

国立国語研究所学術情報リポジトリ

日本語でだいじょうぶ 語彙・文型表

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-02-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 国立国語研究所 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00003130

日本語教育映像教材 初級編

日本語でだいじょうぶ

語彙・文型表

独立行政法人 国立国語研究所

日本語教育映像教材 初級編
日本語でだいじょうぶ
語彙・文型表

独立行政法人国立国語研究所

日本語教育映像教材 初級編

「日本語でだいじょうぶ」

語彙・文型表

〈目次〉

利用の手引き	i
ユニット・セグメント一覧	v
語彙・文型表	1
固有名詞表	231
巻末資料	245
巻末資料について	247
あいさつ表現	248
動詞に接続する表現—活用形別一覧—	258
可能の動詞	261
自動詞	262
他動詞	263
形容詞	264
形容動詞	267
国立国語研究所監修・編集の教材・参考図書	
関係者一覧	

利用の手引き

1. 『日本語教育映像教材 初級編「日本語でだいじょうぶ」』について

『日本語教育映像教材 初級編「日本語でだいじょうぶ」』が主に想定する用途は、先に刊行した関連教材に記したとおり、次の3点である。

- (1) 言語構造に関する知識を実際の言語使用場面の中で確認すること。
- (2) さまざまな場面状況の中でことばがどんな働きをするかを知ること。
- (3) ことばの運用を含めた適切な対人行動の例を観察すること。

『初級編』関連教材シリーズは、『シナリオ集』『語彙表』『解説書』が既刊である。『シナリオ集』には、教材の概要に関する解説と学習者が使用するためのシナリオが掲載され、ここで一つ一つのせりふに付された文番号が、他の関連教材でも一貫して用いられている。『語彙表』では、言語形式の出現箇所を文脈とともに示している。『解説書』は、(1) 非言語行動および映像中に見られる事物に関する情報、(2) 「単位方略」と談話の構造に関する情報、これら2種類の情報を検索するための資料である。

それらに続く本書『語彙・文型表』は、語彙だけでなく、連語・連句などを含む日本語教育における文型や表現を広く取り上げ、使用場面と文脈での用法を簡便に記述しており、教授者が授業設計の際に利用することのできる基本的な資料として作成した。

なお、本書は『日本語教育映像教材 初級編「日本語でだいじょうぶ」』に登場する語彙と文型のみをとりあげており、それらの機能・用法のすべてを網羅しているものではない。

2. 本書の構成と使い方について

(1) 構成

本書は、語彙・文型表、固有名詞表、巻末資料から構成され、それぞれに収めた内容は次のとおりである。

語彙・文型表：『日本語教育映像教材 初級編「日本語でだいじょうぶ」』のせりふの中のすべての語彙を五十音順に配列し、注意すべき文型や文法事項を表した。

固有名詞表：『日本語教育映像教材 初級編「日本語でだいじょうぶ」』のせりふの中に見られる実在の固有名詞（例：日本）および架空の固有名詞（例：道南情報<架空。ストーリーIVに登場する、深沢良昭が就職する会社の名。>）を収めた。

巻末資料：授業設計のための資料として以下のリストを収めた。

○あいさつ表現

(いわゆる一般的なあいさつのことばとして定型化・固定化したものにとどまらず、相手とのコミュニケーションを円滑に進めていくために用いられる表現をカテゴリー化して示した。)

○動詞に接続する表現—活用形別一覧—

○可能の動詞

○自動詞

○他動詞

○形容詞

○形容動詞

(2) 見出しのたて方と表示形式

①見出しは原則として単純語の単位で載せる。ただし、以下の場合には、合成語（複合語・派生語）の単位で見出しとした。

- 1) 合成語の前要素が単独で使用されにくい場合。(例：「医務室」)
- 2) 合成語の構成要素が区分しがたい場合。(例：「小学校」「火曜日」)
- 3) 合成語の各構成要素(例：「固有名詞」の「固有」と「名詞」)を見出しとすると、そこに含まれる用例が、全てもとの複合語(例：「固有名詞」)に限られる場合。
- 4) 「お～さん」の形で、教育現場では一語扱いすることが多い場合。
(例：「お医者さん」「お母さん」)
- 5) コ・ソ・ア・ドを含む表現のうちで、特定の語との結びつきが強い場合。
(例：「この間」)

②見出しとして立てたもので、接尾辞部分(例：「水族館」の「館」)を共有する他の項目(例：「図書館」)がある場合には、その共有する部分(例：「館」)の用例の中にも重複して挙げている。これは、同じ接尾辞部分を用いた語を一覧できることにより、教師の授業設計時の便宜を図ったためである。

例：「すいぞくかん」と「としょかん」の用例は「かん」の見出しの用例としても挙がっている。

すいぞくかん 水族館 →**関連かん**

seg.12-001 あの三角の屋根が**水族館**です。

(以下用例省略)

としょかん 図書館 →**関連かん**

seg.13-023 **図書館**にも無いんですか。

かん 館

seg.12-001 あの三角の屋根が**水族館**です。

seg.13-023 **図書館**にも無いんですか。

(以下用例省略)

③形容動詞(ナ形容詞)は語幹の部分だけを見出しとした。また、巻末資料に形容動詞の一覧を付した。

④語形が音変化などで、複数あるものについては、親見出しに「標準形/音変化した形」の形式で載せた。

例：やはり/やっぱり

⑤音変化した形は、見出しも立てているが、用例は標準形の項目で参照されたい。

例：あんまり →あまり/あんまり

⑥見出しは、はじめにひらがな表記を示した。ただし、通常カタカナで表記されるものは、カタカナで表示した。一般的に漢字表記も用いられるものは、ひらがな・カタカナ表記に続いて表示した。用例の表記は、『解説書』に従っている。なお、用例中にはひらがな表記のものしかない場合でも、見出しには漢字も併記してある。

例： **さま** 様

seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸しますので、足袋は**お客さま**の方で用意していただけますか。

seg.27-019 ええと、**お客さま**とお食事にいらっしやいました。

⑦見出しでは、品詞の種類を以下のように [] で示している。

[補助]：補助動詞 [助動]：助動詞 [格助]：格助詞 [副助]：副助詞
[接助]：接続助詞 [並助]：並列助詞 [終助]：終助詞

ただし、同形の見出し語で、漢字による区別がない場合は、識別のために上記に加えて次の品詞情報も付した。

[動]：動詞 [名]：名詞 [代名]：代名詞 [形名]：形式名詞
[準体]：準体助詞 [副]：副詞 [感]：感動詞 [連体]：連体詞
[接辞]：接辞 [接]：接続詞

例： あれ [代名]
 あれ [感]

⑧同形の見出し語で、漢字表記・品詞情報による区別がない場合は、見出しの後ろに数字を付した。

例： やる1 「与える」の意
 やる2 「する」の意

(3) 用法の区分

①教授者が授業設計の際に有用と思われる項目については、用法の区分を行った。すべての語彙・文型に用法の区分や解説を付したわけではない。

②本書は『日本語教育映像教材初級編「日本語でだいじょうぶ」』のせりふに登場する用例のみを扱ったものである。そのため語彙・文型、用法の区分等は、すべて『日本語教育映像教材初級編「日本語でだいじょうぶ」』に現れたものだけであり、すべての用法を網羅するものではない。この点で辞書や文型辞典とは性質を異にしている。

③見出しの項目内で分類が必要な場合は、数字を打って示す。分類は基本的に意味によって行った。

例：(用例は省略)

から [格助]

1. 移動など動作の起点や基準となる場所を表す。
2. 物、情報などの出どころを表す。
3. 原料を表す。
4. 始まりの時を表す。

④◆◇で示すものは、連語・連句などを含む、いわゆる「文型」とされるものや、その他にある程度決まった形や、特殊な使い方など、他と区別して取り上げた方が良くと思われるものを、適宜説明を加えて示したものである。

◆：生産性が高い定型表現。いわゆる文型。

例：する

◆～たり～たりする

◆～にする／～ことにする →関連こと (～ことにする)

◇：1) 定型表現

例：お →関連ご

◇おじゃまします

◇おねがいます／おねがいたします

◇おまたせしました

2) 定型表現としては取り上げにくいですが、授業設計の際に他の用例と区別した方が良く
いと考へ、解説の形で表したものを。

例：て **【接助】 1**

- ◇ 2つの動作・行為が時間の継起にしたがって行われる。
- ◇ 2つの状態を並べる。
- ◇ 状況を示す。

⑤注意すべき活用形、派生形などはく > で区別した。

例：(用例は省略)

おおきい 大きい

- <おおきさ> → **関連**さ
- <おおきな>

⑥文型の中で当該箇所に出現する語の文法情報を [] で示したのものがある。

例：**【動作性名詞】** いく

⑦他の見出し語に、特に**関連**があり、参照を勧めたい項目には → **関連** のマークをつけてある。

例：**ご 御** → **関連**お

(4) 用例について

①用例には、はじめにシナリオ中の出現位置を示すセグメント番号と文番号を次のように付した。セグメント番号と文番号は『シナリオ集』に一致しているので、より広い文脈を見る必要がある場合などは、『シナリオ集』を参照されたい。

例：seg.06-009 お医者さんですか?セグメント6の9番目のせりふ
 ↑ ↑
 セグメント 文番号

『シナリオ集』では、各せりふにセグメントごとの通し番号で文番号が示されている。各ユニットおよびセグメントのタイトル等は、vページの表のとおりである。

②用例中の表記は、『解説書』に従っている。『シナリオ集』では、使用漢字の制限等を行っているので、本書での表記とは一致しない場合がある。

③下線は以下の部分に付けた。

- 1) 見出し相当部分
- 2) ◆◇相当部分
- 3) 用法説明中「～の形」と挙げたものの相当部分

例：

いう 言う

2. 「**という**」などの形で、**名称・内容などを示す。**

seg.02-004 あ、た、よんにいというのが行きます。
(以下用例省略)

日本語教育映像教材初級編「日本語でだいじょうぶ」
 ユニット・セグメント一覧

ユニット1 よろしくお願ひします		
セグメント	タイトル・サブタイトル	所属ストーリー
1	遅刻 ー尋ねるー	[I 勉強 (a)]
2	新しい友達 ーお礼を言うー	[II 友達 (a)]
3	忙しい一日 ー指示するー	[III 仕事 (a)]
4	日本ははじめてです ー紹介するー	[I 勉強 (a)]
5	この次は来月 ー約束するー	[III 仕事 (b)]
6	ぼくがおごります ー親しくなるー	[II 友達 (b)]
7	私の町	[映像素材 (a)]
8	待ち合わせ ーおしゃべりー	[I 勉強 (c)]
9	プチトマト! ー買物ー	[II 友達 (c)]
10	お魚はちょっと ーいつしよに作るー	[II 友達 (d)]
ユニット2 よくわかりました		
セグメント	タイトル・サブタイトル	所属ストーリー
11	川で ー出会うー	[IV 恋人 (a)]
12	船に乗ってみますか ー案内するー	[III 仕事 (c)]
13	お茶にします ーアドバイスー	[II 友達 (e)]
14	お礼状? ー教わるー	[I 勉強 (d)]
15	実は …… ー報告するー	[III 仕事 (d)]
16	よくわかりません ーあきらめるー	[II 友達 (f)]
17	それで OK ! ー説明するー	[III 仕事 (e)]
18	就職 ー様子をきくー	[IV 恋人 (b)]
19	校外学習 ー話し合うー	[I 勉強 (e)]
20	花火	[映像素材 (b)]

ユニット3 とてもいいですね

セグメント	タイトル・サブタイトル	所属ストーリー
21	海の底 -ことばで表す-	[II友達 (g)]
22	少々お待ちください -応接-	[III仕事 (f)]
23	これはどうですか -相談する-	[I勉強 (f)]
24	静かに！ -うわさ語-	[I勉強 (g)]
25	卒業コンサート	[IV恋人 (c)・映像素材 (c)]
26	ふりそで -教わる-	[I勉強 (h)]
27	ソトかウチか -敬語-	[III仕事 (g)]
28	お祝いです -贈り物-	[IV恋人 (d)]
29	私の原稿は -行き違い-	[II友達 (h)]
30	さよならですか -伝える-	[IV恋人 (e)]

ユニット4 また会いましょう

セグメント	タイトル・サブタイトル	所属ストーリー
31	うまく書けました -筆で書く-	[I勉強 (i)]
32	お通夜 -気持ちを表す-	[II友達 (i)]
33	いやだよねえ -あいづち-	[III仕事 (h)]
34	すれ違い -事情を話す-	[IV恋人 (f)]
35	子供部屋	[映像素材 (d)]
36	インタビュー -聞き手と話し手-	[I勉強 (j)]
37	まだ痛いですか -お見舞い-	[IV恋人 (g)]
38	夢なんです -希望を述べる-	[IV恋人 (j)]
39	決めました -決意を述べる-	[II友達 (k)]
40	これからも…… -退院-	[IV恋人 (h)]

※「ストーリー」については、『シナリオ集』を参照のこと

語彙・文型表

あ

- seg.01-007 あ、小学校ですか。
 seg.03-060 あ、これかな。
 seg.05-022 あ、ええ、ヤングトラベルの江口と申しますが、
 seg.08-001 あつ、ごめんなさい。
 seg.09-008 それから、ニンジンと、ええと、あ、プチトマト、ありますか？

以下セグメント番号一文番号のみ

seg.01-027	seg.02-004	seg.02-006	seg.02-007
seg.02-027	seg.02-045	seg.03-021	seg.03-049
seg.03-062	seg.05-001	seg.05-005	seg.05-008
seg.06-002	seg.08-014	seg.09-003	seg.09-009
seg.09-012	seg.09-020	seg.09-026	seg.10-005
seg.10-009	seg.10-010	seg.10-014	seg.10-020
seg.10-023	seg.10-036	seg.10-037	seg.12-014
seg.12-017	seg.12-026	seg.13-004	seg.13-005
seg.13-014	seg.13-035	seg.13-049	seg.14-020
seg.14-029	seg.17-002	seg.17-028	seg.18-004
seg.19-008	seg.21-012	seg.21-019	seg.21-034
seg.21-043	seg.21-048	seg.22-002	seg.22-005
seg.22-016	seg.22-020	seg.22-029	seg.23-004
seg.23-018	seg.24-019	seg.26-004	seg.27-018
seg.27-020	seg.28-033	seg.31-018	seg.32-042
seg.34-002	seg.34-003	seg.36-005	seg.37-023
seg.37-031	seg.40-010	seg.40-015	seg.40-016

ああ

- seg.01-009 ああ、それじゃあ、あの角を右に曲がって、
 seg.01-034 ああ、そうですか。
 seg.05-035 ああ、あのインド料理？
 seg.20-006 ああ、疲れた。
 seg.34-031 あーあ。がっかり。

以下セグメント番号一文番号のみ

seg.01-022	seg.03-003	seg.03-039	seg.03-050
seg.03-061	seg.03-064	seg.05-024	seg.05-052
seg.06-045	seg.08-017	seg.08-024	seg.09-002
seg.11-001	seg.11-005	seg.13-002	seg.13-027
seg.16-035	seg.16-038	seg.17-003	seg.18-015
seg.20-012	seg.24-001	seg.27-013	seg.28-008
seg.28-039	seg.29-002	seg.29-022	seg.29-024
seg.30-025	seg.31-013	seg.31-016	seg.31-028
seg.32-004	seg.32-023	seg.33-025	seg.33-037
seg.33-052	seg.34-019	seg.34-026	seg.34-028
seg.36-023	seg.36-029	seg.37-003	seg.37-019
seg.37-025	seg.38-002		

あいさつ

- seg.08-026 元旦には、うちへあいさつに来るでしょう？
 seg.08-027 ええ、保証人にはごあいさつしなくちゃ。
 seg.10-028 純子、ごあいさつは。

アイスクリーム

- seg.12-008 アイスクリームに、焼きそばに、ハンバーガー、……。

あいだ 間 →このあいだ／こないだ

あう 遭う

seg.37-011 ねえ、どうして事故にあったんですか。

あう 会う

seg.38-024 11時にあう約束です。

<あえる>

seg.30-013 じゃ、もうあえませんか。

seg.34-039 じゃ、あえる？

seg.39-020 朴さんにあえなくなると、寂しいなあ。

あか 赤

seg.26-023 やはり、あちらのあの方がおきれいですかしら。

あかい 赤い

seg.04-037 パチャリーさん、顔があいわね。

あき 秋

seg.20-007 あの虫が鳴いていました。

あきらめる 諦める

seg.18-019 じゃあ、歌手はあきらめるんですか？

あく 開く

seg.07-008 この店はいつもあいています。

あく 空く

seg.15-023 それで、部屋はあいてないの？

seg.15-025 高松ならまだあいているようですが。

あけましておめでとう 明けましておめでとう

seg.08-029 じゃ、芳子さんのかわりに、あけましておめでとうございまーす。

あける 開ける

seg.14-012 あけてみてください。

seg.26-015 こういうふうにとあけるんですね。

あげる 上げる／挙げる

seg.19-039 では、手をあげて決めましょう。

seg.19-040 まず、日光へ行きたい人は、手をあげてください。…

あげる

seg.14-001 これ、あげます。

あさ 朝

seg.22-003 今日は、あから出かけてる。

seg.27-001 それで、スキー場にあいたんですけど、次のあ、熱が出てしまって。

seg.29-030 だけど、私もあしたのあまでに出さなければならないんですよ。

seg.29-031 えっ、あしたのあ……

◇あさごはん →関連ごはん

seg.20-025 お寺の人といっしょにあごはんを食べました。

◇あさはやく

seg.32-003 あ早くごめんなさい。

あさつて

seg.13-036 ええと、あさつて、どうですか。

あし 足

seg.37-026 足は、骨が折れてて。

あした 明日

seg.22-006 あしたは。

seg.24-027 あした、学校できいてみましょう。

seg.29-030 だけど、私もあしたの朝までに出さなければならぬんですよ。

seg.29-031 えっ、あしたの朝……。

seg.37-014 深沢さん、明日、もう一度検査をしますから、午前中に。

あせる 焦る

seg.40-008 焦らないほうがいいよ。

あそこ

seg.03-038 はい、あそこです。

seg.21-016 ほらほら、あそこ。

あそぶ 遊ぶ

seg.02-042 今度、遊びに来てくださいよ。

seg.07-016 子供は嫌いではありませんけど、今日は遊びません。

seg.08-011 芳子さん、あそびに行きたいでしょう。

seg.19-036 近くの海岸で遊ぶこともできます。

seg.30-016 ……夏休みには、遊びにきて。

あたし →わたし/あたし

あたたかい 暖かい

seg.07-027 暖かい！

あたま 頭

seg.32-027 いや、それより、……なんだか、頭の中がからっぽになったみたいで。

seg.37-030 頭は？

あたらしい 新しい

seg.15-030 エレンさんは、新しいスケジュール表の用意を頼む。

seg.23-012 できるだけ新しいのを……。

seg.38-018 新しい教え方を勉強できるようにね。

あちら

seg.26-023 やはり、あちらの赤の方がおきれいですかしら。

あつい 暑い

seg.14-001 毎日暑いですねえ。

あつい 熱い

seg.04-039 少し体が熱いです。

あつめる 集める

seg.19-031 たぶん、一人2000円くらい集めなければなりません。

あと 後

- seg.05-060 ピーという音の後にメッセージをお入れください。
seg.18-026 そのあと、どこへ行くことになるかわからない。

◇あとで

- seg.05-048 じゃ、あとでね。
seg.12-022 あとで案内しますよ。
seg.26-004 あ、あとですそを持ち上げるんですよ。
seg.38-026 え、後でお電話します。

あと

- seg.03-027 あと、ここに写真が入ります。
seg.10-009 あ、あと、しょうがとにんにくもでしょ？
seg.12-020 ペンギン、イルカ、シロクマ、あとは魚ですね。
seg.23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ているでしょう。
seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客さまの方で用意していただけますか。
seg.26-034 あと、留め袖とか、訪問着とか、付け下げとか、いろいろございますけど。

◇あと [数量を表す語]

- seg.28-030 あと、10秒。
seg.37-008 あと二、三日は歩いちゃいけないって。
seg.37-010 あと十日くらいじゃないかなあ。

あなた／あんた

- seg.35-010 あんたが倒したの？

あの [連体]

- seg.01-009 ああ、それじゃあ、あの角を右に曲がって、
seg.01-010 あのごみのところですか。
seg.05-035 ああ、あのインド料理？
seg.12-001 あの三角の屋根が水族館です。
seg.18-007 今日あの広告会社ですか。
seg.18-025 あの会社に就職したら、たぶん、研修は札幌だろうけど。
seg.24-032 そうだ、あのビルの中においしいロシア料理の店があるんです。

あの／あのう [感]

1. 相手との接触のきっかけをつくる。

- seg.01-019 あのう……、
seg.02-001 あのう、……。
seg.02-009 あのう、すみません、おつり、ありますか。
seg.02-014 あのう、これ、よかったらどうぞ。
seg.04-012 あのう。
seg.13-003 山田さん、あのう、……。
seg.31-036 あのう……これ、なんて書いてあるんですか。

2. 質問・提案など相手への働きかけの前置きとして用いる。

- seg.02-025 あのう、いつもこのバスですか。
seg.02-032 あのう、南海大学の方ですか。
seg.05-051 あのう、ATAのキムさんとの打ち合せですが。
seg.09-001 あの、このくらいの小さいトマト、なんと言いますか。
seg.09-034 あのう、つまらないものですが。

- seg.10-015 あの、切る大きさは？
seg.13-047 あのう、お茶はどうでしょう。
seg.14-019 あのう、それ、……、ええっと、お花を……
seg.15-012 課長、あのう、11月の四国ツアーなんですけど、
seg.16-020 あのう、ハングルが使えるのではありませんか。
seg.22-026 あのう、谷山さん、いらっしゃる？
seg.23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているんです
が。
seg.28-036 あの、これ……

3. フィラーとして用いる。

- seg.01-033 あのう、電車を間違えて……。
seg.02-006 あ、あの、多いという字です。
seg.04-025 あのう、日本の大学に入りたいです。
seg.15-014 あのう、徳島のホテルに予約金を払うのを忘れまして、
seg.19-014 あのう、この間、友達が水族館に行ったんです。
seg.22-016 あ、今日ですね、あのう、2時のお約束だったんですが……。
seg.27-012 あのう、ですとか、はいとかって、言わなくてもいいんじゃない。
seg.34-002 あ、あのう深沢ですが、亜紀子さん……。

あぶら 油

- seg.10-036 あ、ごま油は最後に。

あまり／あんまり

- seg.10-014 あ、お魚は、あんまり触ったこと、ないんです。
seg.33-011 若い人は、あんまりいないかなあ。
seg.36-027 それにね、あまり授業に出ない学生がいるんですね。
seg.36-031 あんまり勉強していない。
seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないん
じゃないかと思えますね。

あめ 雨

- seg.07-002 まだ、雨が降っています。
seg.07-018 雨はやみました。
seg.19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところが
いいと思うんです。
seg.19-019 近いし、雨が降っても行けるし……、勉強になりますよね。
seg.19-025 雨が降ったらどうするんですか。
seg.19-026 雨は降らないと思います。
seg.19-027 雨が降ったら、日光でポーリングをしましょう。
seg.19-035 近いし、雨が降ってもだいじょうぶです。

あら

- seg.05-030 あら、どうしたの。
seg.06-023 あら、いいのお？
seg.14-005 あら、わたし行ったことがないわ。
seg.14-009 あらあ、どうもありがとう。
seg.14-045 あら、もう5時。
seg.22-032 あらあ、じゃあ、またかけます。
seg.31-031 あら、仮名ですか。

あらう 洗う

- seg.10-030 先に手を洗ってきなさい。

ありがとう／ありがとうございます／ありがとうございました

<ありがとう>

seg.14-009 あらあ、どうもありがとう。seg.17-029 どうもありがとう。seg.28-040 ありがとう。seg.37-020 ……どうもありがとう。

<ありがとうございます>

seg.01-015 毎度ご利用くださいませ、ありがとうございます。seg.02-008 どうもありがとうございます。seg.02-020 ありがとうございます。seg.09-037 ありがとうございます。seg.23-023 はい、ありがとうございます。seg.32-013 どうもありがとうございます。seg.32-018 ありがとうございます。

<ありがとうございました>

seg.01-014 ありがとうございました。seg.01-030 どうもありがとうございました。seg.02-022 どうもありがとうございました。seg.05-018 ありがとうございました。seg.09-022 ありがとうございました。seg.14-035 ええっと……、その節はありがとうございました。seg.16-002 どうもありがとうございました。seg.16-039 ありがとうございました。seg.23-033 どうもありがとうございました。seg.36-012 ありがとうございました。

ある [動]

seg.01-012 少し行って、左側にあります。seg.02-009 あのう、すいません、おつり、ありますか。seg.02-011 細かいのありませんか。seg.03-015 これ、どのくらいあるんですか。seg.03-061 ああ、ありました。seg.07-006 きれいな花がたくさんあります。seg.07-013 そば屋があります。seg.09-008 それから、ニンジンと、ええと、あ、プチトマト、あります？seg.09-020 あ、7円あります。seg.12-009 もう少し落ち着いて食べられるところはありませんか。seg.12-010 ええと、レストランは山の向こうに4軒あります。seg.13-022 ちょっとほしい本があるんですが、もう売ってないらしいですよ。seg.13-026 古本屋ってどこにあるんでしょう。seg.13-027 ああ、神保町に行けば、たくさんありますよ。seg.14-047 なんにもありませんけど。seg.14-049 なんにもないけど、いろいろあるんですよ。seg.15-020 ええ、それが、先週、出張があつたり、えっ、いろいろと……。seg.16-020 あのう、ハングルが使えるのはありませんか。seg.16-024 パソコンにワープロソフトを乗つける形なら、使えるのがあるかもしれませんが。seg.18-004 あ、キウイのワインがある。seg.18-010 どこにあるんですか。seg.19-022 日光には有名な神社があります。seg.19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。seg.20-026 部屋の隅には、仏壇がありました。seg.21-017 わりに大きくって、銀色で、しっぽの方に黄色い線がある。

- seg.23-007 うーん、輸入という、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。
- seg.23-027 貸し出しカードはありますね。
- seg.24-032 そうだ、あのビルの中においしいロシア料理の店があるんです。
- seg.29-014 僕も、ちょっと書かなきゃならない原稿があるんですよ。
- seg.32-017 何かお手伝いすることがあったら、言ってください。
- seg.33-047 たしかに、ちょっとにおいはあるけどお。
- seg.33-051 まあ、どこの国にも、変わった食べ物あるから。
- seg.36-039 たとえば、タイはどこにあるか、知ってます？
- seg.04-036 熱があります。
- seg.04-041 熱があるわ。
- seg.08-017 ああ、何も予定はありません。
- seg.13-050 中国のお茶は日本でも人気ありますよ。
- seg.27-004 計ってみたら、8度3分あったんです。
- seg.30-006 ……その前にね、ちょっと話あるんだ。
- seg.38-023 いえ、朴さんが話あるっていうんで。

◆～たことがある

→関連こと ([動詞辞書形] ことがある / [動詞辞書形] ことがない・～たことがある / ～たことがない)

- seg.19-037 わたしはその水族館へ行ったことがありますから、もういいです。
- seg.19-038 でも他の人は行ったことがありません。

◆ [動詞辞書形] ことがある

→関連こと ([動詞辞書形] ことがある / [動詞辞書形] ことがない・～たことがある / ～たことがない)

- seg.26-026 芳子さんは着物を着ることがありますか。
- seg.26-027 いいえ、ほとんどありませんね。

ある [補動]

◆～てある →て[接助]2 (～てある)

◇～ありません

- seg.07-016 子供は嫌いではありませんけど、今日は遊びません。
- seg.26-009 ま、そんなにたくさんじゃありません。
- seg.36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の關係のことばとか、

あるく 歩く

- seg.13-029 ええっと、水道橋の駅から……歩いて、10分くらいですね。
- seg.37-008 あと二、三日は歩いてちゃいけないって。

アルバイト

- seg.33-032 ……でも、わたしたちは、アルバイトだから。

あれ [代名]

- seg.11-004 あれ、民謡ですか。
- seg.21-012 あ、あれ、きれいねえ。
- seg.21-021 ええ？ あれがシマアジ。
- seg.21-023 あれは、マダイでしょう。
- seg.21-034 あ、あれ、日本語で何と言いますか。
- seg.21-035 え、あれですか。
- seg.33-005 あれって、なんか、はずかしいよねえ。

あれ [感]

seg.20-024 あれ, いつ寝ちやっただらう。

seg.28-032 あれ, あっこ。

あわせる 合わせる

seg.26-025 ちょっと, 帯を合わせてみましょうね。

あんた →あなた／あんた

あんない 案内

seg.12-022 あとでご案内しますよ。

seg.22-021 応接室へご案内して。

あんまり →あまり／あんまり

いい →よい/いい

いいえ/いえ/いや

1. 否定を表す。

- seg.02-016 いえ、いいですから。
- seg.02-021 いいえ。
- seg.02-024 いいえ、いいんですよ。
- seg.02-045 あ、いや、それはもういいですよ。
- seg.04-034 いいえ、大丈夫です。
- seg.05-017 いえいえ。
- seg.06-010 いえ、看護婦です。
- seg.06-017 いや、まだ。
- seg.08-003 いいえ、わたしも今来たところですから。
- seg.16-008 いや、別に考えていません。
- seg.22-035 いえっ、結構です。
- seg.26-027 いいえ、ほとんどありませんね。
- seg.28-015 いやっ、お財布！
- seg.29-010 いえ、日本語としておかしいところだけでいいですから。
- seg.29-019 いえ、火曜日なら大丈夫です。
- seg.30-014 いや、そんな……。
- seg.32-023 ああ、いえ。
- seg.32-027 いや、それより、……なんだか、頭の中がからっぽになったみたいで。
- seg.34-036 いや、それがね、
- seg.36-017 いや、その、勉強はむずかしいですか。
- seg.37-034 いやあ、僕が間違えたせいだから。
- seg.38-023 いえ、朴さんが話があるっていうんで。
- seg.39-012 いえ、数学とか理科とか社会とか、ね。
- seg.40-015 あ、いや、いいんですよ。

2. 否定の意味はなくフィラーとして用いる。

- seg.29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。
- seg.37-012 え、いや、……ちょっと、待ち合わせに遅れそうになって。
- seg.38-004 いやあ。いろいろ大変だったでしょう。
- seg.40-028 いやあ、失敗したよ。

いう 言う

1. ことばを発する、または、なにかを伝える。

- seg.04-033 先生に言いましょうか。
- seg.05-034 この前言った店さあ、行ってみようよ。
- seg.06-041 それはもちろん日本料理が好き、と言った方がいいですね。
- seg.27-012 あのう、ですとか、はいとかって、言わなくてもいいんじゃない。
- seg.27-021 もどったら、電話するように言ってください。
- seg.29-034 ええ、山田さんが火曜日って言ってたから……。
- seg.32-017 何かお手伝いすることがあったら、言ってください。
- seg.36-021 友達ができないって、言ってましたね。
- seg.38-023 いえ、朴さんが話があるって言うんで。
- seg.39-004 朴さんはね、この大学をやめるって言うんです。

2. 「という」などの形で、名称・内容などを示す。 →**関連**と/って

- seg.02-004 あ、た、よんにいというのが行きます。
- seg.02-006 あ、あの、多いいという字です。
- seg.02-038 国語学科の山田といいます。

- seg.05-060 ピーという音の後にメッセージをお入れください。
 seg.09-001 あの、このくらいの小さいトマト、なんと言いますか。
 seg.17-023 よし、じゃあ、送信というのを押して。
 seg.19-002 校外学習というのは、学校の外で勉強するということです。
 seg.19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。
 seg.21-014 なんていう魚かしら。
 seg.21-034 あ、あれ、日本語で何と言いますか。
 seg.26-014 抜いて、っていうのは……。
 seg.26-031 これは、振り袖っていうんですか。
 seg.38-015 それ、教育行政っていうわけですね。
 seg.39-011 ええと、言語教育っていうことですか。
 seg.39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表現すればわかりやすいか、といったことです。

3. 「[名詞]という」となどの形でとりあげ、それについて述べる。

- seg.16-029 ソフトっていうと、どんな。
 seg.23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。

いえ 家

- seg.20-002 その日は友達のいえに泊めてもらおうつもりでしたが、道がわからなくなってしまうました。

いえ → いいえ / いえ / いや

いがい 以外

- seg.05-055 来週は、水曜日以外は大丈夫。

いかが → 関連 どう

- seg.05-007 ええと、5日はいかがですか。
 seg.05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。
 seg.05-037 6時に新宿でいかがでしょうか。
 seg.05-043 ええ、南口の、ええ、改札口ではいかがでしょうか。
 seg.16-017 じゃあ、これはいかがですか。
 seg.36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヵ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょうか。
 seg.36-013 それでは、パチャリーさんはいかがですか。
 seg.36-026 その辺、張さんはいかがですかあ。

いきおい 勢い

◇いきおいよく

- seg.31-028 ああ、勢いよく書いてしまえばだいじょうぶですよ。

いく／ゆく 行く

1. 単独で、移動を表す。

- seg.01-012 少し行って、左側にあります。
 seg.02-003 すいません、このバスは南海大学へ行きますか。
 seg.02-004 あ、た、よんにいというのが行きます。
 seg.04-042 医務室へ行ったほうがいいですね。
 seg.04-044 え、じゃ、張さん、いっしょに行ってください。
 seg.05-034 この前言ってた店さあ、行ってみようよ。
 seg.07-025 どこへ行ってたの、1週間も。

- seg.08-012 ええ、行くつもりです。
 seg.09-006 先に八百屋へ行きましょう。
 seg.12-028 どこへ行くんですか。
 seg.13-027 ああ、神保町に行けば、たくさんありますよ。
 seg.13-032 じゃ、行ってみます。
 seg.13-033 ぼくも、よく行くんですよ。
 seg.13-034 今度いっしょに行きましょうか。
 seg.14-004 張さん、夏休みに信楽へ行ったんですって。
 seg.14-005 あら、わたし行ったことがないわ。
 seg.18-003 行こうか。
 seg.18-023 ……北海道、行っちゃうんですか。
 seg.18-026 そのあと、どこへ行くことになるかわからない。
 seg.19-004 みなさん、どこへ行きたいですか。
 seg.19-014 あのう、この間、友達が水族館に行ったんです。
 seg.19-021 わたしたちは、日光へ行くのがいいと思います。
 seg.19-037 わたしはその水族館へ行ったことがありますから、もういいです。
 seg.19-038 でも他の人は行ったことがありません。
 seg.19-040 まず、日光へ行きたい人は、手を上げてください。
 seg.21-055 わたしが行ってるスクール、紹介しましょうか。
 seg.24-004 後藤先生は、外国へ行ってしまうそうです。
 seg.24-010 2月の終わりに行ってしまうんです。
 seg.24-017 先生が行きたいなら、しかたがないでしょう。
 seg.24-026 外国へ行く前だから、とても忙しいはずですよ。
 seg.27-025 行っております、かなあ。
 seg.28-022 いっしょに北海道行きたいでしょう。
 seg.30-008 実はね、札幌の本社へ行くことになっちゃったんだ。
 seg.36-016 毎日行っています。
 seg.36-019 それから、寮が遠くて、大学へ行くだけでつかれてしまいます。
 seg.39-006 来月からアメリカへ行きます。
 seg.40-025 行こう。

<いける>

- seg.19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。
 seg.19-019 近いし、雨が降っても行けるし……、勉強になりますよね。

◆【動作性名詞】にいく

- seg.06-044 この次は中華料理、食べに行きましょうよ。
 seg.08-011 芳子さん、あそびに行きたいでしょう。
 seg.08-019 わたしは、大みそかからバリ島へおよぎに行くんです。
 seg.34-025 気になって、下へ見にいったの。

2. ものごとの進展状況を表す。

- seg.31-014 うまくいきませんね。

いく 【補助】

- ◆～ていく →て[接助]2 (～ていく)

いくつ

- seg.32-032 おいくつでしたっけ。

いくら

- seg.09-011 じゃ、おいくらですか。

いけない

seg.37-008 あと二、三日は歩いちゃいけないって。

いけん 意見

seg.19-001 来月の校外学習について、みなさんの意見を聞きます。

seg.19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。

いそがしい 忙しい

seg.05-016 どうも、お忙しいところを。

seg.24-026 外国へ行く前だから、とても忙しいはずですよ。

いそぐ 急ぐ

seg.07-012 急ぎます。

seg.29-013 今日は、金曜だから、急ぎますね。

seg.29-020 じゃあ、ちょっと急ぎますから、これで。

◇いそいで

seg.03-011 このパンフレット、急いで送ることになったんですよ。

seg.15-010 急いで部屋を探さなくちゃ。

いたい 痛い

seg.37-027 痛いの？

いたす [補動]

seg.05-019 失礼いたしました。

seg.14-039 遅くなって、失礼いたしました。

seg.22-023 失礼いたしました。

seg.22-030 お待たせいたしました。

seg.22-034 何かお伝えいたしましょうか。

seg.22-036 はい、よろしくお願いいたします。

いただきます

seg.10-040 いたきまーす。

seg.14-003 いたきます。

いただく [動]

seg.09-036 じゃあ、いたきます。

いただく [補動]

◆～ていただく →て (～ていただく)

いただける [補動]

◆～ていただける →て (～ていただく)

◆～ていただけますか／～ていただけませんか

→て (～ていただけますか／～ていただけませんか)

いち

seg.02-013 どなたか、1万円、細かくしていただけませんか。

seg.15-012 課長、あのう、1 1月の四国ツアーなんです、

seg.15-036 実は、1 1月の徳島のことなんです、

seg.17-017 じゃあ、番号はね、ええと、よんきゅうゼロなの、ごおにいちいち。

seg.17-019 4, 9, 0, 7, 5, 2, 1, 1。

- seg.17-022 4 9 0 7 5 2 1 1。
seg.20-003 一軒のお寺をみつけたので、中に入っていました。
seg.34-012 私も 2, 3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。
seg.34-018 1階だと思ったんだ。
seg.34-019 ああ、いちばん下は、地下1階なのよ。
seg.38-024 1 1時に会う約束で。

いちおう 一応

- seg.03-023 一応もう、できてます。
seg.12-006 お昼は、一応ここで食べられるんですが。
seg.15-032 一応、部長にも話しとこう。
seg.23-018 あ、でも、一応見てみます。
seg.29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にも頼んでくださいね。

いちど 一度

- seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

◇いちどに

- seg.31-022 それで、一度に下ろさないようにして、動かしてみてください。

◇もういちど →関連もう

- seg.37-014 深沢さん、明日、もう一度検査をしますから、午前中に。

いちばん

- seg.06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。
seg.06-038 王さんは、やはり中国料理がいちばん好きですか。
seg.23-016 工業製品については、これがいちばん詳しいと思いますよ。
seg.34-016 いちばん下がさ、
seg.34-019 ああ、いちばん下は、地下1階なのよ。
seg.38-012 国にとって、人がいちばん大切だと思うんです。

いつ

- seg.04-014 クレイグさんは、いつ日本に来ましたか。
seg.05-003 この次は、いつ東京へ。
seg.20-024 あれ、いつ寝ちゃったんだろう。
seg.24-023 いつにしますか。
seg.29-011 いつまでですか。
seg.30-011 いつまで？
seg.37-009 退院は、いつごろになるんですか。

◇いつか

- seg.14-041 またいつか、おじゃましたいと思います。
seg.32-041 王さん、ずっと気になってたんですけど、……いつかの原稿。

いつか 五日

- seg.05-007 ええと、5日はいかがですか。
seg.05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。
seg.15-006 料金の35%を9月5日までに……。

いつきに 一気に

- seg.31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通して、一気に引きます。

いっしょ

◇いっしょに／～といっしょに

seg.03-050 ああ、チラシの写真、来てるから、原稿といっしょに送って。

seg.04-044 え、じゃ、張さん、いっしょに行ってください。

seg.13-034 今度いっしょに行きましょうか。

seg.20-021 じゃあ、いっしょにやろうか。

seg.20-025 お寺の人といっしょに朝ご飯を食べました。

seg.21-046 わたしも、早くイルカといっしょに泳げるようになりたあい。

seg.21-047 え、イルカといっしょに？

seg.28-022 いっしょに北海道行きたいでしょう。

seg.39-001 山田さん、……ええと、朴さんの話……できたらいっしょに聞いてもらいたいと思うんですが。

いってきます

seg.30-028 いってきます。

いっぱい

seg.15-024 徳島はもういっぱいのようです。

いつも

seg.02-025 あのう、いつもこのバスですか。

seg.07-008 この店はいつも開いています。

seg.07-014 薬はいつもこの薬屋で買います。

seg.09-026 あ、王さんがいつもお世話になりました。

いま 今

1. 現在を表す。

seg.04-019 今まで、どこで日本語を勉強していましたか。

seg.17-004 今ね、浅野交通さんにいるんだけど、ちょっと資料をファックスしてほしいんだ。

seg.17-005 今、わたししかいないんです。

seg.33-015 今の若い人が中年になったら、どうなるのかな。

seg.34-035 今、札幌？

seg.34-040 今、病院なんだ。

seg.39-002 ……今、エスポワールにいるんです。

2. 非常に近い未来を表す。

seg.29-027 今から読ませてもらいます。

3. 非常に近い過去を表す。

seg.08-003 いいえ、わたしも今来たところですから。

seg.27-023 ねえ、今の、いらっしゃいましたでよかった？

seg.29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。

いみ 意味

seg.14-037 その時って意味ね。

いむしつ 医務室 →関連しつ

seg.04-042 医務室へ行ったらほうがいいですね。

いや →いいえ/いえ/いや

いやだ／やだ

- seg.05-038 やだあ、だれか来たの？
 seg.21-010 いやあだ。
 seg.36-002 やあだ、芳子さん、それ、なに？

イラスト

- seg.16-013 イラストが書けるし、カラー印刷とか、機能が多いんですよ。
 seg.16-014 イラストお。
 seg.16-015 ううん、イラストは書かないと思います。

いらっしやいませ

- seg.06-001 いらっしやいませ。
 seg.06-011 いらっしやいませ。
 seg.08-006 いらっしやいませ。

いらっしやる [動]

1. 「いる」の尊敬語。

- seg.22-001 ええっとお、池田さん、いらっしやいます？
 seg.22-013 池田さんは、いらっしやいますでしょうか。
 seg.22-026 あのう、谷山さん、いらっしやる？

2. 「行く」の尊敬語。

- seg.27-019 ええと、お客さまとお食事にいらっしやいました。
 seg.27-023 ねえ、今の、いらっしやいましたでよかった？

3. 「来る」の尊敬語。

- seg.40-010 あ、深沢さん、おうちの方はいらっしやらないんですか。

いらっしやる [補動]

- ◆～ていらっしやる →て[接助]2 (～ていらっしやる)

いりぐち 入り口

- seg.34-012 私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。

いる [動]

- seg.07-021 そこにはいません。
 seg.09-012 あ、いたいた。
 seg.17-004 今ね、浅野交通さんにいるんだけど、ちょっと資料をファックスしてほしいんだ。
 seg.17-005 今、わたししかいないんです。
 seg.18-027 東京にいて。
 seg.19-015 魚がたくさんいて、とてもきれいだったそうです。
 seg.20-023 目が覚めると、ぼくはふとんの中にいました。
 seg.21-004 海の底にいるようですねえ。
 seg.22-007 午前中は、いるはず。
 seg.27-017 谷山くん、どこにいます？
 seg.32-020 中にいますから。
 seg.33-003 酔っ払ってる人がいるじゃない。
 seg.33-011 若い人は、あんまりいないかなあ。
 seg.33-012 学生は、ときどきいるよね。
 seg.36-027 それにね、あまり授業に出ない学生がいるんですね。
 seg.39-002 ……今、エスポワールにいるんです。
 seg.39-007 シカゴの近くの私立大学なんですけど、いい先生がいるんです。

seg.39-016 ……他に指導してくれる人はいないんですか。

いる [補動]

◆～ている →て[接助]2 (～ている)

イルカ

seg.12-020 ペンギン, イルカ, シロクマ, あとは魚ですね。

seg.21-046 わたしも, 早くイルカといっしょに泳げるようになりたあい。

seg.21-047 え, イルカといっしょに?

入れる 入れる

seg.03-046 じゃあ, 封筒に入れて, ラベルを貼って。

seg.05-060 ビーという音の後にメッセージをお入れください。

seg.10-001 ビーフンはね, お湯に入れて。

seg.10-008 入れるものは, にんじんに, たけのこに, ねぎに, とり肉に, ……。

seg.26-018 まず, こうして, 肩にかけてから, 手を入れてくださいね。

seg.31-009 こちらは, 筆を下ろしてから, 真つすぐに払って, 今度は, だんだんに力を入れていって, ここで一度止めて, 少しずつ少しずつ抜いていきます。

seg.31-025 それで, 力を入れるところは, しっかり力を入れて。

seg.33-044 口に入れると, 冷たくて。

いろ 色

seg.21-017 わりに大きくって, 銀色で, しっぽの方に黄色い線がある。

いろいろ

seg.14-049 なんにもないけど, いろいろあるんですよ。

seg.26-034 あと, 留め袖とか, 訪問着とか, 付け下げとか, いろいろございますけど。

seg.38-004 いやあ, いろいろ大変だったでしょう。

seg.40-001 いろいろお世話になりました。

◇いろいろと

seg.15-020 ええ, それが, 先週, 出張があったり, えっ, いろいろと……。

◇いろいろな/いろんな

seg.23-007 うーん, 輸入というと, どんな物を輸入しているかとか, どうやって運ぶかとか, いろいろな問題がありますよねえ。

seg.23-024 あと, その本の参考文献のリストを見ると, もっといろんな本が出ていますでしょう。

seg.39-021 ええ, もっといろんなことを話したかったなあ。

いろんな →いろいろ (いろいろな/いろんな)

いわい 祝い

seg.28-005 これ, 卒業です, じゃない, 卒業祝いです。

いんさつ 印刷

seg.16-013 イラストが書けるし, カラー印刷とか, 機能が多いんですよ。

seg.32-042 あ, 印刷のときに見ていただきました……内田先生に。

インタビュー

seg.36-001 ええ, それでは, ここでみなさんにインタビューをしてみましょう。

う／よう【助動】 → **関連** だろう、でしょう

1. 「～う／よう」「～ましょう」などの形で、提案したり誘ったりする。

- seg.03-066 ちょっと、お茶にしようか。
 seg.04-033 先生に言いましょうか。
 seg.05-034 この前言ってた店さあ、行ってみようよ。
 seg.06-027 じゃあ、ごちそうになりましよ。
 seg.06-029 じゃ、みんな松にしましよ。
 seg.06-044 この次は中華料理、食べに行きましよ。
 seg.07-017 早く帰りましよ。
 seg.08-024 ああ、わたちやいましようか。
 seg.09-006 先に八百屋へ行きましよ。
 seg.10-039 さあ、食べましよ。
 seg.10-047 じゃあ、やりましようか。
 seg.13-034 今度いっしよに行きましようか。
 seg.18-003 行こうか。
 seg.18-005 飲んでみようか。
 seg.19-020 んー、水族館にしましよ。
 seg.19-027 雨が降つたら、日光でボーリングをしましよ。
 seg.19-039 では、手をあげて決めましよ。
 seg.20-021 じゃあ、いっしよにやろうか。
 seg.21-055 わたしが行つてるスクール、紹介しましようか。
 seg.22-034 何かお伝えいたしましようか。
 seg.24-018 先生が出発する前に、パーティーをしましよ。
 seg.24-022 うん、やりましよ。
 seg.24-027 あした、学校できいてみましよ。
 seg.26-025 ちょっと、帯を合わせてみましようね。
 seg.30-023 ええと、そろそろ入りましようか。
 seg.36-001 ええ、それでは、ここでみなさんにインタビューをしてみましよ。
 seg.40-014 じゃあ、荷物、持ちましよう、玄関まで。
 seg.40-025 行こう。

2. 「～う／よう (かな)」「～う／よう (かな) と思う」の形で決心や、心づもりを表す。

- seg.13-024 できれば国へ持つて帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、
 seg.13-051 じゃ、そうしようかな。
 seg.15-032 一応、部長にも話しとこう。
 seg.21-053 僕もやつてみようかな。
 seg.29-006 ええ、これ、教育学部の論文集に出そうと思うんです。
 seg.38-013 だから、教育学をやろうと思つたんです。
 seg.39-018 国へ帰ろうかとも思つたんですけどね。

ううん／んー 考え中であるという態度を表す。否定的な意味合いを持つことが多い。

→ **関連** うん／ううん／ん／んん

- seg.05-010 うん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。
 seg.05-033 うん。
 seg.15-021 うん、自分の仕事には責任を持つてもらわないとね。
 seg.16-015 うん、イラストは書かないと思います。
 seg.16-031 うん、ちよつとわかりませんから、友だに教えてもらつてからにします。
 seg.19-020 んー、水族館にしましよ。

- seg.23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。
- seg.26-035 うーん、どう違うのか全然知らないなあ。
- seg.28-004 うーん、変ね。
- seg.28-007 うーんと、気に入ってくださるといいんですけど。
- seg.33-045 うーん、まあねえ。
- seg.35-006 うーん。
- seg.36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰ってしまって、

うえ 上

- seg.03-053 その机の上の封筒。
- seg.16-028 パソコンの上でワープロソフトを走らせるわけですけど。
- seg.17-009 僕の机の上の山形県のホテルリスト。
- seg.26-006 その上にこれをしめて、帯をしめて、帯締めをしめると。
- seg.31-006 これは、左下からやや右上に。
- seg.34-022 時々は、上の方も見たりしたんだけどね。

うかがう 伺う

- seg.13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。

うける 受ける

- seg.02-050 来年は、大学院を受けるんですか。

うごかす 動かす

- seg.31-022 それで、一度に下ろさないようにして、動かしてみてください。

うごく 動く

- seg.34-027 けっこう動いてたから。

うしろ 後ろ

- seg.26-013 後ろを少し抜いて、

うた 歌／唄

- seg.18-022 ……歌は、続けるよ。
- seg.19-007 わたしは、歌が下手ですから、ボーリングの方がいいです。
- seg.25-002 曲は、南部牛追唄。

うたう 歌う

- seg.11-002 今朝、歌ってたでしょう。
- seg.36-042 はい、歌います。

うち [形名]

◆～うちに

- seg.13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。
- seg.38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。

うち [名]

1. 「家」「家庭」の意味を表す。 →関連いえ

- seg.07-022 ここが僕のうちです。
- seg.08-026 元旦には、うちへあいさつに来るでしょう？

- seg.20-014 このうちの子？
 seg.33-006 自分のうちで飲むならね、いんだけど。
 seg.40-010 あ、深沢さん、おうちの方はいらっしやらないんですか。

2. 自分の所属するところを表す。

- seg.36-030 うちの大学も同じです。

うちあわせ 打ち合せ

- seg.05-051 あのう、ATAのキムさんとの打ち合せですが。
 seg.05-062 打ち合せの件でお電話しました。

うで 腕

- seg.37-025 ああ、腕は、たいしたことない。

ウナギ

- seg.21-029 ウナギとかね。

うまい

- seg.10-043 うまくできましたね。
 seg.31-014 うまくいきませんね。
 seg.31-035 でも、うまく書けていますよ。

うみ 海

- seg.12-025 やっぱり海はいい。
 seg.21-004 海の底にいるようですねえ。

うめ 梅

- seg.06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。
 seg.06-032 じゃあ、わたしは梅にします。

うらやましい 羨ましい

- seg.40-006 深沢さん、うらやましいよ。

うる 売る

- seg.13-022 ちょっとほしい本があるんですが、もう売ってないらしいんですよ。
 seg.21-032 ほら、カレーもタコも、切って売ってるでしょう。

うるさい

- seg.13-002 ああ、教育学部の方は、グラウンドが近いから、ちょっとうるさいでしょう。

うれしい 嬉しい

- seg.20-019 火をつけてやると、女の子はとともうれしそうでした。

うん／ううん／ん／んん →関連ううん／んー

◇相手からの質問・確認・依頼等に対する肯定の応答を表す。

- seg.05-041 うん、いいよ。
 seg.06-051 うん、楽しみにしています。
 seg.09-018 うん、これで全部。
 seg.17-007 うん、大丈夫。
 seg.24-022 うん、やりましょう。
 seg.26-020 うん、きれい。

seg.30-003 うん, ちょっとね。
seg.33-017 うん, まあ, 楽しいですね。
seg.34-020 うん。全然気がつかなかったんだ。
seg.34-030 うん, そうだね。
seg.37-006 うん, まあまあ。
seg.40-020 うん, だいじょぶ。

以下「うん」のみ

seg.03-031	seg.05-049	seg.06-024	seg.15-029
seg.17-013	seg.17-025	seg.18-006	seg.18-008
seg.18-017	seg.27-015	seg.30-005	seg.30-017
seg.30-020	seg.30-027	seg.32-039	seg.34-009
seg.34-032	seg.37-028	seg.40-035	

◇感想や意見などを, 感嘆の気持ちを込めて述べる際に用いられる。

seg.10-041 うん, おいしい。
seg.10-042 うん, おいしい。
seg.26-030 うーん, 二人とも, いいですね。
seg.36-041 うん, もっともっと勉強しなければ。

◇呼びかけに対する応答として用いられる。

seg.15-013 うん。
seg.15-037 うん?
seg.37-002 ん?

◇フィラーやあいづちとして用いられる。

seg.05-031 うん, 今夜さあ, どう?

以下「うん」のみ

seg.22-010	seg.33-035	seg.34-013	seg.34-024
------------	------------	------------	------------

え／ええ

1. 下降音調で、肯定や承諾を表す。

- seg.01-004 ええ、ええ。
 seg.01-008 ええ、ええ、赤松小。
 seg.02-026 ええ、まあ。
 seg.02-033 ええ、今月から研究生になりました。
 seg.04-044 え、じゃ、張さん、いっしょに行ってください。
 seg.08-009 ええ、大学の友達がね、イギリスに留学してるんですよ。
 seg.08-012 ええ、行くつもりです。
 seg.08-027 ええ、保証人にはごあいさつしなくちゃ。
 seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。
 seg.19-012 え、それがいいですね。
 seg.23-008 ええ、特に、東南アジアからの輸入品の種類のことを。
 seg.27-008 ええ、そう。
 seg.28-017 え、ええ、まあ。
 seg.29-006 ええ、これ、教育学部の論文集に出そうと思うんです。
 seg.29-009 ええ……、いいですけど……、僕は教育のこと、わからないからなあ。
 seg.29-034 ええ、山田さんが火曜日って言ったから……。
 seg.31-011 ええ、さすがにお上手ですねえ。
 seg.37-004 ええ、授業、さぼって来ちゃった。
 seg.38-006 ええ、林教授がなさるそうです。
 seg.38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、はげましてくださったんですよ。
 seg.38-026 え、後でお電話します。
 seg.39-009 ええ、……教育には、必ずことばが使われるでしょう。
 seg.39-021 ええ、もっといろんなことを話したかったなあ。
 seg.39-025 ええ、ずっと友達ですよ。

◇あいづち

- seg.13-025 seg.33-002 seg.34-017
 以下「え／ええ」のみ
 seg.02-037 seg.06-013 seg.08-005 seg.09-005
 seg.10-007 seg.16-004 seg.21-054 seg.28-035
 seg.29-029 seg.29-037 seg.33-019 seg.33-033
 seg.33-041 seg.40-011

2. 疑問や問い返し、驚きを表す。

- seg.02-015 えっ、でも……。
 seg.02-036 えっ、そうですか。
 seg.03-058 え、これ、違いますよ。
 seg.03-059 え、おかしいな。
 seg.06-030 えっ、まつですか。
 seg.06-047 え、中華料理を？
 seg.12-019 え、動物？
 seg.13-021 え、何ですか。
 seg.15-002 ええっ？
 seg.15-015 ええっ？
 seg.16-021 えっ、ハングル。
 seg.21-021 ええ？ あれがシマアジ。
 seg.21-035 え、あれですか
 seg.21-047 え、イルカといっしょに？
 seg.28-017 え、ええ、まあ。
 seg.29-005 え、何か用ですか。

seg.29-028 えつ、これから？

seg.29-031 えつ、あしたの朝……

seg.32-008 えつ？

seg.34-041 えつ？

seg.36-014 ええ、なんですか。

seg.37-012 え、いや、……ちょっと、待ち合わせに遅れそうになって。

以下「え/ええ」のみ

seg.11-003 seg.13-009 seg.15-004 seg.16-025

seg.19-032 seg.27-002 seg.28-037 seg.30-007

seg.34-015

3. 「ええ/ええと」などの形で、低くおさえた音調で言いよどみなどを表す。

seg.01-023 ええ、多摩センターでしょう。

seg.01-028 ええと、調布で乗り換えですね。

seg.03-052 ええと、どこですか。

seg.04-015 ええと、先月の、はじめ？

seg.04-021 ええ、サンディエゴの日本語学校で勉強していました。

seg.05-007 ええと、5日はいかがですか。

seg.05-022 あ、ええ、ヤングトラベルの江口と申しますが、

seg.05-043 ええ、南口の、ええ、改札口ではいかがでしょうか。

seg.05-054 ええつと、ちょっと無理だなあ。

seg.09-008 それから、ニンジンと、ええと、あ、プチトマト、ありますか？

seg.09-013 ええ、1250円です。

seg.09-023 えと、お母さんです。

seg.14-019 あのう、それ、……、ええつと、お花を……

seg.15-020 ええ、それが、先週、出張があつたり、えつ、いろいろと……。

seg.18-012 本社は北海道の、ええと、札幌で、中野は支店だって。

seg.22-001 ええつとお、池田さん、いらっしゃいます？

seg.22-027 ええ、少々お待ちください。

seg.23-017 ええ、3年前だから、ちょっと古くなっているかも知れませんが。

seg.36-001 ええ、それでは、ここでみなさんにインタビューをしてみましょう。

seg.36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヵ月たったわけですが、大学の生活はいかがですか。

以下セグメント番号—文番号のみ

seg.03-006 seg.03-016 seg.03-042 seg.05-004

seg.08-007 seg.10-002 seg.10-016 seg.10-019

seg.12-010 seg.13-008 seg.13-029 seg.13-036

seg.13-037 seg.14-033 seg.14-035 seg.15-005

seg.16-005 seg.16-010 seg.17-010 seg.17-017

seg.17-024 seg.21-015 seg.21-018 seg.21-036

seg.21-041 seg.22-029 seg.23-014 seg.23-019

seg.23-021 seg.27-019 seg.30-023 seg.33-022

seg.36-040 seg.39-001 seg.39-011

えき 駅

seg.13-029 ええつと、水道橋の駅から……歩いて、10分くらいですね。

seg.19-018 東京駅から電車で10分くらいです。

seg.19-034 東京駅から電車で10分くらいの葛西というところにあります。

えさ

seg.12-018 動物にえさをやるそうですよ。

seg.12-021 えさをやる場所が見られるんです。

seg.33-048 生の魚はネコのえさ！

えり 襟

seg.26-012 えりは、どんなふうにする方がいいですか。

えん 円

seg.02-013 どなたか、1万円、細かくしていただけませんか。

seg.09-013 えー、1250円です。

seg.09-019 4397円になります。

seg.09-020 あ、7円あります。

seg.09-021 はい、610円のお返しになります。

seg.16-018 10万8千円で、けっこう安いですよええ。

seg.19-003 予算は一人2500円です。

seg.19-031 たぶん、一人2000円ぐらい集めなければなりません。

えんりよ 遠慮

seg.06-033 そんな、遠慮しないで。

seg.12-031 わたし、ちょっと遠慮します。

お → 関連ご

1. 名詞の前に付き、その名詞を丁寧に表す。

- seg.02-028 じゃ、今度、お金を……。
- seg.02-046 失礼ですけど、お国は？
- seg.03-066 ちょっと、お茶にしようか。
- seg.05-005 あ、では、その時に詳しいお話を。
- seg.08-016 張さん、お正月はどうします？
- seg.08-021 お友達と？
- seg.09-011 じゃ、おいくらですか。
- seg.09-021 はい、610円のお返しになります。
- seg.10-001 ビーフンはね、お湯に入れて。
- seg.10-013 お魚って、なんかねえ。
- seg.10-014 あ、お魚は、あんまり触ったこと、ないんです。
- seg.10-034 お酒、塩、砂糖。
- seg.12-006 お昼は、一応ここで食べられるんですが。
- seg.13-042 金曜は、内田先生のお宅に招待されてるんです。
- seg.13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。
- seg.13-046 やっぱりお菓子がいいかな。
- seg.13-047 あのう、お茶はどうでしょう。
- seg.13-050 中国のお茶は日本でも人気がありますよ。
- seg.14-008 これ、おみやげです。
- seg.14-019 あのう、それ、……、ええっと、お花を……
- seg.14-026 そのお友達には、ずいぶんお世話になったのねえ。
- seg.14-027 お礼状は、出したの？
- seg.14-028 お礼状？
- seg.14-029 お礼の……、あ、手紙ですか。
- seg.14-044 じゃあ、すぐにお礼状書きます。
- seg.18-013 お決まりですか。
- seg.19-029 それに、お金が足りないでしょう。
- seg.20-003 一軒のお寺をみつけたので、中に入っていきました。
- seg.20-004 お寺の人に頼んで、一晚泊めてもらうことにしました。
- seg.20-005 お寺の人は、広いたたみのへやにふとんを敷いてくれました。
- seg.20-025 お寺の人といっしょに朝ご飯を食べました。
- seg.21-022 お刺身にすると、おいしいのよね。
- seg.21-042 小判って、ほら、昔のお金。
- seg.22-016 あ、今日ですね、あのう、2時のお約束だったんですが……。
- seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸しますので、足袋はお客さまの方で用意していただけますか。
- seg.26-028 お正月にも着ないし。
- seg.27-007 エレンさん、お弁当は自分で作るんですか。
- seg.27-019 ええと、お客さまとお食事にいらっしゃいました。
- seg.28-015 いやっ、お財布！
- seg.30-022 お仕事、がんばってね。
- seg.32-032 おいくつでしたっけ。
- seg.33-039 お刺身ってね、だめなの。
- seg.37-022 お花。
- seg.38-003 お葬式の時は、どうも。
- seg.40-010 あ、深沢さん、おうちの方はいらっしゃらないんですか。

◇お～さん／お～さま

- seg.06-009 お医者さんですか？
- seg.07-001 お母さんが帰ってきました。
- seg.09-023 えと、お母さんです。

- seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客様の方で用意していただけますか。
- seg.26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しなるんですね。
- seg.27-019 ええと、お客様とお食事にいらっしました。
- seg.35-001 お母さん、スタンドが消えた。
- seg.35-021 お母さん！

◇お世話になる

- seg.05-023 お世話になっております。
- seg.09-026 あ、王さんがいつもお世話になりまして。
- seg.14-026 そのお友達には、ずいぶんお世話になったのねえ。
- seg.40-001 お世話になりました。
- seg.40-018 いろいろお世話になりました。

2. 形容詞の前に付き、その形容詞を丁寧に表す。

- seg.05-016 どうも、お忙しいところを。
- seg.09-032 お久しぶり。
- seg.13-053 中国茶はお好きですか。
- seg.14-042 お元気で、とかね。
- seg.26-023 やはり、あちらの赤の方がおきれいですかしら。
- seg.31-011 ええ、さすがにお上手ですねえ。

3. 動詞と共に用い、敬語表現を作る。

◆お～になる

- seg.16-009 どういったことにお使いになるんですか。
- seg.26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しなるんですね。

◆お～する／お～いたす

- seg.05-062 打ち合せの件でお電話しました。
- seg.14-040 写真ができたので、お送りします。
- seg.22-034 何かお伝えいたしましょうか。
- seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客様の方で用意していただけますか。
- seg.32-017 何かお手伝いすることがあったら、言ってください。
- seg.38-026 え、後でお電話します。

◇おじゃまします

- seg.09-031 お邪魔します。
- seg.14-041 またいつか、おじゃましたいと思います。

◇おねがいします／おねがいたします

- seg.04-011 どうぞよろしくお願いします。
- seg.04-029 よろしくお願いします。
- seg.04-030 よろしくお願いします。
- seg.05-025 桜井さんをお願いします。
- seg.06-034 松、3人前、お願いします。
- seg.09-029 よろしくお願いします。
- seg.12-023 お願いします。
- seg.13-035 あ、ぜひお願いします。
- seg.16-034 じゃ、よろしくお願いします。
- seg.22-036 はい、よろしくお願いいたします。

◇おまたせしました／おまたせいたしました

- seg.08-015 お待たせしました。
- seg.16-001 お待たせしました。
- seg.22-030 お待たせいたしました。

◆お～ください

- seg.05-026 はい、少々お待ちください。

- seg.05-060 ピーという音の後にメッセージをお入れください。
 seg.22-018 少々お待ちください。
 seg.22-024 こちらでちょっとお待ちください。
 seg.22-027 ええ、少々お待ちください。

おいしい

- seg.06-037 おいしいですね。
 seg.10-041 うん、おいしい。
 seg.10-042 うん、おいしい。
 seg.21-022 お刺身にすると、おいしいのよね。
 seg.21-024 どれどれ、タイもおいしいですよ。
 seg.24-032 そうだ、あのビルの中においしいロシア料理の店があるんです。
 seg.33-049 おいしいのになあ。

おいしゃさん お医者さん

- seg.06-009 お医者さんですか？

おうせつ 応接

- seg.22-021 応接室へご案内して。

おおい 多い

- seg.02-006 あ、あの、多いという字です。
 seg.16-013 イラストが書けるし、カラー印刷とか、機能が多いですよ。

おおきい 大きい

- seg.17-024 ええと、この大きいボタンですね。
 seg.21-017 わりに大きくって、銀色で、しっぽの方に黄色い線がある。
 seg.24-013 もう、ミーチャさんたら、声が大きいんだから。
 seg.26-024 張さん、せが高いから、大きい模様の方が似合うんですよ。
 <おおきさ> →関連さ
 seg.10-015 あの、切る大きさは？
 <おおきな>
 seg.33-004 大きな声を出したりい、人にぶつかったりねえ。
 seg.38-021 ふーん。大きな夢ですよええ。

オーケー OK

- seg.17-028 あ、じゃそれでOKだ。

おおみそか 大晦日

- seg.08-019 わたしは、大みそかからバリ島へおよぎに行くんです。

おかあさん お母さん

- seg.07-001 お母さんが帰ってきました。
 seg.09-023 えと、お母さんです。
 seg.35-001 お母さん、スタンドが消えた。
 seg.35-021 お母さん！

おかえし お返し

- seg.09-021 はい、610円のお返しになります

おかえり／おかえりなさい お帰り／お帰りなさいseg.07-023 お帰りなさい。seg.07-024 まあ、お帰り。seg.10-023 あ、お帰り。**おかしい**seg.03-059 え、おかしいな。seg.29-010 いえ、日本語としておかしいところだけでいいですから。**おきる 起きる**seg.37-007 まだ、起きられないんですか。**おきゃくさま お客様**seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸しますので、足袋はお客さまの方で用意していただけますか。seg.27-019 ええと、お客さまとお食事にいらっしゃいました。**おく 置く**seg.20-027 仏壇には、小さな写真がおいてありました。seg.37-023 あ、こっち、おいとくわね。**おく [補助]**

◆～ておく →て[補助]2 (～ておく)

おくる 送るseg.03-011 このパンフレット、急いで送ることになったんですよ。seg.03-050 ああ、チラシの写真、来てるから、原稿といっしょに送って。seg.14-040 写真ができたので、お送ります。seg.17-012 これを、送るんですね。**おくれる 遅れる**seg.34-010 ちょっと、遅れちゃったんだ。seg.34-012 私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。seg.37-012 え、いや、……ちょっと、待ち合わせに遅れそうになって。**おごる**seg.06-022 今日はね、ぼくがおごります。**おしい 惜しい**seg.32-036 本当に惜しいことです。**おしえる 教える**seg.10-045 そうだ、今度は韓国料理、教えてくださいよ。seg.16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらってからにします。seg.38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。seg.38-018 新しい教え方を勉強できるようにね。seg.39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表示すればわかりやすいか、といったことです。

おじさん

seg.33-013 でも、やっぱり、おじさん。

おじょうさん お嬢さん

seg.26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しなるんですね。

おす 押す

seg.03-013 まず、ここにこのスタンプを押してください。

seg.17-023 よし、じゃあ、送信ていうのを押して。

おそい 遅い

seg.06-003 遅くなりました。

seg.14-039 遅くなって、失礼いたしました。

◇おそくまで

seg.33-028 そのかわり、すごく遅くまで働くでしょう。

おそわる 教わる

seg.14-024 友達に教わって。

おたく お宅

seg.13-042 金曜は、内田先生のお宅に招待されてるんです。

seg.13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。

おだいじに お大事に

seg.40-004 お大事に。

seg.40-005 金沢さんも、お大事に。

seg.40-026 それじゃ、お大事に。

おちつく 落ち着く

seg.12-009 もう少し落ち着いて食べられるところはありませんか。

おちる 落ちる

seg.35-007 帽子が落ちた。

おつかれさま お疲れさま

seg.30-001 お疲れさま。

seg.32-024 朴さん、お疲れさま。

おつり

seg.02-009 あのう、すいません、おつり、ありますか。

おとす 落とす

seg.35-013 これも落として。

おとなしい

seg.26-021 でも、ちょっとおとなしいんじゃないかな。

おどろく 驚く

seg.20-012 ああ、驚いた。

seg.36-028 ちょっと驚きました。

おなか

seg.30-004 おなかすいちゃった。

おなじ 同じ

seg.13-011 心理学の講義と同じ時間なんで、迷ってるんです。

seg.36-030 うちの大学も同じです。

おねがいはる お願いする

seg.05-025 桜井さんをお願いします。

seg.06-034 松、3人前、お願いします。

◇「おねがいします」「よろしくおねがいします」の形で応答の際に用いる。

seg.12-023 お願いします。

seg.13-035 あ、ぜひお願いします。

seg.16-034 じゃ、よろしくお願いします。

seg.22-036 はい、よろしくお願いいたします。

seg.29-021 よろしくお願いします。

◇「よろしくおねがいします」の形であいさつとして用いる。

seg.04-011 どうぞよろしくお願いします。

seg.04-029 よろしくお願いします。

seg.04-030 よろしくお願いします。

seg.09-029 よろしくお願いします。

おはよう／おはようございます

<おはよう>

seg.03-005

<おはようございます>

seg.03-001 seg.03-002 seg.03-004 seg.03-019

seg.04-001 seg.04-002 seg.38-002

おび 帯

seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客さまの方で用意していただけますか。

seg.26-006 その上にこれをしめて、帯をしめて、帯締めをしめると。

seg.26-008 ひもとか、帯とか、全部で何本くらいしめるんですか。

seg.26-025 ちょっと、帯を合わせてみましょうね。

おびじめ 帯締め

seg.26-006 その上にこれをしめて、帯をしめて、帯締めをしめると。

おみやげ

seg.14-008 これ、おみやげです。

おめでとう／おめでとうございます

<おめでとう>

seg.28-038 卒業、おめでとう。

seg.40-002 おめでとう。

<おめでとうございます>

seg.08-029 じゃ、芳子さんのかわりに、明けましておめでとうございまーす。

おもい 重い

seg.14-010 重いのねえ。

おもろい 思う

◇～とおもう

- seg.04-035 先生、パチャリーさんは病気だと思います。
 seg.16-015 ううん、イラストは書かないと思います。
 seg.18-018 たぶん、今日のところに入ると思うな。
 seg.19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。
 seg.19-021 わたしたちは、日光へ行くのがいいと思います。
 seg.19-024 山にのぼったり、湖でボートに乗ったりすると、楽しいと思います。
 seg.19-026 雨は降らないと思います。
 seg.19-028 日光は、かなり遠いんじゃないかと思いますけど。
 seg.19-033 わたしたちは、水族館がいいと思います。
 seg.22-004 帰ってこないと思うな。
 seg.22-029 あ、ええと、トイレだと思います。
 seg.22-031 ただ今、ちょっと席を外しておりまして、すくもどると思いますが。
 seg.23-016 工業製品については、これがいちばん詳しいと思いますよ。
 seg.29-004 帰ってしまったか思いました。
 seg.33-010 こわいと思うこと、ない？
 seg.34-018 1階だと思ったんだ。
 seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思いますね。
 seg.38-012 国にとって、人がいちばん大切だと思うんです。
 seg.39-017 この大学ではむずかしいと思います。

◇～う(か)とおもう

- seg.13-024 できれば国へ持って帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、
 seg.29-006 ええ、これ、教育学部の論文集に出そうと思うんです。
 seg.38-013 だから、教育学をやろうと思ったんです。
 seg.39-018 国へ帰ろうかとも思ったんですけどね。

◇～たいとおもう

- seg.14-041 またいつか、おじゃましたいと思います。
 seg.39-001 山田さん、……ええと、朴さんの話……できたらいっしょに聞いてもらいたいと思うんですが。

おもしろい

- seg.12-017 あ、おもしろそう。
 seg.21-003 おもしろい。
 seg.38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、励ましてくださったんですよ。

おやすみなさい

- seg.06-055 おやすみなさい。

およく泳ぐ

- seg.08-019 わたしは、大みそかからバリ島へおよぎに行くんです。
 <およげる>
 seg.21-046 わたしも、早くイルカといっしょに泳げるようになりたいあ。

おる [補動]

- ◆～ておる →て[接助]2 (～ておる)

おれ 俺

seg.40-003 おれ、まだしばらくかかりそうだよ。

おれ 折れ

seg.31-003 ここは、折れですね。

おれる 折れる

seg.37-026 足は、骨が折れてて。

◇ほねがおれる

seg.40-030 わたしと付き合うのは骨が折れるでしょ。

おろす 下ろす

seg.31-002 横の線は、下ろして、筆の先を残して引きます。

seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

seg.31-022 それで、一度に下ろさないようにして、動かしてみてください。

おわり 終わり

seg.24-010 2月の終わりに行ってしまうんです。

おわる 終わる

seg.03-063 課長、終わりました。

seg.36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰ってしまっ

おんなのこ 女の子

seg.20-015 それは、一人の女の子でした。

seg.20-017 女の子は、浴衣を着て、手に花火を持っていました。

seg.20-018 女の子は、花火をやりたいがってました。

seg.20-019 火をつけてやると、女の子はとてうれしそうでした。

か [終助]

1. 相手に働きかけ、何らかの反応を求める。

1. 相手に質問する。

- seg.01-002 あかまつしょうはどこですか。
- seg.01-021 次は、どこに止まりますか。
- seg.01-026 府中は、止まりませんか。
- seg.01-032 張さん、どうしたんですか。
- seg.02-003 すいません、このバスは南海大学へ行きますか。
- seg.02-009 あのう、すいません、おつり、ありますか。
- seg.02-011 細かいのありませんか。
- seg.02-025 あのう、いつもこのバスですか。
- seg.02-032 あのう、南海大学の方ですか。
- seg.02-050 来年は、大学院を受けるんですか。
- seg.02-052 教育行政って、どんなことするんですか。
- seg.03-015 これ、どのくらいあるんですか。
- seg.03-037 段ボールはどこですか。
- seg.04-014 クレイグさんは、いつ日本に来ましたか。
- seg.04-019 今まで、どこで日本語を勉強していましたか。
- seg.04-022 日本は、はじめてですか？
- seg.04-024 なぜ日本へ来たのですか。
- seg.04-038 どうしたんですか。
- seg.06-009 お医者さんですか？
- seg.06-038 王さんは、やはり中国料理がいちばん好きですか。
- seg.06-040 日本料理と西洋料理と、どちらが好きですか。
- seg.08-002 待ちましたか。
- seg.08-008 手紙ですか。
- seg.09-001 あの、このくらいの小さいトマト、なんと言いますか。
- seg.09-011 じゃ、おいくらですか。
- seg.11-004 あれ、民謡ですか。
- seg.12-009 もう少し落ち着いて食べられるところはありませんか。
- seg.12-011 池田さん、タコ焼きって、和食ですか。
- seg.12-013 レストランって、どちらですか。
- seg.12-028 どこへ行くんですか。
- seg.13-008 ええと、川田先生のゼミ、出たほうがいいでしょうか。
- seg.13-023 図書館にも無いんですか。
- seg.13-028 じんぼうちょうって、どの辺ですか。
- seg.13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。
- seg.13-053 中国茶はお好きですか。
- seg.14-033 ええと、どんなふうにかけばいいですか。
- seg.15-001 池田さん、徳島のホテル、予約をキャンセルしましたか。
- seg.15-017 ホテルの担当は……、江口君か？
- seg.16-003 ワープロですか。
- seg.16-007 メーカーは、決めてらっしゃいますか。
- seg.16-009 どういったことにお使いになるんですか。
- seg.16-020 あのう、ハングルが使えるのはありませんか。
- seg.18-007 今日あの広告会社ですか。
- seg.18-010 どこにあるんですか。
- seg.18-013 お決まりですか。
- seg.18-016 就職、決まりそうですか。
- seg.18-019 じゃあ、歌手はあきらめるんですか？
- seg.18-023 ……北海道、行っちゃうんですか。
- seg.19-004 みなさん、どこへ行きたいですか。

- seg.19-009 ポーリングやディスコは勉強になりますか。
- seg.19-016 どこの水族館ですか。
- seg.19-025 雨が降ったらどうするんですか。
- seg.21-034 あ、あれ、日本語で何と言いますか。
- seg.22-013 池田さんは、いらっしゃいますでしょうか。
- seg.22-019 江口さん、サクラツアーズさんなんですけど、池田さんから聞いてますか。
- seg.23-005 はい、何かわかりやすい本はないでしょうか。
- seg.23-019 ええと、ここで見ますか。
- seg.23-020 それとも、借りてゆきますか。
- seg.24-002 どうかしたんですか。
- seg.24-003 知っていますか。
- seg.24-006 どこですか。
- seg.24-008 アデレードって、どこですか。
- seg.24-023 いつにしますか。
- seg.26-008 ひもとか、帯とか、全部で何本ぐらいしめるんですか。
- seg.26-012 えりは、どんなふうにすればいいですか。
- seg.26-019 どうですか。
- seg.26-026 芳子さんは着物を着ることがありますか。
- seg.26-031 これは、振り袖っていうんですか。
- seg.27-007 エレンさん、お弁当は自分で作るんですか。
- seg.28-010 深沢先輩ですか。
- seg.28-011 プレゼントですか。
- seg.28-019 どうするんですか。
- seg.28-024 結婚するんですか。
- seg.29-011 いつまでですか。
- seg.29-016 無理ですか。
- seg.29-025 原稿、読んでいただきましたか。
- seg.29-032 今週中じゃなかったんですか。
- seg.29-033 だれか、他の人には頼まなかったんですか。
- seg.31-010 どうですか。
- seg.31-031 あら、仮名ですか。
- seg.31-036 あのうち……これ、なんて書いてあるんですか。
- seg.36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6カ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょう。
- seg.36-007 授業はむずかしいですか。
- seg.36-013 それでは、パチャリーさんはいかがですか。
- seg.36-017 いや、その、勉強はむずかしいですか。
- seg.36-026 その辺、張さんはいかがですかあ。
- seg.37-005 どうですかあ。
- seg.37-007 まだ、起きられないんですか。
- seg.37-009 退院は、いつごろになるんですか。
- seg.37-011 ねえ、どうして事故にあったんですか。
- seg.37-024 どこ、けがしたんですか。
- seg.38-005 ……研究室の整理なんかどうするんですか。
- seg.38-022 王さん、今日は授業ですか。
- seg.39-016 ……他に指導してくれる人はいないんですか。
- seg.40-010 あ、深沢さん、おうちの方はいらっしゃらないんですか。
- ◇相手の言ったことを再確認して問い返す。
- seg.01-003 あかまつしょう、ですか。
- seg.01-007 あ、小学校ですか。
- seg.01-010 あのごみのところですか。
- seg.01-022 ああ、次ですか。

- seg.02-005 た、ですか。
 seg.03-052 ええと、どこですか。
 seg.03-054 これですか。
 seg.04-016 先月のはじめですか？
 seg.06-030 えっ、まつですか。
 seg.09-002 ああ、プチトマトのことですか。
 seg.12-027 船ですか。
 seg.13-021 え、何ですか。
 seg.13-037 ええと、金曜日ですか。
 seg.14-029 お礼の……、あ、手紙ですか。
 seg.14-048 なにもないんですか。
 seg.21-015 ええと、どれですか。
 seg.21-035 え、あれですか。
 seg.23-004 あ、貿易ですか。
 seg.29-005 え、何か用ですか。
 seg.31-020 こうですか。
 seg.31-023 こんなふうですか。
 seg.33-040 食べられないんですか。
 seg.33-043 そうですか。
 seg.36-005 あ、わたくしですか。
 seg.36-014 ええ、なんですか。
 seg.39-011 ええと、言語教育っていうことですか。

1. 2. 提案したり相手に意向を尋ねたりする。

◆～う・ようか／～ましようか

- seg.03-066 ちょっと、お茶にしようか。
 seg.04-033 先生に言いましょうか。
 seg.08-024 ああ、わたちちやいましょうか。
 seg.10-047 じゃあ、やりましょうか。
 seg.13-034 今度いっしょに行きましょうか。
 seg.18-003 行こうか。
 seg.18-005 飲んでみようか。
 seg.20-021 じゃあ、いっしょにやろうか。
 seg.21-055 わたしが行ってるスクール、紹介しましょうか。
 seg.22-034 何かお伝えいたしましょうか。
 seg.30-023 ええと、そろそろ入りましょうか。

◆～ませんか

- seg.38-025 じゃ、話が済んだら、僕の部屋に来ませんか。

◆～ていただけますか／～ていただけませんか

- seg.02-013 どなたか、1万円、細かくしていただけませんか。
 seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸しますので、足袋はお客さまの方で用意していただけますか。
 seg.29-008 それで、山田さん、日本語の間違っているところをなおしていただけませんか。
 seg.31-030 先生、ちょっと見ていただけますか。
 seg.32-019 朴さんに聞いていただけますか。
 seg.39-003 来ていただけますか。

◇～でどうですか／～でいかがですか／～はどうですか／～はいかがですか

- seg.05-007 ええと、5日はいかがですか。
 seg.05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。
 seg.05-037 6時に新宿でいかがでしょうか。
 seg.05-043 ええ、南口の、ええ、改札口でいかがでしょうか。

- seg.13-036 ええと、あさって、どうですか。
 seg.13-039 じゃあ、来週は、……火曜の午後、どうですか。
 seg.16-017 じゃあ、これはいかがですか。
 seg.19-010 じゃ、動物園はどうですか。
 seg.19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょう
うか。
 seg.23-013 こんなのはどうですか。

◇～ていいですか／～でいいですか

- seg.05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいい
ですか。
 seg.10-021 これくらいでいいですか。
 seg.13-020 山田さん、わたしも相談していいですか。

2. 相手の反応を特に求めないもの。

2. 1. 理解・納得を表す。また相づち的に使われることもある。

- seg.02-007 あ、多42ですか。
 seg.02-039 国語ですか。
 seg.02-049 研究生ですか。
 seg.37-003 ああ、きみか。

◇そうか／そうですか

- seg.01-034 ああ、そうですか。
 seg.21-043 あ、そうか。

以下セグメント番号—文番号のみ

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| seg.02-018 | seg.02-027 | seg.02-034 | seg.02-036 |
| seg.02-048 | seg.05-001 | seg.10-037 | seg.13-016 |
| seg.14-006 | seg.14-032 | seg.16-011 | seg.16-016 |
| seg.22-005 | seg.27-013 | seg.31-029 | seg.33-037 |
| seg.36-025 | seg.38-009 | seg.40-013 | |

2. 2. 自身の感想、感慨などを表す。

- seg.12-016 ……ま、いつか。
 seg.32-031 これからどうすればいいか……。

◇かな →関連な

- seg.03-016 ええと、700部だったかなあ。
 seg.03-060 あ、これかな。
 seg.06-018 定食がいいかな。
 seg.10-016 ええと、これぐらいかな。
 seg.13-046 やっぱお菓子がいいかな。
 seg.13-051 じゃ、そうしようかな。
 seg.21-006 壊れないかな。
 seg.21-053 僕もやってみようかな。
 seg.26-021 でも、ちょっとおとなしいんじゃないかな。
 seg.27-025 行っております、かなあ。
 seg.28-009 気に入って、くれるかな。
 seg.28-012 ネクタイかなあ。
 seg.29-015 読めるかなあ。
 seg.33-011 若い人は、あんまりいないかなあ。
 seg.33-015 今の若い人が中年になったら、どうなるのかな。
 seg.37-010 あと十日ぐらいじゃないかなあ。
 seg.40-033 どうなるかなあ。

2. 3. 自信のなさや不確かさを表す。

◇かとおもう

- seg.19-028 日光は、かなり遠いんじゃないかかと思いますけど。
 seg.29-004 帰ってしまったかかと思いました。
 seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかかと思いますね。
 seg.39-018 国へ帰ろうかかとも思っただんですけどね。

3. 疑問の従属節を作る。

- seg.18-026 そのあと、どこへ行くことになるかかわからない。
 seg.23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかかとか、どうやって運ぶかかとか、いろいろな問題がありますよねえ。
 seg.26-035 うーん、どう違うのかか全然知らないなあ。
 seg.36-039 たとえば、タイはどこにあるかか、知ってます？
 seg.39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいかか、どんなふうに表示すればわかりやすいかか、といったことです。

か 【接辞】

◇いつか

- seg.14-041 またいつか、おじやましたいと思います。
 seg.32-041 王さん、ずっと気になってたんですけど、……いつかの原稿。

◇だれか／どなたか

- seg.02-013 どなたか、1万円、細かくしていただけませんか。
 seg.05-038 やだあ、だれか来たの？
 seg.20-011 だれかが肩にさわりました。
 seg.29-018 だれか他の人に頼んだ方がいいですよ。
 seg.29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にも頼んでくださいね。
 seg.29-033 だれか、他の人には頼まなかったんですか。

◇どうか

- seg.24-002 どうかしたんですか。

◇なにか／なんか

- seg.09-017 何か忘れた物はない？
 seg.15-038 なんか、まずいこと？
 seg.22-034 何かお伝えいたしましょうか。
 seg.23-005 はい、何かわかりやすい本はないでしょうか。
 seg.29-005 え、何か用ですか。
 seg.31-015 張さん、何か好きなものを書いてみてくださいいな。
 seg.32-017 何かお手伝いすることがあったら、言ってください。

か 科

- seg.02-038 国語学科の山田と言います。

か 課

- seg.17-001 はい、ヤングトラベル企画課課でございます。
 seg.22-025 はい、ヤングトラベル企画課課でございますが。

が 【格助】

1. 動作性動詞が表す動作の主体を表す。

- seg.02-004 あ、た、よんにいというのが行きます。
 seg.03-027 あと、ここに写真が入ります。
 seg.04-043 先生、私が。
 seg.06-022 今日はね、ぼくがおごります。

- seg.06-025 ボーナスが出たんですよ。
seg.06-046 そうだ、わたしが作りますから、食べにきてください。
seg.07-001 お母さんが帰ってきました。
seg.09-026 あ、王さんがいつもお世話になりました。
seg.14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。
seg.14-040 写真ができたので、お送りします。
seg.17-020 番号が出た？
seg.19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。
seg.19-014 あのう、この間、友達が水族館に行ったんです。
seg.19-019 近いし、雨が降っても行けるし……、勉強になりますよね。
seg.19-025 雨が降ったらどうするんですか。
seg.19-027 雨が降ったら、日光でボーリングをしましょう。
seg.19-035 近いし、雨が降ってもだいじょうぶです。
seg.20-009 涼しい風が吹きました。
seg.20-011 だれかが肩にさわりました。
seg.20-023 目が覚めると、ぼくはふとんの中にいました。
seg.24-017 先生が行きたいなら、しかたがないでしょう。
seg.24-018 先生が出発する前に、パーティーをしましょう。
seg.26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しになるんですね。
seg.27-001 それで、スキー場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまっ
seg.29-034 ええ、山田さんが火曜日って言ったから……。
seg.31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通して、一気に引きます。
seg.31-027 先生、縦の線が、どうしても曲がってしまうんです。
seg.32-005 内田先生がね、
seg.33-046 それから、変なおいがするでしょう。
seg.34-014 それがさ、僕が、場所を間違えたいしい。
seg.35-001 お母さん、スタンドが消えた。
seg.35-007 帽子が落ちた。
seg.35-010 あんたが倒したの？
seg.35-020 だれが切ったの。
seg.36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰ってしまっ
seg.37-034 いやあ、僕が間違えたせいだから。
seg.38-006 ええ、林教授がなさるそうです。
seg.38-007 内田先生が指導なさっていた学生は？
seg.38-008 他の先生方が見てくださるんですけど、朴さんなんか、すっかり元
気をなくしてしまっ
seg.38-023 いえ、朴さんが話があるっていうんで。
seg.38-025 じゃ、話が済んだら、僕の部屋に来ませんか。
seg.39-009 ええ。……教育には、必ずことばが使われるでしょう。

2. 存在の主体を表す。

- seg.04-036 熱があります。
seg.04-041 熱があるわ。
seg.07-006 きれいな花がたくさんあります。
seg.13-022 ちょっとほしい本があるんですが、もう売ってないらしいんですよ。
seg.13-050 中国のお茶は日本でも人気がありますよ。
seg.15-020 ええ、それが、先週、出張があったり、えっ、いろいろと……。
seg.16-024 パソコンにワープロソフトを乗つける形なら、使えるのがあるかもしれ
ませんが。
seg.18-004 あ、キウイのワインがある。
seg.19-015 魚がたくさんいて、とてもきれいだったそうです。
seg.19-022 日光には有名な神社があります。

- seg.20-026 部屋の隅には、仏壇がありました。
seg.21-017 わりに大きくって、銀色で、しっぽの方に黄色い線がある。
seg.21-030 そうそう、目がない魚ね。
seg.21-031 目がない魚？
seg.23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。
seg.23-021 ええと、ちょっと時間がないので、
seg.24-032 そうだ、あのビルの中においしいロシア料理の店があるんです。
seg.28-008 ああ、若さがない！
seg.29-014 僕も、ちょっと書かなきゃならない原稿があるんですよ。
seg.30-006 ……その前にね、ちょっと話があるんだ。
seg.32-017 何かお手伝いすることがあったら、言ってください。
seg.33-003 酔っ払ってる人がいるじゃない。
seg.36-027 それにね、あまり授業に出ない学生がいるんですね。
seg.38-023 いえ、朴さんが話があるっていうんで。
seg.39-007 シカゴの近くの私立大学なんですけど、いい先生がいるんです。

◆～ことがある／～ことがない

- seg.14-005 あら、わたし行ったことがないわ。
seg.19-037 わたしはその水族館へ行ったことがありますから、もういいです。
seg.19-038 でも他の人は行ったことがありません。
seg.26-026 芳子さんは着物を着ることがありますか。

3. 状態性動詞・形容詞などが表す状態の主体を表す。

- seg.01-027 あ、府中は方向が違いますよ。
seg.04-037 パチャリーさん、顔が赤いわね。
seg.04-039 少し体が熱いです。
seg.04-042 医務室へ行ったほうがいいですね。
seg.05-052 ああ、早くした方がいいね。
seg.06-018 定食がいいかな。
seg.06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。
seg.06-038 王さんは、やはり中国料理がいちばん好きですか。
seg.06-040 日本料理と西洋料理と、どちらが好きですか。
seg.06-041 それはもちろん日本料理が好き、と言った方がいいですね。
seg.07-002 まだ、雨が降っています。
seg.07-011 ぼくは、牛乳が大好きです。
seg.08-009 ええ、大学の友達がね、イギリスに留学してるんですよ。
seg.12-002 その右の方が港になってます。
seg.13-002 ああ、教育学部の方は、グラウンドが近いから、ちょっとうるさいでしょう。
seg.13-008 ええと、川田先生のゼミ、出たほうがいいでしょうか。
seg.13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。
seg.13-046 やっぱりお菓子がいいかな。
seg.16-006 まあ、安い方がいいですけど。
seg.16-013 イラストが書けるし、カラー印刷とか、機能が多いんですよ。
seg.18-002 授業が長くなっちゃって。
seg.19-005 カラオケがいいです。
seg.19-007 わたしは、歌が下手ですから、ボーリングの方がいいです。
seg.19-012 え、それがいいですね。
seg.19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。
seg.19-021 わたしたちは、日光へ行くのがいいと思います。
seg.19-023 10月はもみじがきれいです。
seg.19-029 それに、お金が足りないでしょう。

- seg.19-033 わたしたちは、水族館がいいと思います。
 seg.20-002 その日は友達のいえに泊めてもらうつもりでしたが、道がわからなくなっていました。
 seg.20-007 秋の虫が鳴いていました。
 seg.20-008 月がきれいでした。
 seg.20-027 仏壇には、小さな写真がおいてありました。
 seg.21-055 わたしが行ってるスクール、紹介しましょうか。
 seg.23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているんですが。
 seg.23-016 工業製品については、これがいちばん詳しいと思いますよ。
 seg.23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろいろな本が出ています。
 seg.24-013 もう、ミーチャさんたら、声が大きいんだから。
 seg.24-029 どこがいい？
 seg.24-030 プレゼントは、何がいい？
 seg.26-023 やはり、あちらの赤の方がおきれいですかしら。
 seg.26-024 張さん、せが高いから、大きい模様の方が似合うんですよ。
 seg.29-018 だれか他の人に頼んだ方がいいですよ。
 seg.31-033 私には、やはり仮名がむずかしいんです。
 seg.32-027 いや、それより、……なんだか、頭の中がからっぽになったみたいで。
 seg.33-015 今の若い人が中年になったら、どうなるのかな。
 seg.33-022 ええと、仕事の時間がね、
 seg.33-024 仕事が始まる時間が決まってますけどお、
 seg.36-019 それから、寮が遠くで、大学へ行くだけで疲れてしまいます。
 seg.36-021 友達ができないって、言っていましたね。
 seg.37-026 足は、骨が折れてて。
 seg.38-012 国にとって、人がいちばん大切だと思うんです。
 seg.38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたので。
 seg.39-019 アメリカは、そういう研究が進んでるんですよ。
 seg.40-008 焦らないほうがいいよ。
 seg.40-030 わたしと付き合うのは骨が折れるでしょ。
- ◇「が」【可能動詞】などの形
- seg.12-021 えさをやるところが見られるんです。
 seg.16-013 イラストが書けるし、カラー印刷とか、機能が多いんですよ。
 seg.16-020 あのう、ハングルが使えるのはありませんか。
 seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんが、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。
 seg.30-015 休みが取れたら、東京に帰ってくるよ。

4. 名詞述語の主体を表す。

- seg.06-006 こちらが小川明美さん。
 seg.07-022 ここが僕のうちです。
 seg.12-001 あの三角の屋根が水族館です。
 seg.13-030 こっちが新宿、こっちが東京。
 seg.17-032 18日が3台、19日が3台、20日が4台ですね。
 seg.19-030 それが問題です。
 seg.21-021 ええ？あれがシマアジ。
 seg.21-050 コーチが、ハンサムな人でねえ。
 seg.26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しになるんですね。
 seg.34-016 いちばん下がさ、
 seg.38-015 それが、教育行政っていうわけですね。
 seg.39-015 それを研究していらっしゃったのが、内田先生でした。

が [接助]

1. 前件と後件の対立が認められる逆接の意味を表す。

seg.20-002 その日は友達のいえに泊めてもらうつもりでしたが、道がわからなくなってしまいました。

2. 後件の前提となる事情や気持ちなどを述べる。

seg.05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。

seg.13-022 ちょっとほしい本があるんですが、もう売ってないらしいですよ。

seg.36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヵ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょう。

3. 発話の最後に終助詞的に用いる。

◇談話を開始したり新しい話題を持ち出す。

seg.05-022 あ、ええ、ヤングトラベルの江口と申しますが、

seg.05-027 もしもし、桜井ですが。

seg.05-051 あのう、ATAのキムさんとの打ち合せですが。

seg.15-012 課長、あのう、11月の四国ツアーなんです。

seg.15-036 実は、11月の徳島のことなんです。

seg.22-012 サクラツアーズの山内でございます。

seg.22-025 はい、ヤングトラベル企画課でございます。

seg.23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているんですが。

seg.34-002 あ、あのう深沢ですが、亜紀子さん……。

seg.39-001 山田さん、……ええと、朴さんの話……できたらいっしょに聞いてもらいたいと思うんですが。

◇相手に配慮しながら述べる。

seg.09-034 あのう、つまらないものですが。

seg.12-006 お昼は、一応ここで食べられるんですが。

seg.15-025 高松ならまだ空いているそうなんですが。

seg.17-006 ファックスの使い方、よくわからないんですが。

seg.22-015 池田は、今日外へ出ております。

seg.22-016 あ、今日ですね、あのう、2時のお約束だったんですが……。

seg.22-031 ただ今、ちょっと席を外しております、すぐもどると思っております。

かあさん 母さん →おかあさん

カード

seg.23-027 貸し出しカードはありますね。

かい 階

seg.34-012 私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。

seg.34-018 1階だと思ったんだ。

seg.34-019 ああ、いちばん下は、地下1階なのよ。

かいがん 海岸

seg.19-036 近くの海岸で遊ぶこともできます。

がいこく 外国

seg.24-004 後藤先生は、外国へ行ってしまうそうです。

seg.24-026 外国へ行く前だから、とても忙しいはずですよ。

seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思えますね。

seg.36-034 外国のこと？

かいさつ 改札

seg.05-043 ええ、南口の、ええ、改札口ではいかがでしょうか。

seg.05-044 南口のお、改札口ね。

かいしゃ 会社

1. 単独の名詞としての用法

seg.18-025 あの会社に就職したら、たぶん、研修は札幌だろうけど。

seg.28-018 深沢先輩、北海道の会社ですってえ？

2. 複合語の後要素としての用法

seg.15-028 それからバス会社に連絡します。

seg.18-007 今日あの広告会社ですか。

かいもの 買物

seg.07-004 肉屋で買物をします。

がいらいご 外来語 →関連ご

seg.13-013 明治時代の外来語です。

かう 買う

seg.07-005 挽肉を買いました。

seg.07-007 花は買いません。

seg.07-010 牛乳を買います。

seg.07-014 薬はいつもこの薬屋で買います。

かえす 返す

seg.23-031 貸し出しは2週間ですから、3月ついたちまでに返してください。

かえる 帰る

seg.03-048 ただいま帰りました。

seg.05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。

seg.05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。

seg.07-001 お母さんが帰ってきました。

seg.07-017 早く帰りましょう。

seg.13-024 できれば国へ持って帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、

seg.14-031 帰ってきたらすぐにかきななくっちゃ。

seg.22-004 帰ってこないと思うな。

seg.28-029 早く来ないと、帰っちゃうから。

seg.29-004 帰ってしまったかと思いました。

seg.30-015 休みが取れたら、東京に帰ってくるよ。

seg.33-034 先に帰りますけどお、

seg.33-038 帰りにくいんですね。

seg.36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰ってしまって、

seg.38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。

seg.39-018 国へ帰ろうかとも思ったんですけどね。

かお 顔

seg.04-037 パチャリーさん、顔が赤いわね。

かかる

seg.40-003 おれ、まだしばらくかかりそうだよ。

かく 書く／描く

seg.14-031 帰ってきたらすぐに書かなくっちゃ。

seg.14-033 ええと、どんなふうに書けばいいですか。

seg.14-044 じゃあ、すぐにお礼状書きます。

seg.16-010 ええっと、レポートを書いたり、資料を作ったり。

seg.16-015 ううん、イラストは描かないと思います。

seg.23-006 アジアからの輸入についてわかりやすく書いた本。

seg.29-014 僕も、ちょっと書かなきゃならない原稿があるんですよ。

seg.29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。

seg.31-001 点は、小さな三角を書くように。

seg.31-015 張さん、なにか好きなものを書いてみてくださいいな。

seg.31-028 ああ、勢いよく書いてしまえばだいじょうぶですよ。

seg.31-036 あのうち……これ、なんて書いてあるんですか。

<かける>

seg.16-013 イラストが描けるし、カラー印刷とか、機能が多いんですよ。

seg.31-035 でも、うまく書けていますよ。

かくしゅう 学習

seg.19-001 来月の校外学習について、みなさんの意見を聞きます。

seg.19-002 校外学習というのは、学校の外で勉強するということです。

かくせい 学生

seg.33-012 学生は、ときどきいるよね。

seg.36-027 それにね、あまり授業に出ない学生がいるんですね。

seg.38-007 内田先生が指導なさっていた学生は？

seg.38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。

かくぶ 学部 →ぶ

かげつ カ月

seg.36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6カ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょう。

かける 掛ける

seg.22-032 あらあ、じゃあ、またかけます。

seg.26-018 まず、こうして、肩にかけてから、手を入れてくださいな。

かし 菓子

seg.13-046 やっぱりお菓子がいいかな。

かしこまりました

- seg.06-015 かしこまりました。
seg.06-035 かしこまりました。

かしだし 貸し出し

- seg.23-027 貸し出しカードはありますね。
seg.23-031 貸し出しは2週間ですから、3月ついたちまでに返してください。

かしゆ 歌手

- seg.18-019 じゃあ、歌手はあきらめるんですか？
seg.18-021 歌手んなっても、生活できないよ。

かしら [終助]

- seg.10-004 これでいいかしら。
seg.14-013 何かしら。
seg.21-014 なんていう魚かしら。
seg.26-023 やはり、あちらの赤の方がおきれいですかしら。

かす 貸す

- seg.23-025 それじゃ、ちょっと貸してください。
seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸しますので、足袋はお客さまの方で用意していただけますか。

かぜ 風

- seg.20-009 涼しい風が吹きました。

かた 肩

- seg.20-011 だれかが肩にさわりました。
seg.26-018 まず、こうして、肩にかけてから、手を入れてくださいね。

かた 方 [名]

- seg.02-032 あのう、南海大学の方ですか。
seg.40-010 あ、深沢さん、おうちの方はいらっしゃらないんですか。

かた 方 [接辞]

- seg.17-006 ファックスの使い方、よくわからないんですが。
seg.38-018 新しい教え方を勉強できるようにね。

がた 方

- seg.38-008 他の先生方が見てくださるそうですけど、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまって。

かたち 形

- seg.16-024 パソコンにワープロソフトを乗つける形なら、使えるのがあるかもしれませんが。

かちよう 課長

- seg.03-063 課長、終わりました。
seg.05-053 課長、今週は。
seg.15-012 課長、あのう、11月の四国ツアーなんですけど、

seg.17-034 課長。
seg.22-028 クラウディアさん、課長は？

がつ 月

seg.15-006 料金の35%を9月5日までに……
seg.15-012 課長、あのう、11月の四国ツアーなんです、
seg.15-036 実は、11月の徳島のことなんです、
seg.17-035 9月26日、美香誕生日。
seg.19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。
seg.19-023 10月はもみじがきれいです。
seg.23-031 貸し出しは2週間ですから、3月ついたらまでに返してください。
seg.24-010 2月の終わりに行ってしまいます。

がっか 学科 →か

がっかり

seg.34-031 あーあ。がっかり。

がっこう 学校

seg.04-021 ええ、サンディエゴの日本語学校で勉強していました。
seg.19-002 校外学習というのは、学校の外で勉強するということです。
seg.24-027 あした、学校できいてみましょう。
seg.38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。

かど 角

seg.01-009 ああ、それじゃあ、あの角を右に曲がって、……

かな [終助]→か[終助] (かな)、な (かな)

かな 仮名

seg.31-031 あら、仮名ですか。
seg.31-033 私には、やはり仮名がむずかしいんです。

かならず 必ず

seg.39-009 ええ。……教育には、必ずことばが使われるでしょう。

かなり

seg.19-028 日光は、かなり遠いんじゃないかと思えますけど。

かね 金

seg.02-028 じゃ、今度、お金を……。
seg.19-029 それに、お金が足りないでしょう。
seg.21-042 小判って、ほら、昔のお金。

かねもち 金持ち

seg.06-026 今日は金持ちですから。

かまぼこ

seg.21-037 そうそう、カマボコはサメから作るそうですよ。

かも [副助]

◆～かもしれない／～かもしれません

seg.13-049 あ、いいかもしませんね。

seg.16-024 パソコンにワープロソフトを乗つける形なら、使えるのがあるかもし
れませんけど。

seg.19-013 10月は台風が来るかもしないから、雨が降っても行けるところが
いいと思うんです。

seg.23-015 それから、これもいいかも知れません。

seg.23-017 ええ、3年前だから、ちょっと古くなっているかも知れませんけど。

seg.33-052 ああ、人によっても違うかもしないね。

かよう 火曜

seg.13-039 じゃあ、来週は、……火曜の午後、どうですか。

かようび 火曜日

seg.13-041 じゃあ、火曜日。

seg.29-017 たぶん、火曜日になるなあ。

seg.29-019 いえ、火曜日なら大丈夫です。

seg.29-034 ええ、山田さんが火曜日って言ったから……。

から [格助]

1. 移動など動作の起点や基準となる場所を表す。

seg.04-010 アメリカのサンディエゴから来ました。

seg.13-029 ええっと、水道橋の駅から……歩いて、10分ぐらいですね。

seg.19-018 東京駅から電車で10分ぐらいです。

seg.19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。

seg.23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているん
です。

seg.23-006 アジアからの輸入についてわかりやすく書いた本。

seg.23-008 ええ、特に、東南アジアからの輸入品の種類のことを。

seg.31-006 これは、左下からやや右上に。

2. 物、情報などの出どころを表す。

seg.22-019 江口さん、サクラツアーズさんなんですけど、池田さんから聞いてま
すか。

3. 原料を表す。

seg.21-037 そうそう、カマボコはサメから作るそうですよ。

4. 始まりの時を表す。

seg.02-033 ええ、今月から研究生になりました。

seg.05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日は
いかがですか。

seg.08-019 わたしは、大みそかからバリ島へおよぎに行くんです。

seg.22-003 今日は、朝から出かけてる。

seg.29-027 今から読ませてもらいます。

seg.32-026 朴さんは、ゆうべから寝ていないんですよ。

seg.39-006 来月からアメリカへ行きます。

◆これから

- seg.29-028 えっ、これから？
 seg.32-031 これからどうすればいいか……。
 seg.39-024 せっかく友達になったんだから、これからもね。
 seg.40-032 ……これからもねえ。

◆～てから

- seg.08-013 でも、春になつてからね。
 seg.13-015 心理学は、4年になつてからも聞けるからね。
 seg.16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらつてからにします。
 seg.26-018 まず、こうして、肩にかけてから、手を入れてくださいね。
 seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真つすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

から 【接助】 理由・原因を表す。

- seg.03-050 ああ、チラシの写真、来てるから、原稿といっしょに送って。
 seg.06-046 そうだ、わたしが作りますから、食べにきてください。
 seg.08-028 わたしはインドネシアですから、父と母をよろしくね。
 seg.13-002 ああ、教育学部の方は、グラウンドが近いから、ちょっとうるさいでしょう。
 seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。
 seg.16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらつてからにします。
 seg.19-007 わたしは、歌が下手ですから、ボーリングの方がいいです。
 seg.19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。
 seg.19-037 わたしはその水族館へ行ったことがありますから、もういいです。
 seg.23-017 ええ、3年前だから、ちょっと古くなっているかも知れませんが。
 seg.23-031 貸し出しは2週間ですから、3月ついたちまでに返してください。
 seg.24-026 外国へ行く前だから、とても忙しいはずですよ。
 seg.26-024 張さん、せが高いから、大きい模様の方が似合うんですね。
 seg.29-013 今日は、金曜だから、急ぎますね。
 seg.29-020 じゃあ、ちょっと急ぎますから、これで。
 seg.39-024 せっかく友達になったんだから、これからもね。

◇文末に終助詞的に用いる。

- seg.02-016 いえ、いいですから。
 seg.06-026 今日は金持ちですから。
 seg.08-003 いいえ、わたしも今来たところですから。
 seg.13-015 心理学は、4年になつてからも聞けるからね。
 seg.14-046 張さん、晩ご飯用意してありますからね。
 seg.16-032 また来ますから。
 seg.16-037 ワープロソフトは、たとえばこんなのですから。
 seg.24-013 もう、ミーチャさんたら、声大きいんだから。
 seg.28-029 早く来ないと、帰っちゃうから。
 seg.29-009 ええ……、いいですけど……、僕は教育のこと、わからないからなあ。
 seg.29-010 いえ、日本語としておかしいところだけでいいですから。
 seg.29-034 ええ、山田さんが火曜日って言ったから……。
 seg.32-020 中にいますから。
 seg.33-032 ……でも、わたしたちは、アルバイトだから。
 seg.33-051 まあ、どこの国にも、変わった食べ物からあるから。
 seg.34-027 けっこう動いてたから。

seg.37-014 深沢さん、明日、もう一度検査をしますから、午前中に。

seg.37-034 いやあ、僕が間違えたせいだから。

seg.40-027 ほんとに、心配したんだから。

seg.40-034 大丈夫よ、信じてるから。

◆ (～は) ～からだ / (～は) ～からです

seg.04-026 入りたいからです。

seg.21-044 丸い小判みたいだからですね。

カラー

seg.16-013 イラストが書けるし、カラー印刷とか、機能が多いんですよ。

カラオケ

seg.19-005 カラオケがいいです。

ガラス

seg.21-005 ねえ、これ、ガラスでしょ。

からだ 体

seg.04-039 少し体が熱いです。

seg.30-026 体に気をつけてね。

からっぽ

seg.32-027 いや、それより、……なんだか、頭の中がからっぽになったみたいで。

かりる 借りる

seg.23-020 それとも、借りてゆきますか。

がる →たがる

カレイ

seg.21-028 カレイとか、タコとか。

seg.21-032 ほら、カレイもタコも、切って売ってるでしょう。

かわ 皮

seg.10-011 小川さん、それ、皮と骨を取って、適当に切ってください。

がわ 側

seg.01-012 少し行って、左側にあります。

かわせ 為替

seg.05-021 はい、東光銀行為替部でございます。

かわり →関連そのかわり

◇～のかわりに

seg.08-029 じゃ、芳子さんのかわりに、明けておめでとうございまーす。

かわる 変わる

◇かわった

seg.33-051 まあ、どこの国にも、変わった食べ物ってあるから。

かん 館

- seg.12-001 あの三角の屋根が水族館です。
seg.13-023 図書館にも無いんですか。
seg.19-014 あのう、この間、友達が水族館に行ったんです。
seg.19-016 どこの水族館ですか。
seg.19-020 んー、水族館にしましょう。
seg.19-033 わたしたちは、水族館がいいと思います。
seg.19-037 わたしはその水族館へ行ったことがありますから、もういいです。

かんがえる 考える

- seg.16-008 いや、別に考えていません。

かんけい 関係

- seg.28-026 関係ないでしょ。
seg.36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関係のこととか、

かんごふ 看護婦

- seg.06-010 いえ、看護婦です。

かんじ 感じ

- seg.03-026 こんな感じですけど。

かんたん 簡単

- seg.17-008 簡単だよ。

がんたん 元旦

- seg.08-026 元旦には、うちへあいさつに来るでしょう？

かんてん 観点

- seg.38-011 ええ、…私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、励ましてくださったんですよ。

がんばる

- seg.03-017 がんばってね。
seg.30-022 お仕事、がんばってね。
seg.32-040 内田先生のためにもね、がんばらなくちゃ。

き 気

- ◇きがする
seg.33-036 ちよつとお、悪いような気がして。
- ◇きがつく
seg.34-020 うん。全然気がつかなかつたんだ。
seg.37-033 わたし、全然気が付かなかつた。
seg.38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたので。
- ◇きにいる
seg.28-007 うーんと、気に入ってくださるといいんですけど。
seg.28-009 気に入って、くれるかな。
- ◇きにする
seg.02-030 気にしないでください。
- ◇きになる
seg.32-041 王さん、ずっと気になってたんですけど、……いつかの原稿。
seg.34-025 気になって、下へ見にいったの。
- ◇きをつける
seg.30-026 体に気をつけてね。

きいろい 黄色い

- seg.21-017 わりに大きくって、銀色で、しっぽの方に黄色い線がある。
seg.21-018 ええと、黄色い線。

キウイ

- seg.18-004 あ、キウイのワインがある。

きえる 消える

- seg.35-001 お母さん、スタンドが消えた。

きかく 企画

- seg.17-001 はい、ヤングトラベル企画課でございます。
seg.22-025 はい、ヤングトラベル企画課でございますが。

きく 聞く

- seg.04-027 それじゃ、クレイグさん、わからないことは、みなさんにきいてくだ
さいね。
seg.05-057 向こうの都合を聞いてみます。
seg.11-005 ああ、聞いてました。
seg.19-001 来月の校外学習について、みなさんの意見を聞きます。
seg.22-019 江口さん、サクラツアーズさんなんですけど、池田さんから聞いてま
すか。
seg.22-020 あ、聞いてる、聞いてる。
seg.24-025 先生の都合をきかなくちゃ。
seg.24-027 あした、学校できいてみましょう。
seg.32-019 朴さんに聞いていただけますか。
seg.39-001 山田さん、……ええと、朴さんの話……できたらいっしょに聞いても
らいたいと思うんですが。

<きける>

- seg.13-015 心理学は、4年になってからも聞けるからね。

きのう 機能

- seg.16-013 イラストが書けるし、カラー印刷とか、機能が多いんですよ。

きのう 昨日

seg.34-008 きのう、4時だったよね。

きまる 決まる

seg.18-013 お決まりですか。

seg.18-016 就職、決まりそうですか。

seg.33-024 仕事が始まる時間が決まってますけどお、

きみ 君

seg.20-013 君だれ？

seg.37-003 ああ、君か。

きめる 決める

seg.16-007 メーカーは、決めてらっしゃいますか。

seg.19-039 では、手をあげて決めましょう。

きもち 気持ち

◇きもちいい

seg.12-030 気持ちいいですよ。

◇きもちわるい

seg.21-033 だって、魚の目って、気持ち悪いんですよ。

seg.33-042 なんか、気持ち悪くて。

きもの 着物

seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客さまの方で用意していただけますか。

seg.26-026 芳子さんは着物を着ることがありますか。

キャンセル

seg.15-001 池田さん、徳島のホテル、予約をキャンセルしましたか。

seg.15-016 キャンセルになってしまったんです。

きゆう 九 →関連く

seg.09-019 4 3 9 7円になります。

seg.17-017 じゃあ、番号はね、ええと、よんきゆうゼロなの、ごおにいいいち

ち。

seg.17-019 4, 9, 0, 7, 5, 2, 1, 1。

seg.17-022 4 9 0 7 5 2 1 1。

seg.28-031 1 0, 9, 8, 7, 6, 5, ……

seg.32-033 まだ、4 9歳。

ぎゆうにゆう 牛乳

seg.07-010 牛乳を買います。

seg.07-011 ぼくは、牛乳が大好きです。

きょう 今日

seg.03-030 今日、届きます。

seg.06-022 今日はね、ぼくがおごります。

seg.06-026 今日は金持ちですから。

seg.07-016 子供は嫌いではありませんけど、今日は遊びません。

seg.07-019 でも、今日は寒いです。

- seg.09-009 あ、今日はもう……。
 seg.18-007 今日もあの広告会社ですか。
 seg.18-018 たぶん、今日のどこに入ると思うな。
 seg.22-003 今日は、朝から出かけてる。
 seg.22-015 池田は、今日外へ出ておりますが。
 seg.22-016 あ、今日ですね、あのう、2時のお約束だったんですが……。
 seg.29-013 今日は、金曜だから、急ぎますね。
 seg.38-022 王さん、今日は授業ですか。

きょういっく 教育

- seg.02-040 わたくし、教育行政の王と申します。
 seg.02-052 教育行政って、どんなことするんですか。
 seg.29-009 ええ……、いいですけど……、僕は教育のこと、わからないからなあ。
 seg.38-015 それが、教育行政っていうわけですね。
 seg.39-009 ええ。……教育には、必ずことばが使われるでしょう。
 seg.39-011 ええと、言語教育っていうことですか。
 seg.39-014 なるほど、教育の手段としての言語。

きょういっくがく 教育学

- seg.13-002 ああ、教育学部の方は、グラウンドが近いから、ちょっとうるさいでしょう。
 seg.29-006 ええ、これ、教育学部の論文集に出そうと思うんです。
 seg.38-013 だから、教育学をやろうと思ったんです。

きょうかん 教官

- seg.32-028 内田先生は、朴さんの指導教官だったんですね。

きょうじゅ 教授

- seg.38-006 ええ、林教授がなさるそうです。

きよく 曲

- seg.25-002 曲は、南部牛追い唄。

きらい 嫌い

- seg.07-016 子供は嫌いではありませんけど、今日は遊びません。

きる 切る

- seg.10-006 じゃあ、ぼく、野菜を切ります。
 seg.10-011 小川さん、それ、皮と骨を取って、適当に切ってください。
 seg.10-015 あ、切る大きさは？
 seg.10-017 切ったら塩こしょうしてくださいね。
 seg.10-018 王さん、ニンジンはどんなふうに切ります？
 seg.21-032 ほら、カレーもタコも、切って売ってるでしょう。
 seg.35-020 だれが切ったの。

きる 着る

- seg.20-017 女の子は、浴衣を着て、手に花火を持っていました。
 seg.26-026 芳子さんは着物を着ることがありますか。
 seg.26-028 お正月にも着ないし。
 seg.26-029 成人式の時に着ましたけど。

きれい

- seg.07-006 きれいな花がたくさんあります。
seg.19-015 魚がたくさんいて、とてもきれいだったそうです。
seg.19-023 10月はもみじがきれいです。
seg.20-008 月がきれいでした。
seg.21-012 あ、あれ、きれいねえ。
seg.26-020 うん、きれい。
seg.26-023 やはり、あちらの赤の方がおきれいですかしら。

きれる 切れる

- seg.35-018 ほら、切れた。
seg.37-031 あ、これはちょっと切れただけ。

きん 金

- seg.15-003 江口さん、徳島のホテルの予約金、払ってないの？
seg.15-014 あのう、徳島のホテルに予約金を払うのを忘れまして、

ぎんいろ 銀色

- seg.21-017 わりに大きくなって、銀色で、しっぽの方に黄色い線がある。

ぎんこう 銀行

- seg.05-021 はい、東光銀行為替部でございます。

きんよう 金曜

- seg.13-042 金曜は、内田先生のお宅に招待されてるんです。
seg.29-013 今日は、金曜だから、急ぎますね。

きんようび 金曜日

- seg.13-037 ええと、金曜日ですか。
seg.24-024 来週の金曜日はどう？

く 九 → 関連きゅう

- seg.15-006 料金の35%を9月5日までに……。
 seg.17-032 18日が3台，19日が3台，20日が4台ですね。
 seg.17-035 9月26日，美香誕生日。
 seg.37-016 9時半ごろに，呼びに來ます。

ぐあい 具合

- seg.40-019 具合はどう？

くさばな 草花

- seg.31-037 くさ，ばな。

くすり 薬

- seg.07-014 薬はいつもこの薬屋で買います。

ください

◆お～ください

- seg.05-026 はい，少々お待ちください。
 seg.05-060 ピーという音の後にメッセージをお入れください。
 seg.22-018 少々お待ちください。
 seg.22-024 こちらでちょっとお待ちください。
 seg.22-027 ええ，少々お待ちください。

◆～てください → [接助] 2 (～てください)

くださる [補助]

◆ご～くださる

- seg.01-015 毎度ご利用くださりまして，ありがとうございます。

◆～くださる → [接助] 2 (～くださる)

くち 口

1. 単独の名詞としての用法。

- seg.33-044 口に入れると，冷たくて。

2. 複合語の後要素としての用法。

- seg.05-043 ええ，南口の，ええ，改札口ではいかがでしょうか。
 seg.05-044 南口のお，改札口ね。

くに 国

- seg.02-046 失礼ですけど，お国は？
 seg.13-024 できれば国へ持って帰りたいんで，古本屋でさがそうと思うんですけど，
 seg.33-051 まあ，どこの国にも，変わった食べ物ってあるから。
 seg.38-012 国にとって，人がいちばん大切だと思うんです。
 seg.38-017 わたしはね，国へ帰ったら，学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。
 seg.39-018 国へ帰ろうかとも思ったんですけどね。

くらい／ぐらい

- seg.13-029 ええっと，水道橋の駅から……歩いて，10分ぐらいですね。
 seg.19-018 東京駅から電車で10分ぐらいです。
 seg.19-031 たぶん，一人2000円ぐらい集めなければなりません。
 seg.19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。

- seg.26-008 ひもとか、帯とか、全部で何本ぐらいしめるんですか。
- seg.26-010 5, 6本ぐらいですね。
- seg.34-011 5分ぐらい。
- seg.37-010 あと十日ぐらいじゃないかなあ。

◇このくらい／これくらい／どのくらい

- seg.03-015 これ、どのくらいあるんですか。
- seg.09-001 あの、このくらいの小さいトマト、なんと言いますか。
- seg.10-016 ええと、これくらいかな。
- seg.10-021 これくらいでいいですか。
- seg.16-005 ええと、ご予算はどのくらい。
- seg.26-017 そして、前はこのくらい。

グラウンド

- seg.13-002 ああ、教育学部の方は、グラウンドが近いから、ちょっとうるさいでしょう。

くる 来る

- seg.03-050 ああ、チラシの写真、来てるから、原稿といっしょに送って。
- seg.04-010 アメリカのサンディエゴから来ました。
- seg.04-014 クレイグさんは、いつ日本に来ましたか。
- seg.04-018 先月の3日に来ました。
- seg.04-024 なぜ日本へ来たのですか。
- seg.05-038 やだあ、だれか来たの？
- seg.07-003 来た、来た。
- seg.08-003 いいえ、わたしも今来たところですから。
- seg.08-023 ……車、来ませんね。
- seg.16-032 また来ますから。
- seg.19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。
- seg.28-027 もうそろそろ来ますよ。
- seg.28-028 来ないのお？
- seg.28-029 早く来ないと、帰っちゃうから。
- seg.38-025 じゃ、話が済んだら、僕の部屋に来ませんか。
- seg.39-003 来ていただけますか。……
- seg.39-023 ……また日本にも来ますよ。

◆ [動作性名詞] にくる

- seg.02-042 今度、遊びに来てくださいよ。
- seg.06-046 そうだ、わたしが作りますから、食べにきてください。
- seg.08-026 元旦には、うちへあいさつに来るでしょう？
- seg.30-016 ……夏休みには、遊びにきて。
- seg.37-016 9時半ごろに、呼びに来ます。

くる [補助]

- ◆ ~てくる →て[接助]2 (~てくる)

グループ

- seg.19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。

くるま 車

- seg.08-023 ……車、来ませんね。

くれる [動]

seg.20-020 ぼくにもくれるの？

くれる [補動]

◆～てくれる →て[接助]2 (～てくれる)

くわしい 詳しい

seg.05-005 あ、では、その時に詳しいお話を。

seg.23-016 工業製品については、これがいちばん詳しいと思いますよ。

くん 君

seg.03-003 ああ、サイモン君。

seg.03-006 ええと、池田さん、それはね、サイモン君に頼んで。

seg.03-020 江口君。

seg.15-017 ホテルの担当は……、江口君か？

seg.25-001 次は、経済学部4年、深沢良昭君。

seg.25-003 尺八伴奏は、商学部3年、杉山直樹君です。

seg.27-017 谷山くん、どこにいます？

け／つけ [終助]

- seg.32-032 おいくつでしたつけ。
seg.39-008 朴さんのテーマは、どんなことでしたつけ。

けいざい 経済

- seg.23-014 ええと、「アジアの経済と日本」, 現代経済研究所編。

けいざいがく 経済学

- seg.25-001 次は、経済学部 4年, 深沢良昭君。

けが

- seg.37-024 どこ、けがしたんですか。

けさ 今朝

- seg.11-002 今朝, 歌ってたでしょう。

けしき 景色

- seg.12-024 いい景色ですねえ。

げしゆく 下宿

- seg.36-020 わたしの下宿はね,

けす 消す

- seg.35-005 もうスタンドを消しなさい。

けっこう 結構

- seg.16-018 10万8千円で、けっこう安いですよねえ。
seg.34-027 けっこう動いてたから。

◇けっこうだ／けっこうです

- seg.17-033 はい、それでけっこうです。
seg.22-035 いえっ、結構です。

けっこん 結婚

- seg.28-024 結婚するんですか。

けど [接助]

1. 前件と後件の対立が認められる逆接の意味を表す。

- seg.07-016 子供は嫌いではありませんけど, 今日は遊びません。
seg.14-049 なんにもないけど, いろいろあるんですよ。
seg.27-001 それで、スキー場に着いたんですけど, 次の朝、熱が出てしまって。
seg.29-022 ああ、一応読んでみますけど, だれか他の人にも頼んでくださいね。
seg.33-024 仕事が始まる時間が決まっていますけどお,
seg.33-034 先に帰りますけどお,
seg.34-012 私も2, 3分遅れたけど, 1階の入り口で待ってたのよ。
seg.36-008 そんなにむずかしくはありませんけど, 日本人の名前とか, 歴史の關係のことばとか,
seg.38-008 他の先生方が見てくださるそうですけど, 朴さんなんか, すっかり元気をなくしてしまって。
seg.39-022 わたしも残念ですけど, ……でもね。

2. 後件の前提となる事情や気持ちなどを述べる。

- seg.02-046 失礼ですけど, お国は?

- seg.13-024 できれば国へ持って帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、
- seg.13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。
- seg.14-047 なんにもありませんけど。
- seg.17-002 あ、江口だけだ。
- seg.17-004 今ね、浅野交通さんにいるんだけど、ちょっと資料をファックスしてほしいんだ。
- seg.22-019 江口さん、サクラツアーズさんなんですけど、池田さんから聞いてますか。
- seg.32-041 王さん、ずっと気になってたんですけど、……いつかの原稿。
- seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思えますね。
- seg.39-007 シカゴの近くの私立大学なんですけど、いい先生がいるんです。

3. 文末に用いて相手に配慮しながら補足する。

- seg.01-006 この辺なんですけどねえ。
- seg.02-012 はあ、これしか無いんですけど。
- seg.03-026 こんな感じなんですけど。
- seg.16-006 まあ、安い方がいいですけど。
- seg.16-024 パソコンにワープロソフトを乗つける形なら、使えるのがあるかもしれませんですけど。
- seg.16-028 パソコンの上でワープロソフトを走らせるわけですけど。
- seg.18-025 あの会社に就職したら、たぶん、研修は札幌だろうけど。
- seg.19-028 日光は、かなり遠いんじゃないかと思えますけど。
- seg.23-017 ええ、3年前だから、ちょっと古くなっているかも知れませんですけど。
- seg.26-029 成人式の時に着ましたけど。
- seg.26-034 あと、留め袖とか、訪問着とか、付け下げとか、いろいろございませんですけど。
- seg.27-009 毎日じゃないけどね。
- seg.28-007 うーんと、気に入ってくださるといいんですけど。
- seg.29-009 ええ……、いいですけど……、僕は教育のこと、わからないからなあ。
- seg.33-006 自分のうちで飲むならね、いんだけど。
- seg.33-009 プライベートな場所なら、問題ないけど。
- seg.33-047 たしかに、ちょっとにおいはあるけどお。
- seg.34-022 時々は、上の方も見たりしたんだけどね。
- seg.39-018 国へ帰ろうかとも思ったんですけどね。

けん 件

- seg.05-062 打ち合せの件でお電話しました。

けん 県

- seg.17-009 僕の机の上の山形県のホテルリスト。

けん 軒

- seg.12-010 ええと、レストランは山の向こうに4軒あります。
- seg.20-003 一軒のお寺をみつけたので、中に入っていました。

げんかん 玄関

- seg.40-014 じゃあ、荷物、持ちましょう、玄関まで。

げんき 元気

- seg.14-042 お元気で、とかね。

- seg.32-038 朴さん、元気出して。
seg.38-008 他の先生方が見てくださるそうですけど、朴さんなんか、すっかり元
気をなくしてしまっ

けんきゅう 研究

- seg.02-033 ええ、今月から研究生になりました。
seg.02-049 研究生ですか。
seg.23-014 ええと、「アジアの経済と日本」、現代経済研究所編。
seg.28-005 ……研究室の整理なんかどうするんですか。
seg.39-010 そのことばのことを研究したいんです。
seg.39-015 それを研究していらっしやったのが、内田先生でした。
seg.39-019 アメリカは、そういう研究が進んでるんですよ。

げんご 言語

- seg.39-011 ええと、言語教育っていうことですか。
seg.39-014 なるほど、教育の手段としての言語。

げんこう 原稿

- seg.03-022 チラシの原稿、どうなった？
seg.03-050 ああ、チラシの写真、来てるから、原稿といっしょに送って。
seg.29-014 僕も、ちょっと書かなきゃならない原稿があるんですよ。
seg.29-025 原稿、読んでいただけましたか。
seg.29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところ
なんです。
seg.32-041 王さん、ずっと気になってたんですけど、…いつかの原稿。

けんさ 検査

- seg.37-014 深沢さん、明日、もう一度検査をしますから、午前中に。

けんしゅう 研修

- seg.18-025 あの会社に就職したら、たぶん、研修は札幌だろうけど。
seg.38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステム
を作りたいんです。

こ 子

seg.20-014 このうちの子？

こ 五

seg.14-045 あら、もう5時。

seg.15-006 料金の3.5%を9月5日までに……

seg.17-017 じゃあ、番号はね、ええと、よんきゅうゼロなの、ごおにいいいちち。

seg.17-019 4, 9, 0, 7, 5, 2, 1。

seg.17-022 4 9 0 7 5 2 1 1。

seg.26-010 5, 6本ぐらいですね。

seg.26-011 5本！

seg.28-031 1 0, 9, 8, 7, 6, 5, ……

seg.34-011 5分ぐらい。

こ 御 → 関連お

seg.01-015 毎度ご利用くださいませ、ありがとうございます。

seg.08-027 ええ、保証人にはごあいさつしなくちゃ。

seg.10-028 純子、ごあいさつは。

seg.12-022 あとでご案内しますよ。

seg.16-005 ええと、ご予算はどのくらい。

seg.16-036 これ、ご参考に。

seg.22-021 応接室へご案内して。

こ 語

seg.04-019 今まで、どこで日本語を勉強していましたか。

seg.04-021 ええ、サンディエゴの日本語学校で勉強していました。

seg.13-013 明治時代の外来語です。

seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。

seg.19-006 日本語の勉強になります。

seg.21-034 あ、あれ、日本語で何と言いますか。

seg.23-010 日本語でいいんですね。

seg.27-016 だけど、日本語はこれしか知らないんですよ。

seg.29-008 それで、山田さん、日本語の間違っているところをなおしていただけませんか。

seg.29-010 いえ、日本語としておかしいところだけでいいですから。

こ う

seg.31-020 こうですか。

◇ こういう

seg.08-025 こういうとき、日本人はわたりませんね。

seg.14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。

seg.21-009 こういうところ、どうやって付けてあるんでしょうねえ。

seg.26-015 こういうふうにちょっと開けるんですね。

seg.26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しになるんですね。

◇ こうして

seg.26-018 まず、こうして、肩にかけてから、手を入れてくださいね。

こ う が い 校外

seg.19-001 来月の校外学習について、みなさんの意見を聞きます。

seg.19-002 校外学習というのは、学校の外で勉強するということです。

seg.26-034 あと、留め袖とか、訪問着とか、付け下げとか、いろいろございますけど。

ございます [補動]

1. 「～でございます」の形で丁寧に表す。

- seg.05-021 はい、東光銀行為替部でございます。
seg.05-058 はい、A T A でございます。
seg.17-001 はい、ヤングトラベル企画課でございます。
seg.22-012 サクラツアーズの山内でございますが、……
seg.22-025 はい、ヤングトラベル企画課でございますが。
seg.34-001 はい、村井でございます。

2. 丁寧なあいさつとして用いられる。

◇ありがとうございます／ありがとうございました

- seg.01-014 ありがとうございました。
seg.01-015 毎度ご利用くださいませ、ありがとうございます。
seg.01-030 どうもありがとうございました。
seg.02-008 どうもありがとうございます。
seg.02-020 ありがとうございます。
seg.02-022 どうもありがとうございました。
seg.09-022 ありがとうございました。
seg.09-037 ありがとうございます。
seg.14-035 ええっと……、その節はありがとうございました。
seg.16-002 どうもありがとうございました。
seg.16-039 ありがとうございました。
seg.23-023 はい、ありがとうございます。
seg.23-033 どうもありがとうございました。
seg.32-013 どうもありがとうございます。
seg.32-018 ありがとうございます。
seg.36-012 ありがとうございました。

◇おはようございます

- seg.03-001 おはようございます。
seg.03-002 おはようございます。
seg.03-004 おはようございます。
seg.03-019 おはようございまーす。
seg.04-001 おはようございます。
seg.04-002 おはようございます。
seg.38-002 ああ、おはようございます。

◇おめでとうございます

- seg.08-029 じゃ、芳子さんのかわりに、明けておめでとうございます。

ごじゅう 五十

- seg.09-013 えー、1250円です。

こしょう 胡椒

- seg.10-017 切ったら塩こしょうしてくださいね。

ごぜん 午前

◇ごぜんちゅう →関連ちゅう

- seg.05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。
seg.22-007 午前中は、いるはず。
seg.37-014 深沢さん、明日、もう一度検査をしますから、午前中に。

ごちそう

- seg.06-027 じゃあ、ごちそうになりましょ。
 seg.06-049 ぜひごちそうしてくださいよ。

ごちそうさま

- seg.06-042 ごちそうさまでした。

こちら

- seg.04-004 こちらは、クレイグ・ホーンさんです。
 seg.05-063 こちらは、できれば来週、……
 seg.06-006 こちらが小川明美さん。
 seg.09-027 こちら、小川さんです。
 seg.12-003 よろしかったら、こちらへ。
 seg.12-014 あ、どうぞこちらへ。
 seg.22-024 こちらでちょっとお待ちください。
 seg.23-022 じゃ、こちらへどうぞ。
 seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

こっち

- seg.06-002 あ、こっち、こっち。
 seg.13-030 こっちが新宿、こっちが東京。
 seg.37-023 あ、こっち、おいとくわね。

こと

→関連の[準体]

1. ものごとを表す。

- seg.02-052 教育行政って、どんなことするんですか。
 seg.04-027 それじゃ、クレイグさん、わからないことは、みなさんにきいてくださいね。
 seg.09-035 まあ、そんなこと、よろしいのに。……
 seg.15-038 なんか、まずいこと？
 seg.16-009 どういったことにお使いになるんですか。
 seg.32-017 何かお手伝いすることがあったら、言ってください。
 seg.33-021 困ったことは？
 seg.39-008 朴さんのテーマは、どんなことでしたっけ。
 seg.39-021 ええ、もっといろんなことを話したかったなあ。

◇~のこと

- seg.09-002 ああ、プチトマトのことですか。
 seg.15-036 実は、11月の徳島のことなんですけど、
 seg.23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているんですが。
 seg.23-008 ええ、特に、東南アジアからの輸入品の種類のことを。
 seg.29-009 ええ……、いいですけど……、僕は教育のこと、わからないからなあ。
 seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思えますね。
 seg.36-034 外国のこと？
 seg.39-010 そのことばのことを研究したいんです。

2. ものごとの内容を表す。

- seg.15-019 どういうことなんだ。
 seg.38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとて重要だと気がついたんです。

- ◇～ということだ／～といったことだ／～ということです／～といったことです
 - seg.19-002 校外学習というのは、学校の外で勉強するということです。
 - seg.39-011 ええと、言語教育っていうことですか。
 - seg.39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふう
に表現すればわかりやすいか、といったことです。

3. 関連する表現

- ◆【動詞辞書形】 ことがある／【動詞辞書形】 ことがない、～たことがある／～たことがない
 - seg.10-014 あ、お魚は、あんまり触ったこと、ないんです。
 - seg.14-005 あら、わたし行ったことがないわ。
 - seg.19-037 わたしはその水族館へ行ったことがありますから、もういいです。
 - seg.19-038 でも他の人は行ったことがありません。
 - seg.26-026 芳子さんは着物を着ることがありますか。
 - seg.33-010 こわいと思うこと、ない？
- ◆～ことができる
 - seg.19-036 近くの海岸で遊ぶこともできます。
- ◆【形容詞】 ことだ／【形容詞】 ことです
 - seg.32-036 本当に惜しいことです。
- ◆～ことにする
 - seg.13-017 じゃ、やっぱり川田先生、出ることにします。
 - seg.20-004 お寺の人に頼んで、一晩泊めてもらうことにしました。
- ◆～ことになる
 - seg.03-011 このパンフレット、急いで送ることになったんですよ。
 - seg.18-026 そのあと、どこへ行くことになるかわからない。
 - seg.30-008 実はね、札幌の本社へ行くことになっちゃったんだ。

ことば 言葉

- seg.36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関
係のことばとか、
- seg.39-009 ええ、……教育には、必ずことばが使われるでしょう。
- seg.39-010 そのことばのことを研究したいんです。
- seg.39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふう
に表現すればわかりやすいか、といったことです。

こども 子供

- seg.07-016 子供は嫌いではありませんけど、今日は遊びません。

ことわる 断る

- seg.29-036 はっきり断ればよかったですね。

こないだ →このあいだ／こないだ

この

- seg.01-016 この電車は、特急橋本ゆきです。
- seg.02-003 すいません、このバスは南海大学へ行きますか。
- seg.02-025 あ、う、いつもこのバスですか。
- seg.03-011 このパンフレット、急いで送ることになったんですよ。
- seg.03-013 まず、ここにこのスタンプを押してください。
- seg.07-008 この店はいつも開いています。
- seg.07-014 薬はいつもこの薬屋で買います。
- seg.17-024 ええと、この大きいボタンですね。
- seg.20-014 このうちの子？

seg.39-004 朴さんはね、この大学をやめるって言うんです。

seg.39-017 この大学ではむずかしいと思います。

◇このくらい →関連これ (これくらい), どの (どのくらい), くらい (このくらい/
これくらい/どのくらい)

seg.09-001 あの、このくらいの小さいトマト, なんと言いますか。

seg.26-017 そして、前はこのくらい。

◇このへん →関連その (そのへん), どの (どのへん), へん (このへん/そのへん/
どのへん)

seg.01-006 この辺なんですけどねえ。

このあいだ/こないだ この間

seg.19-014 あのう、この間、友達が水族館に行ったんです。

seg.36-036 こないだもね、

このたび この度

seg.32-014 この度はどうも……。

このつぎ この次 →関連つぎ

seg.05-003 この次は、いつ東京へ。

seg.06-044 この次は中華料理, 食べに行きましょうよ。

このまえ この前 →関連まえ

seg.05-034 この前言った店さあ, 行ってみようよ。

こばん 小判

seg.21-041 ええっと、マル・コバンでしょう。

seg.21-042 小判って、ほら、昔のお金。

seg.21-044 丸い小判みたいだからですね。

ごはん ご飯

seg.14-046 張さん、晩ご飯用意してありますからね。

seg.20-025 お寺の人といっしょに朝ご飯を食べました。

コピー

seg.17-014 まずそれをファックスに乗せて、コピーみたいに。

seg.17-015 コピーみたいに？

ごひやく 五百

seg.19-003 予算は一人2500円です。

ごまあぶら ごま油

seg.10-036 あ、ごま油は最後に。

こまかい 細かい

seg.02-011 細かいのありませんか。

seg.02-013 どなたか、1万円、細かくしていただけませんか。

こまる 困る

seg.33-021 困ったことは？

ごみ

seg.01-010 あのごみのところですか。

こむぎこ 小麦粉

seg.09-014 たら, たまご, 小麦粉, ビーフン, とり肉, レタス, プチトマト。

seg.09-015 とり肉, たら, 小麦粉, ……

ごめん

<ごめん>

seg.22-002 あ, ごめん。

seg.30-010 ……ごめん。

seg.34-007 すぐに電話できなくて, ごめん。

<ごめんなさい>

seg.08-001 あっ, ごめんなさい。

seg.11-001 ああ, ごめんなさい。

seg.14-020 あ, ごめんなさい。

seg.18-001 ごめんなさい。

seg.32-003 朝早くごめんなさい。

seg.37-032 ごめんなさい。

ごめんください

seg.22-011 ごめんください。

こゆうめいし 固有名詞

seg.36-009 固有名詞ねえ。

これ

seg.02-012 はあ, これしか無いんですけど。

seg.02-014 あのう, これ, よかったらどうぞ。

seg.03-015 これ, どのくらいあるんですか。

seg.03-054 これですか。

seg.03-057 これですね。

seg.03-058 え, これ, 違いますよ。

seg.03-060 あ, これかな。

seg.06-036 これは長い。

seg.09-018 うん, これで全部。

seg.10-004 これでいいかしら。

seg.10-016 ええと, これぐらいかな。

seg.10-021 これぐらいでいいですか。

seg.14-008 これ, おみやげです。

seg.16-012 これどうでしょう。

seg.16-017 じゃあ, これはいかがですか。

seg.16-036 これ, ご参考に。

seg.17-012 これを, 送るんですね。

seg.21-005 ねえ, これ, ガラスでしょ。

seg.21-019 あ, これでしょう。

seg.23-015 それから, これもいいかも知れません。

seg.23-016 工業製品については, これがいちばん詳しいと思いますよ。

seg.26-003 これ, 長すぎますね。

seg.26-006 その上にこれをしめて, 帯をしめて, 帯締めをしめると。

seg.26-031 これは, 振り袖っていうんですか。

seg.27-016 だけど, 日本語はこれしか知らないんですよ。

seg.28-001 これ, あげます。

- seg.28-005 これ、卒業です、じゃない、卒業祝いです。
 seg.28-036 あの、これ……
 seg.29-006 ええ、これ、教育学部の論文集に出そうと思うんです。
 seg.31-006 これは、左下からやや右上に。
 seg.31-036 あのう……これ、なんて書いてあるんですか。
 seg.35-013 これも落として。
 seg.37-031 あ、これはちょっと切れただけ。
 seg.38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、励ましてくださったんですよ。

◇これから

- seg.29-028 えっ、これから？
 seg.32-031 これからどうすればいいか……。
 seg.39-024 せっかく友達になったんだから、これからもね。
 seg.40-032 ……これからもねえ。

◇これくらい → 関連この(このくらい)、どの(どのくらい)、くらい(このくらい/これくらい/どのくらい)

- seg.10-016 ええと、これくらいかな。
 seg.10-021 これくらいでいいですか。

これで

- seg.29-020 じゃあ、ちょっと急ぎますから、これで。

ごろ 頃

- seg.05-011 はい、では、10時ごろ。
 seg.37-009 退院は、いつごろになるんですか。
 seg.37-016 9時半ごろに、呼びに来ます。

こわい 怖い

- seg.20-010 少しこわくなりました。
 seg.21-008 でも、やっぱりこわいですよ。
 seg.33-010 こわいと思うこと、ない？

こわす 壊す

- seg.35-015 どうして壊すのお。
 seg.35-016 僕、壊さない。

こわれる 壊れる

- seg.21-006 壊れないかな。
 seg.35-017 自然に壊れたんだよ。

こんげつ 今月

- seg.02-033 ええ、今月から研究生になりました。

こんしゅう 今週

- seg.05-053 課長、今週は。
 ◇こんしゅうちゅう → 関連ちゅう
 seg.29-032 今週中じゃなかったんですか。

こんど 今度

- seg.02-028 じゃ、今度、お金を……。
 seg.02-042 今度、遊びに来てくださいよ。
 seg.06-050 今度、連絡します。

seg.13-034 今度いっしょに行きましょうか。

◇こんどは

seg.10-045 そうだ、今度は韓国料理、教えてくださいよ。

seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

こんな

seg.03-026 こんな感じですけど。

seg.16-037 ワープロソフトは、たとえばこんなのですから。

seg.23-013 こんなのはどうですか。

seg.31-023 こんなふうですか。

こんにちは

セグメント番号一文番号のみ

seg.09-030 seg.10-026 seg.10-029

こんや 今夜

seg.05-031 うん、今夜さあ、どう？

seg.05-032 こんやあ？

さ [終助]

1. 断定を表す。

- seg.18-020 それは夢さ。
seg.40-031 冗談じゃなくてさ。

2. 間投助詞の用法。聞き手の注意を引こうとする気持ちを表す。

- seg.05-031 うん、今夜さあ、どう？
seg.05-034 この前言ってた店さあ、行ってみようよ。
seg.34-014 それがさ、僕が、場所を間違えたらしい。
seg.34-016 いちばん下がさ、

さ [接辞]

- seg.10-015 あの、切る大きさは？
seg.28-008 ああ、若さがない！

さあ／さ

1. うながす際に用いられる。

- seg.09-033 さあ さあ、どうぞ。
seg.09-038 さ、どうぞ。
seg.10-039 さあ、食べましょう。

2. 考え込む際に用いられる。

- seg.36-032 さあ、それはよくわかりません。
以下「さあ」のみ
seg.01-005 seg.27-024 seg.28-020 seg.28-023

サークル

- seg.11-006 サークルでね、民謡やってるんです。

さい 歳

- seg.32-033 まだ、49歳。

さいきん 最近

- seg.21-027 最近は、やってるんですよ。
seg.21-048 あ、わたし、最近ダイビングを習ってるの。

さいご 最後

- seg.10-036 あ、ごま油は最後に。
seg.24-011 私は最後まで後藤先生に習いたい。

さいふ 財布

- seg.28-015 いやっ、お財布！

さがす 探す

- seg.07-020 探しています。
seg.13-024 できれば国へ持って帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、
seg.15-010 急いで部屋を探さなくちゃ。

さかな 魚

- seg.10-013 お魚って、なんかねえ。
seg.10-014 あ、お魚は、あんまり触ったこと、ないんです。

- seg.12-020 ペンギン、イルカ、シロクマ、あとは魚ですね。
 seg.19-015 魚がたくさんいて、とてもきれいだったそうです。
 seg.21-014 なんていう魚かしら。
 seg.21-025 小川さん、魚の料理はしないんでしょう。
 seg.21-030 そうそう、目がない魚ね。
 seg.21-031 目がない魚?
 seg.21-033 だって、魚の目って、気持ち悪いんですよ。
 seg.33-048 生の魚はネコのえさ!

さき 先

- seg.31-002 横の線は、下ろして、筆の先を残して引きます。
 seg.31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通して、一気に引きます。

◇さきに

- seg.09-006 先に、八百屋へ行きましょう。
 seg.10-030 先に、手を洗ってきなさい。
 seg.33-034 先に帰りますけどお、

さくひん 作品

- seg.14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。

さけ 酒

- seg.10-034 お酒、塩、砂糖。

さしあげる 差し上げる

- seg.28-003 差し上げます。

さしみ 刺身

- seg.21-022 お刺身にすると、おいしいのよね。
 seg.33-039 お刺身ってね、だめなの。

さすが

◇さすがに

- seg.31-011 ええ、さすがにお上手ですねえ。

さっき

- seg.32-007 さっき、亡くなったんです。

さて

- seg.03-033 さてと、それは、もうできた?

さとう 砂糖

- seg.10-034 お酒、塩、砂糖。

さびしい 寂しい

- seg.39-020 朴さんに会えなくなると、寂しいなあ。

サボる

- seg.37-004 ええ、授業、さぼって来ちゃった。

さま 様

- seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客さまの方で用意していただけますか。

seg.27-019 ええと、お客さまとお食事にいらっしやいました。

さむい 寒い

seg.07-019 でも、今日は寒いです。

seg.08-014 あ、冬はさむいでしょうね。

サメ

seg.21-036 ええと、サメですね。

seg.21-037 そうそう、カマボコはサメから作るそうですよ。

さめる 覚める

seg.20-023 目が覚めると、ぼくはふとんの中にいました。

さわる 触る

seg.10-014 あ、お魚は、あんまり触ったこと、ないんです。

seg.20-011 だれかが肩にさわりました。

さん 三

seg.06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。

seg.06-034 松、3人前、お願いします。

seg.13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。

seg.17-032 18日が3台、19日が3台、20日が4台ですね。

seg.23-017 ええ、3年前だから、ちょっと古くなっているかも知れませんが。

seg.23-031 貸し出しは2週間ですから、3月ついたちまでに返してください。

seg.25-003 尺八伴奏は、商学部3年、杉山直樹君です。

seg.27-004 計ってみたら、8度3分あったんです。

seg.30-012 少なくとも、2、3年、だろうな。

seg.32-009 3時20分に……。

seg.34-012 私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。

seg.37-008 あと二、三日は歩いちゃいけないって。

さん

◇職業や組織名につく。

seg.17-004 今ね、浅野交通さんにいるんだけど、ちょっと資料をファックスしてほしいんだ。

seg.22-019 江口さん、サクラツアーズさんなんですけど、池田さんから聞いてますか。

◇人名につく。

seg.01-032 張さん、どうしたんですか。

以下セグメント番号—文番号のみ

seg.03-006	seg.03-007	seg.03-009	seg.03-035
seg.04-004	seg.04-014	seg.04-027	seg.04-031
seg.04-035	seg.04-037	seg.04-044	seg.05-025
seg.05-028	seg.05-051	seg.06-006	seg.06-038
seg.08-011	seg.08-016	seg.08-018	seg.08-029
seg.09-026	seg.09-027	seg.10-011	seg.10-018
seg.10-024	seg.10-044	seg.12-004	seg.12-011
seg.13-003	seg.13-020	seg.13-052	seg.14-004
seg.14-046	seg.15-001	seg.15-003	seg.15-030
seg.17-003	seg.21-025	seg.21-026	seg.21-052
seg.22-001	seg.22-013	seg.22-019	seg.22-026
seg.22-028	seg.24-001	seg.24-012	seg.24-013
seg.26-024	seg.26-026	seg.27-007	seg.27-010

seg.29-001	seg.29-002	seg.29-008	seg.29-023
seg.29-024	seg.29-034	seg.31-015	seg.32-019
seg.32-022	seg.32-024	seg.32-026	seg.32-028
seg.32-038	seg.32-041	seg.34-002	seg.36-002
seg.36-004	seg.36-013	seg.36-026	seg.36-038
seg.37-014	seg.38-001	seg.38-008	seg.38-022
seg.38-023	seg.39-001	seg.39-004	seg.39-008
seg.39-020	seg.40-005	seg.40-006	seg.40-010

さんかく 三角

- seg.12-001 あの三角の屋根が水族館です。
 seg.31-001 点は、小さな三角を書くように。

さんぎょう 残業

- seg.33-029 残業ねえ。

さんこう 参考

- seg.16-036 これ、ご参考に。
 seg.23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ているでしょう。

さんじゅう 三十

- seg.15-006 料金の35%を9月5日までに……。

さんねん 残念

- seg.24-016 でも、とても残念ですね。
 seg.32-035 残念ですねえ。
 seg.39-022 わたしも残念ですけど、……でもね。

さんびやく 三百

- seg.09-019 4397円になります。

し [接助]

1. 並列を表す。

seg.16-013 イラストが書けるし、カラー印刷とか、機能が多いんですよ。

seg.19-019 近いし、雨が降っても行けるし……、勉強になりますよね。

seg.19-035 近いし、雨が降ってもだいじょうぶです。

2. 文末に用いて、控えめに理由、事情などを表す。

seg.26-028 お正月にも着ないし。

seg.33-020 みんな、親切だし。

じ 字

seg.02-006 あ、あの、多いという字です。

seg.31-012 立派な字だわ。

じ 時

seg.05-011 はい、では、10時ごろ。

seg.32-009 3時20分に……。

以下セグメント番号一文番号のみ

seg.05-013 seg.05-037 seg.05-040 seg.14-045

seg.17-036 seg.22-016 seg.34-008 seg.37-016

seg.38-024

しお 塩

seg.10-017 切ったら塩こしょうしてくださいね。

seg.10-034 お酒、塩、砂糖。

しか [副助]

seg.02-012 はあ、これしか無いんですけど。

seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。

seg.17-005 今、わたししかいないんです。

seg.27-016 だけど、日本語はこれしか知らないんですよ。

しかた

◇しかたがない

seg.15-026 しかたがない。

seg.24-017 先生が行きたいなら、しかたがないでしょう。

じかん 時間

seg.13-011 心理学の講義と同じ時間なんで、迷ってるんです。

seg.23-021 ええと、ちょっと時間がないので、

seg.33-022 ええと、仕事の時間がね、

seg.33-023 時間？

seg.33-024 仕事が始まる時間が決まっていますけどお、

しき 式

seg.26-029 成人式の時に着ましたけど。

しく 敷く

seg.20-005 お寺の人は、広いたたみのへやにふとんを敷いてくれました。

じこ 事故

seg.37-011 ねえ、どうして事故にあったんですか。

じこしょうかい 自己紹介 →関連しょうかい

seg.04-006 それじゃ、自己紹介してください。

じごと 仕事

seg.15-021 うーん、自分の仕事には責任を持ってもらわないとね。

seg.30-022 お仕事、がんばってね。

seg.33-016 仕事はどう？

seg.33-022 ええと、仕事の時間がね、

seg.33-024 仕事が始まる時間が決まっていますけどお、

seg.38-019 ……大変な仕事んなるでしょう。

しずか 静か

seg.13-001 ここは静かでいいですねえ。

システム

seg.38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。

しぜん 自然

seg.35-017 自然に壊れたんだよ。

した 下

seg.31-006 これは、左下からやや右上に。

seg.34-016 いちばん下がさ、

seg.34-019 ああ、いちばん下は、地下1階なのよ。

seg.34-025 気になって、下へ見にいったの。

じだい 時代

seg.13-013 明治時代の外来語です。

したぎ 下着

seg.26-002 襦袢って、下着ね。

しつ 室

seg.04-042 医務室へ行ったほうがいいですね。

seg.22-021 応接室へご案内して。

seg.28-005 ……研究室の整理なんかどうするんですか。

しっかり

seg.31-025 それで、力を入れるところは、しっかり力を入れて。

じっさい 実際

◇じっさいに

seg.38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。

じつは 実は

seg.15-036 実は、11月の徳島のことなんです、

seg.30-008 実はね、札幌の本社へ行くことになっちゃったんだ。

しっばい 失敗

seg.40-028 いやあ、失敗したよ。

しっぼ

seg.21-017 わりに大きくって、銀色で、しっぼの方に黄色い線がある。

しつれい 失礼

seg.02-046 失礼ですけど、お国は？

seg.05-019 失礼いたしました。

seg.13-019 失礼します。

seg.14-039 遅くなって、失礼いたしました。

seg.15-034 失礼します。

seg.22-023 失礼いたしました。

してん 支店

seg.18-012 本社は北海道の、ええと、札幌で、中野は支店だって。

しどう 指導

seg.32-028 内田先生は、朴さんの指導教官だったんですね。

seg.38-007 内田先生が指導なさっていた学生は？

seg.39-016 ……他に指導してくれる人はいないんですか。

しばらく

seg.40-003 おれ、まだしばらくかかりそうだよ。

じぶん 自分

seg.15-021 うーん、自分の仕事には責任を持ってもらわないとね。

seg.27-007 エレンさん、お弁当は自分で作るんですか。

seg.33-006 自分のうちで飲むならね、いんだけど。

しま 島

seg.12-029 島のまわりをまわるんです。

シマアジ

seg.21-020 シマアジだそうですよ。

seg.21-021 ええ？あれがシマアジ。

しまう [補動]

◆～てしまう／～ちゃう →[接助]2 (～てしまう／～ちゃう)

しまった

seg.15-007 しまった。

しめきり 締め切り

seg.29-012 締め切りは来週なんです。

しめる 締める

seg.26-005 ここをひもでしめて。

seg.26-006 その上にこれをしめて、帯をしめて、帯締めをしめると。

seg.26-007 わあ、しめて、しめて。

seg.26-008 ひもとか、帯とか、全部で何本ぐらいしめるんですか。

じゃ／じゃあ →関連では

1. それまでの文脈や状況を受ける。

- seg.02-028 じゃ, 今度, お金を……。
seg.02-041 じゃ, 隣の建物だ。
seg.03-009 じゃ, サイモンさん。
seg.03-039 ああ, じゃあ, そこに持ってきてください。
seg.03-046 じゃあ, 封筒に入れて, ラベルを貼って。
seg.03-062 あ, じゃ, よろしく。
seg.04-044 え, じゃ, 張さん, いっしょに行ってください。
seg.06-014 じゃ, ビール, もう2本。
seg.06-027 じゃあ, ごちそうになりましたよ。
seg.06-029 じゃ, みんな松にしましょう。
seg.06-032 じゃあ, わたしは梅にします。
seg.08-029 じゃ, 芳子さんのかわりに, 明けましておめでとうございまーす。
seg.09-011 じゃ, おいくらですか。
seg.09-036 じゃあ, いただきます。
seg.10-006 じゃあ, ぼく, 野菜を切ります。
seg.10-047 じゃあ, やりましょうか。
seg.13-017 じゃ, やっぱり川田先生, 出ることにします。
seg.13-032 じゃ, 行ってみます。
seg.13-039 じゃあ, 来週は, ……火曜の午後, どうですか。
seg.13-041 じゃあ, 火曜日。
seg.13-051 じゃ, そうしようかな。
seg.14-044 じゃあ, すぐにお礼状書きます。
seg.15-027 じゃまず, 高松のホテルを予約して。
seg.16-017 じゃあ, これはいかがですか。
seg.17-017 じゃあ, 番号はね, ええと, よんきゅうゼロなの, ごおにいいいちち。
seg.17-023 よし, じゃあ, 送信ていうのを押して。
seg.17-028 あ, じゃそれでOKだ。
seg.18-019 じゃあ, 歌手はあきらめるんですか?
seg.19-010 じゃ, 動物園はどうですか。
seg.20-021 じゃあ, いっしょにやろうか。
seg.22-032 あらあ, じゃあ, またかけます。
seg.23-022 じゃ, こちらへどうぞ。
seg.27-006 じゃあ, スキーなんかとんでもないよねえ。
seg.30-013 じゃ, もう会えませんか。
seg.34-039 じゃ, 会える?
seg.38-025 じゃ, 話が済んだら, 僕の部屋に来ませんか。
seg.40-017 じゃ, いいですね。
seg.40-022 じゃ, 荷物。

2. 別れの場面で用いる。

- seg.02-019 じゃあ。
seg.05-048 じゃ, あとでね。
seg.05-050 じゃあね。
seg.06-052 じゃ, また。
seg.16-034 じゃ, よろしくお願ひします。
seg.29-020 じゃあ, ちょっと急ぎますから, これで。
seg.30-029 じゃな。

しゃいん 社員

- seg.33-026 社員の人は, なかなか始めませんよねえ。

しゃかい 社会

seg.39-012 いえ、数学とか理科とか社会とか、ね。

しゃくはち 尺八

seg.25-003 尺八伴奏は、商学部3年、杉山直樹君です。

しゃしん 写真

seg.03-027 あと、ここに写真が入ります。

seg.03-029 写真は？

seg.03-050 ああ、チラシの写真、来てるから、原稿といっしょに送って。

seg.14-040 写真ができたので、お送りします。

seg.20-027 仏壇には、小さな写真がおいてありました。

じやま 邪魔

◇おじやまする

seg.09-031 お邪魔します。

seg.14-041 またいつか、おじやみたいと思います。

しゆう 集

seg.29-006 ええ、これ、教育学部の論文集に出そうと思うんです。

じゆう 十

seg.05-011 はい、では、10時ごろ。

seg.05-013 6日の10時ですね。

seg.09-021 はい、610円のお返しになります。

seg.13-029 ええっと、水道橋の駅から……歩いて、10分ぐらいですね。

seg.15-012 課長、あのう、11月の四国ツアーなんです、

seg.15-036 実は、11月の徳島のことなんです、

seg.16-018 10万8千円で、けっこう安いですよええ。

seg.17-032 18日が3台、19日が3台、20日が4台ですね。

seg.19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。

seg.19-018 東京駅から電車で10分ぐらいです。

seg.19-023 10月はもみじがきれいです。

seg.19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。

seg.28-030 あと、10秒。

seg.28-031 10、9、8、7、6、5、……

seg.38-024 11時に会う約束です。

しゆうかん 週間

seg.23-031 貸し出しは2週間ですから、3月ついたちまでに返してください。

しゆうしょく 就職

seg.18-016 就職、決まりそうですか。

seg.18-025 あの会社に就職したら、たぶん、研修は札幌だろうけど。

しゆうてん 終点

seg.01-018 京王多摩センターの次は、終点橋本です。

じゆうよう 重要

seg.38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。

じゅぎょう 授業

- seg.18-002 授業が長くなっちゃって。
seg.36-007 授業はむずかしいですか。
seg.36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰ってしまって、
seg.36-027 それにね、あまり授業に出ない学生がいるんですね。
seg.37-004 ええ、授業、さぼって来ちゃった。
seg.38-022 王さん、今日は授業ですか。

しゅだん 手段

- seg.39-014 なるほど、教育の手段としての言語。

しゅつちよう 出張

- seg.05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。
seg.15-020 ええ、それが、先週、出張があったり、えっ、いろいろと……。

しゅつぱつ 出発

- seg.24-018 先生が出発する前に、パーティーをしましょう。

じゅばん 襦袢

- seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸しますので、足袋はお客さまの方で用意していただけますか。
seg.26-002 襦袢って、下着ね。

しゅるい 種類

1. 単独の名詞としての用法。

- seg.23-008 ええ、特に、東南アジアからの輸入品の種類のことを。

2. 複合語の後要素としての用法。

- seg.06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。

しよ 所

- seg.23-014 ええと、「アジアの経済と日本」、現代経済研究所編。

しょう 小

- seg.01-002 あかまつしょうはどこですか。
seg.01-003 あかまつしょう、ですか。
seg.01-008 ええ、ええ、赤松小。

じょう 場

- seg.27-001 それで、スキー場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまって。

ショウガ

- seg.10-009 あ、あと、しょうがとにんにくもでしょ？

しょうかい 紹介 →関連じこしょうかい

- seg.04-003 みなさん、紹介します。
seg.06-005 紹介します。
seg.21-055 わたしが行ってるスクール、紹介しましょうか。

しょうがく 商学

- seg.25-003 尺八伴奏は、商学部3年、杉山直樹君です。

しょうがつ 正月

- seg.08-016 張さん、お正月はどうします？
seg.26-028 お正月にも着ないし。

しょうがつこう 小学校

- seg.01-007 あ、小学校ですか。

しょうしょう 少々

- seg.05-026 はい、少々お待ちください。
seg.22-018 少々お待ちください。
seg.22-027 ええ、少々お待ちください。

じょうず 上手

- seg.10-044 王さん、料理、上手ですねえ。
seg.31-011 ええ、さすがにお上手ですねえ。

しょうたい 招待

- seg.13-042 金曜は、内田先生のお宅に招待されてるんです。

じょうだん 冗談

- seg.40-031 冗談じゃなくてさ。

しょくじ 食事

- seg.27-019 ええと、お客さまとお食事にいらっしゃいました。

じょしゅ 助手

- seg.02-035 私も、南海で助手をしてるんですよ。

しらべる 調べる

- seg.03-007 で、池田さんはDMのリストを調べてよ。
seg.23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているんですが。

しりつ 私立

- seg.39-007 シカゴの近くの私立大学なんですけど、いい先生がいるんです。

しりょう 資料

- seg.16-010 ええっと、レポートを書いたり、資料を作ったり。
seg.17-004 今ね、浅野交通さんにいるんだけど、ちょっと資料をファックスしてほしいんだ。

しる 知る

- seg.21-049 へえ、知らなかった。
seg.24-003 知っていますか。
seg.24-005 へえ、知りませんでした。
seg.26-035 うーん、どう違うのか全然知らないなあ。
seg.27-016 だけど、日本語はこれしか知らないんですよ。
seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思えますね。
seg.36-039 たとえば、タイはどこにあるか、知ってます？

しれる 知れる →かもしれない

シロクマ

seg.12-020 ペンギン、イルカ、シロクマ、あとは魚ですね。

じん 人

seg.08-025 こういうとき、日本人はわかりませんね。

seg.27-027 日本人だってわからないわよ、そんなの。

seg.36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の關係のことばとか、

seg.36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰ってしまって、

しんかんせん 新幹線

seg.05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。

じんじゃ 神社

seg.19-022 日光には有名な神社があります。

しんじる 信じる

seg.40-034 大丈夫よ、信じてるから。

しんせつ 親切

seg.33-020 みんな、親切だし。

しんぞう 心臓

seg.32-011 心臓です。

しんぱい 心配

seg.07-026 心配してたのよ。

seg.40-027 ほんとに、心配したんだから。

しんりがく 心理学

seg.13-011 心理学の講義と同じ時間なんで、迷ってるんです。

seg.13-015 心理学は、4年になってからも聞けるからね。

すいぞくかん 水族館 →**関連**かん

- seg.12-001 あの三角の屋根が**水族館**です。
seg.19-014 あのう、この間、友達が**水族館**に行ったんです。
seg.19-016 どこの**水族館**ですか。
seg.19-020 んー、**水族館**にしましょう。
seg.19-033 わたしたちは、**水族館**がいいと思います。
seg.19-037 わたしはその**水族館**へ行ったことがありますから、もういいです。

ずいぶん

- seg.14-026 そのお友達には、**ずいぶん**お世話になったのねえ。

すいません →すみません/すいません**すいようび 水曜日**

- seg.05-055 来週は、**水曜日**以外は大丈夫。

すうがく 数学

- seg.39-012 いえ、**数学**とか理科とか社会とか、ね。
seg.39-013 **数学**を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふう
に表現すればわかりやすいか、といったことです。

スーパー

- seg.09-004 卵やビーフンは**スーパー**でいいですね。

すき 好き

- seg.06-038 王さんは、やはり中国料理がいちばん**好き**ですか。
seg.06-040 日本料理と西洋料理と、どちらが**好き**ですか。
seg.06-041 それはもちろん日本料理が**好き**、と言った方がいいですね。
seg.13-053 中国茶はお**好き**ですか。
seg.31-015 張さん、なにか**好き**なものを書いてみてください。
seg.33-050 他のものは、たいてい**好き**。

◇だいすき

- seg.07-011 ぼくは、牛乳が**大好き**です。

スキー

- seg.27-001 それで、**スキー**場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまつて。
seg.27-006 じゃあ、**スキー**なんかとんでもないよねえ。

すぎる

- seg.14-022 灰皿には、ちょっと**深すぎる**わね。
seg.26-003 これ、**長すぎ**ますね。
seg.27-014 ……**丁寧すぎ**ますね。
seg.32-034 **早すぎ**ますよ。

すく

- seg.30-004 おなか**すい**ちやつた。

すぐ

- seg.22-031 ただ今、ちょっと席を外しております、**すぐ**もどると思いますが。
seg.30-019 飛行機なら、**すぐ**よね。

◇すぐ

- seg.03-024 できたものは、**すぐ**に見せる。

seg.08-004 すぐにわかりました？

seg.14-031 帰ってきたらすぐに書かなくっちゃ。

seg.14-044 じゃあ、すぐにお礼状書きます。

seg.34-007 すぐに電話できなくて、ごめん。

seg.36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰ってしまって、

スクール

seg.21-055 わたしが行ってるスクール，紹介しましょうか。

すくなくとも 少なくとも

seg.30-012 少なくとも，2，3年，だろうな。

スケジュール

seg.15-030 エレンさんは，新しいスケジュール表の用意を頼む。

すごい 凄い

seg.10-038 わあ，すごい。

◇すごく

seg.33-028 そのかわり，すごく遅くまで働くでしょう。

すこし 少し

seg.01-012 少し行って，左側にあります。

seg.04-039 少し体が熱いです。

seg.20-010 少しこわくなりました。

seg.26-013 後ろを少し抜いて，

seg.31-008 まっすぐじゃなくて，少し丸くなりますね。

◇すこしずつ

seg.31-009 こちらは，筆を下ろしてから，真っすぐに払って，今度は，だんだんに力を入れていって，ここで一度止めて，少しずつ少しづつ抜いていきます。

◇もうすこし →関連もう

seg.12-009 もう少し落ち着いて食べられるところはありませんか。

すずしい 涼しい

seg.20-009 涼しい風が吹きました。

すすむ 進む

seg.39-019 アメリカは，そういう研究が進んでるんですよ。

すそ 裾

seg.26-004 あ，あとですそを持ち上げるんですよ。

スタンド

seg.35-001 お母さん，スタンドが消えた。

seg.35-005 もうスタンドを消しなさい。

スタンプ

seg.03-013 まず，ここにこのスタンプを押してください。

ずつ [副助]

seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ 少しずつ抜いていきます。

すっかり

seg.38-008 他の先生方が見てくださるそうですけど、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまっ。

ずっと

seg.32-041 王さん、ずっと気になってたんですけど、……いつかの原稿。

seg.39-025 ええ、ずっと友達ですよ。

すてき 素敵

seg.14-015 すてきねえ。

スマート

seg.21-013 とってもスマート。

すみ 隅

seg.20-026 部屋の隅には、仏壇がありました。

すみません/すいません

seg.18-014 すいません、ちょっと。

seg.32-022 山田さん、手伝わせてしまっ、すいませんでした。

以下セグメント番号—番号のみ

seg.01-031 seg.03-025 seg.09-010 seg.10-005

seg.13-004 seg.13-007 seg.15-018 seg.16-033

seg.24-015 seg.29-035

◇呼びかける際に用いられる。

seg.01-001 すみません。

seg.02-003 すいません、このバスは南海大学へ行きますか。

seg.02-009 あのう、すいません、おつり、ありますか。

seg.16-035 ああ、ちょっとすいません。

seg.23-001 すいません、……。

すむ 済む

seg.38-025 じゃ、話が済んだら、僕の部屋に来ませんか。

する →関連なる

1. 「[名詞] をする」などの形で、ある行為を行うことを表す。

seg.02-052 教育行政つて、どんなことするんですか。

seg.05-052 ああ、早くした方がいいね。

seg.07-004 肉屋で買物をします。

seg.19-027 雨が降ったら、日光でボーリングをしましょう。

seg.20-001 ぼくはバイクで旅をしていました。

seg.20-022 それから、ぼくたちは、何本も何本も花火をしました。

seg.21-025 小川さん、魚の料理はしないんでしょう。

seg.24-018 先生が出発する前に、パーティーをしましょう。

seg.35-009 何してるの。

seg.36-001 ええ、それでは、ここでみなさんにインタビューをしてみましよう。

seg.37-014 深沢さん、明日、もう一度検査をしますから、午前中に。

◇職業・役職などを表す。

seg.02-035 私も、南海で助手をしてるんですよ。

◇「こうする／そうする／ああする／どうする／～ようにする」などの形で用いる。

seg.08-016 張さん、お正月はどうします？

seg.19-025 雨が降ったらどうするんですか。

seg.26-012 えりは、どんなふうにすればいいですか。

seg.28-019 どうするんですか。

seg.31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通るようにして、一気に引きます。

seg.31-022 それで、一度に下ろさないようにして、動かしてみてください。

seg.32-031 これからどうすればいいか……。

seg.38-005 ……研究室の整理なんかどうするんですか。

◇どう（か）したんですか／どうしたの

seg.01-032 張さん、どうしたんですか。

seg.04-038 どうしたんですか。

seg.05-030 あら、どうしたの。

seg.24-002 どうかしたんですか。

seg.28-034 どうしたの。

◆～たり～たりする

seg.19-024 山にのぼったり、湖でボートに乗ったりすると、楽しいと思います。

seg.34-022 時々、上の方も見たりしたんだけどね。

2. 対象に変化をもたらす。

seg.02-013 どなたか、1万円、細かくしていただけませんか。

seg.21-022 お刺身にすると、おいしいのよね。

◆～にする／～ことにする →関連こと（～ことにする）

seg.06-029 じゃ、みんな松にしましょう。

seg.06-032 じゃあ、わたしは梅にします。

seg.13-012 卒論は、なんにするの。

seg.13-017 じゃ、やっぱり川田先生、出ることにします。

seg.13-051 じゃ、そうしようかな。

seg.16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらってからします。

seg.19-020 んー、水族館にしましょう。

seg.20-004 お寺の人に頼んで、一晩泊めてもらうことにしました。

seg.24-023 いつにしますか。

3. 複合語を作る。

3. 1. 「[動作性名詞] する」などの形で動詞を作る。

seg.04-019 今までどこで日本語を勉強していましたか。

seg.15-001 池田さん、徳島のホテル、よやくをキャンセルしましたか。

(遠慮する) seg.06-033 seg.12-031

(けがする) seg.37-024

(結婚する) seg.28-024

(研究する) seg.39-010 seg.39-015

(ごちそうする) seg.06-049

(塩こしょうする) seg.10-017

(自己紹介する) seg.04-006

(失敗する) seg.40-028

(指導する) seg.39-016

(就職する) seg.18-025

(出発する) seg.24-018

(紹介する) seg.04-003 seg.06-005 seg.21-055

(招待する) seg.13-042

(心配する)	seg.07-026	seg.40-027	
(説明する)	seg.39-013		
(相談する)	seg.13-020		
(退院する)	seg.40-007		
(チェックする)	seg.03-044		
(徹夜する)	seg.29-026		
(電話する)	seg.15-009	seg.27-021	seg.30-021
(入学する)	seg.36-003		
(びっくりする)	seg.32-015		
(表現する)	seg.39-013		
(ファックスする)	seg.17-004		
(勉強する)	seg.04-021	seg.19-002	seg.26-036
	seg.36-031	seg.36-041	seg.38-014
(輸入する)	seg.23-003	seg.23-007	
(用意する)	seg.14-046	seg.26-001	
(予約する)	seg.15-027		
(留学する)	seg.08-009		
(連絡する)	seg.06-050	seg.15-028	

3. 2. 「お～する」「ご～する」の形で敬語として用いる。

seg.05-062	うちあわせの件でお電話しました。		
seg.08-027	ええ、保証人には <u>ごあいさつ</u> しなくちゃ。		
seg.14-040	写真ができたので、 <u>お送り</u> します。		
seg.32-017	何か <u>お手伝い</u> することがあったら、言ってください。		
(お貸しする)	seg.26-001		
(お電話する)	seg.38-026		
(お願いする)	seg.04-011	seg.04-029	seg.04-030
	seg.05-025	seg.06-034	seg.09-029
	seg.12-023	seg.13-035	seg.16-034
(お待たせする)	seg.08-015	seg.16-001	
(ご案内する)	seg.12-022	seg.22-021	

4. 慣用的な用法。

◇ [感覚を表す語彙] がする

seg.33-036	ちょっとお、悪いような <u>気が</u> して。
seg.33-046	それから、変な <u>におい</u> がするでしょう。

◇ ～にする

seg.02-030	<u>気に</u> しないでください。
seg.03-066	ちょっと、お茶に <u>し</u> ようか。
seg.05-059	ただいま留守に <u>し</u> ております。
seg.06-051	うん、 <u>楽し</u> みに <u>し</u> てます。
seg.34-033	せっかく <u>楽し</u> みに <u>し</u> てたのに。

すわる 座る

seg.37-021	<u>すわ</u> って。
------------	---------------

せ 背

seg.26-024 張さん、せが高いから、大きい模様の方が似合うんですね。

せい

◆～せいだ

seg.37-034 いやあ、僕が間違えたせいだから。

せい 生

seg.02-033 ええ、今月から研究生になりました。

seg.02-049 研究生ですか。

seg.13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。

seg.36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰ってしまって、

seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思えますね。

せいかつ 生活

seg.18-021 歌手になっても、生活できないよ。

seg.36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヵ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょうか。

せいじんしき 成人式

seg.26-029 成人式の時に着ましたけど。

せいひん 製品

seg.23-016 工業製品については、これがいちばん詳しいと思いますよ。

せいよう 西洋

seg.06-040 日本料理と西洋料理と、どちらが好きですか。

せいり 整理

seg.38-005 ……研究室の整理なんかどうするんですか。

せき 席

seg.22-031 ただ今、ちょっと席を外しております、すぐもどると思いますが。

せきにん 責任

seg.15-021 うーん、自分の仕事には責任を持ってもらわないとね。

せつ 節 →そのせつ**せっかく**

seg.34-033 せっかく楽しみにしてたのに。

seg.39-024 せっかく友達になったんだから、これからもね。

せつめい 説明

seg.39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふう
に表現すればわかりやすいか、といったことです。

ぜひ

- seg.02-043 はい、ぜひ。
 seg.06-049 ぜひごちそうしてくださいよ。
 seg.13-035 あ、ぜひお願いします。

ゼミ

- seg.13-008 ええと、川田先生のゼミ、出たほうがいいでしょうか。

せる [助動]

- seg.16-001 お待たせしました。
 seg.16-028 パソコンの上でワープロソフトを走らせるわけですけど。
 seg.22-030 お待たせいたしました。
 seg.29-027 今から読ませてもらいます。
 seg.32-022 山田さん、手伝わせてしまって、すいませんでした。

ゼロ

- seg.17-017 じゃあ、番号はね、ええと、よんきゅうゼロなの、ごおにいいいちいち。
 seg.17-019 4, 9, 0, 7, 5, 2, 1, 1。
 seg.17-022 4 9 0 7 5 2 1 1。

せわ 世話

◇おせわになる

- seg.05-023 お世話になっております。
 seg.09-026 あ、王さんがいつもお世話になりました。
 seg.14-026 そのお友達には、ずいぶんお世話になったのねえ。
 seg.40-001 いろいろお世話になりました。
 seg.40-018 お世話になりました。

せん 千

- seg.09-013 えー、1250円です。

せん 線

- seg.21-017 わりに大きくって、銀色で、しっぽの方に黄色い線がある。
 seg.21-018 ええと、黄色い線。
 seg.31-002 横の線は、下ろして、筆の先を残して引きます。
 seg.31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通るようにして、一気に引きます。
 seg.31-027 先生、縦の線が、どうしても曲がってしまうんです。

せんぎり 千切り

- seg.10-020 あ、……千切りですね。

せんげつ 先月

- seg.04-015 ええと、先月の、はじめ？
 seg.04-016 先月のはじめですか？
 seg.04-018 先月の3日に来ました。
 seg.16-019 先月出たばかりです。

せんしゅう 先週

- seg.15-020 ええ、それが、先週、出張があったり、えっ、いろいろと……。

せんせい 先生

1. 単独の名詞としての用法。

1. 1. 単独の名詞としての用法。

- seg.04-033 先生に言いましょうか。
- seg.13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。
- seg.24-017 先生が行きたいなら、しかたがないでしょう。
- seg.24-018 先生が出発する前に、パーティーをしましょう。
- seg.24-025 先生の都合をきかなくちゃ。
- seg.32-030 いい先生だったのに……。
- seg.38-008 他の先生方が見てくださるんですけど、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまっ。
- seg.38-010 内田先生、いい先生だったようですね。
- seg.38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。
- seg.38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。
- seg.39-007 シカゴの近くの私立大学なんですけど、いい先生がいるんです。

1. 2. 呼びかけの用法。

- seg.04-035 先生、バチャリーさんは病気だと思います。
- seg.04-043 先生、私が。
- seg.31-027 先生、縦の線が、どうしても曲がってしまうんです。
- seg.31-030 先生、ちょっと見ていただけますか。

2. 人の名に付く接尾辞的な用法。

- seg.13-008 ええと、川田先生のゼミ、出たほうがいいでしょうか。
- seg.13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。
- seg.13-017 じゃ、やっぱり川田先生、出ることにします。
- seg.13-042 金曜は、内田先生のお宅に招待されてるんです。
- seg.24-004 後藤先生は、外国へ行ってしまうそうです。
- seg.24-011 私は最後まで後藤先生に習いたい。
- seg.32-005 内田先生がね、
- seg.32-006 内田先生？
- seg.32-028 内田先生は、朴さんの指導教官だったんですね。
- seg.32-040 内田先生のためにもね、がんばらなくちゃ。
- seg.32-042 あ、印刷のときに見ていただきました……内田先生に。
- seg.32-043 内田先生に……。
- seg.38-007 内田先生が指導なさっていた学生は？
- seg.38-010 内田先生、いい先生だったようですね。
- seg.39-015 それを研究していっちゃったのが、内田先生でした。

ぜんぜん 全然

- seg.26-035 うーん、どう違うのか全然知らないなあ。
- seg.34-020 うん。全然気がつかなかったんだ。
- seg.37-033 わたし、全然気が付かなかった。

せんぱい 先輩

1. 単独の名詞としての用法。呼びかけとしても用いる。

- seg.37-001 せんぱい。

2. 人の名に付く接尾辞的な用法。

seg.28-010 深沢先輩ですか。

seg.28-018 深沢先輩，北海道の会社ですってえ？

ぜんぶ 全部

seg.09-018 うん，これで全部。

◇ぜんぶで

seg.26-008 ひもとか，帯とか，全部で何本ぐらいしめるんですか。

せ

せんぱい
ぜんぶ

そう

1. 「そのように」という意味を表す。

seg.13-051 じゃ、そうしようかな。

◇そういう

seg.39-019 アメリカは、そういう研究が進んでるんですよ。

2. 相手の発言を受ける。

2. 1. 相手の発言に対する肯定、納得、賛同などを表す。

seg.01-011 はい、そうです。

seg.01-034 ああ、そうですか。

seg.02-027 あ、そうですか。

seg.02-034 そうですか。

seg.02-048 そうですか。

seg.04-017 はい、そうです。

seg.05-001 ……あ、そうですか。

seg.06-019 そうね。

seg.06-039 そうですね。

seg.10-010 あ、そうです。

seg.10-037 あ、そうですか。

seg.10-046 そうですね。

seg.13-016 そうですか。

seg.14-006 そうですか。

seg.14-017 そう。

seg.14-021 そうね。

seg.14-030 そうぞ。

seg.14-032 そうですかあ。

seg.16-011 そうですか。

seg.21-030 そうそう、目がない魚ね。

seg.22-005 あ、そうですか。

seg.24-019 あ、そうですね。

seg.26-022 そうですね。

seg.27-008 ええ、そう。

seg.27-013 ああ、そうですか。

seg.27-020 あ、そう。

seg.28-016 そうでしょう。

seg.30-009 ……そう。

seg.30-018 そうね。

seg.31-021 そうそう。

seg.31-024 そうぞ。

seg.33-008 そうそう。

seg.33-018 そう。

seg.34-021 そう。

seg.34-030 うん、そうだね。

seg.36-010 そう。

seg.36-025 そうですか。

seg.36-029 ああ、そうそう。

seg.38-009 そうですか。

seg.38-016 そうなんです。

seg.40-013 そうですか。

seg.40-036 ……そうだね。

2. 2. 相手の発言に対する驚き、不満、とまどいなどを表す。

seg.02-018 そうですか。

- seg.02-036 えっ、そうですか。
 seg.16-016 そうですか。
 seg.31-029 そうですか。
 seg.33-043 そうですか。

3. 発見を表す。

- seg.06-046 そうだ、わたしが作りますから、食べに来てください。
 seg.10-045 そうだ、今度は韓国料理、教えてくださいよ。
 seg.12-026 あ、そうそう、船にも乗ってみてくださいね。
 seg.21-037 そうそう、カマボコはサメから作るそうですよ。
 seg.21-043 あ、そうか。
 seg.24-032 そうだ、あのビルの中においしいロシア料理の店があるんです。
 seg.33-037 ああ、そうか。
 seg.36-035 そうそう。

4. フィラーとして用いられる。

- seg.12-007 そうですねえ。
 seg.13-045 そうですねえ、高いものじゃなくていいですよ。
 seg.14-034 そうねえ。
 seg.23-009 ……そうですね。
 seg.24-031 そうねえ。
 seg.31-016 ああ、そうですねえ。
 seg.33-031 そうねえ。

そうしき 葬式

- seg.38-003 お葬式の時は、どうも。

そうしん 送信

- seg.17-023 よし、じゃあ、送信ていうのを押して。
 seg.17-027 ソウシンチュウって出ました。

そうだ／そうです [助動]

1. 伝聞を表す。

- seg.12-018 動物にえさをやるそうですよ。
 seg.15-025 高松ならまだ空いているそうですが。
 seg.19-015 魚がたくさんいて、とてもきれいだったそうです。
 seg.21-020 シマアジだそうですよ。
 seg.21-037 そうそう、カマボコはサメから作るそうですよ。
 seg.24-004 後藤先生は、外国へ行ってしまうそうです。
 seg.24-007 アデレードだそうです。
 seg.38-006 ええ、林教授がなさるそうです。
 seg.38-008 他の先生方が見てくださるそうですけど、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまっ。

2. 様態を表す。

2. 1. 見聞きしたことから判断した性質や状態を表す。

- seg.12-017 あ、おもしろそう。
 seg.20-019 火をつけてやると、女の子はともうれしそうでした。

2. 2. 動きや変化が起こる可能性があることを表す。

- seg.18-016 就職、決まりそうですか。
 seg.37-012 え、いや、……ちょっと、待ち合わせに遅れそうになって。

seg.40-003 おれ、まだしばらくかかりそうだよ。

そうだん 相談

seg.13-020 山田さん、わたしも相談していいですか。

そうべつかい 送別会

seg.24-020 送別会。

seg.24-021 そうべつかい。

そこ

seg.03-039 ああ、じゃあ、そこに持ってきてください。

seg.03-053 そこの机の上の封筒。

seg.07-021 そこにはいません。

そこ 底

seg.21-004 海の底にいるようですねえ。

そして

seg.26-017 そして、前はこのくらい。

そだてる 育てる

seg.38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。

そつぎょう 卒業

seg.28-005 これ、卒業です、じゃない、卒業祝いです。

seg.28-038 卒業、おめでとう。

そつろん 卒論

seg.13-012 卒論は、なんにするの。

そで 袖

seg.26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しになるんですね。

そと 外

seg.19-002 校外学習というのは、学校の外で勉強するということです。

seg.22-015 池田は、今日外へ出ておりますが。

seg.27-026 部長って、ソトの人？

その [連体]

seg.02-051 はい、そのつもりです。

seg.03-056 その向こう。

seg.05-005 あ、では、その時に詳しいお話を。

seg.05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。

seg.05-015 では、またその時に。

seg.12-002 その右の方が港になってます。

seg.13-038 その日は、ちょっと……。

seg.14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。

seg.14-026 そのお友達には、ずいぶんお世話になったのねえ。

seg.14-037 その時って意味ね。

- seg.18-026 そのあと、どこへ行くことになるかわからない。
 seg.19-037 わたしはその水族館へ行ったことがありますから、もういいです。
 seg.20-002 その日は友達のいえに泊めてもらうつもりでしたが、道がわからなくなっていました。
 seg.23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ているでしょう。
 seg.26-006 その上にこれをしめて、帯をしめて、帯締めをしめると。
 seg.30-006 ……その前にね、ちょっと話があるんだ。
 seg.34-029 たぶん、その時ね。
 seg.39-010 そのことばのことを研究したいんです。
 ◇そのへん → 関連この（このへん）、どの（どのへん）、
 へん（このへん/そのへん/どのへん）
 seg.36-026 その辺、張さんはいかがですかあ。

その [感]

- seg.36-017 いや、その、勉強はむずかしいですか。

そのかわり

- seg.33-028 そのかわり、すごく遅くまで働くでしょう。

そのせつ

- seg.14-035 ええっと……、その節はありがとうございました。
 seg.14-036 その節？

そば

- seg.07-013 そば屋があります。

ソフトウェア/ソフト

- seg.16-024 パソコンにワープロソフトを乗つける形なら、使えるのがあるかもしれませんが。
 seg.16-027 ワープロのソフトウェアですね。
 seg.16-028 パソコンの上でワープロソフトを走らせるわけですけど。
 seg.16-029 ソフトっていうと、どんな。
 seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハンゲルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。
 seg.16-037 ワープロソフトは、たとえばこんなのですから。

それ

1. 具体物を指す。

- seg.03-006 ええと、池田さん、それはね、サイモン君に頼んで。
 seg.03-033 さてと、それは、もうできた？
 seg.10-011 小川さん、それ、皮と骨を取って、適当に切ってください。
 seg.14-019 あもう、それ、……、ええっと、お花を……
 seg.17-014 まずそれをファックスに乗せて、コピーみたいに。
 seg.20-015 それは、一人の女の子でした。
 seg.36-002 やあだ、芳子さん、それ、なに？

2. 文脈中に示されたことがらを指す。

- seg.01-035 それは大変でしたね。
 seg.02-045 あ、いや、それはもういいですよ。
 seg.06-041 それはもちろん日本料理が好き、と言った方がいいですね。
 seg.06-048 それはいい。

- seg.16-022 それはむずかしいですねえ。
 seg.17-028 あ、じゃそれでOKだ。
 seg.17-033 はい、それでけっこうです。
 seg.18-020 それは夢さ。
 seg.19-012 え、それがいいですね。
 seg.19-030 それが問題です。
 seg.21-051 なんなの、それ。
 seg.29-007 へえ、それはいいですねえ。
 seg.36-032 さあ、それはよくわかりません。
 seg.38-015 それが、教育行政っていうわけですね。
 seg.39-015 それを研究していらっしやったのが、内田先生でした。

それが

- seg.15-020 ええ、それが、先週、出張があつたり、えっ、いろいろと……。
 seg.34-014 それがさ、僕が、場所を間違えたらしい。
 seg.34-036 いや、それがね、

それから

- seg.09-008 それから、ニンジンと、ええと、あ、プチトマト、ありますか？
 seg.14-038 それから、とても楽しかったです。
 seg.15-028 それからバス会社に連絡します。
 seg.20-022 それから、ぼくたちは、何本も何本も花火をしました。
 seg.23-015 それから、これもいいかも知れません。
 seg.31-007 それから、左へゆるく払います。
 seg.33-030 それから、付き合いとか。
 seg.33-046 それから、変なおいがするでしょう。
 seg.36-019 それから、寮が遠くて、大学へ行くだけでつかれてしまいます。

それじゃ →それでは／それじゃ

それぞれ

- seg.36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヵ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょう。

それで

- seg.15-023 それで、部屋は空いてないの？
 seg.27-001 それで、スキー場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまつて。
 seg.29-008 それで、山田さん、日本語の間違っているところをなおしていただけますか。
 seg.31-022 それで、一度に下ろさないようにして、動かしてみてください。
 seg.31-025 それで、力を入れるところは、しっかり力を入れて。
 seg.32-012 それで、……
 seg.34-034 それでね、

それでは／それじゃ →**関連**それ

1. 接続詞としての用法。

- seg.01-009 ああ、それじゃあ、あの角を右に曲がって、……
 seg.04-006 それじゃ、自己紹介してください。
 seg.04-027 それじゃ、クレイグさん、わからないことは、みなさんにきいてくださいね。
 seg.13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。
 seg.23-025 それじゃ、ちょっと貸してください。

- seg.36-001 ええ、それでは、ここでみなさんにインタビューをしてみましよう。
 seg.36-004 それでは、まず張さん。
 seg.36-013 それでは、パチャリーさんはいかがですか。

2. 別れのあいさつとして用いる。

- seg.05-020 それじゃ。
 seg.17-031 それじゃ。
 seg.37-018 それじゃ、あたしは。
 seg.40-026 それじゃ、お大事に。

それとも

- seg.23-020 それとも、借りてゆきますか。

それに

- seg.19-029 それに、お金が足りないでしょう。
 seg.36-027 それにね、あまり授業に出ない学生がいるんですね。

それより

- seg.32-027 いや、それより、……なんだか、頭の中がからっぽになったみたいで。

そろそろ

- seg.28-027 もうそろそろ来ますよ。
 seg.30-023 ええと、そろそろ入りましょうか。

そんな 【感】

- seg.02-031 でも、そんな……。
 seg.06-033 そんな、遠慮しないで。
 seg.28-025 そんな。
 seg.30-014 いや、そんな……。

そんな 【連体】

- seg.09-035 まあ、そんなこと、よろしいのに。……
 seg.27-027 日本人だってわかんないわよ、そんなの。

◆そんなに～ない

- seg.26-009 ま、そんなにたくさんじゃありません。
 seg.36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関係のことばとか、

た [助動]

1. 過去を表す。

◇動作を表す。

- seg.02-033 ええ、今月から研究生になりました。
- seg.03-011 このパンフレット、急いで送ることになったんですよ。
- seg.04-010 アメリカのサンディエゴから来ました。
- seg.04-014 クレイグさんは、いつ日本に来ましたか。
- seg.04-018 先月の3日に来ました。
- seg.04-024 なぜ日本へ来たのですか。
- seg.06-004 待った？
- seg.06-025 ボーナスが出たんですよ。
- seg.08-002 待ちましたか。
- seg.08-004 すぐにわかりました？
- seg.09-017 何か忘れた物はない？
- seg.14-004 張さん、夏休みに信楽へ行っただけですって。
- seg.14-023 わたしも、茶わんを作りました。
- seg.14-026 そのお友達には、ずいぶんお世話になったのねえ。
- seg.14-027 お礼状は、出したの？
- seg.15-001 池田さん、徳島のホテル、予約をキャンセルしましたか。
- seg.15-016 キャンセルになってしまったんです。
- seg.19-014 あ、この間、友達が水族館に行っただけです。
- seg.20-002 その日は友達のいえに泊めてもらうつもりでしたが、道がわからなくなってしまいました。
- seg.20-003 一軒のお寺をみつけたので、中に入って行きました。
- seg.20-004 お寺の人に頼んで、一晩泊めてもらうことにしました。
- seg.20-005 お寺の人は、広いたまのへやにふとんを敷いてくれました。
- seg.20-009 涼しい風が吹きました。
- seg.20-010 少しこわくなりました。
- seg.20-011 だれかが肩にさわりました。
- seg.20-022 それから、ぼくたちは、何本も何本も花火をしました。
- seg.20-024 あれ、いつ寝ちゃったんだろう。
- seg.20-025 お寺の人といっしょに朝ご飯を食べました。
- seg.26-029 成人式の時に着きましたけど。
- seg.27-001 それで、スキー場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまって。
- seg.27-019 ええと、お客さまとお食事にいらっしやいました。
- seg.27-023 ねえ、今の、いらっしやいましたでよかった？
- seg.29-004 帰ってしまったかと思いました。
- seg.29-025 原稿、読んでいただけましたか。
- seg.29-033 だれか、他の人には頼まなかったんですか。
- seg.29-034 ええ、山田さんが火曜日って言ったから……。
- seg.30-002 待った？
- seg.30-008 実はね、札幌の本社へ行くことになっちゃったんだ。
- seg.32-007 さっき、亡くなったんです。
- seg.32-027 いや、それより、……なんだか、頭の中がからっぽになったみたいで。
- seg.32-042 あ、印刷のときに見ていただきました……内田先生に。
- seg.34-010 ちょっと、遅れちゃったんだ。
- seg.34-012 私も2、3分遅れただけで、1階の入り口で待ってたのよ。
- seg.34-014 それがさ、僕が、場所を間違えたらしい。
- seg.34-018 1階だと思ったんだ。
- seg.34-022 時々、上の方も見たりしたんだけどね。
- seg.34-025 気になって、下へ見にいったの。
- seg.35-010 あんたが倒したの？
- seg.35-020 だれが切ったの。

- seg.36-028 ちょっと驚きました。
seg.37-011 ねえ、どうして事故にあったんですか。
seg.37-024 どこ、けがしたたんですか。
seg.37-031 あ、これはちょっと切れただけ。
seg.37-034 いやあ、僕が間違えたせいだから。
seg.38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、励ましてくださったんですよ。
seg.38-013 だから、教育学をやるうと思ったたんです。
seg.38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。
seg.39-018 国へ帰ろうかとも思ったんですけどね。
seg.39-024 せっかく友達なったんだから、これからもね。
seg.40-027 ほんとに、心配したたんだから。
seg.40-028 いやあ、失敗したよ。

◇状態を表す。

- seg.01-035 それは大変でしたね。
seg.03-064 ああ、割に早かったな。
seg.04-019 今まで、どこで日本語を勉強していましたか。
seg.04-021 ええ、サンディエゴの日本語学校で勉強していました。
seg.05-034 この前言ってた店さあ、行ってみようよ。
seg.06-054 とっても楽しかったわ。
seg.07-025 どこへ行ってたの、1週間も。
seg.07-026 心配してたのよ。
seg.11-002 今朝、歌ってたでしょう。
seg.11-005 ああ、聞いていました。
seg.14-007 よかったですよ。
seg.14-011 たいへんだったでしょう？
seg.14-038 それから、とても楽しかったです。
seg.15-008 忘れていました。
seg.19-015 魚がたくさんいて、とてもきれいだったそうです。
seg.20-001 ぼくはバイクで旅していました。
seg.20-002 その日は友達のいえに泊めてもらうつもりでしたが、道がわからなくなってしまいました。
seg.20-007 秋の虫が鳴いていました。
seg.20-008 月がきれいでした。
seg.20-015 それは、一人の女の子でした。
seg.20-017 女の子は、浴衣を着て、手に花火を持っていました。
seg.20-018 女の子は、花火をやりたがっていました。
seg.20-019 火をつけてやると、女の子はともうれしそうでした。
seg.20-023 目が覚めると、ぼくはふとんの中にいました。
seg.20-026 部屋の隅には、仏壇がありました。
seg.20-027 仏壇には、小さな写真がおいていました。
seg.22-016 あ、今日ですね、あのう、2時のお約束だったんですが……。
seg.27-004 計ってみたら、8度3分あったんです。
seg.32-028 内田先生は、朴さんの指導教官だったんですね。
seg.32-030 いい先生だったのに……。
seg.32-041 王さん、ずっと気になってたんですけど、……いつかの原稿。
seg.34-008 きのう、4時だったよね。
seg.34-012 私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。
seg.34-020 うん、全然気がつかなかったんだ。
seg.34-027 けっこう動いてたから。
seg.34-033 せっかく楽しみにしてたのに。
seg.36-021 友達ができないって、言っていましたね。

- seg.37-033 わたし、全然気が付かなかった。
 seg.38-004 いやあ、いろいろ大変だったでしょう。
 seg.38-007 内田先生が指導なさっていた学生は？
 seg.38-010 内田先生、いい先生だったようですね。
 seg.39-015 それを研究していらっしゃったのが、内田先生でした。

2. 完了を表す。

- seg.01-032 張さん、どうしたんですか。
 seg.03-022 チラシの原稿、どうなった？
 seg.03-033 さてと、それは、もうできた？
 seg.03-034 はい、できました。
 seg.03-044 はい、チェックしました。
 seg.03-063 課長、終わりました。
 seg.04-038 どうしたんですか。
 seg.05-030 あら、どうしたの。
 seg.05-038 やだあ、だれか来たの？
 seg.05-062 打ち合せの件でお電話しました。
 seg.06-016 もう、頼んだの？
 seg.07-001 お母さんが帰ってきました。
 seg.07-005 挽肉を買いました。
 seg.07-018 雨はやみました。
 seg.10-043 うまくできましたね。
 seg.14-040 写真ができたので、お送りします。
 seg.17-016 はい、乗せました。
 seg.17-020 番号が出た？
 seg.17-026 どうなった。
 seg.17-027 ソウシンチュウって出ました。
 seg.24-002 どうかしたんですか。
 seg.28-034 どうしたの。
 seg.35-001 お母さーん、スタンドが消えた。
 seg.35-004 ついたあ。
 seg.35-007 帽子が落ちた。
 seg.35-012 倒れたんだよ。
 seg.35-017 自然に壊れたんだよ。
 seg.35-018 ほら、切れた。
 seg.36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヵ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょう。
 seg.37-004 ええ、授業、さぼって来ちやった。

3. すでに成立している状態について確かめたり、自らの発見や感嘆を表出したりする。

◇確認

- seg.03-016 ええと、700部だったかなあ。
 seg.27-023 ねえ、今の、いらっしゃいましたでよかった？
 seg.29-032 今週中じゃなかったんですか。
 seg.32-032 おいくつでしたっけ。
 seg.39-008 朴さんのテーマは、どんなことでしたっけ。

◇発見・感嘆

- seg.03-061 ああ、ありました。
 seg.07-003 来た、来た。
 seg.07-015 疲れました。
 seg.09-012 あ、いたいた。
 seg.20-006 ああ、疲れた。

- seg.20-012 ああ、驚いた。
 seg.21-049 へえ、知らなかった。
 seg.24-005 へえ、知りませんでした。
 seg.30-004 おなかすいちゃった。
 seg.32-015 びっくりしました。
 seg.32-025 なんだか、本当に疲れました。
 seg.35-022 出た……。

4. 連体修飾の形で、継続して存在する状態にあることを表し、「～ている」「～である」に置き換えることができるもの。

- seg.03-024 できたものは、すぐに見せる。
 seg.23-006 アジアからの輸入についてわかりやすく書いた本。……
 seg.33-021 困ったことは？

5. 関連する表現

5. 1. 関連する表現

◆～たことがある／～たことがない

- seg.10-014 あ、お魚は、あんまり触ったこと、ないんです。
 seg.14-005 あら、わたし行ったことがないわ。
 seg.19-037 わたしはその水族館へ行ったことがありますから、もういいです。
 seg.19-038 でも他の人は行ったことはありません。

◆～たほうがいい

- seg.04-042 医務室へ行ったほうがいいですね。
 seg.05-052 ああ、早くした方がいいね。
 seg.06-041 それはもちろん日本料理が好き、と言った方がいいですね。
 seg.13-008 ええと、川田先生のゼミ、出たほうがいいでしょうか。
 seg.13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。
 seg.29-018 だれか他の人に頼んだ方がいいですよ。

◆～たところだ／～たところです

- seg.08-003 いいえ、私も今来たところですから。
 seg.29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところ
なんです。

◆～たばかりだ／～たばかりです

- seg.16-019 先月出たばかりです。

◇といった

- seg.39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふう
 に表現すればわかりやすいか、といったことです。

◇「～ばよかった」「～たかった」などで後悔の気持ち、残念な気持ちを表すもの。

- seg.29-036 はつきり断ればよかったですね。
 seg.39-021 ええ、もっといろんなことを話したかったなあ。

5. 2. あいさつの中で用いられる。

◇ありがとうございました

- seg.01-014 ありがとうございました。
 seg.01-030 どうもありがとうございました。
 seg.02-022 どうもありがとうございました。
 seg.05-018 ありがとうございました。
 seg.09-022 ありがとうございました。
 seg.14-035 ええっと……、その節はありがとうございました。
 seg.16-002 どうもありがとうございました。
 seg.16-039 ありがとうございました。
 seg.23-033 どうもありがとうございました。
 seg.36-012 ありがとうございました。

- ◇おまたせしました／おまたせいたしました
 seg.08-015 お待たせしました。
 seg.16-001 お待たせしました。
 seg.22-030 お待たせいたしました。
- ◇かしこまりました
 seg.06-015 かしこまりました。
 seg.06-035 かしこまりました。
- ◇しつれいしました／しつれいいたしました
 seg.05-019 失礼いたしました。
 seg.14-039 遅くなって、失礼いたしました。
 seg.22-023 失礼いたしました。
- ◇わかりました
 seg.05-012 わかりました。
 seg.05-056 わかりました。
 seg.15-031 わかりました。
 seg.27-022 はい、わかりました。
 seg.29-038 ……わかりました。
 seg.37-017 わかりました。
- ◇その他の形
 seg.02-023 助かりました。
 seg.03-048 ただいま帰りました。
 seg.06-003 遅くなりました。
 seg.06-042 ごちそうさまでした。
 seg.32-022 山田さん、手伝わせてしまって、すみませんでした。
 seg.40-001 いろいろお世話になりました。
 seg.40-018 お世話になりました。

だ [助動] →関連です、のだ／んだ／の

1. 名詞述語を作る。

<だ>

- seg.02-041 じゃ、隣の建物だ。
 seg.04-035 先生、パチャリーさんは病気だと思います。
 seg.17-002 あ、江口だけど。
 seg.17-028 あ、じゃそれでOKだ。
 seg.18-012 本社は北海道の、ええと、札幌で、中野は支店だつて。
 seg.21-020 シマアジだそうですね。
 seg.22-029 あ、ええと、トイレだと思います。
 seg.23-017 ええ、3年前だから、ちょっと古くなっているかも知れませんが。
 seg.24-007 アデレードだそうですね。
 seg.24-026 外国へ行く前だから、とても忙しいはずですよ。
 seg.29-013 今日は、金曜だから、急ぎますね。
 seg.31-012 立派な字だわ。
 seg.33-032 ……でも、わたしたちは、アルバイトだから。
 seg.34-018 1階だと思ったんだ。
 seg.34-030 うん、そうだね。
 seg.34-038 東京だよ。
 seg.37-034 いやあ、僕が間違えたせいだから。
 seg.38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だつて、励ましてくださったんですよ。
 seg.40-036 ……そうだね。

<だった>

- seg.03-016 ええと、700部だったかなあ。
 seg.22-016 あ、今日ですね、あのう、2時のお約束だったんですが……。

- seg.32-028 内田先生は、朴さんの指導教官だったんですね。
 seg.32-030 いい先生だったのに……。
 seg.34-008 きょう、4時だったよね。
 seg.38-010 内田先生、いい先生だったようですね。

<で>

- seg.05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日は
 いかがですか。
 seg.06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。
 seg.16-018 10万8千円で、けっこう安いですよええ。
 seg.18-012 本社は北海道の、ええと、札幌で、中野は支店だって。
 seg.21-017 わりに大きくって、銀色で、しっぽの方に黄色い線がある。
 seg.21-050 コーチが、ハンサムな人でねえ。
 seg.26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しになるんですね。

◆～で(は)いかがでしょうか／～で(は)【評価を表す形容詞】

- seg.05-037 6時に新宿でいかがでしょうか。
 seg.05-043 ええ、南口の、ええ、改札口ではいかがでしょうか。
 seg.27-023 ねえ、今の、いらっしやいましたでよかった？
 seg.39-017 この大学ではむずかしいと思います。

<な(「のだ／んだ／のです／んです／の」が続く形)>

- seg.01-006 この辺なんですけどねえ。
 seg.13-011 心理学の講義と同じ時間なんで、迷ってるんです。
 seg.13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持って
 いったらいいでしょうか。
 seg.14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。
 seg.15-012 議長、あのう、11月の四国ツアーなんですが、
 seg.15-019 どういうことなんだ。
 seg.15-036 実は、11月の徳島のことなんですが、
 seg.21-051 なんなの、それ。
 seg.22-019 江口さん、サクラツアーズさんなんですけど、池田さんから聞いてま
 すか。
 seg.29-012 締め切りは来週なんです。
 seg.29-026 いやあ、僕らの原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところ
なんです。
 seg.34-019 ああ、いちばん下は、地下1階なのよ。
 seg.34-037 東京なの？
 seg.34-040 今、病院なんだ。
 seg.38-016 そうなんです。
 seg.38-020 まあ、夢なんですよ。
 seg.39-007 シカゴの近くの私立大学なんですけど、いい先生がいるんです。

◇否定「～ではない／ではありません」の口語形。→関連ない

- seg.12-015 洋食じゃないなあ。
 seg.13-045 そうですねえ、高いものじゃなくていいですよ。
 seg.26-009 ま、そんなにたくさんじゃありません。
 seg.27-009 毎日じゃないけどね。
 seg.28-005 これ、卒業です、じゃない、卒業祝いです。
 seg.29-032 今週中じゃなかったんですか。
 seg.35-014 僕じゃないよ。
 seg.37-010 あと十日ぐらいじゃないかなあ。
 seg.40-031 冗談じゃなくてさ。

◇「～じゃない」の形で終助詞的に用いる。

- seg.33-003 酔っ払ってる人がいるじゃない。

2. いわゆる形容動詞を作る。 → 関連

<だ>

- seg.05-054 ええっと、ちょっと無理だなあ。
seg.17-008 簡単だよ。
seg.18-028 だいじょうぶだよ。
seg.33-020 みんな、親切だし。
seg.38-012 国にとって、人がいちばん大切だと思うんです。
seg.38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたので。

<だった>

- seg.14-011 たいへんだったでしょう？
seg.19-015 魚がたくさんいて、とてもきれいだったそうです。
seg.38-004 いやあ、いろいろ大変だったでしょう。

<で>

- seg.13-001 ここは静かでいいですねえ。
seg.14-042 お元気で、とかね。

<に>

- seg.10-011 小川さん、それ、皮と骨を取って、適当に切ってください。
seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつつ少しずつ抜いていきます。
seg.31-018 あ、筆はね、もっと真っすぐに。

<な>

- seg.07-006 きれいな花がたくさんあります。
seg.07-009 とても便利な店です。
seg.14-018 立派な灰皿ねえ。
seg.19-022 日光には有名な神社があります。
seg.21-040 変な名前ですねえ。
seg.21-050 コーチが、ハンサムな人でねえ。
seg.23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。
seg.31-012 立派な字だわ。
seg.31-015 張さん、なにか好きなものを書いてみてくださいな。
seg.33-009 プライベートな場所なら、問題ないけど。
seg.33-046 それから、変なにおいがするでしょう。
seg.38-019 ……大変な仕事なるでしょう。

<な (「のだ／んだ／のです／んです／の」が続く形)>

- seg.33-039 お刺身つてね、だめなの。

◇「ではない／ありません」など

- seg.07-016 子供は嫌いではありませんけど、今日は遊びません。
seg.31-008 まっすぐじゃなくて、少し丸くなりますね。

たい 【助動】 → 関連 たがる

- seg.04-025 あのう、日本の大学に入りたいです。
seg.04-026 入りたいからです。
seg.05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。
seg.08-011 芳子さん、遊びに行きたいでしょう。
seg.11-007 ほんとは、プロになりたいんだ。
seg.13-024 できれば国へ持って帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、
seg.14-041 またいつか、おじゃましたいと思います。
seg.19-004 みなさん、どこへ行きたいですか。

た

だ
ら
い

- seg.19-040 まず、日光へ行きたい人は、手を上げてください。
 seg.20-016 花火やりたいの？
 seg.21-046 わたしも、早くイルカといっしょに泳げるようになりたい。
 seg.24-011 私は最後まで後藤先生に習いたい。
 seg.24-017 先生が行きたいなら、しかたがないでしょう。
 seg.28-022 いっしょに北海道行きたいでしょう。
 seg.38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。
 seg.39-010 そのことばのことを研究したいんです。
 seg.40-007 僕ももう退院したいなあ。
 ◇「～たかった」で実現しない願望を述べ、残念な気持ちを表す。
 seg.39-021 ええ、もっといろんなことを話したたなあ。
 ◇「～てもらいたい」の形で依頼を表す。
 seg.39-001 山田さん、……ええと、朴さんの話……できたらいっしょに聞いてもらいたいと思うんですが。

タイ

- seg.21-024 どれどれ、タイもおいしいんですよ。

だい 代

- seg.02-044 バス代を持って。

だい 台

- seg.17-032 18日が3台、19日が3台、20日が4台ですね。

たいいん 退院

- seg.37-009 退院は、いつごろになるんですか。
 seg.40-007 僕ももう退院したいなあ。

だいがく 大学

- seg.02-003 すいません、このバスは南海大学へ行きますか。
 seg.02-032 あのう、南海大学の方ですか。
 seg.04-025 あのう、日本の大学に入りたいです。
 seg.06-053 はい、また大学で。
 seg.08-009 ええ、大学の友達がね、イギリスに留学してるんですよ。
 seg.36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヵ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょうか。
 seg.36-015 大学の方は。
 seg.36-019 それから、寮が遠くて、大学へ行くだけでつかれてしまいます。
 seg.36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰ってしまって、
 seg.36-030 うちの大学も同じです。
 seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思えますね。
 seg.39-004 朴さんはね、この大学をやめるって言うんです。
 seg.39-007 シカゴの近くの私立大学なんですけど、いい先生がいるんです。
 seg.39-017 この大学ではむずかしいと思えます。

だいがくいん 大学院

- seg.02-050 来年は、大学院を受けるんですか。

たいした

◇たいしたことない

- seg.37-025 ああ、腕は、たいしたことない。

だいじょうぶ 大丈夫

- seg.04-031 パチャリーさん、大丈夫？
 seg.04-034 いいえ、大丈夫です。
 seg.05-047 もう大丈夫。
 seg.05-055 来週は、水曜日以外は大丈夫。
 seg.06-021 大丈夫ですよ。
 seg.09-016 大丈夫ですね。
 seg.17-007 うん、大丈夫。
 seg.18-028 だいじょうぶだよ。
 seg.19-035 近いし、雨が降ってもだいじょうぶです。
 seg.29-019 いえ、火曜日なら大丈夫です。
 seg.31-028 ああ、勢いよく書いてしまえばだいじょうぶですよ。
 seg.40-012 大丈夫ですよ。
 seg.40-020 うん、だいじょうぶ。
 seg.40-034 大丈夫よ、信じてるから。
 seg.40-037 だいじょうぶよ。

だいすき 大好き →すき

たいせつ 大切

- seg.38-012 国にとって、人がいちばん大切だと思うんです。

だいたい

- seg.36-040 ええと、だいたい。

たいてい

- seg.33-050 他のものは、たいてい好き。

ダイビング

- seg.21-048 あ、わたし、最近ダイビングを習ってるの。
 seg.21-052 山田さんも、ダイビング習わなくちゃ。

たいふう 台風

- seg.19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。

たいへん 大変

- seg.01-035 それは大変でしたね。
 seg.14-011 たいへんだったでしょう？
 seg.38-004 いやあ、いろいろ大変だったでしょう。
 seg.38-019 ……大変な仕事になるでしょう。

たおす 倒す

- seg.35-010 あんたが倒したの？

たおれる 倒れる

- seg.35-012 倒れたんだよ。

たかい 高い

- seg.06-020 でも、高いですね。
 seg.06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。
 seg.13-045 そうですねえ、高いものじゃなくていいですよ。

seg.26-024 張さん、せが高いから、大きい模様の方が似合うんですね。

だから

seg.38-013 だから、教育学をやろうと思ったんです。

たがる → 関連たい

seg.20-018 女の子は、花火をやりたがっていました。

たくさん

seg.07-006 きれいな花がたくさんあります。

seg.13-027 ああ、神保町に行けば、たくさんありますよ。

seg.19-015 魚がたくさんいて、とてもきれいだったそうです。

seg.26-009 ま、そんなにたくさんじゃありません。

たけ 竹

seg.06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。

だけ [副助]

seg.29-010 いえ、日本語としておかしいところだけでいいですから。

seg.36-019 それから、寮が遠くて、大学へ行くだけでつかれてしまいます。

seg.37-031 あ、これはちょっと切れただけ。

◇できるだけ

seg.23-012 できるだけ新しいのを……。

だけど

seg.27-016 だけど、日本語はこれしか知らないんですよ。

seg.29-030 だけど、私もあしたの朝までに起きなければならないんですよ。

たけのこ 筍

seg.10-008 入れるものは、にんじんに、たけのこに、ねぎに、とり肉に、……。

タコ

seg.12-011 池田さん、タコ焼きって、和食ですか。

seg.21-028 カレイとか、タコとか。

seg.21-032 ほら、カレイもタコも、切って売ってるでしょう。

たしか

◇たしかに

seg.33-047 たしかに、ちょっとにおいはあるけどお。

だす 出す

seg.14-027 お礼状は、出したの？

seg.29-006 ええ、これ、教育学部の論文集に出そうと思うんです。

seg.29-026 いやあ、僕のも原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。

seg.29-030 だけど、私もあしたの朝までに出さなければならないんですよ。

seg.32-038 朴さん、元気出して。

seg.33-004 大きな声を出したりい、人にぶつかったりねえ。

たすかる 助かる

seg.02-023 助かりました。

ただいま ただ今

seg.03-048 ただいま帰りました。

seg.05-059 ただいま留守にしております。

seg.22-031 ただ今、ちょっと席を外しております、すぐもどると思いますが。

たたみ 畳

seg.20-005 お寺の人は、広いたたみのへやにふとんを敷いてくれました。

たち**1. 複数を表す。自らも含める。**

seg.19-021 わたしたちは、日光へ行くのがいいと思います。

seg.19-033 わたしたちは、水族館がいいと思います。

seg.20-022 それから、ぼくたちは、何本も何本も花火をしました。

seg.33-032 ……でも、わたしたちは、アルバイトだから。

2. 複数を表す。自らを含めない。

seg.38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。

たつ 経つ

seg.36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6カ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょう。

だっけ →け/つけ**だって 【接】**

seg.21-033 だって、魚の目って、気持ち悪いんですよ。

だって 【副助】

seg.27-027 日本人だってわかんないわよ、そんなの。

たて 縦

seg.31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通して、一気に引きます。

seg.31-027 先生、縦の線が、どうしても曲がってしまうんです。

たてもの 建物

seg.02-041 じゃ、隣の建物だ。

たとえば 例えば

seg.16-037 ワープソフトは、たとえばこんなのですから。

seg.36-039 たとえば、タイはどこにあるか、知ってます？

たのしい 楽しい

seg.06-054 とっても楽しかったわ。

seg.14-038 それから、とても楽しかったです。

seg.19-024 山にのぼったり、湖でボートに乗ったりすると、楽しいと思います。

seg.33-017 うん、まあ、楽しいですね。

seg.36-006 はい、楽しくやっております。

たのしみ 楽しみ

◇たのしみだ/たのしみです

seg.05-002 楽しみですね。

◇たのしみにする

- seg.06-051 うん、楽しみにしてます。
seg.34-033 せっかく楽しみにしてたのに。

たのむ 頼む

- seg.03-006 ええと、池田さん、それはね、サイモン君に頼んで、
seg.06-016 もう、頼んだの？
seg.15-030 エレンさんは、新しいスケジュール表の用意を頼む。
seg.20-004 お寺の人に頼んで、一晩泊めてもらうことにしました。
seg.29-018 だれか他の人に頼んだ方がいいですよ。
seg.29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にも頼んでくださいね。
seg.29-033 だれか、他の人には頼まなかったんですか。

たび 足袋

- seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客さまの方で用意していただけますか。

たび 旅

- seg.20-001 ぼくはバイクで旅をしていました。

たび 度 →このたび

たぶん

- seg.18-018 たぶん、今日のところに入ると思うな。
seg.18-025 あの会社に就職したら、たぶん、研修は札幌だろうけど。
seg.19-031 たぶん、一人2000円くらい集めなければなりません。
seg.29-017 たぶん、火曜日になるなあ。
seg.34-029 たぶん、その時ね。

たべもの 食べ物

- seg.33-051 まあ、どこの国にも、変わった食べ物ってあるから。

たべる 食べる

- seg.06-044 この次は中華料理、食べに行きましょうよ。
seg.06-046 そうだ、わたしが作りますから、食べにきてください。
seg.10-039 さあ、食べましょう。
seg.12-006 お昼は、一応ここで食べられるんですが。
seg.12-009 もう少し落ち着いて食べられるところはありませんか。
seg.20-025 お寺の人といっしょに朝ご飯を食べました。
seg.33-040 食べられないんですか。

たまご 卵

- seg.09-004 卵やビーフンはスーパーでいいですね。
seg.09-014 たら、たまご、小麦粉、ビーフン、とり肉、レタス、プチトマト。

ため

◆~のために

- seg.32-040 内田先生のためにもね、がんばらなくちゃ。
seg.38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。

だめ

- seg.31-013 ああ、だめ。
seg.33-039 お刺身ってね、だめなの。

たら [接助]

1. 条件を表す。まだ実現していない状況を述べる。

- seg.18-025 あの会社に就職したら、たぶん、研修は札幌だろうけど。
seg.19-025 雨が降ったらどうするんですか。
seg.19-027 雨が降ったら、日光でボーリングをしましょう。
seg.30-015 休みが取れたら、東京に帰ってくるよ。
seg.32-017 何かお手伝いすることがあったら、言ってください。

◆～たらいい

- seg.13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。

◆～たらどう

- seg.19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。

◆よかったら／よろしかったら

- seg.02-014 あのう、これ、よかったらどうぞ。
seg.12-003 よろしかったら、こちらへ。

◆できたら

- seg.39-001 山田さん、……ええと、朴さんの話……できたらいっしょに聞いてもらいたいと思うんですが。

2. 条件を表す。すでに実現した状況を述べる。

- seg.27-004 計ってみたら、8度3分あったんです。

3. 順序を表す。

- seg.10-017 切ったら塩こしょうしてくださいね。
seg.14-031 帰ってきたらすぐに書かなくっちゃ。
seg.27-021 もどったら、電話するように言ってください。
seg.33-015 今の若い人が中年になったら、どうなるのかな。
seg.38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。
seg.38-025 じゃ、話が済んだら、僕の部屋に来ませんか。

たら [副助]

- seg.24-013 もう、ミーチャさんたら、声が大きいんだから。

たら

- seg.09-014 たら、たまご、小麦粉、ビーフン、とり肉、レタス、プチトマト。
seg.09-015 とり肉、たら、小麦粉、……。

たり [並助]

- seg.15-020 ええ、それが、先週、出張があったり、えっ、いろいろと……。
seg.34-022 時々、上の方も見たりしたんだけどね。

◆～たり～たり

- seg.16-010 ええっと、レポートを書いたり、資料を作ったり。
seg.19-024 山にのぼったり、湖でボートに乗ったりすると、楽しいと思います。
seg.33-004 大きな声を出したりい、人にぶつかったりねえ。

たりる 足りる

seg.19-029 それに、お金が足りないでしょう。

だれ

seg.20-013 君だれ？

seg.35-020 だれが切ったの。

◇だれか

seg.05-038 やだあ、だれか来たの？

seg.20-011 だれかが肩にさわりました。

seg.29-018 だれか他の人に頼んだ方がいいですよ。

seg.29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にも頼んでくださいね。

seg.29-033 だれか、他の人には頼まなかったんですか。

だろう →関連う／よう、でしょう

seg.18-025 あの会社に就職したら、たぶん、研修は札幌だろうけど。

seg.20-024 あれ、いつ寝ちやったらう。

seg.30-012 少なくとも、2、3年、らうな。

たんじょうび 誕生日

seg.17-035 9月26日、美香誕生日。

だんだん

seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

たんとう 担当

seg.15-017 ホテルの担当は……、江口君か？

だんボール 段ボール

seg.03-037 段ボールはどこですか。

ちいさい 小さい

seg.09-001 あ、このくらいの小さいトマト、なんと言いますか。

<ちいさな>

seg.20-027 仏壇には、小さな写真がおいてありました。

seg.31-001 点は、小さな三角を書くように。

チェック

seg.03-044 はい、チェックしました。

ちか 地下

seg.34-019 ああ、いちばん下は、地下1階なのよ。

ちかい 近い

seg.13-002 ああ、教育学部の方は、グラウンドが近いから、ちよつとうるさいでしょう。

seg.19-019 近いし、雨が降っても行けるし……、勉強になりますよね。

seg.19-035 近いし、雨が降ってもだいじょうぶです。

<ちかく>

seg.19-036 近くの海岸で遊ぶこともできます。

seg.39-007 シカゴの近くの私立大学なんですけど、いい先生がいるんです。

ちがう 違う

seg.01-027 あ、府中は方向が違いますよ。

seg.03-058 え、これ、違いますよ。

seg.26-035 うーん、どう違うのか全然知らないなあ。

seg.28-013 違うな。

seg.33-052 ああ、人によっても違うかもしれないね。

◇否定の返答として用いる。

seg.03-055 違う違う。

seg.35-011 違うよ。

ちから 力

seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真つすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

seg.31-025 それで、力を入れるところは、しっかり力を入れて。

ちち 父

seg.08-028 わたしはインドネシアですから、父と母をよろしくね。

ちや 茶

seg.03-066 ちょっと、お茶にしようか。

seg.13-047 あのう、お茶はどうでしょう。

seg.13-048 中国茶。

seg.13-050 中国のお茶は日本でも人気がありますよ。

seg.13-053 中国茶はお好きですか。

seg.14-002 麦茶、どうぞ。

ちやわん 茶わん

seg.14-023 わたしも、茶わんを作りました。

ちゃん

seg.10-024 山田さん、純ちゃんです。

ちゅう 中

1. 期間を表す。

seg.05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。

seg.22-007 午前中は、いるはず。

seg.29-032 今週中じゃなかったんですか。

seg.37-014 深沢さん、明日、もう一度検査をしますから、午前中に。

2. 現在進行していることを表す。

seg.17-027 ソウシンチュウって出ました。

ちゅうか 中華

seg.06-044 この次は中華料理、食べに行きましょうよ。

seg.06-047 え、中華料理を？

ちゅうねん 中年

seg.33-014 中年の人ね。

seg.33-015 今の若い人が中年になったら、どうなるのかな。

ちよつと

1. 量が少ないこと、程度が低いことを表す。少し。

seg.13-002 ああ、教育学部の方は、グラウンドが近いから、ちよつとうるさいでしょう。

seg.14-022 灰皿には、ちよつと深すぎるわね。

seg.23-017 ええ、3年前だから、ちよつと古くなっているかも知れませんが。

seg.26-015 こういうふうにちよつと開けるんですね。

seg.26-021 でも、ちよつとおとなしいんじゃないかな。

seg.33-036 ちよつとお、悪いような気がして。

seg.33-047 たしかに、ちよつとにおいはあるけどお。

seg.34-010 ちよつと、遅れちゃったんだ。

seg.36-028 ちよつと驚きました。

seg.37-031 あ、これはちよつと切れただけ。

2. 程度をやわらげる。言いさし表現としても用いる。

seg.03-066 ちよつと、お茶にしようか。

seg.05-054 ええつと、ちよつと無理だなあ。

seg.10-033 ちよつとまってください。

seg.12-031 わたし、ちよつと遠慮します。

seg.13-022 ちよつとほしい本があるんですが、もう売ってないらしいんですよ。

seg.13-038 その日は、ちよつと……。

seg.16-031 ううん、ちよつとわかりませんから、友達に教えてもらってからにします。

seg.17-004 今ね、浅野交通さんにいるんだけど、ちよつと資料をファックスしてほしいんだ。

seg.17-010 ええと、ちよつと待ってください。

seg.18-014 すいませぬ、ちよつと。

seg.22-024 こちらでちよつとお待ちください。

seg.22-031 ただ今、ちよつと席を外しております、すぐもどると思いますが。

seg.23-021 ええと、ちよつと時間がないので、

- seg.23-025 それじゃ、ちよつと貸してください。
seg.26-025 ちよつと、帯を合わせてみましょうね。
seg.29-014 僕も、ちよつと書かなきゃならない原稿があるんですよ。
seg.29-020 じゃあ、ちよつと急ぎますから、これで。
seg.30-003 うん、ちよつとね。
seg.30-006 ……その前にね、ちよつと話があるんだ。
seg.31-017 ちよつと筆を持ってみてください。
seg.31-030 先生、ちよつと見ていただけますか。
seg.36-037 ちよつと待って。
seg.37-012 え、いや、……ちよつと、待ち合わせに遅れそうになって。
seg.37-029 まだ、ちよつとね。

3. よびかけ。

- seg.16-035 ああ、ちよつとすいません。

ちらし

- seg.03-022 チラシの原稿、どうなった？
seg.03-050 ああ、チラシの写真、来てるから、原稿といっしょに送って。

チンゲンサイ

- seg.09-007 はい、ネギにピーマンにチンゲンサイね。

ツアー

seg.15-012 課長、あのう、11月の四国ツアーなんですけど、

ついたち 一日

seg.05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。

seg.23-031 貸し出しは2週間ですから、3月ついたちまでに返してください。

つかう 使う

seg.16-009 どういったことにお使いになるんですか。

seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。

seg.17-006 ファックスの使い方、よくわからないんですが。

seg.39-009 ええ。……教育には、必ずことばが使われるでしょう。

<つかえる>

seg.16-020 あのう、ハングルが使えるのではありませんか。

seg.16-024 パソコンにワープロソフトを乗つける形なら、使えるのがあるかもしれませんけど。

seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。

つかれる 疲れる

seg.07-015 疲れました。

seg.20-006 ああ、疲れた。

seg.32-025 なんだか、本当に疲れました。

seg.36-019 それから、寮が遠くて、大学へ行くだけでつかれてしまいます。

つき 月

seg.20-008 月がきれいでした。

つぎ 次 →関連このつぎ

seg.01-017 次は、京王多摩センターに止まります。

seg.01-018 京王多摩センターの次は、終点橋本です。

seg.01-021 次は、どこに止まりますか。

seg.01-022 ああ、次ですか。

seg.25-001 次は、経済学部4年、深沢良昭君。

seg.27-001 それで、スキー場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまって。

つきあい 付き合い

seg.33-030 それから、付き合いとか。

つきあう 付き合う

seg.40-030 わたしと付き合うのは骨が折れるでしょ。

つく 就く

◆~について

seg.19-001 来月の校外学習について、みなさんの意見を聞きます。

seg.23-006 アジアからの輸入についてわかりやすく書いた本。

seg.23-016 工業製品については、これがいちばん詳しいと思いますよ。

つく 着く

seg.27-001 それで、スキー場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまっ

つく 付く

◇きがつく

seg.34-020 うん。全然気がつかなかつたんだ。

seg.37-033 わたし、全然気が付なかつた。

seg.38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。

つく 点く

seg.35-004 ついたあ。

つくえ 机

seg.03-053 その机の上の封筒。

seg.17-009 僕の机の上の山形県のホテルリスト。

つくる 作る

seg.06-046 そうだ、わたしが作りますから、食べにきてください。

seg.14-016 友達がこういうのを作って、その人の作品なんです。

seg.14-023 わたしも、茶わんを作りました。

seg.16-010 ええっと、レポートを書いたり、資料を作ったり。

seg.21-037 そうそう、カマボコはサメから作るそうですよ。

seg.27-007 エレンさん、お弁当は自分で作るんですか。

seg.38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。

つけさげ 付け下げ

seg.26-034 あと、留め袖とか、訪問着とか、付け下げとか、いろいろございますけど。

つける 付ける

seg.21-009 こういうところ、どうやって付けてあるんでしょうねえ。

つける 点ける

seg.20-019 火を付けてやると、女の子はとてもうれしそうでした。

つごう 都合

seg.05-057 向こうの都合を聞いてみます。

seg.24-025 先生の都合をきかなくちゃ。

つたえる 伝える

seg.22-034 何かお伝えたいでしょうか。

つづける 続ける

seg.18-022 ……歌は、続けるよ。

って [格助]

1. 引用を表す。 →と/って

2. 主題を提示する。

seg.02-052 教育行政って、どんなことするんですか。

て 手

- seg.10-030 先に手を洗ってきなさい。
seg.19-039 では、手をあげて決めましょう。
seg.19-040 まず、日光へ行きたい人は、手を上げてください。
seg.20-017 女の子は、浴衣を着て、手に花火を持っていました。
seg.26-018 まず、こうして、肩にかけてから、手を入れてくださいね。

て 【格助】 →って、と／って

て 【接助】 1

1. 文と文をつなぐ。

1. 1. 2つの文を並べる。

◇2つの動作・行為が時間の継起にしたがって行われる。

- seg.01-009 ああ、それじゃあ、あの角を右に曲がって、……
seg.01-012 少し行って、左側にあります。
seg.03-046 じゃあ、封筒に入れてて、ラベルを貼って。
seg.10-011 小川さん、それ、皮と骨を取って、適当に切ってください。
seg.26-005 ここをひもでしめて。
seg.26-006 その上にこれをしめて、帯をしめて、帯締めをしめると。
seg.26-007 わあ、しめて、しめて。
seg.26-013 後ろを少し抜いて、
seg.26-014 抜いて、っていうのは……。
seg.29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。
seg.31-002 横の線は、下ろして、筆の先を残して引きます。
seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。
seg.36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヵ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょう。
seg.38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、励ましてくださったんですよ。

◇2つの状態を並べる。

- seg.20-017 女の子は、浴衣を着て、手に花火を持っていました。
seg.21-017 わりに大きくって、銀色で、しっぽの方に黄色い線がある。
seg.31-008 まっすぐじゃなくって、少し丸くなりますね。

◆～てから

- seg.08-013 でも、春になってからね。
seg.13-015 心理学は、4年になってからも聞けるからね。
seg.16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらってからにします。
seg.26-018 まず、こうして、肩にかけてから、手を入れてくださいね。
seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

1. 2. 付随する状況（手段・やり方など）を表す。

- seg.02-044 バス代を持って。
seg.03-011 このパンフレット、急いで送ることになったんですよ。
seg.12-009 もう少し落ち着いて食べられるところはありませんか。
seg.13-024 できれば国へ持って帰りたいんで、古本屋でさがさっと思うんですけど、

- seg.13-029 ええっと、水道橋の駅から……歩いて、10分ぐらいですね。
 seg.14-024 友達に教わって。
 seg.15-010 急いで部屋を探さなくちゃ。
 seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハン글と日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。
 seg.19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。
 seg.19-039 では、手をあげて決めましょう。
 seg.20-004 お寺の人に頼んで、一晩泊めてもらうことにしました。
 seg.21-032 ほら、カレイもタコも、切って売ってるでしょう。
 seg.29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。
 seg.31-002 横の線は、下ろして、筆の先を残して引きます。
 seg.31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通して、一気に引きます。
 seg.31-022 それで、一度に下ろさないようにして、動かしてみてください。
 seg.31-025 それで、力を入れるところは、しっかり力を入れて。

1. 3. 理由・事情・状況などを表す。

- seg.01-015 毎度ご利用くださいますして、ありがとうございます。
 seg.14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。
 seg.14-039 遅くなって、失礼いたしました。
 seg.15-014 あのう、徳島のホテルに予約金を払うのを忘れまして。
 seg.19-015 魚がたくさんいて、とてもきれいだったそうです。
 seg.22-031 ただ今、ちょっと席を外しておりまして、すぐもどると思えますが。
 seg.32-022 山田さん、手伝わせてしまって、すみませんでした。
 seg.34-007 すぐに電話できなくて、ごめん。
 seg.34-025 気になって、下へ見にいったの。
 seg.36-019 それから、寮が遠くて、大学へ行くだけでつかれてしまいます。
 seg.36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰ってしまって。
 seg.37-026 足は、骨が折れてて。
 seg.40-031 冗談じゃなくてさ。

◇「～て。」で文を終止する形

- seg.01-033 あのう、電車を間違えて……。
 seg.09-026 あ、王さんがいつもお世話になりまして。
 seg.18-002 授業が長くなっちゃって。
 seg.27-001 それで、スキー場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまって。
 seg.33-036 ちょっとお、悪いような気がして。
 seg.33-042 なんか、気持ち悪くて。
 seg.33-044 口に入れると、冷たくて。
 seg.35-013 これも落としてて。
 seg.37-012 え、いや、……ちょっと、待ち合わせに遅れそうになって。
 seg.38-008 他の先生方が見てくださるそうですけど、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまって。
 seg.40-029 でも、よかった、早くよくなって。

2. 「～て」の形で、依頼や指示、励ましを表す。

◇～て

- seg.03-006 ええと、池田さん、それはね、サイモン君に頼んで。
 seg.03-007 で、池田さんはDMのリストを調べてよ。
 seg.03-017 がんばってね。
 seg.03-046 じゃあ、封筒に入れて、ラベルを貼って。
 seg.03-050 ああ、チラシの写真、来てるから、原稿といっしょに送って。
 seg.10-001 ビーフンはね、お湯に入れてて。

- seg.15-009 とにかく、ホテルに電話してみて。
 seg.15-027 じゃまず、高松のホテルを予約してて。
 seg.17-014 まずそれをファックスに乗せて、コピーみたいに。
 seg.17-023 よし、じゃあ、送信ていうのを押してて。
 seg.18-027 東京にいて。
 seg.22-021 応接室へご案内してて。
 seg.30-016 ……夏休みには、遊びにきて。
 seg.30-022 お仕事、がんばってね。
 seg.30-026 体に気をつけてね。
 seg.32-038 朴さん、元気出して。
 seg.36-037 ちょっと待つて。
 seg.37-021 すわつて。
 seg.40-009 ゆっくり治してね。

◇～ないで

- seg.06-033 そんな、遠慮しないで。

3. 関連する表現

◆～について

- seg.19-001 来月の校外学習について、みなさんの意見を聞きます。
 seg.23-006 アジアからの輸入についてわかりやすく書いた本。
 seg.23-016 工業製品については、これがいちばん詳しいと思いますよ。

◆～にとって

- seg.38-012 国にとって、人がいちばん大切だと思うんです。

◆～によって

- seg.33-052 ああ、人によっても違うかもしれないね。

て [接助] 2 補助動詞などとともに使われる。

◆～ている

1. 動作の継続・反復を表す。

- seg.04-019 今まで、どこで日本語を勉強していましたか。
 seg.04-021 ええ、サンディエゴの日本語学校で勉強していました。
 seg.05-034 この前言ってた店さあ、行ってみようよ。
 seg.06-051 うん、楽しみにしてます。
 seg.07-002 まだ、雨が降っています。
 seg.07-020 探しています。
 seg.07-025 どこへ行ってたの、1週間も。
 seg.07-026 心配してたのよ。
 seg.08-009 ええ、大学の友達がね、イギリスに留学してるんですよ。
 seg.11-002 今朝、歌ってたでしょう。
 seg.11-005 ああ、聞いてました。
 seg.11-006 サークルでね、民謡やってるんです。
 seg.13-011 心理学の講義と同じ時間なんで、迷ってるんです。
 seg.13-022 ちょっとほしい本があるんですが、もう売ってないらしいんですよ。
 seg.14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。
 seg.15-008 忘れてました。
 seg.20-001 ぼくはバイクで旅をしていました。
 seg.20-007 秋の虫が鳴いていました。
 seg.20-018 女の子は、花火をやりがっていました。
 seg.21-027 最近、やってるんですよ。
 seg.21-032 ほら、カレイもタコも、切って売ってるでしょう。
 seg.21-048 あ、わたし、最近ダイビングを習ってるの。
 seg.21-055 わたしが行ってるスクール、紹介しましょうか。

- seg.23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているんですが。
- seg.23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。
- seg.32-041 王さん、ずっと気になってたんですけど、……いつかの原稿。
- seg.34-012 私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。
- seg.34-027 けっこう動いてたから。
- seg.34-033 せっかく楽しみにしてたのに。
- seg.35-009 何してるの。
- seg.36-016 毎日行っています。
- seg.36-021 友達ができないって、言っていましたね。
- seg.36-031 あんまり勉強してない。
- seg.38-007 内田先生が指導なさっていた学生は？
- seg.38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。
- seg.40-034 大丈夫よ、信じてるから。

◇属性を表す。

- seg.02-035 私も、南海で助手をしてるんですよ。
- seg.06-007 大野中央病院に勤めています。
- seg.12-002 その右の方が港になってます。

2. 結果を表す。

- seg.03-043 ラベルはできてるの？
- seg.03-050 ああ、チラシの写真、来てるから、原稿とっしょに送って。
- seg.07-008 この店はいつも開いています。
- seg.13-042 金曜は、内田先生のお宅に招待されてるんです。
- seg.15-003 江口さん、徳島のホテルの予約金、払ってないの？
- seg.15-023 それで、部屋は空いてないの？
- seg.15-025 高松ならまだ空いているそうですが。
- seg.16-008 いや、別に考えていません。
- seg.20-017 女の子は、浴衣を着て、手に花火を持っていました。
- seg.22-003 今日は、朝から出かけてる。
- seg.23-017 ええ、3年前だから、ちょっと古くなっているかも知れませんが。
- seg.23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ています。
- seg.24-003 知っていますか。
- seg.29-008 それで、山田さん、日本語の間違っているところをなおしていただけますか。
- seg.31-035 でも、うまく書けていますよ。
- seg.32-026 朴さんは、ゆうべから寝ていないんですよ。
- seg.33-003 酔っ払ってる人がいるじゃない。
- seg.33-024 仕事が始まる時間が決まっていますけどお、
- seg.36-039 たとえば、タイはどこにあるか、知っています？
- seg.37-026 足は、骨が折れてて。
- seg.39-019 アメリカは、そういう研究が進んでるんですよ。

3. 経験を表す。

- seg.22-019 江口さん、サクラツアーズさんなんですけど、池田さんから聞いてますか。
- seg.22-020 あ、聞いてる、聞いてる。

◆～ております

- seg.05-023 お世話になっております。

- seg.05-059 ただいま留守にしております。
seg.22-015 池田は、今日外へ出ておりますが。
seg.22-031 ただ今、ちょっと席を外してしております、すぐもどると思いますが。
seg.27-025 行っております、かなあ。
seg.36-006 はい、楽しくやっております。

◆～ていらっしゃる

- seg.16-007 メーカーは、決めてらっしゃいますか。
seg.39-015 それを研究していらっしゃったのが、内田先生でした。

◆～てある

- seg.14-046 張さん、晩ご飯用意してありますからね。
seg.20-027 仏壇には、小さな写真がおいてあります。
seg.21-009 こういうところ、どうやって付けてあるんでしょうねえ。
seg.31-036 あのう……これ、なんて書いてあるんですか。

◆～ておく

- seg.15-032 一応、部長にも話しとこう。
seg.37-023 あ、こっち、おいとくわね。

◆～ていく

- seg.13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。
seg.20-003 一軒のお寺をみつけたので、中に入っていきました。
seg.23-020 それとも、借りてゆきますか。
seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていってここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

◆～てくる

- seg.03-039 ああ、じゃあ、そこに持ってきてください。
seg.05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。
seg.07-001 お母さんが帰ってきました。
seg.10-030 先に手を洗ってきなさい。
seg.14-031 帰ってきたらすぐに書かなくっちゃ。
seg.22-004 帰ってこないと思うな。
seg.30-015 休みが取れたら、東京に帰ってくるよ。
seg.37-004 ええ、授業、さぼって来ちゃった。

◆～てやる

- seg.20-019 火をつけてやると、女の子はとてもうれしそうでした。

◆～てくれる

- seg.20-005 お寺の人は、広いたまのへやにふとんを敷いてくれました。
seg.28-009 気に入って、くれるかな。
seg.39-016 ……他に指導してくれる人はいないんですか。

◆～てくださる

- seg.28-007 うーんと、気に入ってくださるといいんですけど。
seg.38-008 他の先生方が見てくださるんですけど、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまって。

seg.38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、励ましてくださったんですよ。

◆～てもらう

seg.15-021 うーん、自分の仕事には責任を持ってもらわないとね。

seg.16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらってからにします。

seg.20-002 その日は友達のいえに泊めてもらうつもりでしたが、道がわからなくなってしまいました。

seg.20-004 お寺の人に頼んで、一晩泊めてもらうことにしました。

seg.39-001 山田さん、……ええと、朴さんの話……できたらいっしょに聞いてもらいたいと思うんですが。

◇～(さ)せてもらう

seg.29-027 今から読ませてもらいます。

◆～ていただく

seg.29-025 原稿、読んでいただきましたか。

seg.32-042 あ、印刷のときに見ていただきました……内田先生に。

◇～ていただけますか／～ていただけませんか

seg.02-013 どなたか、1万円、細かくしていただけませんか。

seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客さまの方で用意していただけますか。

seg.29-008 それで、山田さん、日本語の間違っているところをなおしていただけませんか。

seg.31-030 先生、ちょっと見ていただけますか。

seg.32-019 朴さんに聞いていただけますか。

seg.39-003 来ていただけますか。

◆～てください

seg.02-042 今度、遊びに来てくださいよ。

seg.03-013 まず、ここにこのスタンプを押してください。

seg.03-039 ああ、じゃあ、そこに持ってきてください。

seg.04-006 それじゃ、自己紹介してください。

seg.04-027 それじゃ、クレイグさん、わからないことは、みなさんにきいてくださいね。

seg.04-044 え、じゃ、張さん、いっしょに行ってください。

seg.06-046 そうだ、わたしが作りますから、食べにきてください。

seg.06-049 ぜひごちそうしてくださいよ。

seg.10-011 小川さん、それ、皮と骨を取って、適当に切ってください。

seg.10-017 切ったら塩こしょうしてくださいね。

seg.10-033 ちょっとまってください。

seg.10-045 そうだ、今度は韓国料理、教えてくださいよ。

seg.12-026 あ、そうそう、船にも乗ってみてくださいね。

seg.14-012 開けてみてください。

seg.17-010 ええと、ちょっと待ってください。

seg.19-040 まず、日光へ行きたい人は、手を上げてください。

seg.21-011 やめてくださいよお。

seg.23-025 それじゃ、ちょっと貸してください。

seg.23-031 貸し出しは2週間ですから、3月ついたちまでに返してください。

seg.26-018 まず、こうして、肩にかけてから、手を入れてくださいね。

seg.26-036 日本文化、勉強してください。

seg.27-021 もどいたら、電話するように言ってください。

seg.29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にも頼んでくださいね。

- seg.31-015 張さん、なにか好きなものを書いてみてくださいな。
 seg.31-017 ちょっと筆を持ってみてください。
 seg.31-022 それで、一度に下ろさないようにして、動かしてみてください。
 seg.32-017 何かお手伝いすることがあったら、言ってください。

◇～ないでください

- seg.02-030 気にしないでください。
 seg.31-019 寝かさないでくださいね。

◆～てほしい

- seg.17-004 今ね、浅野交通さんにいるんだけど、ちょっと資料をファックスしてほしいんだ。

◆～てみる

- seg.05-034 この前言った店さあ、行ってみようよ。
 seg.05-057 向こうの都合を聞いてみます。
 seg.12-026 あ、そうそう、船にも乗ってみてくださいね。
 seg.13-032 じゃ、行ってみます。
 seg.14-012 開けてみてください。
 seg.15-009 とにかく、ホテルに電話してみて。
 seg.18-005 飲んでみようか。
 seg.21-053 僕もやってみようかな。
 seg.23-018 あ、でも、一応見てみます。
 seg.24-027 あした、学校できいてみましょう。
 seg.26-025 ちょっと、帯を合わせてみましょうね。
 seg.27-004 計ってみたら、8度3分あったんです。
 seg.29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にも頼んでくださいね。
 seg.31-015 張さん、なにか好きなものを書いてみてくださいな。
 seg.31-017 ちょっと筆を持ってみてください。
 seg.31-022 それで、一度に下ろさないようにして、動かしてみてください。
 seg.36-001 ええ、それでは、ここでみなさんにインタビューをしてみましょう。

◆～てしまう／～ちゃう

1. 動作の過程が完了することや、ある状態に至ることを表す。文脈によって、残念な気持ちや後悔などの感慨を含む。

- seg.15-016 キャンセルになってしまったんです。
 seg.18-002 授業が長くなっちゃって。
 seg.18-023 ……北海道、行っちゃうんですか。
 seg.20-002 その日は友達のいえに泊めてもらうつもりでしたが、道がわからなくなってしまいました。
 seg.20-024 あれ、いつ寝ちゃったんだろう。
 seg.24-004 後藤先生は、外国へ行ってしまうそうです。
 seg.24-010 2月の終わりに行ってしまうんです。
 seg.27-001 それで、スキー場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまって。
 seg.29-004 帰ってしまったかと思いました。
 seg.30-004 おなかすいちやった。
 seg.30-008 実はね、札幌の本社へ行くことになっちやったんだ。
 seg.31-027 先生、縦の線が、どうしても曲がってしまうんです。
 seg.32-022 山田さん、手伝わせてしまって、すいませんでした。
 seg.34-010 ちょっと、遅れちやったんだ。
 seg.36-019 それから、寮が遠くて、大学へ行くだけでつかれてしまいます。
 seg.36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐ帰ってしまって、
 seg.37-004 ええ、授業、さぼって来ちやった。

seg.38-008 他の先生方が見てくださるそうですけど、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまって。

2. その行為にふみきる気持ちを表す。

seg.08-024 ああ、わたちやいましょうか。

seg.28-029 早く来ないと、帰ちやうから。

seg.31-028 ああ、勢いよく書いてしまえばだいじょうぶですよ。

◆～ていい / ～てもいい

seg.13-020 山田さん、わたしも相談していいですか。

seg.13-045 そうですねえ、高いものじゃなくていいですよ。

seg.27-012 あのう、ですとか、はいとかって、言わなくてもいいんじゃない。

◆～てはいけない / ～てはならない / ～ちやいけない

seg.37-008 あと二、三日は歩いちやいけないって。

◆～なくてはいけない / ～なくてはならない / ～なくちや

seg.08-027 ええ、保証人にはごあいさつしなくちや。

seg.14-031 帰ってきたらすぐに書かなくちや。

seg.15-010 急いで部屋を探さなくちや。

seg.21-052 山田さんも、ダイビング習わなくちや。

seg.24-025 先生の都合をきかなくちや。

seg.32-040 内田先生のためにもね、がんばらなくちや。

で [格助]

1. 場所を表す。

seg.01-028 ええと、調布で乗り換えですね。

seg.02-035 私も、南海で助手をしてるんですよ。

seg.04-019 今まで、どこで日本語を勉強していましたか。

seg.04-020 どこで？

seg.04-021 ええ、サンディエゴの日本語学校で勉強していました。

seg.05-042 どこで？

seg.06-053 はい、また大学で。

seg.07-004 肉屋で買物をします。

seg.07-014 薬はいつもこの薬屋で買います。

seg.11-006 サークルでね、民謡やってるんです。

seg.12-006 お昼は、一応ここで食べられるんですが。

seg.13-024 できれば国へ持って帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、

seg.13-050 中国のお茶は日本でも人気がありますよ。

seg.16-028 パソコンの上でワープロソフトを走らせるわけですけど。

seg.19-002 校外学習というのは、学校の外で勉強するということです。

seg.19-024 山にのぼったり、湖でボートに乗ったりすると、楽しいと思います。

seg.19-027 雨が降ったら、日光でボーリングをしましょう。

seg.19-036 近くの海岸で遊ぶこともできます。

seg.22-024 こちらでちよっとお待ちください。

seg.23-019 ええと、ここで見ますか。

seg.24-027 あした、学校できいてみましょう。

seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

seg.33-006 自分のうちで飲むならね、いんだけど。

seg.34-012 私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。

2. 手段・道具などを表す。

- seg.05-010 うん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。
- seg.16-023 ワープロでハンゲルはねえ。
- seg.19-018 東京駅から電車で10分くらいです。
- seg.19-034 東京駅から電車で10分くらいの葛西というところにあります。
- seg.20-001 ぼくはバイクで旅をしていました。
- seg.21-034 あ、あれ、日本語で何と言いますか。
- seg.26-005 ここをひもでしめて。
- seg.39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふう
に表現すればわかりやすいか、といったことです。

3. その動作・行為が行われるときの状態を表す。

- seg.19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょう
うか。
- seg.27-007 エレンさん、お弁当は自分で作るんですか。

4. 原因・理由などを表す。

- seg.05-062 打ち合せの件でお電話しました。
- seg.36-019 それから、寮が遠くて、大学へ行くだけでつかれてしまいます。

5. 範囲や限度などを表す。

- seg.09-018 うん、これで全部。
- seg.17-028 あ、じゃそれでOKだ。
- seg.17-033 はい、それでけっこうです。
- seg.26-008 ひもとか、帯とか、全部で何本くらいしめるんですか。

6. 動作が行われる場面を表す。

- seg.36-001 ええ、それでは、ここでみなさんにインタビューをしてみましよう。

7. 動作の主体を表す。

- seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋
はお客様の方で用意していただけますか。

で [接]

- seg.03-007 で、池田さんはDMのリストを調べてよ。

ディーエム DM

- seg.03-007 で、池田さんはDMのリストを調べてよ。

ていしょく 定食

- seg.06-018 定食がいいかな。
- seg.06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。

ディスコ

- seg.19-008 あ、ディスコもいいですよ。
- seg.19-009 ポーリングやディスコは勉強になりますか。

ていねい 丁寧

- seg.27-014 ……丁寧すぎますね。

テーマ

seg.39-008 朴さんのテーマは、どんなことでしたっけ。

でかける 出かける

seg.22-003 今日は、朝から出かけてる。

てがみ 手紙

seg.08-008 手紙ですか。

seg.14-029 お礼の……、あ、手紙ですか。

てきとう 適当

seg.10-011 小川さん、それ、皮と骨を取って、適当に切ってください。

できる

1. 完成する。

seg.03-023 一応もう、できてます。

seg.03-024 できたものは、すぐに見せる。

seg.03-033 さてと、それは、もうできた？

seg.03-034 はい、できました。

seg.03-043 ラベルはできてるの？

seg.10-043 うまくできましたね。

seg.14-040 写真ができたので、お送りします。

2. 物事が生じる。

seg.36-021 友達ができないって、言っていましたね。

3. 可能である。

seg.18-021 歌手になっても、生活できないよ。

seg.34-007 すぐに電話できなくて、ごめん。

seg.38-018 新しい教え方を勉強できるようにね。

◆～ことができる/～こともできる

seg.19-036 近くの海岸で遊ぶこともできます。

◆できたら

seg.39-001 山田さん……ええと、朴さんの話……できたらいっしょに聞いてもらいたいと思うんですが。

◆できれば

seg.05-063 こちらは、できれば来週、……

seg.13-024 できれば国へ持って帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、

◆できるだけ

seg.23-012 できるだけ新しいのを……。

でしょう →関連う/よう、だろう

1. 推量を述べる。

seg.01-023 ええ、多摩センターででしょう。

seg.38-019 ……大変な仕事なるでしょう。

2. 相手に質問や確認をしたり、同意を求める。

seg.08-011 芳子さん、あそびに行きたいでしょう。

seg.08-014 あ、冬はさむいでしょうね。

seg.08-026 元旦には、うちへあいさつに来るでしょう？

seg.10-009 あ、あと、しょうがとにんにくもでしょ？

- seg.11-002 今朝、歌ってたでしょう。
 seg.13-002 ああ、教育学部の方は、グラウンドが近いから、ちよっとうるさいでしょう。
 seg.14-011 たいへんだったでしょう？
 seg.19-029 それに、お金が足りないでしょう。
 seg.21-005 ねえ、これ、ガラスでしよ。
 seg.21-019 あ、これでしょう。
 seg.21-023 あれは、マダイでしょう。
 seg.21-032 ほら、カレイもタコも、切って売ってるでしょう。
 seg.21-041 ええっと、マルコバンでしょう。
 seg.23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ているでしょう。
 seg.24-017 先生が行きたいなら、しかたがないでしょう。
 seg.28-016 そうでしょう。
 seg.28-022 いっしょに北海道行きたいでしょう。
 seg.28-026 関係ないでしよ。
 seg.33-028 そのかわり、すごく遅くまで働くでしょう。
 seg.33-046 それから、変なにおいがするでしょう。
 seg.38-004 いやあ。いろいろ大変だったでしょう。
 seg.39-009 ええ。……教育には、必ずことばが使われるでしょう。
 seg.40-030 わたしと付き合うのは骨が折れるでしよ。

◇～のでしょう／～んでしょう→**関連**のだ／んだ／の（～のだらう／～んだらう／～のでしょう／～んでしょう）

- seg.13-026 古本屋ってどこにあるんでしょう。
 seg.21-009 こういうところ、どうやって付けてあるんでしょうねえ。
 seg.21-025 小川さん、魚の料理はしないんでしょう。

◇「～でしょう（か）」の形で質問する。

- seg.13-008 ええと、川田先生のゼミ、出たほうがいいでしょうか。
 seg.13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。
 seg.23-005 はい、何かわかりやすい本はないでしょうか。
 seg.36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6カ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょうか。

◇「どうでしょう（か）／いかがでしょう（か）」の形で提案する。

- seg.05-037 6時に新宿でいかがでしょうか。
 seg.05-043 ええ、南口の、ええ、改札口ではいかがでしょうか。
 seg.13-047 あのう、お茶はどうでしょう。
 seg.16-012 これどうでしょう。
 seg.19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。

◇「～ますでしょうか」で質問する。

- seg.22-013 池田さんは、いらっしやいますでしょうか。

です →**関連**だ、でしょう

1. 名詞述語を作る。

- seg.01-002 あかまつしょうはどこですか。
 seg.01-028 ええと、調布で乗り換えですね。
 seg.02-007 あ、多4 2ですか。
 seg.02-049 研生者ですか。
 seg.06-030 えっ、まつですか。
 seg.12-024 いい景色ですねえ。
 seg.13-029 ええっと、水道橋の駅から……歩いて、10分ぐらいですね。
 seg.38-021 ふーん。大きな夢ですよねえ。

seg.39-011 ええと、言語教育っていうことですか。

以下セグメント番号一文番号のみ

seg.01-003	seg.01-007	seg.01-010	seg.01-016
seg.01-018	seg.01-022	seg.01-025	seg.01-029
seg.02-005	seg.02-006	seg.02-025	seg.02-032
seg.02-039	seg.02-047	seg.02-051	seg.03-026
seg.03-037	seg.03-038	seg.03-042	seg.03-052
seg.03-054	seg.03-057	seg.04-004	seg.04-009
seg.04-016	seg.04-022	seg.04-023	seg.04-026
seg.05-004	seg.05-013	seg.05-027	seg.05-051
seg.05-061	seg.06-009	seg.06-010	seg.06-026
seg.07-009	seg.07-022	seg.08-003	seg.08-008
seg.08-012	seg.08-028	seg.09-002	seg.09-011
seg.09-013	seg.09-023	seg.09-024	seg.10-020
seg.11-004	seg.12-011	seg.12-013	seg.12-020
seg.12-027	seg.13-021	seg.13-028	seg.13-037
seg.14-008	seg.14-029	seg.16-003	seg.16-019
seg.16-027	seg.16-037	seg.17-024	seg.17-032
seg.18-007	seg.19-002	seg.19-003	seg.19-016
seg.19-017	seg.19-018	seg.19-030	seg.20-002
seg.20-015	seg.21-015	seg.21-035	seg.21-036
seg.21-040	seg.21-044	seg.22-016	seg.23-004
seg.23-031	seg.28-010	seg.28-011	seg.28-018
seg.29-005	seg.29-011	seg.31-003	seg.31-005
seg.31-031	seg.32-002	seg.32-011	seg.32-016
seg.32-032	seg.32-036	seg.34-002	seg.36-014
seg.36-005	seg.38-022	seg.38-024	seg.39-008
seg.39-013	seg.39-015	seg.39-025	

2. いわゆる形容動詞を作る。

seg.06-040 日本料理と西洋料理と、どちらが好きですか。

seg.19-023 10月はもみじがきれいです。

seg.19-035 近いし、雨が降ってもだいじょうぶです。

以下セグメント番号一文番号のみ

seg.01-035	seg.02-046	seg.04-034	seg.05-002
seg.06-021	seg.06-038	seg.07-011	seg.09-016
seg.10-044	seg.17-033	seg.19-007	seg.20-008
seg.22-035	seg.24-016	seg.29-016	seg.29-019
seg.31-011	seg.31-028	seg.32-035	seg.36-030
seg.39-022	seg.40-012		

3. 「[形容詞] です」の形。

seg.08-010 へえ、いいですねえ。

seg.14-038 それから、とても楽しかったです。

seg.19-004 みなさん、どこへ行きたいですか。

以下セグメント番号一文番号のみ

seg.02-010	seg.02-016	seg.02-029	seg.02-045
seg.04-025	seg.04-039	seg.04-042	seg.05-010
seg.06-020	seg.06-028	seg.06-037	seg.06-041
seg.07-019	seg.08-020	seg.09-004	seg.10-021
seg.10-035	seg.12-030	seg.13-001	seg.13-005
seg.13-020	seg.13-045	seg.14-001	seg.14-007
seg.14-033	seg.16-006	seg.16-018	seg.16-022
seg.19-005	seg.19-007	seg.19-008	seg.19-012
seg.19-037	seg.21-008	seg.26-012	seg.26-030
seg.29-007	seg.29-009	seg.29-010	seg.29-018

seg.29-036 seg.33-017 seg.36-007 seg.36-017
seg.36-018 seg.40-017

4. 関連する表現

◇そうです／こうです／どうです

seg.10-010 あ、そうです。

seg.31-020 こうですか。

seg.37-005 どうですかあ。

以下セグメント番号一文番号のみ

seg.01-011	seg.01-034	seg.02-018	seg.02-027
seg.02-034	seg.02-036	seg.02-048	seg.04-017
seg.05-001	seg.05-007	seg.05-009	seg.06-039
seg.10-037	seg.10-046	seg.12-007	seg.13-016
seg.13-036	seg.13-039	seg.13-045	seg.14-006
seg.14-032	seg.16-011	seg.16-016	seg.16-017
seg.19-010	seg.22-005	seg.23-009	seg.23-013
seg.24-019	seg.26-019	seg.26-022	seg.27-013
seg.31-010	seg.31-016	seg.31-029	seg.33-043
seg.36-013	seg.36-025	seg.36-026	seg.38-009
seg.40-013			

◇お～です

seg.13-053 中国茶はお好きですか。

seg.18-013 お決まりですか。

seg.26-023 やはり、あちらの赤の方がおきれいですかしら。

◇～ませんでした

seg.24-005 へえ、知りませんでした。

seg.32-022 山田さん、手伝わせてしまって、すみませんでした。

◇その他

seg.06-042 ごちそうさまでした。

seg.27-012 あもう、ですとか、はいとかって、言わなくてもいいんじゃない。

てつだう 手伝う

seg.32-017 何かお手伝いすることがあったら、言ってください。

seg.32-022 山田さん、手伝わせてしまって、すみませんでした。

てつや 徹夜

seg.29-026 いやあ、僕の前稿、ゆうべ徹夜して書いて、今やっと出したところなんです。

では →関連じゃ／じゃあ

1. それまでの文脈や状況を受ける。

seg.05-005 あ、では、その時に詳しいお話を。

seg.05-011 はい、では、10時ごろ。

seg.19-039 では、手をあげて決めましょう。

2. 別れのあいさつとして用いる。

seg.05-015 では、またその時に。

ても [接助]

seg.18-021 歌手になつても、生活できないよ。

seg.19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降つても行けるところがいいと思うんです。

seg.19-019 近いし、雨が降つても行けるし……、勉強になりますよね。

seg.19-035 近いし、雨が降つてもだいじょうぶです。

seg.27-012 あのう、ですとか、はいとかって、言わなくてもいいんじゃない。

でも

- seg.02-015 えっ、でも……。
seg.02-031 でも、そんな……。
seg.06-020 でも、高いですね。
seg.06-028 でも、悪いですねえ。
seg.07-019 でも、今日は寒いです。
seg.08-013 でも、春になってからね。
seg.19-038 でも他の人は行ったことがありません。
seg.21-008 でも、やっぱりこわいですよね。
seg.23-018 あ、でも、一応見てみます。
seg.24-016 でも、とても残念ですね。
seg.26-021 でも、ちょっとおとなしいんじゃないかな。
seg.31-035 でも、うまく書けていますよ。
seg.33-013 でも、やっぱり、おじさん。
seg.33-032 ……でも、わたしたちは、アルバイトだから。
seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思いますね。
seg.39-022 わたしも残念ですけど、……でもね。
seg.40-029 でも、よかった、早くよくなって。

てら 寺

- seg.20-003 一軒のお寺をみつけたので、中に入っていきました。
seg.20-004 お寺の人に頼んで、一晩泊めてもらうことにしました。
seg.20-005 お寺の人は、広いたたみのへやにふとんを敷いてくれました。
seg.20-025 お寺の人といっしょに朝ご飯を食べました。

でる 出る

- seg.06-025 ボーナスが出たんですよ。
seg.13-008 ええと、川田先生のゼミ、出たほうがいいでしょうか。
seg.13-017 じゃ、やっぱり川田先生、出ることにします。
seg.16-019 先月出たばかりです。
seg.17-020 番号が出た？
seg.17-027 ソウシンチュウって出ました。
seg.22-015 池田は、今日外へ出ておりますが。
seg.23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ているでしょう。
seg.27-001 それで、スキー場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまっって。
seg.35-022 出た……。
seg.36-027 それにね、あまり授業に出ない学生がいるんですね。

てん 点

- seg.31-001 点は、小さな三角を書くように。

でんしゃ 電車

- seg.01-016 この電車は、特急橋本ゆきです。
seg.01-033 あのう、電車を間違えて……。
seg.19-018 東京駅から電車で10分ぐらいです。
seg.19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。
seg.33-001 夜、電車に乗るとね、

でんわ 電話

- seg.05-062 打ち合せの件でお電話しました。
seg.15-009 とにかく、ホテルに電話してみてください。
seg.30-021 ……電話するよ。
seg.34-007 すぐに電話できなくて、ごめん。
seg.38-026 え、後でお電話します。

て

でんわ

と [接助]

- seg.15-021 うーん、自分の仕事には責任を持ってもらわないとね。
 seg.16-029 ソフトっていうと、どんな。
 seg.19-024 山にのぼったり、湖でボートに乗ったりすると、楽しいと思います。
 seg.20-019 火をつけてやると、女の子はとてうれしそうでした。
 seg.20-023 目が覚めると、ぼくはふとんの中にいました。
 seg.21-022 お刺身にすると、おいしいのよね。
 seg.23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているのかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。
 seg.23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ているでしょう。
 seg.28-007 うーんと、気に入ってくださるといいんですけど。
 seg.28-029 早く来ないと、帰っちゃうから。
 seg.33-001 夜、電車に乗るとね、
 seg.33-044 口に入れると、冷たくて。
 seg.36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰ってしまって、
 seg.39-020 朴さんに会えなくなると、寂しいなあ。

と [並助]

- seg.06-040 日本料理と西洋料理と、どちらが好きですか。
 seg.08-028 わたしはインドネシアですから、父と母をよろしくね。
 seg.09-008 それから、ニンジンと、ええと、あ、プチトマト、ありますか？
 seg.10-009 あ、あと、しょうがとにんにくもでしょ？
 seg.10-011 小川さん、それ、皮と骨を取って、適当に切ってください。
 seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。
 seg.23-014 ええと、「アジアの経済と日本」、現代経済研究所編。
 seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客さまの方で用意していただけますか。

と [格助]

1. 動作を共に行う相手や、その動作の対象を表す。

- seg.03-050 ああ、チラシの写真、来てるから、原稿といっしょに送って。
 seg.05-051 あのを、ATAのキムさんとの打ち合せですが。
 seg.08-021 お友達と？
 seg.20-025 お寺の人といっしょに朝ご飯を食べました。
 seg.21-046 わたしも、早くイルカといっしょに泳げるようになりたあい。
 seg.21-047 え、イルカといっしょに？
 seg.27-019 ええと、お客さまとお食事にいらっしゃいました。
 seg.40-030 わたしと付き合うのは骨が折れるでしょ。

2. 比較の基準を表す。

- seg.13-011 心理学の講義と同じ時間なんで、迷ってるんです。

と／って [格助] 引用を表す。

- seg.04-035 先生、パチャリーさんは病気だと思います。
 seg.06-041 それはもちろん日本料理が好き、と言った方がいいですね。
 seg.13-024 できれば国へ持って帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、
 seg.14-041 またいつか、おじゃましたいと思います。
 seg.16-015 うーん、イラストは書かないと思います。
 seg.17-027 ソウシンチュウとて出ました。
 seg.18-018 たぶん、今日のとこに入ると思うな。

- seg.19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。
- seg.19-021 わたしたちは、日光へ行くのがいいと思います。
- seg.19-024 山にのぼったり、湖でボートに乗ったりすると、楽しいと思います。
- seg.19-026 雨は降らないと思います。
- seg.19-028 日光は、かなり遠いんじゃないかと思いますけど。
- seg.19-033 わたしたちは、水族館がいいと思います。
- seg.22-004 帰ってこないと思うな。
- seg.22-029 あ、ええと、トイレだと思います。
- seg.22-031 ただ今、ちょっと席を外しておりまして、すぐもどると思いますが。
- seg.23-016 工業製品については、これがいちばん詳しいと思いますよ。
- seg.27-012 あのうち、ですとか、はいとかかって、言わなくてもいいんじゃない。
- seg.29-004 帰ってしまったかと思いました。
- seg.29-006 ええ、これ、教育学部の論文集に出そうと思うんです。
- seg.29-034 ええ、山田さんが火曜日って言ったから……。
- seg.33-010 こわいと思うこと、ない？
- seg.34-018 1階だと思ったんだ。
- seg.36-021 友達ができないって、言っていましたね。
- seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思いますね。
- seg.38-011 ええ……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、励ましてくださったんですよ。
- seg.38-012 国にとって、人がいちばん大切だと思うんです。
- seg.38-013 だから、教育学をやろうと思ったんです。
- seg.38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。
- seg.38-023 いえ、朴さんが話があるっていうんで。
- seg.39-001 山田さん、……ええと、朴さんの話……できたらいっしょに聞いてもらいたいと思うんですが。
- seg.39-004 朴さんはね、この大学をやめるって言うんです。
- seg.39-017 この大学ではむずかしいと思います。
- seg.39-018 国へ帰ろうかとも思ったんですけどね。
- ◇「～という／～ともうす」の形で自分の名前を述べる。
- seg.02-038 国語学科の山田と言います。
- seg.02-040 わたくし、教育行政の王と申します。
- seg.05-022 あ、ええ、ヤングトラベルの江口と申しますが、
- seg.09-025 はじめまして、山田と申します。
- seg.09-028 小川と申します。
- ◇「～という／～(っ)ていう」の形で物の名称を述べる。
- seg.09-001 あ、このくらの小さいトマト、なんと言いますか。
- seg.21-014 なんていう魚かしら。
- seg.21-034 あ、あれ、日本語で何と言いますか。
- seg.26-031 これは、振り袖っていうんですか。
- ◇「～という [名詞] /～(っ)て(いう) [名詞]」の形で名詞を具体的に説明する。
- seg.02-004 あ、た、よんにいというのが行きます。
- seg.02-006 あ、あの、多いという字です。
- seg.05-060 ピーという音の後にメッセージをお入れください。
- seg.14-037 その時って意味ね。
- seg.17-023 よし、じゃあ、送信ていうのを押して。
- seg.19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。
- ◆(～というのは)～ということだ / (～というのは)～ということです
(～というのは)～といったことだ / (～というのは)～といったことです
- seg.19-002 校外学習というのは、学校の外で勉強するということです。

seg.26-014 抜いて、っていうのは……。

seg.39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふう
に表現すればわかりやすいか、といったことです。

◇「～という／～っていう」との形で前の話題を受ける。

seg.16-029 ソフトっていうと、どんな。

seg.23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって
運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。

◇「～ということだ／～ということですか／～というわけだ／～というわけですか」
の形で結論や解釈を述べる。

seg.38-015 それが、教育行政っていうわけですね。

seg.39-011 ええと、言語教育っていうことですか。

◆～として

seg.29-010 いえ、日本語としておかしいところだけでいいですから。

seg.39-014 なるほど、教育の手段としての言語。

◇文末に用いる終助詞的な用法。

seg.26-006 その上にこれをしめて、帯をしめて、帯締めをしめると。

ど 度

seg.27-004 計ってみたら、8度3分あったんです。

トイレ

seg.22-029 あ、ええと、トイレだと思います。

とう 島

seg.08-019 わたしは、大みそかからバリ島へおよぎに行くんです。

どう →関連いかが

1. 「どのように」という意味を表す。

seg.26-035 うーん、どう違うのか全然知らないなあ。

◇どうですか／どう？

seg.26-019 どうですか。

seg.31-010 どうですか。

seg.33-016 仕事はどう？

seg.37-005 どうですかあ。

seg.40-019 具合はどう？

◇どういう／どういった

seg.15-019 どういうことなんだ。

seg.16-009 どういったことにお使いになるんですか。

◇どうする

seg.08-016 張さん、お正月はどうします？

seg.19-025 雨が降ったらどうするんですか。

seg.28-019 どうするんですか。

seg.32-031 これからどうすればいいか……。

seg.38-005 ……研究室の整理なんかどうするんですか。

◇どうしたのですか／どうしたんですか／どうしたの

seg.01-032 張さん、どうしたんですか。

seg.04-038 どうしたんですか。

seg.05-030 あら、どうしたの。

seg.28-034 どうしたの。

◇どうかしたのですか／どうかしたんですか

seg.24-002 どうかしたんですか。

◇ どうして

- seg.12-032 どうして。
 seg.13-010 どうして。
 seg.32-010 ……どうして。
 seg.35-015 どうして壊すのお。
 seg.35-019 どうして。
 seg.37-011 ねえ、どうして事故にあったんですか。

◇ どうしても

- seg.31-027 先生、縦の線が、どうしても曲がってしまうんです。

◇ どうなる

- seg.03-022 チラシの原稿、どうなった？
 seg.17-026 どうなった。
 seg.33-015 今の若い人が中年になったら、どうなるのかな。
 seg.40-033 どうなるかなあ。

◇ どうやって

- seg.21-009 こういうところ、どうやって付けてあるんでしょうねえ。
 seg.23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。

2. 提案する。

- seg.13-039 じゃあ、来週は、……火曜の午後、どうですか。
 seg.13-047 あのうち、お茶はどうでしょう。
 seg.16-012 これどうでしょう。
 seg.19-010 じゃ、動物園はどうですか。
 seg.19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。
 seg.23-013 こんなのはどうですか。
 seg.24-024 来週の金曜日はどう？

3. 勧誘する。

- seg.05-031 うん、今夜さあ、どう？
 seg.13-036 ええと、あさって、どうですか。

どういたしまして

- seg.06-043 どういたしまして。

どうぞ

1. 依頼、願望を表す。

- seg.04-011 どうぞよろしくお願いします。

2. 勧誘・促しを表す。

- seg.02-014 あのうち、これ、よかったらどうぞ。
 seg.02-017 どうぞ。
 seg.09-033 さあさあ、どうぞ。
 seg.09-038 さ、どうぞ。
 seg.12-014 あ、どうぞこちらへ。
 seg.13-006 どうぞ。
 seg.14-002 麦茶、どうぞ。
 seg.23-022 じゃ、こちらへどうぞ。
 seg.23-029 はい、どうぞ。
 seg.28-002 どうぞ。
 seg.36-038 パチャリーさん、どうぞ。

どうぶつ 動物

seg.12-018 動物にえさをやるそうですよ。

seg.12-019 え、動物？

どうぶつえん 動物園

seg.19-010 じゃ、動物園はどうですか。

どうも

1. 感謝の気持ちを強調する。

seg.05-016 どうも、お忙しいところを。

◇どうもありがとう (ございます/ございました)

seg.01-030 どうもありがとうございました。

seg.02-008 どうもありがとうございます。

seg.02-022 どうもありがとうございました。

seg.14-009 あああ、どうもありがとう。

seg.16-002 どうもありがとうございました。

seg.17-029 どうもありがとう。

seg.23-033 どうもありがとうございました。

seg.32-013 どうもありがとうございます。

seg.37-020 ……どうもありがとう。

2. 儀礼的なあいさつとして用いる。

◇～はどうも

seg.32-014 この度はどうも……。

seg.38-003 お葬式の時は、どうも。

◇「どうも」のみで、その場に合った様々なニュアンスを表す。

seg.05-024 ああ、どうも。

seg.13-018 どうも。

seg.16-038 ああ、どうも。

seg.22-009 どうも。

seg.23-030 どうも。

とおい 遠い

seg.19-028 日光は、かなり遠いんじゃないかと思えますけど。

seg.36-019 それから、寮が遠くて、大学へ行くだけでつかれてしまいます。

とおか 十日

seg.37-010 あと十日ぐらいじゃないかなあ。

とおる 通る

seg.31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通るようにして、一気に引きます。

とか [並助]

seg.14-042 お元気で、とかね。

seg.16-013 イラストが書けるし、カラー印刷とか、機能が多いんですよ。

seg.21-028 カレイとか、タコとか。

seg.21-029 ウナギとかね。

seg.23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。

seg.26-008 ひもとか、帯とか、全部で何本ぐらいしめるんですか。

seg.26-034 あと、留め袖とか、訪問着とか、付け下げとか、いろいろございますけど。

- seg.27-012 あのう、ですとか、はいとかって、言わなくてもいいんじゃない。
seg.31-026 こことか、こことかね。
seg.33-007 パーティーとかね。
seg.33-030 それから、付き合いとか。
seg.36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関
係のこととか、
seg.39-012 いえ、数学とか理科とか社会とか、ね。

とき 時

- seg.05-005 あ、では、その時に詳しいお話を。
seg.05-015 では、またその時に。
seg.08-025 こういうとき、日本人はわかりませんね。
seg.26-029 成人式の時に着ましたけど。
seg.14-037 その時って意味ね。
seg.32-042 あ、印刷のときに見ていただきました……内田先生に。
seg.34-029 たぶん、その時ね。
seg.38-003 お葬式の時は、どうも。
seg.39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふう
に表現すればわかりやすいか、といったことです。

ときどき 時々

- seg.33-012 学生は、ときどきいるよね。
seg.34-022 時々は、上の方も見たりしたんだけどね。

とくに 特に

- seg.23-008 ええ、特に、東南アジアからの輸入品の種類のことを。

どこ

- seg.01-002 あかまつしょうはどこですか。
seg.01-021 次は、どこに止まりますか。
seg.03-037 段ボールはどこですか。
seg.03-052 ええと、どこですか。
seg.04-019 今まで、どこで日本語を勉強していましたか。
seg.04-020 どこで？
seg.05-042 どこで？
seg.07-025 どこへ行ってたの、1週間も。
seg.12-028 どこへ行くんですか。
seg.13-026 古本屋ってどこにあるんでしょう。
seg.18-010 どこにあるんですか。
seg.18-026 そのあと、どこへ行くことになるかわからない。
seg.19-004 みなさん、どこへ行きたいですか。
seg.19-016 どこの水族館ですか。
seg.24-006 どこですか。
seg.24-008 アデレードって、どこですか。
seg.24-029 どこがいい？
seg.27-017 谷山くん、どこにいます？
seg.33-051 まあ、どこの国にも、変わった食べ物ってあるから。
seg.36-039 たとえば、タイはどこにあるか、知ってます？
seg.37-024 どこ、けがしたんですか。

ところ／とこ

1. 場所や部分を表す。

- seg.01-010 あのごみのところですか。

- seg.12-009 もう少し落ち着いて食べられるところはありませんか。
 seg.18-018 たぶん、今日のとこに入ると思うな。
 seg.19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。
 seg.19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。
 seg.21-009 こういうところ、どうやって付けてあるんでしょうねえ。
 seg.29-008 それで、山田さん、日本語の間違っているところをなおしていただけませんか。
 seg.29-010 いえ、日本語としておかしいところだけでいいですから。
 seg.31-025 それで、力を入れるところは、しっかり力を入れて。

2. 時間や場面を表す。

- seg.05-016 どうも、お忙しいところを。
 seg.12-021 えさをやるところが見られるんです。
 ◆～たところだ／～たところです
 seg.08-003 いいえ、わたしも今来たところですから。
 seg.29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。

ところで

- seg.13-052 ところで、山田さんは？

としょかん 図書館 →関連かん

- seg.13-023 図書館にも無いんですか。

どちら

1. 不特定の方向・場所を表す。「どっち」「どこ」よりも丁寧。
 seg.12-013 レストランって、どちらですか。
2. 2つの選択肢から1つを選ぶ時に用いる。「どっち」よりも丁寧。
 seg.06-040 日本料理と西洋料理と、どちらが好きですか。

とつきゅう 特急

- seg.01-016 この電車は、特急橋本ゆきです。

とても／とっても

- seg.06-054 とても楽しかったわ。
 seg.07-009 とても便利な店です。
 seg.14-038 それから、とても楽しかったです。
 seg.19-015 魚がたくさんいて、とてもきれいだったそうです。
 seg.20-019 火をつけてやると、女の子はとてもうれしそうでした。
 seg.21-013 とってもスマート。
 seg.24-016 でも、とても残念ですね。
 seg.24-026 外国へ行く前だから、とても忙しいはずですよ。
 seg.38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。

とどく 届く

- seg.03-030 今日、届きます。

どなた

- seg.02-013 どなたか、1万円、細かくしていただけませんか。

となり 隣

seg.02-041 じゃ、隣の建物だ。

とにかく

seg.15-009 とにかく、ホテルに電話してみた。

どの

◇どのくらい → 関連この (このくらい)、これ (これくらい)、くらい (このくらい/
これくらい/どのくらい)

seg.03-015 これ、どのくらいあるんですか。

seg.16-005 ええと、ご予算はどのくらい。

◇どのへん → 関連この (このへん)、その (そのへん)、へん (このへん/そのへん/
どのへん)

seg.13-028 じんぼうちょうって、どの辺ですか。

トマト

seg.09-001 あ、このくらいの小さいトマト、なんと言いますか。

とまる 止まる

seg.01-017 次は、京王多摩センターに止まります。

seg.01-021 次は、どこに止まりますか。

seg.01-026 府中は、止まりませんか。

とめそで 留め袖

seg.26-034 あと、留め袖とか、訪問着とか、付け下げとか、いろいろございますけど。

とめる 止める

seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

とめる 泊める

seg.20-002 その日は友達のいえに泊めてもらうつもりでしたが、道がわからなくなってしまいました。

seg.20-004 お寺の人に頼んで、一晚泊めてもらうことにしました。

とも

seg.26-030 うーん、二人とも、いいですね。

ともだち 友達

seg.08-009 ええ、大学の友達がね、イギリスに留学してるんですよ。

seg.08-021 お友達と？

seg.14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。

seg.14-024 友達に教わって。

seg.14-026 そのお友達には、ずいぶんお世話になったのねえ。

seg.16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらってからにします。

seg.19-014 あのう、この間、友達が水族館に行ったんです。

seg.20-002 その日は友達のいえに泊めてもらうつもりでしたが、道がわからなくなってしまいました。

seg.36-021 友達ができないって、言っていましたね。

seg.39-024 せっかく友達なったんだから、これからもね。

seg.39-025 ええ、ずっと友達ですよ。

とりにく 鶏肉

seg.09-014 たら、たまご、小麦粉、ビーフン、とり肉、レタス、プチトマト。

seg.09-015 とり肉、たら、小麦粉、……

seg.10-008 入れるものは、にんじんに、たけのこに、ねぎに、とり肉に、……

とる 取る

seg.10-011 小川さん、それ、皮と骨を取って、適当に切ってください。

seg.13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。

<とれる>

seg.30-015 休みが取れたら、東京に帰ってくるよ。

どれ

seg.21-015 ええと、どれですか。

seg.21-024 どれどれ、タイもおいしいんですよ。

とんでもない

seg.27-006 じゃあ、スキーなんかとんでもないよねえ。

どんな

seg.02-052 教育行政って、どんなことするんですか。

seg.10-018 王さん、ニンジンはどんなふうに切りますか？

seg.13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。

seg.14-033 ええと、どんなふうにかけばいいですか。

seg.16-029 ソフトっていうと、どんな。

seg.23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。

seg.26-012 えりは、どんなふうにかすればいいですか。

seg.39-008 朴さんのテーマは、どんなことでしたっけ。

seg.39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表示すればわかりやすいか、といったことです。

な [終助] → 関連か

1. 詠嘆を表す。

- seg.03-059 え、おかしいな。
 seg.03-064 ああ、割に早かったな。
 seg.05-054 ええっと、ちょっと無理だなあ。
 seg.12-015 洋食じゃないなあ。
 seg.13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。
 seg.17-037 いいなあ、若い人は。
 seg.18-018 たぶん、今日のところに入ると思うな。
 seg.21-045 いいなあ。
 seg.22-004 帰ってこないと思うな。
 seg.26-035 うーん、どう違うのか全然知らないなあ。
 seg.28-013 違うな。
 seg.29-009 ええ……、いいですけど……、僕は教育のこと、わからないからなあ。
 seg.29-017 たぶん、火曜日なるなあ。
 seg.30-012 少なくとも、2、3年、だろうな。
 seg.33-049 おいしいのになあ。
 seg.39-020 朴さんに会えなくなると、寂しいなあ。
 seg.39-021 ええ、もっといろんなことを話したかったなあ。
 seg.40-007 僕ももう退院したいなあ。

◇かな → 関連か[終助] (かな)

- seg.03-016 ええと、700部だったかなあ。
 seg.03-060 あ、これかな。
 seg.06-018 定食がいいかな。
 seg.10-016 ええと、これぐらいかな。
 seg.13-046 やっぱりお菓子がいいかな。
 seg.13-051 じゃ、そうしようかな。
 seg.21-006 壊れないかな。
 seg.21-053 僕もやってみようかな。
 seg.26-021 でも、ちょっとおとなしいんじゃないかな。
 seg.27-025 行っております、かなあ。
 seg.28-009 気に入って、くれるかな。
 seg.28-012 ネクタイかなあ。
 seg.29-015 読めるかなあ。
 seg.33-011 若い人は、あんまりいないかなあ。
 seg.33-015 今の若い人が中年になったら、どうなるのかな。
 seg.37-010 あと十日ぐらいじゃないかなあ。
 seg.40-033 どうなるかなあ。

2. 聞き手に対する働きかけを表す。

seg.30-029 じゃな。

◇「～てくださいな」の形で、命令、要求を表す。

seg.31-015 張さん、なにか好きなものを書いてみてくださいな。

ない [助動]

- seg.04-027 それじゃ、クレイグさん、わからないことは、みなさんにきいてくださいね。
 seg.12-015 洋食じゃないなあ。
 seg.13-022 ちょっとほしい本があるんですが、もう売ってないらしいですよ。
 seg.13-045 そうですねえ、高いものじゃなくていいですよ。
 seg.15-003 江口さん、徳島のホテルの予約金、払ってないの？
 seg.15-023 それで、部屋は空いてないの？

- seg.16-015 ううん、イラストは書かないと思います。
 seg.17-005 今、わたししかいないんです。
 seg.17-006 ファックスの使い方、よくわからないんですが。
 seg.18-021 歌手んなっても、生活できないよ。
 seg.18-024 まだわからないよ。
 seg.18-026 そのあと、どこへ行くことになるかわからない。
 seg.19-026 雨は降らないと思います。
 seg.19-029 それに、お金が足りないでしょう。
 seg.20-002 その日は友達のいえに泊めてもらうつもりでしたが、道がわからなくなっていました。
 seg.21-006 壊れないかな。
 seg.21-025 小川さん、魚の料理はしないんでしょう。
 seg.21-049 へえ、知らなかった。
 seg.22-004 帰ってこないと思うな。
 seg.26-028 お正月にも着ないし。
 seg.26-035 うーん、どう違うのか全然知らないなあ。
 seg.27-009 毎日じゃないけどね。
 seg.27-016 だけど、日本語はこれしか知らないんですよ。
 seg.27-027 日本人だってわかんないわよ、そんなの。
 seg.28-005 これ、卒業です、じゃない、卒業祝いです。
 seg.28-028 来ないのお？
 seg.28-029 早く来ないと、帰っちゃうから。
 seg.29-009 ええ……、いいですけど……、僕は教育のこと、わからないからなあ。
 seg.29-032 今週中じゃなかったんですか。
 seg.29-033 だれか、他の人には頼まなかったんですか。
 seg.31-008 まっすぐじゃなくて、少し丸くなりますね。
 seg.31-022 それで、一度に下ろさないようにして、動かしてみてください。
 seg.32-026 朴さんは、ゆうべから寝ていないんですよ。
 seg.33-011 若い人は、あんまりいないかなあ。
 seg.33-040 たべられないんですか。
 seg.34-007 すぐに電話できなくて、ごめん。
 seg.34-020 うん、全然気がつかなかったんだ。
 seg.35-014 僕じゃないよ。
 seg.35-016 僕、壊さない。
 seg.36-011 わからないよねえ。
 seg.36-021 友達ができないって、言っていましたね。
 seg.36-024 話せないんです。
 seg.36-027 それにね、あまり授業に出ない学生がいるんですね。
 seg.36-031 あんまり勉強してない。
 seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思いますね。
 seg.37-007 まだ、起きられないんですか。
 seg.37-033 わたし、全然気が付かなかった。
 seg.39-016 ……他に指導してくれる人はいないんですか。
 seg.39-020 朴さんに会えなくなると、寂しいなあ。
 seg.40-008 焦らないほうがいいよ。
 seg.40-010 あ、深沢さん、おうちの方はいらっしゃらないんですか。
 seg.40-031 冗談じゃなくてさ。

◇～じゃない → 関連だ (～じゃない)

seg.33-003 酔っ払ってる人がいるじゃない。

◇ (ん) じゃない (か)

seg.19-028 日光は、かなり遠いんじゃないかと思いますけど。

- seg.26-021 でも、ちょっとおとなしいんじゃないかな。
 seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思いますね。
 seg.37-010 あと十日ぐらいじゃないかなあ。

◆～かもしれない →かも

◆～ないでください／～ないで

- seg.02-030 気にしないでください。
 seg.06-033 そんな、遠慮しないで。
 seg.31-019 寝かさないでくださいね。

◆～ないと／～なければ／～なくては（ならない）

- seg.08-027 ええ、保証人にはごあいさつしなくちゃ。
 seg.14-031 帰ってきたらすぐに書かなくっちゃ。
 seg.15-010 急いで部屋を探さなくちゃ。
 seg.15-021 うーん、自分の仕事には責任を持ってもらわないとね。
 seg.19-031 たぶん、一人2000円ぐらい集めなければなりません。
 seg.21-052 山田さんも、ダイビング習わなくちゃ。
 seg.24-025 先生の都合をきかなくちゃ。
 seg.29-014 僕も、ちょっと書かなきゃならない原稿があるんですよ。
 seg.29-030 だけど、私もあしたの朝までに出さなければならないんですよ。
 seg.32-040 内田先生のためにもね、がんばらなくちゃ。
 seg.36-041 うん、もっともっと勉強しなければ。

◆～なくて（も）いい

- seg.27-012 あもう、ですとか、はいとかって、言わなくてもいいんじゃない。

ない 【形】

- seg.02-010 無いですね。
 seg.02-012 はあ、これしか無いんですけど。
 seg.09-017 何か忘れた物はない？
 seg.13-023 図書館にも無いんですか。
 seg.14-048 なにもないんですか。
 seg.14-049 なんにもないけど、いろいろあるんですよ。
 seg.21-030 そうそう、目がない魚ね。
 seg.21-031 目がない魚？
 seg.23-005 はい、何かわかりやすい本はないでしょうか。
 seg.23-021 ええと、ちょっと時間がないので、
 seg.28-008 ああ、若さがない！
 seg.30-024 忘れ物はないの？

◇慣用的な組みあわせで用いられる。

- seg.28-026 関係ないでしょ。
 seg.33-009 プライベートな場所なら、問題ないけど。
 seg.37-025 ああ、腕は、たいしたことない。

◆～たことがない

- seg.10-014 あ、お魚は、あんまり触ったこと、ないんです。
 seg.14-005 あら、わたし行ったことがないわ。

◆【動詞辞書形】ことがない

- seg.33-010 こわいと思うこと、ない？

なおす 直す／治す

- seg.29-008 それで、山田さん、日本語の間違っているところをなおしていただけませんか。
 seg.40-009 ゆっくり治してね。

なか 中

- seg.20-003 一軒のお寺をみつけたので、中に入っていました。
 seg.20-023 目が覚めると、ぼくはふとんの中にいました。
 seg.24-032 そうだ、あのビルの中においしいロシア料理の店があるんです。
 seg.32-020 中にいますから。
 seg.32-027 いや、それより、……なんだか、頭の中がからっぽになったみたいで。

ながい 長い

- seg.06-036 これは長い。
 seg.18-002 授業が長くなっちゃって。
 seg.26-003 これ、長すぎますね。
 seg.26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しなるんですね。

なかなか

◆なかなか～ない

- seg.33-026 社員の人は、なかなか始めませんよねえ。

なく 鳴く

- seg.20-007 秋の虫が鳴いていました。

なくす 無くす

- seg.38-008 他の先生方が見てくださるんですけど、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまっ

なくなる 亡くなる

- seg.32-007 さっき、亡くなったんです。

なさい

- seg.10-030 先に手を洗ってきなさい。
 seg.35-003 早く寝なさいよ。
 seg.35-005 もうスタンドを消しなさい。
 seg.35-008 早く寝なさい。

なさる

1. 「する」の敬語。

- seg.38-006 ええ、林教授がなさるそうです。

2. 「[動作性名詞] する」の敬語。

- seg.38-007 内田先生が指導なさっていた学生は？

なぜ

- seg.04-024 なぜ日本へ来たのですか。

なつやすみ 夏休み 一[関連]やすみ

- seg.14-004 張さん、夏休みに信楽へ行っただすって。
 seg.30-016 ……夏休みには、遊びにきて。

なな 七

- seg.09-019 4 3 9 7円になります。
 seg.09-020 あ、7円あります。
 seg.17-017 じゃあ、番号はね、ええと、よんきゆうゼロなの、ごおにいいいちち。

れませんけど。

- seg.24-017 先生が行きたいなら、しかたがないでしょう。
seg.29-019 いえ、火曜日なら大丈夫です。
seg.30-019 飛行機なら、すぐよね。
seg.33-006 自分のうちで飲むならね、いんだけど。
seg.33-009 プライベートな場所なら問題ないけど。

ならう 習う

- seg.21-048 あ、わたし、最近ダイビングを習ってるの。
seg.21-052 山田さんも、ダイビング習わなくちゃ。
seg.24-011 私は最後まで後藤先生に習いたい。

ならない [補動]

◆～なければならぬ／～なきやならない

- seg.19-031 たぶん、一人2000円ぐらい集めなければなりません。
seg.29-014 僕も、ちょっと書かなきやならない原稿があるんですよ。
seg.29-030 だけど、私もあしたの朝までに出さなければならぬんですよ。

なる 一 関連する

1. 変化を表す。

◇～になる／どうなる

- seg.02-033 ええ、今月から研究生になりました。
seg.11-007 ほんとは、プロになりたいんだ。
seg.13-015 心理学は、4年になってからも聞けるからね。
seg.15-016 キャンセルになってしまったんです。
seg.18-021 歌手なっても、生活できないよ。
seg.32-027 いや、それより、……なんだか、頭の中がからっぽなったみたいで。
seg.33-015 今の若い人が中年なったら、どうなるのかな。
seg.38-019 ……大変な仕事なるでしょう。
seg.39-024 せっかく友達なったんだから、これからもね。
seg.40-033 どうなるかなあ。

◇[形容詞]なる

- seg.06-003 遅くなりました。
seg.14-039 遅くなって、失礼いたしました。
seg.18-002 授業が長くなっちゃって。
seg.20-002 その日は友達のいえに泊めてもらうつもりでしたが、道がわからなくなってしまいました。
seg.20-010 少しこわくなりました。
seg.23-017 ええ、3年前だから、ちょっと古くなっているかも知れませんが。
seg.31-008 まっすぐじゃなくて、少し丸くなっますね。
seg.40-029 でも、よかった、早くよくなって。

◇～なくなる

- seg.39-020 朴さんに会えなくなると、寂しいなあ。

◇「～になる」の形である時点に達することを表す。

- seg.08-013 でも、春なってからね。
seg.29-017 たぶん、火曜日なるなあ。

◇「～になる」などの形で決定や決着を表す。

- seg.03-022 チラシの原稿、どうなった？
seg.17-026 どうなった。

- seg.37-009 退院は、いつごろなるんですか。

◇「～になる」の形で丁寧さをそえて提示する。

- seg.09-019 4397円なります。
seg.09-021 はい、610円のお返しなります。

seg.12-002 その右の方が港になってます。

◆～ことになる

seg.03-011 このパンフレット，急いで送ることになったんですよ。

seg.18-026 そのあと，どこへ行くことになるかわからない。

seg.30-008 実はね，札幌の本社へ行くことになっちゃったんだ。

◆～そうになる

seg.37-012 え，いや，……ちょっと，待ち合わせに遅れそうになって。

◆～ようになる

seg.21-046 わたしも，早くイルカといっしょに泳げるようになりたいあい。

2. 「～になる」の形で恩恵を受けることを表す。

◇ごちそうになる

seg.06-027 じゃあ，ごちそうになりましょ。

◇世話になる

seg.05-023 お世話になっております。

seg.09-026 あ，王さんがいつもお世話になりまして。

seg.14-026 そのお友達には，ずいぶんお世話んなったのねえ。

seg.40-001 いろいろお世話になりました。

seg.40-018 お世話になりました。

◇べんきょうになる

seg.19-006 日本語の勉強になります。

seg.19-009 ボーリングやディスコは勉強になりますか。

seg.19-019 近いし，雨が降っても行けるし……，勉強になりますよね。

3. 「お～になる」の形で，敬語表現として用いる。

seg.16-009 どういったことにお使いになるんですか。

seg.26-033 こういう袖の長いのが振り袖で，お嬢さんがお召しんなるんですね。

なるほど

seg.31-034 なるほどね。

seg.39-014 なるほど，教育の手段としての言語。

なんか [副助]

1. 例を挙げる。断定を避け，やわらげるために使うこともある。

seg.26-001 お着物と，帯と，襦袢と，あとひもなんかはお貸ししますので，足袋はお客さまの方で用意していただけますか。

seg.38-005 ……研究室の整理なんかどうするんですか。

2. ある物事をとりたてる。

seg.27-006 じゃあ，スキーなんかとんでもないよねえ。

seg.38-008 他の先生方が見てくださるそうですけど，朴さんなんか，すっかり元気をなくしてしまって。

なんだ

seg.40-016 あ，なんだ。

なんだか／なんか 何だか／何か

seg.10-013 お魚って，なんかねえ。

seg.32-025 なんだか，本当に疲れました。

seg.32-027 いや，それより，……なんだか，頭の中がからっぽになったみたいで。

seg.33-005 あれって，なんか，はずかしいよねえ。

seg.33-042 なんか，気持ち悪くて。

に [並助]

- seg.09-007 はい、ネギにピーマンにチンゲンサイね。
seg.10-008 入れるものは、にんじんに、たけのこに、ねぎに、とり肉に、……。
seg.12-008 アイスクリームに、焼きそばに、ハンバーガー、……。

に [格助]

1. 存在する場所を表す。

- seg.01-012 少し行って、左側にあります。
seg.07-021 そこにはいません。
seg.12-010 ええと、レストランは山の向こうに4軒あります。
seg.13-023 図書館にも無いんですか。
seg.13-026 古本屋ってどこにあるんでしょう。
seg.17-004 今ね、浅野交通さんにいるんだけど、ちょっと資料をファックスしてほしいんだ。
seg.18-010 どこにあるんですか。
seg.18-027 東京にいて。
seg.19-022 日光には有名な神社があります。
seg.19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。
seg.20-023 目が覚めると、ぼくはふとんの中にいました。
seg.20-026 部屋の隅には、仏壇がありました。
seg.20-027 仏壇には、小さな写真がおいてありました。
seg.21-004 海の底にいるようですねえ。
seg.21-017 わりに大きくって、銀色で、しっぽの方に黄色い線がある。
seg.24-032 そうだ、あのビルの中においしいロシア料理の店があるんです。
seg.27-017 谷山くん、どこにいます？
seg.32-020 中にいますから。
seg.33-051 まあ、どこの国にも、変わった食べ物ってあるから。
seg.36-039 たとえば、タイはどこにあるか、知ってます？
seg.39-002 ……今、エスポワールにいるんです。

2. 移動の帰着点・方向・帰属先を表す。

- seg.01-009 ああ、それじゃあ、あの角を右に曲がって、……。
seg.01-017 次は、京王多摩センターに止まります。
seg.01-021 次は、どこに止まりますか。
seg.03-013 まず、ここにこのスタンプを押してください。
seg.03-027 あと、ここに写真が入ります。
seg.03-039 ああ、じゃあ、そこに持ってきてください。
seg.03-046 じゃあ、封筒に入れて、ラベルを貼って。
seg.04-014 クレイグさんは、いつ日本に来ましたか。
seg.04-025 あもう、日本の大学に入りたいです。
seg.06-007 大野中央病院に勤めています。
seg.08-009 ええ、大学の友達がね、イギリスに留学してるんですよ。
seg.10-001 ビーフンはね、お湯に入れて。
seg.12-026 あ、そうそう、船にも乗ってみてくださいね。
seg.13-027 ああ、神保町に行けば、たくさんありますよ。
seg.13-042 金曜は、内田先生のお宅に招待されてるんです。
seg.13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。
seg.16-024 パソコンにワープロソフトを乗つける形なら、使えるのがあるかもしれませんけど。
seg.16-026 パソコンに……。
seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハンゲルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。

- seg.17-014 まずそれをファックスに乗せて、コピーみたいに。
- seg.18-018 たぶん、今日のとこに入ると思うな。
- seg.18-025 あの会社に就職したら、たぶん、研修は札幌だろうけど。
- seg.19-014 あのを、この間、友達が水族館に行ったんです。
- seg.19-024 山にのぼったり、湖でボートに乗ったりすると、楽しいと思います。
- seg.20-002 その日は友達のいえに泊めてもらうつもりでしたが、道がわからなくなっていました。
- seg.20-003 一軒のお寺をみつけたので、中に入っていきました。
- seg.20-005 お寺の人は、広いたみのへやにふとんを敷いてくれました。
- seg.20-017 女の子は、浴衣を着て、手に花火を持っていました。
- seg.26-006 その上にこれをしめて、帯をしめて、帯締めをしめると。
- seg.26-018 まず、こうして、肩にかけてから、手を入れてくださいね。
- seg.27-001 それで、スキー場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまっって。
- seg.29-006 ええ、これ、教育学部の論文集に出そうと思うんです。
- seg.30-015 休みが取れたら、東京に帰ってくるよ。
- seg.31-006 これは、左下からやや右上に。
- seg.33-001 夜、電車に乗るとね、
- seg.33-044 口に入れると、冷たくて。
- seg.36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヵ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょうか。
- seg.36-027 それにね、あまり授業に出ない学生がいるんですね。
- seg.38-025 じゃ、話が済んだら、僕の部屋に来ませんか。
- seg.39-023 ……また日本にも来ますよ。

3. 時を表す。

- seg.04-018 先月の3日に来ました。
- seg.05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。
- seg.05-037 6時に新宿でいかがでしょうか。
- seg.05-060 ピーという音の後にメッセージをお入れください。
- seg.08-026 元旦には、うちへあいさつに来るでしょう？
- seg.10-036 あ、ごま油は最後に。
- seg.14-004 張さん、夏休みに信楽へ行ったんですって。
- seg.24-010 2月の終わりに行ってしまうんです。
- seg.26-028 お正月にも着ないし。
- seg.30-006 ……その前にね、ちょっと話があるんだ。
- seg.30-016 ……夏休みには、遊びにきて。
- seg.32-009 3時20分に……。
- seg.37-014 深沢さん、明日、もう一度検査をしますから、午前中に。
- seg.37-016 9時半ごろに、呼びに来ます。
- seg.38-024 11時に会う約束です。

◆～うちに

- seg.13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。
- seg.38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。

◆～ときに

- seg.05-005 あ、では、その時に詳しいお話を。
- seg.05-015 では、またその時に。
- seg.26-029 成人式の時に着ましたけど。
- seg.32-042 あ、印刷のときに見ていただきました……内田先生に。
- seg.39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表示すればわかりやすいか、といったことです。

◆～までに

- seg.15-006 料金の35%を9月5日までに……。
seg.23-031 貸し出しは2週間ですから、3月ついたちまでに返してください。
seg.29-030 だけど、私もあしたの朝までに出さなければならないんですよ。

◆【動詞辞書形】までに

- seg.24-018 先生が出発する前に、パーティーをしましょう。

4. 動作・作用の対象を表す。

- seg.03-006 ええと、池田さん、それはね、サイモン君に頼んで。
seg.04-027 それじゃ、クレイグさん、わからないことは、みなさんにきいてくださいね。
seg.04-033 先生に言いましょうか。
seg.08-027 ええ、保証人にはごあいさつしなくちゃ。
seg.12-018 動物にえさをやるそうですよ。
seg.12-033 わたし、船に弱いんです。
seg.15-009 とにかく、ホテルに電話してみて。
seg.15-014 あのう、徳島のホテルに予約金を払うのを忘れてまして、
seg.15-021 うーん、自分の仕事には責任を持ってもらわないとね。
seg.15-028 それからバス会社に連絡します。
seg.15-032 一応、部長にも話しとこう。
seg.20-004 お寺の人に頼んで、一晩泊めてもらうことにしました。
seg.20-011 だれかが肩にさわりました。
seg.20-020 ぼくにもくれるの?
seg.29-018 だれか他の人に頼んだ方がいいですよ。
seg.29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にも頼んでくださいね。
seg.29-033 だれか、他の人には頼まなかつたんですか。
seg.30-026 体に気をつけてね。
seg.32-019 朴さんに聞いていただけますか。
seg.33-004 大きな声を出したりい、人にぶつかつたりねえ。
seg.36-001 ええ、それでは、ここでみなさんにインタビューをしてみましょう。
seg.37-011 ねえ、どうして事故にあつたんですか。
seg.37-012 え、いや、……ちょっと、待ち合わせに遅れそうになって。
seg.39-020 朴さんに会えなくなると、寂しいなあ。

5. 受け身・やりもらいなどの文で、動作の与え手を表す。

- seg.14-024 友達に教わって。
seg.14-026 そのお友達には、ずいぶんお世話なつたのねえ。
seg.16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらってからします。
seg.24-011 私は最後まで後藤先生に習いたい。
seg.32-042 あ、印刷のときに見ていただきました……内田先生に。
seg.32-043 内田先生に……。

6. 性質や状態が顕れるための基準を表す。

- seg.31-033 私には、やはり仮名がむずかしいんです。

7. 目的・用途などを表す。

- seg.14-022 灰皿には、ちょっと深すぎるわね。
seg.16-009 どういったことにお使いになるんですか。
seg.16-036 これ、ご参考に。
seg.39-009 ええ。……教育には、必ずことばが使われるでしょう。

8. 変化の結果を表す。

- seg.19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。
seg.21-022 お刺身にすると、おいしいのよね。

9. 「[動作性名詞] にいく / [動作性名詞] にくる」などの形で、目的を表す。

- seg.02-042 今度、遊びに来てくださいよs。
seg.06-044 この次は中華料理、食べに行きましょうよ。
seg.06-046 そうだ、わたしが作りますから、食べにきてください。
seg.08-011 芳子さん、遊びに行きたいでしょう。
seg.08-019 私は、大晦日からバリ島へ泳ぎに行くんです。
seg.08-026 元旦には、うちへあいさつに来るでしょう？
seg.27-019 ええと、お客さまとお食事にいらっしゃいました。
seg.30-016 ……夏休みには、遊びにきて。
seg.34-025 気になって、下へ見にいったの。
seg.37-016 9時半ごろに、呼びに来ます。

10. 関連する表現

◆ことにする →こと (ことにする)

◇「～にする」の形で、自らの意志による変化や決定を表す。

- seg.06-029 じゃ、みんな松にしましょう。
seg.06-032 じゃあ、わたしは梅にします。
seg.13-012 卒論は、なんにするの。
seg.13-017 じゃ、やっぱり川田先生、出ることにします。
seg.16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらってからにします。
seg.19-020 んー、水族館にしましょう。
seg.20-004 お寺の人に頼んで、一晩泊めてもらうことにしました。
seg.24-023 いつにしますか。

◇「お茶にする」などの決まった形で用いられる。

- seg.03-066 ちょっと、お茶にしようか。

◇「～にしている」などの形で、その状態にあることを表す。

- seg.05-059 ただいま留守にしております。
seg.06-051 うん、楽しみにしています。
seg.34-033 せっかく楽しみにしてたのに。

◆ことになる →こと (ことになる)

◇「～になる」の形で、自らの意思とは無関係の変化を表す。

- seg.02-033 ええ、今月から研究生になりました。
seg.03-011 このパンフレット、急いで送ることになったんですよ。
seg.08-013 でも、春になってからね。
seg.11-007 ほんとは、プロになりたいんだ。
seg.13-015 心理学は、4年になってからも聞けるからね。
seg.15-016 キャンセルになってしまったんです。
seg.18-021 歌手になっても、生活できないよ。
seg.18-026 そのあと、どこへ行くことになるかわからない。
seg.19-006 日本語の勉強になります。
seg.19-009 ボーリングやディスコは勉強になりますか。
seg.19-019 近いし、雨が降っても行けるし……、勉強になりますよね。
seg.29-017 たぶん、火曜日になるなあ。
seg.30-008 実はね、札幌の本社へ行くことになっちゃったんだ。
seg.32-027 いや、それより、……なんだか、あたまの中がからっぽになったみたいで。
seg.33-015 今の若い人が中年になったら、どうなるのかな。

にくい

seg.33-038 帰りににくいんですよ。

にじゅう 二十

seg.17-035 9月26日, 美香誕生日。

seg.32-009 3時20分に……。

にせん 二千

seg.19-003 予算は一人2500円です。

seg.19-031 たぶん, 一人2000円ぐらい集めなければなりません。

にち 日

1. 特定の日を表す。

seg.17-032 18日が3台, 19日が3台, 20日^が4台です。

seg.17-035 9月26日, 美香誕生日。

2. 期間を表す。

seg.37-008 あと二〜三日は歩いちゃいけないって。

にひゃく 二百

seg.09-013 えー, 1250円です。

にもつ 荷物

seg.40-014 じゃあ, 荷物, 持ちましょう, 玄関まで。

seg.40-022 じゃ, 荷物。

にゆうがく 入学

seg.36-003 ええ, みなさんは, それぞれ大学に入学して, 6ヵ月たったわけですが, 大学の生活はいかがでしょう。

にん 人

seg.08-027 ええ, 保証人にはごあいさつしなくちゃ。

にんき 人気

◇にんきがある

seg.13-050 中国のお茶は日本でも人気がありますよ。

ニンジン

seg.09-008 それから, ニンジンと, ええと, あ, プチトマト, ありますか?

seg.10-008 入れるものは, にんじんに, たけのこに, ねぎに, とり肉に, ……。

seg.10-018 王さん, ニンジンはどんなふうに切ります?

ニンニク

seg.10-009 あ, あと, しょうがとにんにくもでしょ?

ぬく 抜く

seg.26-013 後ろを少し抜いて、

seg.26-014 抜いて、っていうのは……。

seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

ぬ

ぬ
く

ね [終助]

1. 相手の発話を受けて、反応を示す際に用いる。

1. 1. 確認する。

- seg.01-029 調布ですね。
seg.03-057 これですね。
seg.05-013 6日の10時ですね。
seg.05-040 6時ね。
seg.05-044 南口のお、改札口ね。
seg.09-007 はい、ネギにピーマンにチンゲンサイね。
seg.17-012 これを、送るんですね。
seg.17-024 ええと、この大きいボタンですね。
seg.17-032 18日が3台、19日が3台、20日が4台ですね。
seg.23-010 日本語でいいんですね。
seg.40-017 じゃ、いいですね。

1. 2. 同意したり、共感を示したり、補ったりする。

- seg.01-035 それは大変でしたね。
seg.05-002 楽しみですね。
seg.06-045 ああ、いいね。
seg.08-010 へえ、いいですねえ。
seg.08-014 あ、冬はさむいでしょうね。
seg.08-020 わあ、いいですねえ。
seg.10-020 あ、……千切りですね。
seg.13-049 あ、いいかもしれませんね。
seg.19-012 え、それがいいですね。
seg.21-029 ウナギとかね。
seg.21-030 そうそう、目がない魚ね。
seg.21-044 丸い小判みたいだからですね。
seg.27-014 ……丁寧すぎますね。
seg.29-007 へえ、それはいいですねえ。
seg.30-003 うん、ちょっとね。
seg.31-034 なるほどね。
seg.33-027 まあねえ。
seg.33-029 残業ねえ。
seg.33-045 うーん、まあねえ。
seg.36-009 固有名詞ねえ。
seg.36-021 友達ができないって、言っていましたね。
seg.37-029 まだ、ちょっとね。
seg.38-015 それが、教育行政っていうわけですね。
seg.39-025 ええ、ずっと友達ですよね。

◇そうですね/そうだね/そうね (考える際に、間を埋めるのに用いることもある。)

- seg.06-019 そうね。
seg.06-039 そうですね。
seg.10-046 そうですね。
seg.12-007 そうですねえ。
seg.13-045 そうですねえ、高いものじゃなくていいですよ。
seg.14-021 そうね。
seg.14-034 そうねえ。
seg.23-009 ……そうですね。
seg.24-019 あ、そうですね。
seg.24-031 そうねえ。
seg.26-022 そうですね。
seg.30-018 そうね。

- seg.31-016 ああ、そうですね。
 seg.33-031 そうですね。
 seg.34-030 うん、そうだね。
 seg.40-036 ……そうだね。

2. 情報、感想、意見などを伝える際に用いる。
 2. 1. 情報、感想、意見などを伝える際に、やわらげる。

- seg.01-006 この辺なんですけどねえ。
 seg.01-028 ええと、調布で乗り換えですね。
 seg.02-010 無いですね。
 seg.03-017 がんばってね。
 seg.04-027 それじゃ、クレイグさん、わからないことは、みなさんにきいてくだ
 さいね。
 seg.04-037 パチャリーさん、顔が赤いわね。
 seg.04-042 医務室へ行ったほうがいいですね。
 seg.05-048 じゃ、あとでね。
 seg.05-050 じゃあね。
 seg.05-052 ああ、早くした方がいいね。
 seg.08-013 でも、春になってからね。
 seg.08-028 わたしはインドネシアですから、父と母をよろしくね。
 seg.09-016 大丈夫ですね。
 seg.10-017 切ったら塩こしょうしてくださいね。
 seg.10-043 うまくできましたね。
 seg.12-020 ペンギン、イルカ、シロクマ、あとは魚ですね。
 seg.12-026 あ、そうそう、船にも乗ってみてくださいね。
 seg.13-015 心理学は、4年になってからも聞けるからね。
 seg.13-029 ええっと、水道橋の駅から……歩いて、10分ぐらいですね。
 seg.14-022 灰皿には、ちょっと深すぎるわね。
 seg.14-026 そのお友達には、ずいぶんお世話になったのねえ。
 seg.14-037 その時って意味ね。
 seg.14-042 お元気で、とかね。
 seg.14-046 張さん、晩ご飯、用意してありますからね。
 seg.16-022 それはむずかしいですねえ。
 seg.16-023 ワープロでハングルはねえ。
 seg.16-027 ワープロのソフトウェアですね。
 seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日
 本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。
 seg.21-009 こういうところ、どうやって付けてあるんでしょうねえ。
 seg.21-022 お刺身にすると、おいしいのよね。
 seg.21-036 ええと、サメですね。
 seg.21-050 コーチが、ハンサムな人でねえ。
 seg.26-002 襦袢って、下着ね。
 seg.26-010 5、6本ぐらいですね。
 seg.26-015 こういうふうにちょっと開けるんですね。
 seg.26-018 まず、こうして、肩にかけてから、手を入れてくださいね。
 seg.26-025 ちょっと、帯を合わせてみましょうね。
 seg.26-027 いいえ、ほとんどありませんね。
 seg.26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しなるんですね。
 seg.27-009 毎日じゃないけどね。
 seg.29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にも頼んでくださいね。
 seg.29-036 はっきり断ればよかったですね。
 seg.30-022 お仕事、がんばってね。
 seg.30-026 体に気をつけてね。

- seg.31-003 ここは、折れですね。
seg.31-005 はねですね。
seg.31-008 まっすぐじゃなくて、少し丸くなりますね。
seg.31-014 うまくいきませんね。
seg.31-019 寝かさないでくださいね。
seg.31-026 こことか、こことかね。
seg.33-014 中年の人ね。
seg.33-017 うん、まあ、楽しいですね。
seg.33-052 ああ、人によっても違うかもしれないね。
seg.34-022 時々は、上の方も見たりしたんだけどね。
seg.36-027 それにね、あまり授業に出ない学生がいるんですね。
seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思えますね。
seg.37-023 あ、こっち、おいとくわね。
seg.38-018 新しい教え方を勉強できるようにね。
seg.39-018 国へ帰ろうかとも思ったんですけどね。
seg.40-009 ゆっくり治してね。

2. 2. 情報・意見などを伝える際に、相手に同意を求める。

- seg.06-041 それはもちろん日本料理が好き、と言った方がいいですね。
seg.08-023 ……車、来ませんね。
seg.08-025 こういふとき、日本人は渡りませんね。
seg.09-004 卵やピーンはスーパーでいいですね。
seg.15-021 うーん、自分の仕事には責任を持ってもらわないとね。
seg.16-018 10万8千円で、けっこう安いですよねえ。
seg.19-019 近いし、雨が降っても行けるし……、勉強になりますよね。
seg.23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。
seg.23-027 貸し出しカードはありますね。
seg.26-003 これ、長すぎますね。
seg.26-024 張さん、せが高いから、大きい模様の方が似合うんですよね。
seg.27-006 じゃあ、スキーなんかとんでもないよねえ。
seg.29-013 今日は、金曜だから、急ぎますね。
seg.30-013 じゃ、もう会えませね。
seg.30-019 飛行機なら、すぐよね。
seg.32-028 内田先生は、朴さんの指導教官だったんですね。
seg.33-004 大きな声を出したりい、人にぶつかったりねえ。
seg.33-005 あれって、なんか、はずかしいよねえ。
seg.33-007 パーティーとかね。
seg.33-012 学生は、ときどきいるよね。
seg.33-026 社員の人は、なかなか始めませんよねえ。
seg.33-038 帰りにくいんですよね。
seg.34-008 きょう、4時だったよね。
seg.34-029 たぶん、その時ね。
seg.36-011 わからないよねえ。
seg.38-010 内田先生、いい先生だったようですね。

2. 3. 感動・評価を口にする。相手がいる場合、相手を意識しつつ述べる。

- seg.06-020 でも、高いですね。
seg.06-028 でも、悪いですねえ。
seg.06-037 おいしいですね。
seg.10-044 王さん、料理、上手ですねえ。
seg.12-024 いい景色ですねえ。

- seg.13-001 ここは静かですねえ。
seg.14-001 毎日暑いねえ。
seg.14-010 重いねえ。
seg.14-015 すてきねえ。
seg.14-018 立派な灰皿ねえ。
seg.21-004 海の底にいるようねえ。
seg.21-008 でも、やっぱりこわいよね。
seg.21-012 あ、あれ、きれいねえ。
seg.21-040 変な名前ねえ。
seg.24-016 でも、とても残念ね。
seg.26-030 うーん、二人とも、いいね。
seg.28-004 うーん、変ね。
seg.31-011 ええ、さすがにお上手ねえ。
seg.32-035 残念ねえ。
seg.38-021 ふーん。大きな夢よねえ。

ね／ねえ [感]

1. 発話の途中で、相手の注目を求める。

- seg.03-006 ええと、池田さん、それはね、サイモン君に頼んで。
seg.06-022 今日はね、ぼくがおこります。
seg.08-009 ええ、大学の友達がね、イギリスに留学してるんですよ。
seg.10-001 ビーフンはね、お湯に入れて。
seg.10-013 お魚って、なんかねえ。
seg.11-006 サークルでね、民謡やってるんです。
seg.17-004 今ね、浅野交通さんにいるんだけど、ちょっと資料をファックスしてほしいんだ。
seg.17-017 じゃあ、番号はね、ええと、よんきゅうゼロなの、ごおにいいいちち。
seg.22-016 あ、今日ね、あとう、2時のお約束だったんですが……。
seg.30-006 ……その前にね、ちょっと話があるんだ。
seg.30-008 実はね、札幌の本社へ行くことになっちゃったんだ。
seg.31-018 あ、筆はね、もっと真つすぐに。
seg.32-005 内田先生がね、
seg.32-040 内田先生のためにもね、がんばらなくちゃ。
seg.33-001 夜、電車に乗るとね、
seg.33-006 自分のうちで飲むならね、いんだけど。
seg.33-022 ええと、仕事の時間がね、
seg.33-039 お刺身ね、だめなの。
seg.34-023 わたしもね、
seg.34-034 それでね、
seg.34-036 いや、それがね、
seg.36-020 わたしの下宿はね、
seg.36-027 それにね、あまり授業に出ない学生がいるんですね。
seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思えますね。
seg.36-036 こないだもね、
seg.38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、励ましてくださったんですよ。
seg.38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。
seg.39-004 朴さんはね、この大学をやめるって言うんです。
seg.39-012 いえ、数学とか理科とか社会とか、ね。
seg.39-022 わたしも残念ですけど、……でもね。

seg.39-024 せっかく友達になったんだから、これからもね。

seg.40-032 ……これからもねえ。

2. 相手の注意を引いて、呼びかける。

seg.21-005 ねえ、これ、ガラスでしょ。

seg.24-014 ねえ。

seg.27-010 ……ねえ、クラウディアさん、

seg.27-023 ねえ、今の、いらっしゃいましたでよかったです？

seg.37-011 ねえ、どうして事故にあったんですか。

ねがう 願う →おねがいはする

ねかす 寝かす

seg.31-019 寝かさないでくださいね。

ネギ

seg.09-007 はい、ネギにピーマンにチンゲンサイね。

seg.10-008 入れるものは、にんじんに、たけのこに、ねぎに、とり肉に、……。

ネクタイ

seg.28-012 ネクタイかなあ。

ネコ

seg.33-048 生の魚はネコのえさ！

ねつ 熱

seg.27-003 ひどい熱？

◇ねつがある

seg.04-036 熱があります。

seg.04-041 熱があるわ。

◇ねつがでる

seg.27-001 それで、スキー場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまっ

ねる 寝る

seg.20-024 あれ、いつ寝ちゃったんだろう。

seg.32-026 朴さんは、ゆうべから寝ていないんですよ。

seg.35-003 早く寝なさいよ。

seg.35-008 早く寝なさい。

ねん 年

1. 学年を表す。

seg.13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。

seg.13-015 心理学は、4年になってからも聞けるからね。

seg.25-001 次は、経済学部4年、深沢良昭君。

seg.25-003 尺八伴奏は、商学部3年、杉山直樹君です。

2. 期間を表す。

seg.23-017 ええ、3年前だから、ちょっと古くなっているかも知れませんが。

seg.30-012 少なくとも、2、3年、だろうな。

ね

ね
る
ねん

の [格助] 1

1. 「[名詞A] の [名詞B]」の形で以下の1. 1. ~1. 8. の関係を表す。

1. 1. [名詞A] が [名詞B] の所有主, 主催者, 生産者などを表す。

- seg.05-057 向こうの都合を聞いてみます。
seg.07-022 ここが僕のうちです。
seg.13-008 ええと、川田先生のゼミ、出たほうがいいでしょうか。
seg.13-042 金曜は、内田先生のお宅に招待されてるんです。
seg.13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。
seg.14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。
seg.15-021 うーん、自分の仕事には責任を持ってもらわないとね。
seg.17-009 僕の机の上の山形県のホテルリスト。
seg.19-001 来月の校外学習について、みなさんの意見を聞きます。
seg.20-002 その日は友達*の*いえに泊めてもらうつもりでしたが、道がわからなくなってしまいました。
seg.24-025 先生の都合をきかなくちゃ。
seg.29-006 ええ、これ、教育学部の論文集に出そうと思うんです。
seg.29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。
seg.32-028 内田先生は、朴さんの指導教官だったんですね。
seg.33-006 自分のうちで飲むならね、いんだけど。
seg.36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関係のことばとか、
seg.36-020 わたしの下宿はね、
seg.36-030 うちの大学も同じです。
seg.38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、励ましてくださったんですよ。
seg.38-025 じゃ、話が済んだら、僕の部屋に来ませんか。
seg.39-001 山田さん、……ええと、朴さんの話……できたらいっしょに聞いてもらいたいと思うんですが。
seg.39-008 朴さんのテーマは、どんなことでしたっけ。

1. 2. [名詞A] が [名詞B] の存在したり、行われたりする位置・場所を表す。

- seg.02-041 じゃ、隣の建物だ。
seg.03-053 そこの机の上の封筒。
seg.04-021 ええ、サンディエゴの日本語学校で勉強していました。
seg.04-025 あもう、日本の大学に入りたいです。
seg.05-043 ええ、南口の、ええ、改札口ではいかがでしょうか。
seg.05-044 南口のお、改札口ね。
seg.15-001 池田さん、徳島のホテル、予約をキャンセルしましたか。
seg.15-003 江口さん、徳島のホテルの予約金、払ってないの？
seg.15-014 あもう、徳島のホテルに予約金を払うのを忘れてまして、
seg.15-027 じゃまず、高松のホテルを予約して。
seg.17-009 僕の机の上の山形県のホテルリスト。
seg.19-016 どこの水族館ですか。
seg.19-036 近くの海岸で遊ぶこともできます。
seg.23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ているでしょう。
seg.26-023 やはり、あちらの赤の方がおきれいですかしら。
seg.28-018 深沢先輩、北海道の会社ですってえ？
seg.30-008 実はね、札幌の本社へ行くことになっちゃったんだ。
seg.33-051 まあ、どこの国にも、変わった食べ物ってあるから。
seg.34-012 私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。

- seg.36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヵ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょう。
- seg.39-007 シカゴの近くの私立大学なんですけど、いい先生がいるんです。

1. 3. [名詞A] が [名詞B] の行われたり、存在したりする時を表す。

- seg.05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。
- seg.13-013 明治時代の外来語です。
- seg.15-012 課長、あのう、11月の四国ツアーなんですけど、
- seg.15-036 実は、11月の徳島のことなんですけど、
- seg.19-001 来月の校外学習について、みなさんの意見を聞きます。
- seg.21-042 小判って、ほら、昔のお金。
- seg.32-041 王さん、ずっと気になってたんですけど、……いつかの原稿。

1. 4. [名詞A] と [名詞B] が全体・部分の関係にある。

- seg.04-010 アメリカのサンディエゴから来ました。
- seg.04-015 ええと、先月の、はじめ？
- seg.04-016 先月のはじめですか？
- seg.04-018 先月の3日に来ました。
- seg.05-013 6日の10時ですね。
- seg.13-039 じゃあ、来週は、……火曜の午後、どうですか。
- seg.15-006 料金の35%を9月5日までに……。
- seg.18-012 本社は北海道の、ええと、札幌で、中野は支店だって。
- seg.21-033 だって、魚の目って、気持ち悪いんですよ。
- seg.24-010 2月の終わりに行ってしまうんです。
- seg.24-024 来週の金曜日はどう？
- seg.29-030 だけど、私もあしたの朝までに出さなければならないんですよ。
- seg.29-031 えっ、あしたの朝……。
- seg.31-002 横の線は、下ろして、筆の先を残して引きます。

1. 5. [名詞A] が [名詞B] の属性を表す。

◇所属

- seg.02-032 あのう、南海大学の方ですか。
- seg.02-038 国語学科の山田と言います。
- seg.02-040 わたくし、教育行政の王と申します。
- seg.05-022 あ、ええ、ヤングトラベルの江口と申しますが、
- seg.05-051 あのう、ATAのキムさんとの打ち合せですけど。
- seg.05-061 ヤングトラベルのエレンです。
- seg.20-004 お寺の人に頼んで、一晩泊めてもらうことにしました。
- seg.20-005 お寺の人は、広いたたみのへやにふとんを敷いてくれました。
- seg.20-014 このうちの子？
- seg.20-025 お寺の人といっしょに朝ご飯を食べました。
- seg.22-012 サクラツアーズの山内でございますが、
- seg.40-010 あ、深沢さん、おうちの方はいらっしやらないんですか。

◇性質・性格・状態

- seg.03-007 で、池田さんはDMのリストを調べてよ。
- seg.03-022 チラシの原稿、どうなった？
- seg.03-050 ああ、チラシの写真、来てるから、原稿といっしょに送って。
- seg.08-009 ええ、大学の友達がね、イギリスに留学してるんですよ。
- seg.12-001 あの三角の屋根が水族館です。
- seg.13-050 中国のお茶は日本でも人気がありますよ。
- seg.14-029 お礼の……、あ、手紙ですか。
- seg.15-003 江口さん、徳島のホテルの予約金、払ってないの？

- seg.16-027 ワープロのソフトウェアですね。
 seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。
 seg.20-005 お寺の人は、広いたたみのへやにふとんを敷いてくれました。
 seg.20-007 秋の虫が鳴いていました。
 seg.23-014 ええと、「アジアの経済と日本」、現代経済研究所編。
 seg.23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ているでしょう。
 seg.24-032 そうだ、あのビルの中においしいロシア料理の店があるんです。
 seg.27-026 部長って、ソトの人？
 seg.31-002 横の線は、下ろして、筆の先を残して引きます。
 seg.31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通るようにして、一気に引きます。
 seg.31-027 先生、縦の線が、どうしても曲がってしまうんです。
 seg.33-014 中年の人ね。
 seg.33-015 今の若い人が中年になったら、どうなるのかな。
 seg.33-022 ええと、仕事の時間がね、
 seg.33-048 生の魚はネコのえさ！
 seg.36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関係のこととか、
 seg.36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰ってしまって、
 seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思いますね。
 seg.38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。

◇内容

- seg.13-011 心理学の講義と同じ時間なんで、迷ってるんです。
 seg.17-009 僕の机の上の山形県のホテルリスト。
 seg.22-016 あ、今日ですね、あのう、2時のお約束だったんですが……。

◇材料

- seg.18-004 あ、キウイのワインがある。
 seg.21-025 小川さん、魚の料理はしないんでしょう。

◇順序

- seg.27-001 それで、スキー場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまって。

◇数量

- seg.20-003 一軒のお寺をみつけたので、中に入っていました。
 seg.20-015 それは、一人の女の子でした。

1. 6. [名詞A] が [名詞B] の内容を限定したり詳しく述べたりする。

- seg.05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。
 seg.05-062 打ち合せの件でお電話しました。
 seg.06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。
 seg.09-001 あ、このくらい小さいトマト、なんと言いますか。
 seg.09-021 はい、610円のお返しになります。
 seg.13-029 ええっと、水道橋の駅から……歩いて、10分ぐらいですね。
 seg.15-036 実は、11月の徳島のことなんですが、
 seg.18-018 たぶん、今日のどこに入ると思うな。
 seg.19-038 でも他の人は行ったことがありません。
 seg.23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているんですが。
 seg.23-008 ええ、特に、東南アジアからの輸入品の種類のことを。
 seg.29-009 ええ……、いいですけど……、僕は教育のこと、わからないからなあ。
 seg.29-018 だれか他の人に頼んだ方がいいですよ。

- seg.29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にも頼んでくださいね。
 seg.29-033 だれか、他の人には頼まなかったんですか。
 seg.33-026 社員の人は、なかなか始めませんよねえ。
 seg.33-050 他のものは、たいてい好き。
 seg.36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関係のこととか、
 seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思えますね。
 seg.36-034 外国のこと？
 seg.38-008 他の先生方が見てくださるそうですけど、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまっ
 seg.39-007 シカゴの近くの私立大学なんですけど、いい先生がいるんです。
 seg.39-010 そのことばのことを研究したいんです。
 seg.39-014 なるほど、教育の手段としての言語。

1. 7. [名詞A] が [名詞B] の空間的、時間的な範囲の基準点を表す。

- seg.01-010 あのごみのところですか。
 seg.01-018 京王多摩センターの次は、終点橋本です。
 seg.03-053 その机の上の封筒。
 seg.05-060 ピーという音の後にメッセージをお入れください。
 seg.12-002 その右の方が港になってます。
 seg.12-010 ええと、レストランは山の向こうに4軒あります。
 seg.12-029 島のまわりをまわるんです。
 seg.13-002 ああ、教育学部の方は、グラウンドが近いから、ちょっとうるさいでしょう。
 seg.13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。
 seg.16-028 パソコンの上でワープロソフトを走らせるわけですけど。
 seg.17-009 僕の机の上の山形県のホテルリスト。
 seg.18-011 中野の方。
 seg.19-002 校外学習というのは、学校の外で勉強するということです。
 seg.19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。
 seg.20-023 目が覚めると、ぼくはふとんの中にいました。
 seg.20-026 部屋の隅には、仏壇がありました。
 seg.21-004 海の底にいるようですねえ。
 seg.21-017 わりに大きくなって、銀色で、しっぽの方に黄色い線がある。
 seg.24-032 そうだ、あのビルの中に美味しいロシア料理の店があるんです。
 seg.32-027 いや、それより、……なんだか、頭の中がからっぽになったみたいで。
 seg.34-022 時々は、上の方も見たりしたんだけどね。

1. 8. その他

- seg.17-017 じゃあ、番号はね、ええと、よんきゅうゼロなの、ごおにいいいちち。

◇～のかわり

- seg.08-029 じゃ、芳子さんのかわりに、明けましておめでとうございます。

◇～のため

- seg.32-040 内田先生のためにもね、がんばらなくちゃ。
 seg.38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。

◇～のとき

- seg.26-029 成人式の時に着ましたけど。
 seg.32-042 あ、印刷の時に見ていただきました……内田先生に。
 seg.38-003 お葬式の時は、どうも。

◇～のほう → 関連ほう

seg.19-007 わたしは、歌が下手ですから、ボーリングの方がいいです。

seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客さまの方で用意していただけますか。

seg.26-023 やはり、あちらの赤の方がおきれいですかしら。

seg.26-024 張さん、せが高いから、大きい模様の方が似合うんですね。

seg.36-015 大学の方は。

◇～のようだ／～のようです

seg.15-024 徳島はもういっぱいのようです。

2. 「[名詞A]の[名詞B(動作性名詞)]」の形で、[名詞A]が[名詞B(動作性名詞)]の対象を表す。

seg.15-017 ホテルの担当は……、江口君か？

seg.15-030 エレンさんは、新しいスケジュール表の用意を頼む。

seg.17-006 ファックスの使い方、よくわからないんですが。

seg.19-006 日本語の勉強になります。

seg.38-005 ……研究室の整理なんかどうするんですか。

◇助詞と共に使われる形。

seg.05-051 あのう、ATAのキムさんとの打ち合せですが。

seg.23-006 アジアからのの輸入についてわかりやすく書いた本。

seg.23-008 ええ、特に、東南アジアからのの輸入品の種類のことを。

の [格助] 2 主格を表す。

seg.26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しになるんですね。

seg.29-008 それで、山田さん、日本語のの間違っているところをなおしていただけますか。

の [終助] →のだ／んだ／の

の [準体] →関連こと

1. 文を名詞句化する。

seg.13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。

seg.15-014 あのう、徳島のホテルに予約金を払うのを忘れてまして、

seg.19-021 わたしたちは、日光へ行くのがいいと思います。

seg.40-030 わたしと付き合うのは骨が折れるでしょ。

◇～というのは～だ／～というのは～です

seg.19-002 校外学習というのは、学校の外で勉強するということです。

seg.26-014 抜いて、つていうのは……。

2. 名詞の代用として用いる。

seg.02-011 細かいのありませんか。

seg.16-020 あのう、ハンゲルが使えるのはありませんか。

seg.16-024 パソコンにワープロソフトを乗つける形なら、使えるのがあるかもしれませんけど。

seg.23-012 できるだけ新しいのを……。

seg.26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しになるんですね。

seg.27-023 ねえ、今の、いらっしゃいましたでよかった？

seg.27-027 日本人だつてわかんないわよ、そんなの。

◇～のが～だ／～のが～です

seg.39-015 それを研究していらっしゃったのが、内田先生でした。

◇「というの」「こんなの／こういうの」など

- seg.02-004 あ、た、よんにいというのが行きます。
seg.14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。
seg.16-037 ワープロソフトは、たとえばこんなのですから。
seg.17-023 よし、じゃあ、送信ていうのを押して。
seg.23-013 こんなのはどうですか。

のこす 残す

- seg.31-002 横の線は、下ろして、筆の先を残して引きます。

のせる 乗せる

- seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんが、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。
seg.17-014 まずそれをファックスに乗せて、コピーみたいです。
seg.17-016 はい、乗せました。

のだ／んだ／の 【助動】 →関連だ

◇～のだ／～んだ／～のです／～んです

- seg.01-032 張さん、どうしたんですか。
seg.02-024 いいえ、いいんですよ。
seg.02-035 私も、南海で助手をしてるんですよ。
seg.02-050 来年は、大学院を受けるんですか。
seg.02-052 教育行政って、どんなことするんですか。
seg.03-011 このパンフレット、急いで送ることになったんですよ。
seg.03-015 これ、どのくらいあるんですか。
seg.04-024 なぜ日本へ来たのですか。
seg.04-038 どうしたんですか。
seg.05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。
seg.06-025 ボーナスが出たんですよ。
seg.06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。
seg.08-009 ええ、大学の友達がね、イギリスに留学してるんですよ。
seg.08-019 わたしは、大みそかからバリ島へおよぎに行くんです。
seg.10-014 あ、お魚は、あんまり触ったこと、ないんです。
seg.11-006 サークルでね、民謡やってるんです。
seg.11-007 ほんとは、プロになりたいんだ。
seg.12-021 えさをやるところが見られるんです。
seg.12-028 どこへ行くんですか。
seg.12-029 島のまわりをまわるんです。
seg.12-033 わたし、船に弱いんです。
seg.13-011 心理学の講義と同じ時間なんで、迷ってるんです。
seg.13-022 ちょっとほしい本があるんですが、もう売ってないらしいんですよ。
seg.13-023 図書館にも無いんですか。
seg.13-024 できれば国へ持って帰りたいんで、古本屋でさがそう思うんですけど、
seg.13-033 ぼくも、よく行くんですよ。
seg.13-042 金曜は、内田先生のお宅に招待されてるんです。
seg.13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。
seg.14-004 張さん、夏休みに信楽へ行ったんですって。
seg.14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。
seg.14-048 なんにもないんですか。
seg.14-049 なんにもないけど、いろいろあるんですよ。

- seg.15-016 キャンセルになってしまったんです。
- seg.15-019 どういうことなんだ。
- seg.16-009 どういったことにお使いになるんですか。
- seg.16-013 イラストが書けるし、カラー印刷とか、機能が多いんですよ。
- seg.17-004 今ね、浅野交通さんにいるんだけど、ちょっと資料をファックスしてほしいんだ。
- seg.17-005 今、わたししかいないんです。
- seg.17-012 これを、送るんですね。
- seg.18-010 どこにあるんですか。
- seg.18-019 じゃあ、歌手はあきらめるんですか？
- seg.18-023 ……北海道、行っちゃうんですか。
- seg.19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。
- seg.19-014 あのう、この間、友達が水族館に行ったんです。
- seg.19-025 雨が降ったらどうするんですか。
- seg.21-024 どれどれ、タイもおいしいんですよ。
- seg.21-027 最近は、やってるんですよ。
- seg.21-033 だって、魚の目って、気持ち悪いんですよ。
- seg.22-019 江口さん、サクラツアーズさんなんですけど、池田さんから聞いてますか。
- seg.23-010 日本語でいいんですね。
- seg.24-002 どうかしたんですか。
- seg.24-010 2月の終わりに行ってしまうんです。
- seg.24-032 そうだ、あのビルの中においしいロシア料理の店があるんです。
- seg.26-004 あ、あとですそを持ち上げるんですよ。
- seg.26-008 ひもとか、帯とか、全部で何本ぐらいしめるんですか。
- seg.26-015 こういうふうになんか開けるんですね。
- seg.26-024 張さん、せが高いから、大きい模様の方が似合うんですよね。
- seg.26-031 これは、振り袖っていうんですか。
- seg.26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しになるんですね。
- seg.27-001 それで、スキー場に着いたんですけど、次の朝、熱が出てしまって。
- seg.27-004 計ってみたら、8度3分あつたんです。
- seg.27-007 エレンさん、お弁当は自分で作るんですか。
- seg.27-016 だけど、日本語はこれしか知らないんですよ。
- seg.28-019 どうするんですか。
- seg.28-024 結婚するんですか。
- seg.29-006 ええ、これ、教育学部の論文集に出そうと思うんです。
- seg.29-012 締め切りは来週なんです。
- seg.29-014 僕も、ちょっと書かなきゃならない原稿があるんですよ。
- seg.29-026 いやあ、僕の前稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。
- seg.29-030 だけど、私もあしたの朝までに出さなければならぬんですよ。
- seg.29-032 今週中じゃなかったんですか。
- seg.29-033 だれか、他の人には頼まなかったんですか。
- seg.30-006 ……その前にね、ちょっと話があるんだ。
- seg.30-008 実はね、札幌の本社へ行くことになっちゃったんだ。
- seg.31-027 先生、縦の線が、どうしても曲がってしまうんです。
- seg.31-033 私には、やはり仮名がむずかしいんです。
- seg.31-036 あのう……これ、なんて書いてあるんですか。
- seg.32-007 さっき、亡くなったんです。
- seg.32-026 朴さんは、ゆうべから寝ていないんですよ。
- seg.32-028 内田先生は、朴さんの指導教官だったんですね。
- seg.33-038 帰りにくいんですよね。

- seg.33-040 食べられないんですか。
 seg.34-010 ちょっと、遅れちゃったんだ。
 seg.34-018 1階だと思ったんだ。
 seg.34-020 うん、全然気がつかなかったんだ。
 seg.34-040 今、病院なんだ。
 seg.35-012 倒れたんだよ。
 seg.35-017 自然に壊れたんだよ。
 seg.36-024 話せないんです。
 seg.36-027 それにね、あまり授業に出ない学生がいるんです。
 seg.37-007 まだ、起きられないんですか。
 seg.37-009 退院は、いつごろになるんですか。
 seg.37-011 ねえ、どうして事故にあったんですか。
 seg.37-024 どこ、けがしたんですか。
 seg.38-005 ……研究室の整理なんかどうするんですか。
 seg.38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、励ましてくださったんですよ。
 seg.38-012 国にとって、人がいちばん大切だと思うんです。
 seg.38-013 だから、教育学をやろうと思ったんです。
 seg.38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。
 seg.38-016 そうなんです。
 seg.38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。
 seg.38-020 まあ、夢なんですよ。
 seg.39-002 ……今、エスポワールにいるんです。
 seg.39-007 シカゴの近くの私立大学なんですけど、いい先生がいるんです。
 seg.39-010 そのことばのことを研究したいんです。
 seg.39-016 ……他に指導してくれる人はいないんですか。
 seg.39-019 アメリカは、そういう研究が進んでるんですよ。
 seg.39-024 せっかく友達なんだから、これからもね。
 seg.40-010 あ、深沢さん、おうちの方はいらっしやらないんですか。
 seg.40-015 あ、いや、いいんですよ。

◇「～の」の形で終助詞的に用いられる。

- seg.07-026 心配してたのよ。
 seg.14-010 重いのねえ。
 seg.14-026 そのお友達には、ずいぶんお世話なつたのねえ。
 seg.21-022 お刺身にすると、おいしいのよね。
 seg.21-048 あ、わたし、最近ダイビングを習ってるの。
 seg.33-039 お刺身ってね、だめなの。
 seg.34-012 私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。
 seg.34-019 ああ、いちばん下は、地下1階なのよ。
 seg.34-025 気になって、下へ見にいったの。

◇「～の(か)」の形で疑問を表わす。

- seg.03-043 ラベルはできてるの？
 seg.05-030 あら、どうしたの。
 seg.05-038 やだあ、だれか来たの？
 seg.06-016 もう、頼んだの？
 seg.06-023 あら、いいのお？
 seg.07-025 どこへ行ってたの、一週間も。
 seg.13-012 卒論は、なんにするの。
 seg.14-027 お礼状は、出したの？
 seg.15-003 江口さん、徳島のホテルの予約金、払ってないの？
 seg.15-023 それで、部屋は空いてないの？

- seg.20-016 花火やりたいの？
 seg.20-020 ぼくにもくれるの？
 seg.21-051 なんなの、それ。
 seg.26-035 うーん、どう違うのか全然知らないなあ。
 seg.28-028 来ないのお？
 seg.28-034 どうしたの。
 seg.30-024 忘れ物はないの？
 seg.33-015 今の若い人が中年になったら、どうなるのかな。
 seg.34-037 東京なの？
 seg.35-009 何してるの。
 seg.35-010 あんたが倒したの？
 seg.35-015 どうして壊すのお。
 seg.35-020 だれが切ったの。
 seg.37-027 痛いの？

◇「～のですが／～んですが」「～ですけど／～んですけど／～のだけど／～んだけど」
 「～のだから／～んだから」の形で文を途中で終わらせる。

- seg.01-006 この辺なんですけどねえ。
 seg.02-012 はあ、これしか無いんですけど。
 seg.12-006 お昼は、一応ここで食べられるんですが。
 seg.17-006 ファックスの使い方、よくわからないんですが。
 seg.22-016 あ、今日ですね、あのう、2時のお約束だったんですが……。
 seg.23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているんです
 が。
 seg.24-013 もう、ミーチャさんたら、声が大きいんだから。
 seg.28-007 うーんと、気に入ってくださるといいんですけど。
 seg.33-006 自分のうちで飲むならね、いんだけど。
 seg.34-022 時々は、上の方も見たりしたんだけどね。
 seg.39-001 山田さん、……ええと、朴さんの話……できたらいっしょに聞いても
 らいたいと思うんですが。
 seg.39-018 国へ帰ろうかとも思ったんですけどね。
 seg.40-027 ほんとに、心配したんだから。

◇「～のじゃない(か)／～んじゃない(か)」の形で意見を述べる。

- seg.19-028 日光は、かなり遠いんじゃないかと思えますけど。
 seg.26-021 でも、ちょっとおとなしいんじゃないかな。
 seg.27-012 あのう、ですとか、はいとかって、言わなくてもいいんじゃない。
 seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないん
 じゃないかと思えますね。

◇「～のだろう／～んだらう／～のでしょう／～んでしよう」の形で推量や確認を表す。

- seg.13-026 古本屋ってどこにあるんでしょう。
 seg.20-024 あれ、いつ寝ちゃったんだらう。
 seg.21-009 こういうところ、どうやって付けてあるんでしょうねえ。
 seg.21-025 小川さん、魚の料理はしないんでしょう。

◇「～なのですが／～んですが」「～ですけど／～んですけど」の形で用件を示し、相手に話を切り出す。

- seg.15-012 課長、あのう、11月の四国ツアーなんですが、
 seg.15-036 実は、11月の徳島のことなんですが、
 seg.32-041 王さん、ずっと気になってたんですけど、……いつかの原稿。

のつける 乗つける

- seg.16-024 パソコンにワープロソフトを乗つける形なら、使えるのがあるかもしれ
 ませんが。

ので／んで 【接助】

- seg.05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。
- seg.13-011 心理学の講義と同じ時間なんで、迷ってるんです。
- seg.13-024 できれば国へ持って帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、
- seg.14-040 写真ができたので、お送りします。
- seg.20-003 一軒のお寺をみつけたので、中に入っていました。
- seg.23-021 ええと、ちょっと時間がないので、
- seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客さまの方で用意していただけますか。
- seg.38-023 いえ、朴さんが話があるっていうんで。

のに 【接助】

- seg.09-035 まあ、そんなこと、よろしいのに。
- seg.32-030 いい先生だったのに……。
- seg.33-049 おいしいのになあ。
- seg.34-033 せっかく楽しみにしてたのに。

のぼる 登る

- seg.19-024 山に登ったり、湖でボートに乗ったりすると、楽しいと思います。

のむ 飲む

- seg.18-005 飲んでみようか。
- seg.33-006 自分のうちで飲むならね、いんだけど。

のりかえ 乗り換え

- seg.01-028 ええと、調布で乗り換えてすね。

のる 乗る

- seg.12-026 あ、そうそう、船にも乗ってみてくださいね。
- seg.19-024 山に登ったり、湖でボートに乗ったりすると、楽しいと思います。
- seg.33-001 夜、電車に乗るとね、

は [副助]

1. 提題助詞。

1. 1. 「は」で取り立てられる際に「が」や「を」が「は」になるもの。

◇動作・状態・作用の主體

- seg.01-002 あかまつしょうはどこですか。
seg.01-016 この電車は、特急橋本ゆきです。
seg.01-018 京王多摩センターの次は、終点橋本です。
seg.01-027 あ、府中は方向が違いますよ。
seg.01-035 それは大変でしたね。
seg.02-003 すいません、このバスは南海大学へ行きますか。
seg.02-045 あ、いや、それはもういいですよ。
seg.03-033 さてと、それは、もうできた？
seg.03-037 段ボールはどこですか。
seg.03-043 ラベルはできてるの？
seg.04-004 こちらは、クレイグ・ホーンさんです。
seg.04-014 クレイグさんは、いつ日本に来ましたか。
seg.04-022 日本は、はじめてですか？
seg.04-035 先生、パチャリーさんは病気だと思います。
seg.05-055 来週は、水曜日以外は大丈夫。
seg.06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。
seg.06-032 じゃあ、わたしは梅にします。
seg.06-036 これは長い。
seg.06-038 王さんは、やはり中国料理がいちばん好きですか。
seg.06-048 それはいい。
seg.07-008 この店はいつも開いています。
seg.07-011 ぼくは、牛乳が大好きです。
seg.07-018 雨はやみました。
seg.08-017 ああ、何も予定はありません。
seg.08-019 私は、大晦日からバリ島へ泳ぎに行くんです。
seg.08-025 こういうとき、日本人はわたりませんね。
seg.08-028 私はインドネシアですから、父と母をよろしくね。
seg.09-004 卵やビーフンはスーパーでいいですね。
seg.09-017 何か忘れた物はない？
seg.10-008 入れるものは、にんじんに、たけのこに、ねぎに、とり肉に、……。
seg.12-009 もう少し落ち着いて食べられるところはありますか。
seg.12-010 ええと、レストランは山の向こうに4軒あります。
seg.12-020 ペンギン、イルカ、シロクマ、あとは魚ですね。
seg.12-025 やっぱり海はいい。
seg.13-001 ここは静かでいいですねえ。
seg.13-002 ああ、教育学部の方は、グラウンドが近いから、ちょっとうるさいでしょう。
seg.13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。
seg.13-050 中国のお茶は日本でも人気がありますよ。
seg.15-017 ホテルの担当は……、江口君か？
seg.15-023 それで、部屋は空いてないの？
seg.15-024 徳島はもういっぱいようです。
seg.16-005 ええと、ご予算はどのくらい。
seg.16-020 あのう、ハングルが使えるのはありますか。
seg.16-022 それはむしろかしいですねえ。
seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんが、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。
seg.16-037 ワープロソフトは、たとえばこんなのですから。

- seg.17-017 じゃあ、番号はね、ええと、よんきゅうゼロなの、ごおにいいいちち。
- seg.17-037 いいなあ、若い人は。
- seg.18-012 本社は北海道の、ええと、札幌で、中野は支店だって。
- seg.18-020 それは夢さ。
- seg.18-025 あの会社に就職したら、たぶん、研修は札幌だろうけど。
- seg.19-002 校外学習というのは、学校の外で勉強するということです。
- seg.19-003 予算は一人2500円です。
- seg.19-007 わたしは、歌が下手ですから、ボーリングの方がいいです。
- seg.19-009 ボーリングやディスコは勉強になりますか。
- seg.19-021 わたしたちは、日光へ行くのがいいと思います。
- seg.19-023 10月はもみじがきれいです。
- seg.19-026 雨は降らないと思います。
- seg.19-028 日光は、かなり遠いんじゃないかと思いますが。
- seg.19-033 わたしたちは、水族館がいいと思います。
- seg.19-037 わたしはその水族館へ行ったことがありますから、もういいです。
- seg.19-038 でも他の人は行ったことはありません。
- seg.20-001 ぼくはバイクで旅をしていました。
- seg.20-005 お寺の人は、広いたまのへやにふとんを敷いてくれました。
- seg.20-015 それは、一人の女の子でした。
- seg.20-017 女の子は、浴衣を着て、手に花火を持っていました。
- seg.20-018 女の子は、花火をやりたがっていました。
- seg.20-019 火をつけてやると、女の子はとてもうれしそうでした。
- seg.20-022 それから、ぼくたちは、何本も何本も花火をしました。
- seg.20-023 目が覚めると、ぼくはふとんの中にいました。
- seg.21-023 あれは、マダイでしょう。
- seg.22-013 池田さんは、いらっしゃいますでしょうか。
- seg.22-015 池田は、今日外へ出ておりますが。
- seg.23-005 はい、何かわかりやすい本はないでしょうか。
- seg.23-027 貸し出しカードはありますね。
- seg.23-031 貸し出しは2週間ですから、3月ついたちまでに返してください。
- seg.24-004 後藤先生は、外国へ行ってしまおうそうです。
- seg.24-011 私は最後まで後藤先生に習いたい。
- seg.25-002 曲は、南部牛追い唄。
- seg.25-003 尺八伴奏は、商学部3年、杉山直樹君です。
- seg.26-026 芳子さんは着物を着ることがありますか。
- seg.26-031 これは、振り袖っていうんですか。
- seg.29-007 へえ、それはいいですねえ。
- seg.29-009 ええ……、いいですけど……、僕は教育のこと、わからないからなあ。
- seg.29-012 締め切りは来週なんです。
- seg.29-013 今日は、金曜だから、急ぎますね。
- seg.30-024 忘れ物はないの？
- seg.31-003 ここは、折れですね。
- seg.32-026 朴さんは、ゆうべから寝ていないんですよ。
- seg.32-028 内田先生は、朴さんの指導教官だったんですね。
- seg.33-011 若い人は、あんまりいないかなあ。
- seg.33-012 学生は、ときどきいるよね。
- seg.33-016 仕事はどう？
- seg.33-026 社員の人は、なかなか始めませんよねえ。
- seg.33-032 ……でも、わたしたちは、アルバイトだから。
- seg.33-047 たしかに、ちょっとにおいはあるけどお。
- seg.33-048 生の魚はネコのえさ！
- seg.34-019 ああ、いちばん下は、地下1階なのよ。

- seg.36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヵ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょうか。
- seg.36-007 授業はむずかしいですか。
- seg.36-017 いや、その、勉強はむずかしいですか。
- seg.36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰ってしまっ、
- seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思えますね。
- seg.36-039 たとえば、タイはどこにあるか、知ってます？
- seg.37-009 退院は、いつごろになるんですか。
- seg.37-025 ああ、腕は、たいしたことない。
- seg.37-026 足は、骨が折れてて。
- seg.37-031 あ、これはちょっと切れただけ。
- seg.38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、励ましてくださったんですよ。
- seg.38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。
- seg.39-004 朴さんはね、この大学をやめるって言うんです。
- seg.39-008 朴さんのテーマは、どんなことでしたっけ。
- seg.39-016 ……他に指導してくれる人はいないんですか。
- seg.39-019 アメリカは、そういう研究が進んでるんですよ。
- seg.40-010 あ、深沢さん、おうちの方はいらっしゃらないんですか。
- seg.40-019 具合はどう？
- seg.40-030 わたしと付き合うのは骨が折れるでしょ。

◇動作・状態・作用の対象

- seg.03-006 ええと、池田さん、それはね、サイモン君に頼んで。
- seg.03-024 できたものは、すぐに見せる。
- seg.04-027 それじゃ、クレイグさん、わからないことは、みなさんにきいてくださいね。
- seg.07-007 花は買いません。
- seg.07-014 薬はいつもこの薬屋で買います。
- seg.07-016 子供は嫌いではありませんけど、今日は遊びません。
- seg.10-001 ビーフンはね、お湯に入れて。
- seg.10-014 あ、お魚は、あんまり触ったこと、ないんです。
- seg.10-018 王さん、ニンジンはどうなふうに切ります？
- seg.12-006 お昼は、一応ここで食べられるんですが。
- seg.13-012 卒論は、なんにするの。
- seg.13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。
- seg.13-015 心理学は、4年になってからも聞けるからね。
- seg.13-053 中国茶は好きですか。
- seg.14-027 お礼状は、出したの？
- seg.16-007 メーカーは、決めてらっしゃいますか。
- seg.16-015 ううん、イラストは書かないと思います。
- seg.18-019 じゃあ、歌手はあきらめるんですか？
- seg.18-022 ……歌は、続けるよ。
- seg.21-025 小川さん、魚の料理はしないんでしょう。
- seg.21-037 そうそう、カマボコはサメから作るそうですよ。
- seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸しますので、足袋はお客さまの方で用意していただけますか。
- seg.26-012 えりは、どんなふうになればいいですか。
- seg.27-007 エレンさん、お弁当は自分で作るんですか。
- seg.27-016 だけど、日本語はこれしか知らないんですよ。
- seg.31-001 点は、小さな三角を書くように。
- seg.31-002 横の線は、下ろして、筆の先を残して引きます。

- seg.31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通して、一気に引きます。
 seg.31-006 これは、左下からやや右上に。
 seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真つすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。
 seg.31-018 あ、筆はね、もっと真つすぐに。
 seg.33-050 他のものは、たいてい好き。
 seg.36-032 さあ、それはよくわかりません。

1. 2. 「は」で取り立てられる際に「で」「に」などの助詞の後ろに「は」が付き、「には」「では」などのようになる。「は」だけで用いる場合もある。

- seg.01-026 府中は、止まりませんか。
 seg.07-021 そこにはいません。
 seg.08-026 元旦には、うちへあいさつに来るでしょう？
 seg.08-027 ええ、保証人にはごあいさつしなくちゃ。
 seg.14-022 灰皿には、ちょっと深すぎるわね。
 seg.14-026 そのお友達には、ずいぶんお世話になったのねえ。
 seg.15-021 うーん、自分の仕事には責任を持ってもらわないとね。
 seg.19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。
 seg.19-022 日光には有名な神社があります。
 seg.20-026 部屋の隅には、仏壇がありました。
 seg.20-027 仏壇には、小さな写真がおいてありました。
 seg.23-016 工業製品については、これがいちばん難しいと思いますよ。
 seg.29-033 だれか、他の人には頼まなかったんですか。
 seg.30-016 ……夏休みには、遊びにきて。
 seg.31-025 それで、力を入れるところは、しっかり力を入れて。
 seg.31-033 私には、やはり仮名がむずかしいんです。
 seg.39-009 ええ、……教育には、必ずことばが使われるでしょう。
 seg.39-017 この大学ではむずかしいと思います。

1. 3. もともとは助詞がないが「は」をつけて取り立てられるもの。

- seg.01-017 次は、京王多摩センターに止まります。
 seg.01-021 次は、どこに止まりますか。
 seg.02-050 来年は、大学院を受けるんですか。
 seg.05-003 この次は、いつ東京へ。
 seg.05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。
 seg.05-055 来週は、水曜日以外は大丈夫。
 seg.06-022 今日^はね、ぼくがおごります。
 seg.06-026 今日^は金持ちですから。
 seg.06-044 この次^は中華料理、食べに行きましょうよ。
 seg.07-016 子供は嫌いではありませんけど、今日^は遊びません。
 seg.07-019 でも、今日^は寒いです。
 seg.08-014 あ、冬^は寒いでしょうね。
 seg.08-016 張さん、お正月^はどうします？
 seg.09-009 あ、今日^はもう……。
 seg.10-045 そうだ、今度^は韓国料理、教えてくださいよ。
 seg.13-038 その日^は、ちょっと……。
 seg.13-039 じゃあ、来週^は、……火曜の午後、どうですか。
 seg.13-042 金曜^は、内田先生のお宅に招待されてるんです。
 seg.14-035 ええっと……、その節^はありがとうございました。

- seg.20-002 その日は友達のいえに泊めてもらうつもりでしたが、道がわからなくなってしまいました。
- seg.21-027 最近は、やってるんですよ。
- seg.22-003 今日は、朝から出かけてる。
- seg.22-007 午前中は、いるはず。
- seg.24-030 プレゼントは、何がいい？
- seg.25-001 次は、経済学部4年、深沢良昭君。
- seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。
- seg.34-022 時々は、上の方も見たりしたんだけどね。
- seg.37-008 あと二、三日は歩いちゃいけないって。
- seg.38-022 王さん、今日は授業ですか。

◇命令・依頼する際に相手を取り立てる。

- seg.03-007 で、池田さんはDMのリストを調べてよ。
- seg.15-030 エレンさんは、新しいスケジュール表の用意を頼む。
- seg.19-040 まず、日光へ行きたい人は、手を上げてください。

1. 4. 「～ではない／～じゃない」／「～くはない」のように、否定の語とともに用いられるもの。

- seg.07-016 子供は嫌いではありませんけど、今日は遊びません。
- seg.12-015 洋食じゃないなあ。
- seg.13-045 そうですねえ、高いものじゃなくていいですよ。
- seg.19-028 日光は、かなり遠いんじゃないかと思いますけど。
- seg.26-009 ま、そんなにたくさんじゃありません。
- seg.26-021 でも、ちょっとおとなしいんじゃないかな。
- seg.27-009 毎日じゃないけどね。
- seg.28-005 これ、卒業です、じゃない、卒業祝いです。
- seg.29-032 今週中じゃなかったんですか。
- seg.31-008 まっすぐじゃなくて、少し丸くなりますね。
- seg.35-014 僕じゃないよ。
- seg.36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関係のこととか、
- seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思いますね。
- seg.37-010 あと十日ぐらいじゃないかなあ。
- seg.40-031 冗談じゃなくてさ。

◇「～じゃない」の形で終助詞的に用いるもの。

- seg.27-012 あのう、ですとか、はいとかって、言わなくてもいいんじゃない。
- seg.33-003 酔っ払ってる人がいるじゃない。

◆～なくてはならない／～なくてははいけない／～なくちゃ

- seg.08-027 ええ、保証人にはごあいさつしなくちゃ。
- seg.14-031 帰ってきたらすぐに書かなくっちゃ。
- seg.15-010 急いで部屋を探さなくちゃ。
- seg.21-052 山田さんも、ダイビング習わなくちゃ。
- seg.24-025 先生の都合をきかなくちゃ。
- seg.32-040 内田先生のためにもね、がんばらなくちゃ。

◆～てはいけない／～ちゃいけない

- seg.37-008 あと二～三日は歩いちゃいけないって。

1. 5. 述語に当たる部分が表されない。

- seg.05-063 こちらは、できれば来週、
- seg.09-009 あ、今日はもう……。

- seg.10-036 あ、ごま油は最後に。
 seg.13-038 その日は、ちょっと……。
 seg.16-023 ワープロでハングルはねえ。
 seg.32-014 この度はどうも……。
 seg.36-015 大学の方は。
 seg.36-020 わたしの下宿はね、
 seg.37-018 それじゃ、あたしは。
 seg.38-003 お葬式の時は、どうも。

2. 尋ねる際に用いられる。

2. 1. 「[名詞] は？」の形で尋ねる。

- seg.02-046 失礼ですけど、お国は？
 seg.03-029 写真は？
 seg.03-041 封筒は？
 seg.05-053 課長、今週は。
 seg.08-018 芳子さんは？
 seg.10-002 ええと、ボールは……。
 seg.10-015 あの、切る大きさは？
 seg.13-052 ところで、山田さんは？
 seg.22-006 あしたは。
 seg.22-028 クラウディアさん、課長は？
 seg.24-028 場所は？
 seg.26-014 抜いて、っていうのは……。
 seg.33-021 困ったことは？
 seg.37-030 頭は？
 seg.38-007 内田先生が指導なさっていた学生は？

◇行為の促しを表す。

- seg.10-028 純子、ごあいさつは。

2. 2. 「～はどうですか」「～はいかがですか」などの形で、相手に質問したり意見を尋ねたりする。

- seg.36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヵ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょう。
 seg.36-013 それでは、パチャリーさんはいかがですか。
 seg.36-026 その辺、張さんはいかがですかあ。

2. 3. 「～はどうですか」「～はいかがですか」などの形で、提案として差し出す。

- seg.05-007 ええと、5日はいかがですか。
 seg.05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。
 seg.05-043 ええ、南口の、ええ、改札口ではいかがでしょうか。
 seg.13-047 あのう、お茶はどうでしょう。
 seg.16-017 じゃあ、これはいかがですか。
 seg.19-010 じゃ、動物園はどうですか。
 seg.23-013 こんなのはどうですか。
 seg.24-024 来週の金曜日はどう？

ば [接助]

- seg.13-027 ああ、神保町に行けば、たくさんありますよ。
 seg.31-028 ああ、勢いよく書いてしまえばだいじょうぶですよ。
 seg.39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表示すればわかりやすいか、といったことです。

◆～ばいい

- seg.14-033 ええと、どんなふうにか書けばいいですか。
 seg.26-012 えりは、どんなふうにかすればいいですか。
 seg.32-031 これからどうすればいいか……。
 seg.39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうにか表現すればわかりやすいか、といったことです。

◆～ばよかった

- seg.29-036 はっきり断ればよかったですね。

◆～なければならぬ／～なければ／～なきゃならない

- seg.19-031 たぶん、一人2000円くらい集めなければなりません。
 seg.29-014 僕も、ちょっと書かなきゃならない原稿があるんですよ。
 seg.29-030 だけど、私もあしたの朝までに出さなければならぬんですよ。
 seg.36-041 うん、もっとも勉強しなければ。

◆できれば

- seg.05-063 こちらは、できれば来週、……
 seg.13-024 できれば国へ持って帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、

はあ

- seg.02-012 はあ、これしか無いんですけど。
 seg.05-039 はあ。
 seg.22-017 はあ。
 seg.26-016 はあ。

パーセント

- seg.15-006 料金の35%を9月5日までに……

パーティー

- seg.24-018 先生が発券する前に、パーティーをしましょう。
 seg.33-007 パーティーとかね。

はい

◇肯定を表す。

- seg.01-011 はい、そうです。
 seg.02-043 はい、ぜひ。
 seg.02-051 はい、そのつもりです。
 seg.03-034 はい、できました。
 seg.03-044 はい、チェックしました。
 seg.04-017 はい、そうです。
 seg.04-023 はい、はじめてです。
 seg.05-011 はい、では、10時ごろ。
 seg.05-026 はい、少々お待ちください。
 seg.06-053 はい、また大学で。
 seg.09-021 はい、610円のお返しになります。
 seg.10-003 はいはい。
 seg.15-022 はい、もうしわけありません。
 seg.17-033 はい、それでけっこうです。
 seg.22-036 はい、よろしく願いいたします。
 seg.23-005 はい、何かわかりやすい本はないでしょうか。
 seg.23-023 はい、ありがとうございます。
 seg.27-012 あのう、ですとか、はいとかって、言わなくてもいいんじゃない。
 seg.27-022 はい、わかりました。
 seg.36-018 はい、むずかしいです。

以下「はい」のみ

seg.01-013	seg.03-008	seg.03-012	seg.03-014
seg.03-018	seg.03-040	seg.03-047	seg.03-051
seg.04-007	seg.04-032	seg.05-006	seg.05-014
seg.05-036	seg.10-012	seg.10-022	seg.10-031
seg.13-031	seg.13-040	seg.14-043	seg.15-011
seg.17-011	seg.17-018	seg.17-021	seg.17-030
seg.22-008	seg.22-022	seg.23-011	seg.23-026
seg.23-028	seg.23-032	seg.26-032	seg.31-032
seg.32-021	seg.32-029	seg.37-015	

◇呼びかけへの反応に用いる。

seg.03-021	あ、 <u>はい</u> 。
seg.03-038	<u>はい</u> 、あそこです。
seg.05-021	<u>はい</u> 、東光銀行為替部でございます。
seg.05-058	<u>はい</u> 、AT Aでございます。
seg.17-001	<u>はい</u> 、ヤングトラベル企画課でございます。
seg.22-025	<u>はい</u> 、ヤングトラベル企画課でございますが。
seg.34-001	<u>はい</u> 、村井でございます。
seg.36-006	<u>はい</u> 、楽しくやっております。

以下「はい」のみ

seg.01-020	seg.02-002	seg.03-010	seg.03-036
seg.04-013	seg.12-005	seg.15-035	seg.23-002
seg.27-011	seg.34-005		

◇動作に伴う合図に用いる。

seg.09-007	<u>はい</u> 、ネギにピーマンにチンゲンサイね。
seg.10-035	<u>はい</u> 、いいですよ。
seg.17-016	<u>はい</u> 、乗せました。
seg.23-029	<u>はい</u> 、どうぞ。
seg.36-042	<u>はい</u> 、歌いまあす。

バイク

seg.20-001 ぼくはバイクで旅をしていました。

はいざら 灰皿

seg.14-018 立派な灰皿ねえ。
seg.14-022 灰皿には、ちょっと深すぎるわね。

はいる 入る

seg.03-027 あと、ここに写真が入ります。
seg.04-025 あのう、日本の大学に入りたいです。
seg.04-026 入りたいからです。
seg.18-018 たぶん、今日のとこに入ると思うな。
seg.20-003 一軒のお寺をみつけたので、中に入っていきました。
seg.30-023 ええと、そろそろ入りましょうか。

ばかり [副助]

◆～たばかりだ／～たばかりです
seg.16-019 先月出たばかりです。

はかる 計る

seg.27-004 計ってみたら、8度3分あったんです。

はげます 励ます

seg.38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、励ましてくださったんですよ。

はこぶ 運ぶ

seg.23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。

はじまる 始まる

seg.33-024 仕事が始まる時間が決まっていますけどお、

はじめ 初め

seg.04-015 ええと、先月の、はじめ？

seg.04-016 先月のはじめですか？

はじめて 初めて

seg.04-022 日本は、はじめてですか？

seg.04-023 はい、はじめてです。

seg.13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。

はじめまして 初めまして

seg.04-008 はじめまして。

seg.06-008 はじめまして。

seg.09-025 はじめまして、山田と申します。

はじめめる 始める

seg.33-026 社員の人は、なかなか始めませんよねえ。

ばしょ 場所

seg.24-028 場所は？

seg.33-009 プライベートな場所なら、問題ないけど。

seg.34-014 それがさ、僕が、場所を間違えたらしい。

はしる 走る

seg.16-028 パソコンの上でワープロソフトを走らせるわけですけど。

はず

◆～はずだ／～はずです

seg.22-007 午前中は、いるはず。

seg.24-026 外国へ行く前だから、とても忙しいはずですよ。

バス

seg.02-003 すいません、このバスは南海大学へ行きますか。

seg.02-025 あのう、いつもこのバスですか。

seg.02-044 バス代を持って。

seg.15-028 それからバス会社に連絡します。

はずかしい 恥ずかしい

seg.33-005 あれって、なんか、はずかしいよねえ。

はずす 外す

seg.22-031 ただ今、ちょっと席を外しておりまして、すぐもどると思いますが。

パソコン

seg.16-024 パソコンにワープロソフトを乗つける形なら、使えるのがあるかもしれないけど。

seg.16-026 パソコンに……。

seg.16-028 パソコンの上でワープロソフトを走らせるわけですけど。

seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。

はたらく 働く

seg.33-028 そのかわり、すごく遅くまで働くでしょう。

はち 八

seg.17-032 1 8日が3台、19日が3台、20日が4台ですね。

seg.27-004 計ってみたら、8度3分あったんです。

seg.28-031 10, 9, 8, 7, 6, 5, ……

はつか 二十日

seg.17-032 18日が3台、19日が3台、20日が4台ですね。

はつきり

seg.29-036 はつきり断ればよかったですね。

はっせん 八千

seg.16-018 10万8千円で、けっこう安いですよねえ。

はな 花

seg.07-006 きれいな花がたくさんあります。

seg.07-007 花は買いません。

seg.14-019 あのう、それ、……、ええっと、お花を……

seg.37-022 お花。

はなし 話

seg.05-005 あ、では、その時に詳しいお話を。

seg.30-006 ……その前にね、ちょっと話があるんだ。

seg.38-023 いえ、朴さんが話があるっていうんで。

seg.38-025 じゃ、話が済んだら、僕の部屋に来ませんか。

seg.39-001 山田さん、……ええと、朴さんの話……できたらいっしょに聞いてもらいたいと思うんですが。

はなす 話す

seg.15-032 一応、部長にも話しとこう。

seg.19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。

seg.39-021 ええ、もっといろんなことを話したかったなあ。

<はなせる>

seg.36-024 話せないんです。

はなび 花火

seg.20-016 花火やりたいの？

- seg.20-017 女の子は、浴衣を着て、手に花火を持っていました。
 seg.20-018 女の子は、花火をやりたがっていました。
 seg.20-022 それから、ぼくたちは、何本も何本も花火をしました。

はね 撥ね

seg.31-005 はねですね。

はは 母

seg.08-028 わたしはインドネシアですから、父と母をよろしくね。

はやい 早い

seg.03-064 ああ、割に早かったな。

seg.32-034 早すぎますよ。

<はやく>

seg.05-052 ああ、早くした方がいいね。

seg.07-017 早く帰りましょう。

seg.21-046 わたしも、早くイルカといっしょに泳げるようになりたあい。

seg.28-029 早く来ないと、帰っちゃうから。

seg.32-003 朝早くごめんなさい。

seg.35-003 早く寝なさいよ。

seg.35-008 早く寝なさい。

seg.40-029 でも、よかった、早くよくなって。

はらう 払う

1. 代金を渡すことを表す。

seg.15-003 江口さん、徳島のホテルの予約金、払ってないの？

seg.15-014 あのう、徳島のホテルに予約金を払うのを忘れてまして、

2. 漢字を書く際に力を抜きながら引くことを表す。

seg.31-007 それから、左へゆるく払います。

seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真つすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

はる 貼る

seg.03-046 じゃあ、封筒に入れて、ラベルを貼って。

はる 春

seg.08-013 でも、春になってからね。

はん 半

seg.37-016 9時半ごろに、呼びに来ます。

ばん 晩

1. 名詞としての用法。

◇ばんごはん →関連ごはん

seg.14-046 張さん、晩ご飯用意してありますからね。

2. 複合語の後要素としての用法。

seg.20-004 お寺の人に頼んで、一晩泊めてもらうことにしました。

ハンゲル

- seg.16-020 あのう、ハンゲルが使えるのはありませんか。
seg.16-021 えっ、ハンゲル。
seg.16-023 ワープロでハンゲルはねえ。
seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハンゲルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。

ばんごう 番号

- seg.17-017 じゃあ、番号はね、ええと、よんきゅうゼロなの、ごおにいいいちち。
seg.17-020 番号が出た？

ハンサム

- seg.21-050 コーチが、ハンサムな人でねえ。

ばんそう 伴奏

- seg.25-003 尺八伴奏は、商学部3年、杉山直樹君です。

ハンバーガー

- seg.12-008 アイスクリームに、焼きそばに、ハンバーガー、……。

パンフレット

- seg.03-011 このパンフレット、急いで送ることになったんですよ。

ひ 火

seg.20-019 火をつけてやると、女の子はとてもうれしそうでした。

ひ 日

seg.05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。

seg.13-038 その日は、ちょっと……。

seg.20-002 その日は友達のいえに泊めてもらうつもりでしたが、道がわからなくなっていました。

ピー

seg.05-060 ピーという音の後にメッセージをお入れください。

ビーフン

seg.09-004 卵やビーフンはスーパーでいいですね。

seg.09-014 たら、たまご、小麦粉、ビーフン、とり肉、レタス、プチトマト。

seg.10-001 ビーフンはね、お湯に入れて。

ピーマン

seg.09-007 はい、ネギにピーマンにチンゲンサイね。

ビール

seg.06-012 ビールでいい？

seg.06-014 じゃ、ビール、もう2本。

ひきにく 挽肉

seg.07-005 挽肉を買いました。

ひく 引く

seg.31-002 横の線は、下ろして、筆の先を残して引きます。

seg.31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通るようにして、一気に引きます。

ひこうき 飛行機

seg.30-019 飛行機なら、すぐよね。

ひさしぶり 久しぶり

seg.09-032 お久しぶり。

ひじょうに 非常に

seg.38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、励ましてくださったんですよ。

ひだり 左

seg.01-012 少し行って、左側にあります。

seg.31-006 これは、左下からやや右上に。

seg.31-007 それから、左へゆるく払います。

びっくり

seg.32-015 びっくりしました。

ひと 人

seg.14-016 友達がこういうのを作っていて、その人の作品なんです。

- seg.17-037 いいなあ、若い人は。
 seg.19-038 でも他の人は行ったことがありません。
 seg.19-040 まず、日光へ行きたい人は、手を上げてください。
 seg.20-004 お寺の人に頼んで、一晩泊めてもらうことにしました。
 seg.20-005 お寺の人は、広いたまのへやにふとんを敷いてくれました。
 seg.20-025 お寺の人といっしょに朝ご飯を食べました。
 seg.21-050 コーチが、ハンサムな人でねえ。
 seg.27-026 部長って、ソトの人?
 seg.29-018 だれか他の人に頼んだ方がいいですよ。
 seg.29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にも頼んでくださいね。
 seg.29-033 だれか、他の人には頼まなかったんですか。
 seg.33-003 酔っ払ってる人がいるじゃない。
 seg.33-004 大きな声を出したりい、人にぶつかったりねえ。
 seg.33-011 若い人は、あんまりいないかなあ。
 seg.33-014 中年の人ね。
 seg.33-015 今の若い人が中年になったら、どうなるのかな。
 seg.33-026 社員の人は、なかなか始めませんよねえ。
 seg.33-052 ああ、人によっても違うかもしれないね。
 seg.38-012 国にとって、人がいちばん大切だと思うんです。
 seg.39-016 ……他に指導してくれる人はいないんですか。

ひどい

- seg.27-003 ひどい熱?

ひとばん 一晚 →関連ばん

- seg.20-004 お寺の人に頼んで、一晚泊めてもらうことにしました。

ひとり 一人

- seg.19-003 予算は一人2500円です。
 seg.19-031 たぶん、二人2500円ぐらい集めなければなりません。
 seg.20-015 それは、二人の女の子でした。

ひも 紐

- seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸しますので、足袋はお客さまの方で用意していただけますか。
 seg.26-005 ここをひもでしめて。
 seg.26-008 ひもとか、帯とか、全部で何本ぐらいしめるんですか。

ひょう 表

- seg.15-030 エレンさんは、新しいスケジュール表の用意を頼む。

びょう 秒

- seg.28-030 あと、10秒。

びょういん 病院

- seg.06-007 大野中央病院に勤めています。
 seg.34-040 今、病院なんだ。

びょうき 病気

- seg.04-035 先生、パチャリーさんは病気だと思います。

ひょうげん 表現

seg.39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふう
に表現すればわかりやすいか、といったことです。

ひる 昼

seg.12-006 お昼は、一応ここで食べられるんですが。

ビル

seg.24-032 そうだ、あのビルの中においしいロシア料理の店があるんです。

ひろい 広い

seg.20-005 お寺の人は、広いたたみのへやにふとんを敷いてくれました。

ひん 品

seg.23-008 ええ、特に、東南アジアからの輸入品の種類のことを。

ひ

ひ
よ
う
げ
ん
ひ
ん

ぶ 部

1. 書物・書類を数える際の助数詞としての用法。

seg.03-016 ええと、700部だったかなあ。

2. 組織上の一区分を表す。

seg.05-021 はい、東光銀行為替部でございます。

seg.13-002 ああ、教育学部の方は、グラウンドが近いから、ちよつとうるさいでしょう。

seg.25-001 次は、経済学部4年、深沢良昭君。

seg.25-003 尺八伴奏は、商学部3年、杉山直樹君です。

seg.29-006 ええ、これ、教育学部の論文集に出そうと思うんです。

ぶ 分

seg.27-004 計ってみたら、8度3分あったんです。

ファックス

seg.17-004 今ね、浅野交通さんにいるんだけど、ちよつと資料をファックスしてほしいんだ。

seg.17-006 ファックスの使い方、よくわからないんですが。

seg.17-014 まずそれをファックスに乗せて、コピーみたいに。

ふう

◇こんな／そんな／あんな／どんな＋ふうだ／ふうです

seg.10-018 王さん、エンジンはどうなふうに切ります？

seg.14-033 ええと、どんなふうに書けばいいですか。

seg.26-012 えりは、どんなふうにすればいいですか。

seg.26-015 こういうふうにちよつと開けるんですね。

seg.31-023 こんなふうですか。

seg.39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表示すればわかりやすいか、といったことです。

ふうとう 封筒

seg.03-041 封筒は？

seg.03-046 じゃあ、封筒に入れて、ラベルを貼って。

seg.03-053 その机の上の封筒。

ふうん

seg.38-021 ふーん。大きな夢ですよええ。

以下「ふうん」のみ

seg.03-028 seg.08-022 seg.37-013

ふかい 深い

seg.14-022 灰皿には、ちよつと深すぎるわね。

ふく 吹く

seg.20-009 涼しい風が吹きました。

ふたり 二人

seg.26-030 うーん、二人とも、いいですね。

プチトマト

seg.09-002 ああ、プチトマトのことですか。

- seg.09-003 あ、プチトマト。
seg.09-008 それから、ニンジンと、ええと、あ、プチトマト、ありますか？
seg.09-014 たら、たまご、小麦粉、ビーフン、とり肉、レタス、プチトマト。

ぶちょう 部長

- seg.15-032 一応、部長にも話しとこう。
seg.27-018 あ、部長。
seg.27-026 部長って、ソトの人？

ぶつかる

- seg.33-004 大きな声を出したりい、人にぶつかったりねえ。

ぶつだん 仏壇

- seg.20-026 部屋の隅には、仏壇がありました。
seg.20-027 仏壇には、小さな写真がおいてありました。

ふで 筆

- seg.31-002 横の線は、下ろして、筆の先を残して引きます。
seg.31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通るようにして、一気に引きます。
seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。
seg.31-017 ちょっと筆を持ってみてください。
seg.31-018 あ、筆はね、もっと真っすぐに。

ふとん 布団

- seg.20-005 お寺の人は、広いたたみのへやにふとんを敷いてくれました。
seg.20-023 目が覚めると、ぼくはふとんの中にいました。

ふね 船

- seg.12-026 あ、そうそう、船にも乗ってみてくださいね。
seg.12-027 船ですか。
seg.12-033 わたし、船に弱いんです。

ふゆ 冬

- seg.08-014 あ、冬はさむいでしょうね。

プライベート

- seg.33-009 プライベートな場所なら、問題ないけど。

ふりそで 振り袖

- seg.26-031 これは、振り袖っていうんですか。
seg.26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しになるんですね。

ふる 降る

- seg.07-002 まだ、雨が降っています。
seg.19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。
seg.19-019 近いし、雨が降っても行けるし……、勉強になりますよね。
seg.19-025 雨が降ったらどうするんですか。
seg.19-026 雨は降らないと思います。
seg.19-027 雨が降ったら、日光でポーリングをしましょう。

seg.19-035 近いし、雨が降ってもだいじょうぶです。

ふるい 古い

seg.23-017 ええ、3年前だから、ちょっと古くなっているかも知れませんが。

ふるほん 古本

seg.13-024 できれば国へ持って帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、

seg.13-026 古本屋ってどこにあるんでしょう。

プレゼント

seg.24-030 プレゼントは、何がいい？

seg.28-006 プレゼント！

seg.28-011 プレゼントですか。

プロ

seg.11-007 ほんとは、プロになりたいんだ。

ふん 分

1. 時刻を表す。

seg.32-009 3時20分に……。

2. 時間的な幅を表す。

seg.13-029 ええっと、水道橋の駅から……歩いて、10分ぐらいですね。

seg.19-018 東京駅から電車で10分ぐらいです。

seg.19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。

seg.34-011 5分ぐらい。

seg.34-012 私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。

ぶんか 文化

seg.26-036 日本文化、勉強してください。

ぶんけん 文献

seg.23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ているでしょう。

へや 部屋

- seg.15-010 急いで部屋を探さなくちゃ。
 seg.15-023 それで、部屋は空いてないの？
 seg.20-005 お寺の人は、広いたたみのへやにふとんを敷いてくれました。
 seg.20-026 部屋の隅には、仏壇がありました。
 seg.38-025 じゃ、話が済んだら、僕の部屋に来ませんか。

ベルト

- seg.28-014 ベルト！

へん 変

- seg.21-040 変な名前ですねえ。
 seg.28-004 うーん、変ね。
 seg.33-046 それから、変なおいがするでしょう。

へん 辺

◇このへん／そのへん／どのへん

- seg.01-006 この辺なんですけどねえ。
 seg.13-028 じんぼうちょうって、どの辺ですか。
 seg.36-026 その辺、張さんはいかがですかあ。

へん 編

- seg.23-014 ええと、「アジアの経済と日本」、現代経済研究所編。

べんきょう 勉強

- seg.04-019 今まで、どこで日本語を勉強していましたか。
 seg.04-021 ええ、サンディエゴの日本語学校で勉強していました。
 seg.19-002 校外学習というのは、学校の外で勉強するということです。
 seg.19-006 日本語の勉強になります。
 seg.19-009 ボーリングやディスコは勉強になりますか。
 seg.19-019 近いし、雨が降っても行けるし……、勉強になりますよね。
 seg.26-036 日本文化、勉強してください。
 seg.36-017 いや、その、勉強はむずかしいですか。
 seg.36-031 あんまり勉強してない。
 seg.36-041 うん、もつともつと勉強しなければ。
 seg.38-014 ……勉強しているうちに、学生を実際に教える先生を育てることがとても重要だと気がついたんです。
 seg.38-018 新しい教え方を勉強できるようにね。

ペンギン

- seg.12-020 ペンギン、イルカ、シロクマ、あとは魚ですね。

べんとう 弁当

- seg.27-007 エレンさん、お弁当は自分で作るんですか。

べんり 便利

- seg.07-009 とても便利な店です。

ほう 方

1. 方向や場所を表す。

seg.12-002 その右の方が港になってます。

seg.13-002 ああ、教育学部の方は、グラウンドが近いから、ちょっとうるさいでしょう。

seg.18-011 中野の方。

seg.21-017 わりに大きくって、銀色で、しっぽの方に黄色い線がある。

seg.34-022 時々は、上の方も見たりしたんだけどね。

2. 比較を表す。

seg.26-023 やはり、あちらの赤の方がおきれいですかしら。

seg.26-024 張さん、せが高いから、大きい模様の方が似合うんですよ。

◆～ほうがいい

seg.04-042 医務室へ行ったほうがいいですね。

seg.05-052 ああ、早くした方がいいね。

seg.06-041 それはもちろん日本料理が好き、と言った方がいいですね。

seg.13-008 ええと、川田先生のゼミ、出たほうがいいでしょうか。

seg.13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。

seg.16-006 まあ、安い方がいいですけど。

seg.19-007 わたしは、歌が下手ですから、ボーリングの方がいいです。

seg.29-018 だれか他の人に頼んだ方がいいですよ。

seg.40-008 焦らないほうがいいよ。

3. ある範囲などを漠然と指す。

seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客さまの方で用意していただけますか。

seg.36-015 大学の方は。

ほう

seg.40-023 ほお一。

ほうえき 貿易

seg.23-004 あ、貿易ですか。

ほうこう 方向

seg.01-027 あ、府中は方向が違いますよ。

ぼうし 帽子

seg.35-007 帽子が落ちた。

ほうもんぎ 訪問着

seg.26-034 あと、留め袖とか、訪問着とか、付け下げとか、いろいろございますけど。

ボート

seg.19-024 山にのぼったり、湖でボートに乗ったりすると、楽しいと思います。

ボーナス

seg.06-025 ボーナスが出たんですよ。

ボーリング

seg.19-007 わたしは、歌が下手ですから、ボーリングの方がいいです。

- seg.19-009 ボーリングやディスコは勉強になりますか。
seg.19-027 雨が降ったら、日光でボーリングをしましょう。

ボール

- seg.10-002 ええと、ボールは……。

ほか 他

- seg.19-038 でも他の人は行ったことがありません。
seg.29-018 だれか他の人に頼んだ方がいいですよ。
seg.29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にも頼んでくださいね。
seg.29-033 だれか、他の人には頼まなかったんですか。
seg.33-050 他のものは、たいてい好き。
seg.38-008 他の先生方が見てくださるようですが、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまっ。

◇ほかに

- seg.39-016 ……他に指導してくれる人はいないんですか。

ぼく 僕 →関連わたくし、わたし

- seg.05-029 ぼく。
seg.06-022 今日はね、ぼくがおごります。
seg.07-011 ぼくは、牛乳が大好きです。
seg.07-022 ここが僕のうちです。
seg.10-006 じゃあ、ぼく、野菜を切ります。
seg.13-033 ぼくも、よく行くんですよ。
seg.17-009 僕の机の上の山形県のホテルリスト。
seg.20-001 ぼくはバイクで旅をしていました。
seg.20-020 ぼくにもくれるの？
seg.20-023 目が覚めると、ぼくはふとんの中にいました。
seg.21-053 僕もやってみようかな。
seg.29-009 ええ……、いいですけど……、僕は教育のこと、わからないからなあ。
seg.29-014 僕も、ちょっと書かなきゃならない原稿があるんですよ。
seg.29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。
seg.34-014 それがさ、僕が、場所を間違えたらしい。
seg.35-014 僕じゃないよ。
seg.35-016 僕、壊さない。
seg.37-034 いやあ、僕が間違えたせいだから。
seg.38-025 じゃ、話が済んだら、僕の部屋に来ませんか。
seg.40-007 僕ももう退院したいなあ。

◇ぼくたち →関連たち

- seg.20-022 それから、ぼくたちは、何本も何本も花火をしました。

ほしい 欲しい

- seg.13-022 ちょっとほしい本があるんですが、もう売ってないらしいんですよ。

◆～てほしい →[接助]2 (～てほしい)

ほしょうにん 保証人

- seg.08-027 ええ、保証人にはごあいさつしなくちゃ。

ほそながい 細長い

- seg.10-019 ええと、細長く。

ボタン

seg.17-024 ええと、この大きいボタンですね。

ホテル

seg.15-001 池田さん、徳島のホテル、予約をキャンセルしましたか。

seg.15-003 江口さん、徳島のホテルの予約金、払ってないの？

seg.15-009 とにかく、ホテルに電話してみて。

seg.15-014 あのう、徳島のホテルに予約金を払うのを忘れまして、

seg.15-017 ホテルの担当は……、江口君か？

seg.15-027 じゃまず、高松のホテルを予約して。

seg.17-009 僕の机の上の山形県のホテルリスト。

ほとんど

◆ほとんど～ない

seg.26-027 いいえ、ほとんどありませんね。

ほね 骨

seg.10-011 小川さん、それ、皮と骨を取って、適当に切ってください。

seg.37-026 足は、骨が折れてて。

◇ほねがおれる

seg.40-030 わたしと付き合うのは骨が折れるでしょ。

ほら

seg.21-016 ほら ほら、あそこ。

seg.21-032 ほら、カレイもタコも、切って売ってるでしょう。

seg.21-042 小判って、ほら、昔のお金。

seg.35-018 ほら、切れた。

ほん 本 [名]

seg.13-022 ちょっとほしい本があるんですが、もう売ってないらしいんですよ。

seg.23-005 はい、何かわかりやすい本はないでしょうか。

seg.23-006 アジアからの輸入についてわかりやすく書いた本。

seg.23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ています。

ほん 本 [接辞]

seg.06-014 じゃ、ビール、もう2本。

seg.26-008 ひもとか、帯とか、全部で何本ぐらいしめるんですか。

seg.26-010 5、6本ぐらいですね。

seg.26-011 5本！

ほんしゃ 本社

seg.18-012 本社は北海道の、ええと、札幌で、中野は支店だって。

seg.30-008 実はね、札幌の本社へ行くことになっちゃったんだ。

ほんとう／ほんと 本当

seg.04-040 ほんとう。

seg.27-005 ほんととお。

◇ほんとうに／ほんとに

seg.32-025 なんだから、本当に疲れました。

seg.32-036 本当に借しいことです。

seg.40-027 ほんとに、心配したんだから。

◇ほんとうは／ほんとは
seg.11-007 ほんとは, プロになりたいんだ。

ほ

ほんとう

ます

1. 「ます」「ません」「ました」「ませんでした」「まして」の形などで用いる。

<ます>

- seg.01-012 少し行って、左側にあります。
- seg.01-017 次は、京王多摩センターに止まります。
- seg.01-027 あ、府中は方向が違いますよ。
- seg.02-004 あ、た、よんにいというのが行きます。
- seg.02-038 国語学科の山田と言います。
- seg.02-040 わたくし、教育行政の王と申します。
- seg.03-023 一応もう、できてます。
- seg.03-027 あと、ここに写真が入ります。
- seg.03-030 今日、届きます。
- seg.03-058 え、これ、違いますよ。
- seg.04-003 みなさん、紹介します。
- seg.04-035 先生、パチャリーさんは病気だと思えます。
- seg.04-036 熱があります。
- seg.05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。
- seg.05-022 あ、ええ、ヤングトラベルの江口と申しますが、
- seg.05-023 お世話になっております。
- seg.05-057 向こうの都合を聞いてみます。
- seg.05-059 ただいま留守にしております。
- seg.06-005 紹介します。
- seg.06-007 大野中央病院に勤めています。
- seg.06-022 今日はね、ぼくがおごります。
- seg.06-032 じゃあ、わたしは梅にします。
- seg.06-046 そうだ、わたしが作りますから、食べにきてください。
- seg.06-050 今度、連絡します。
- seg.06-051 うん、楽しみにしています。
- seg.07-002 まだ、雨が降っています。
- seg.07-004 肉屋で買物をします。
- seg.07-006 きれいな花がたくさんあります。
- seg.07-008 この店はいつも開いています。
- seg.07-010 牛乳を買います。
- seg.07-012 急ぎます。
- seg.07-013 そば屋があります。
- seg.07-014 薬はいつもこの薬屋で買います。
- seg.07-020 探しています。
- seg.09-019 4397円になります。
- seg.09-020 あ、7円あります。
- seg.09-021 はい、610円のお返しになります。
- seg.09-025 はじめまして、山田と申します。
- seg.09-028 小川と申します。
- seg.09-031 お邪魔します。
- seg.09-036 じゃあ、いただきます。
- seg.10-006 じゃあ、ぼく、野菜を切ります。
- seg.12-002 その右の方が港になってます。
- seg.12-010 ええと、レストランは山の向こうに4軒あります。
- seg.12-022 あとでご案内しますよ。
- seg.12-031 わたし、ちょっと遠慮します。
- seg.13-017 じゃ、やっぱり川田先生、出ることにします。
- seg.13-019 失礼します。
- seg.13-027 ああ、神保町に行けば、たくさんありますよ。

- seg.13-032 じゃ、行ってみます。
- seg.13-035 あ、ぜひお願いします。
- seg.13-050 中国のお茶は日本でも人気がありますよ。
- seg.14-040 写真ができたので、お送りします。
- seg.14-041 またいつか、おじゃましたいと思えます。
- seg.14-044 じゃあ、すぐにお礼状、書きます。
- seg.14-046 張さん、晩ご飯、用意してありますからね。
- seg.15-028 それからバス会社に連絡します。
- seg.15-034 失礼します。
- seg.16-015 ううん、イラストは書かないと思えます。
- seg.16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらってからにします。
- seg.16-032 また来ますから。
- seg.19-001 来月の校外学習について、みなさんの意見を聞きます。
- seg.19-006 日本語の勉強になります。
- seg.19-019 近いし、雨が降っても行けるし……、勉強になりますよね。
- seg.19-021 わたしたちは、日光へ行くのがいいと思えます。
- seg.19-022 日光には有名な神社があります。
- seg.19-024 山にのぼったり、湖でボートに乗ったりすると、楽しいと思えます。
- seg.19-026 雨は降らないと思えます。
- seg.19-028 日光は、かなり遠いんじゃないかと思えますけど。
- seg.19-033 わたしたちは、水族館がいいと思えます。
- seg.19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。
- seg.19-036 近くの海岸で遊ぶこともできます。
- seg.19-037 わたしはその水族館へ行ったことがありますから、もういいです。
- seg.22-015 池田は、今日外へ出ておりますが。
- seg.22-029 あ、ええと、トイレだと思えます。
- seg.22-031 ただ今、ちょっと席を外しております、すぐもどると思えますが。
- seg.22-032 あらあ、じゃあ、またかけます。
- seg.23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。
- seg.23-016 工業製品については、これがいちばん詳しいと思えますよ。
- seg.23-018 あ、でも、一応見えます。
- seg.23-027 貸し出しカードはありますね。
- seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますもので、足袋はお客さまの方で用意していただけますか。
- seg.26-003 これ、長すぎますね。
- seg.27-014 ……丁寧すぎますね。
- seg.27-025 行っております、かなあ。
- seg.28-001 これ、あげます。
- seg.28-003 差し上げます。
- seg.28-027 もうそろそろ来ますよ。
- seg.29-013 今日は、金曜だから、急ぎますね。
- seg.29-020 じゃあ、ちょっと急ぎますから、これで。
- seg.29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にも頼んでくださいね。
- seg.29-027 今から読ませてもらいます。
- seg.31-002 横の線は、下ろして、筆の先を残して引きます。
- seg.31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通るようにして、一気に引きます。
- seg.31-007 それから、左へゆるく払います。
- seg.31-008 まっすぐじゃなくて、少し丸くなりますね。
- seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。

- seg.31-035 でも、うまく書けていますよ。
 seg.32-020 中にいますから。
 seg.32-034 早すぎますよ。
 seg.33-024 仕事が始まる時間が決まっていますけどお、
 seg.33-034 先に帰りますけどお、
 seg.36-006 はい、楽しくやっております。
 seg.36-016 毎日行っています。
 seg.36-019 それから、寮が遠くて、大学へ行くだけで疲れてしまいます。
 seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思えますね。
 seg.36-042 はい、歌います。
 seg.37-014 深沢さん、明日、もう一度検査をしますから、午前中に。
 seg.37-016 9時半ごろに、呼びに来ます。
 seg.38-026 え、後でお電話します。
 seg.39-006 来月からアメリカへ行きます。
 seg.39-017 この大学ではむずかしいと思えます。
 seg.39-023 ……また日本にも来ますよ。

<ません>

- seg.07-007 花は買いません。
 seg.07-016 子供は嫌いではありませんが、今日は遊びません。
 seg.07-021 そこにはいません。
 seg.08-017 ああ、何も予定はありません。
 seg.08-023 ……車、来ませんね。
 seg.08-025 こういうとき、日本人は渡りませんね。
 seg.14-047 なんにもありませんけど。
 seg.16-008 いや、別に考えていません。
 seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。
 seg.16-031 ううん、ちょっとわかりませんが、友達に教えてもらってからにします。
 seg.19-031 たぶん、一人2000円ぐらい集めなければなりません。
 seg.19-038 でも他の人は行ったことがあります。
 seg.26-009 ま、そんなにたくさんじゃありません。
 seg.26-027 いいえ、ほとんどありませんね。
 seg.30-013 じゃ、もう会えませんね。
 seg.31-014 うまくいきませんね。
 seg.33-026 社員の人は、なかなか始めませんよねえ。
 seg.36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関係のことばとか、
 seg.36-032 さあ、それはよくわかりません。

<ました>

- seg.02-023 助かりました。
 seg.02-033 ええ、今月から研究生になりました。
 seg.03-034 はい、できました。
 seg.03-044 はい、チェックしました。
 seg.03-048 ただいま帰りました。
 seg.03-061 ああ、ありました。
 seg.03-063 課長、終わりました。
 seg.04-010 アメリカのサンディエゴから来ました。
 seg.04-018 先月の3日に来ました。
 seg.04-021 ええ、サンディエゴの日本語学校で勉強していました。
 seg.05-012 わかりました。
 seg.05-019 失礼いたしました。

- seg.05-056 わかりました。
seg.05-062 打ち合せの件でお電話しました。
seg.06-003 遅くなりました。
seg.07-001 お母さんが帰ってきました。
seg.07-005 挽肉を買いました。
seg.07-015 疲れしました。
seg.07-018 雨はやみました。
seg.08-015 お待たせしました。
seg.10-043 うまくできましたね。
seg.11-005 ああ、聞いてました。
seg.14-023 わたしも、茶わんを作りました。
seg.14-039 遅くなって、失礼いたしました。
seg.15-008 忘れてました。
seg.15-031 わかりました。
seg.16-001 お待たせしました。
seg.17-016 はい、乗せました。
seg.17-027 ソウシンチュウって出ました。
seg.20-001 ぼくはバイクで旅をしていました。
seg.20-002 その日は友達のいえに泊めてもらうつもりでしたが、道がわからなくなってしまいました。
seg.20-003 一軒のお寺をみつけたので、中に入っていきました。
seg.20-004 お寺の人に頼んで、一晩泊めてもらうことにしました。
seg.20-005 お寺の人は、広いたたみのへやにふとんを敷いてくれました。
seg.20-007 秋の虫が鳴いていました。
seg.20-009 涼しい風が吹きました。
seg.20-010 少しこわくなりました。
seg.20-011 だれかが肩にさわりました。
seg.20-017 女の子は、浴衣を着て、手に花火を持っていました。
seg.20-018 女の子は、花火をやりがっていました。
seg.20-022 それから、ぼくたちは、何本も何本も花火をしました。
seg.20-023 目が覚めると、ぼくはふとんの中にいました。
seg.20-025 お寺の人といっしょに朝ご飯を食べました。
seg.20-026 部屋の隅には、仏壇がありました。
seg.20-027 仏壇には、小さな写真がおいてありました。
seg.22-023 失礼いたしました。
seg.22-030 お待たせいたしました。
seg.26-029 成人式の時に着ましたけど。
seg.27-019 ええと、お客さまとお食事にいらっしやいました。
seg.27-022 はい、わかりました。
seg.27-023 ねえ、今の、いらっしやいましたでよかった？
seg.29-004 帰ってしまったかと思いました。
seg.29-038 ……わかりました。
seg.32-015 びっくりしました。
seg.32-025 なんだか、本当に疲れしました。
seg.32-042 あ、印刷のときに見ていただきました……内田先生に。
seg.36-021 友達ができないって、言っていましたね。
seg.36-028 ちょっと驚きました。
seg.37-017 わかりました。
seg.40-001 いろいろお世話になりました。
seg.40-018 お世話になりました。
seg.24-005 へえ、知りませんでした。

<ませんでした>

<ます?/ました?>

- seg.08-004 すぐにわかりました?
- seg.08-016 張さん、お正月はどうします?
- seg.09-008 それから、ニンジンと、ええと、あ、プチトマト、あります?
- seg.10-018 王さん、ニンジンはどうなふうに切ります?
- seg.22-001 ええっとお、池田さん、いらっしゃいます?
- seg.27-017 谷山くん、どこにいます?
- seg.36-039 たとえば、タイはどこにあるか、知っています?

<ますか/ませんか/ましたか>

- seg.01-021 次は、どこに止まりますか。
- seg.01-026 府中は、止まりませんか。
- seg.02-003 すいません、このバスは南海大学へ行きますか。
- seg.02-009 あ、う、すいません、おつり、ありますか。
- seg.02-011 細かいのありませんか。
- seg.02-013 どなたか、1万円、細かくしていただけませんか。
- seg.04-014 クレイグさんは、いつ日本に来ましたか。
- seg.04-019 今まで、どこで日本語を勉強していましたか。
- seg.08-002 待ちましたか。
- seg.09-001 あ、このくらいの小さいトマト、なんと言いますか。
- seg.12-009 もう少し落ちていて食べられるところはありませんか。
- seg.15-001 池田さん、徳島のホテル、予約をキャンセルしましたか。
- seg.16-007 メーカーは、決めてらっしゃいますか。
- seg.16-020 あ、う、ハンブルグが使えるのはありませんか。
- seg.19-009 ボーリングやディスコは勉強になりますか。
- seg.21-034 あ、あれ、日本語で何と言いますか。
- seg.22-019 江口さん、サクラツアーズさんなんですけど、池田さんから聞いてますか。
- seg.23-019 ええと、ここで見ますか。
- seg.23-020 それとも、借りてゆきますか。
- seg.24-003 知っていますか。
- seg.24-023 いつにしますか。
- seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客さまの方で用意していただけますか。
- seg.26-026 芳子さんは着物を着ることがありますか。
- seg.29-008 それで、山田さん、日本語の間違っているところをなおしていただけますか。
- seg.29-025 原稿、読んでいただけましたか。
- seg.31-030 先生、ちょっと見ていただけますか。
- seg.32-019 朴さんに聞いていただけますか。
- seg.39-003 来ていただけますか。

<ますでしょうか>

- seg.22-013 池田さんは、いらっしゃいますでしょうか。

<まして>

- seg.01-015 毎度ご利用くださいまして、ありがとうございます。
- seg.09-026 あ、王さんがいつもお世話になりまして。
- seg.15-014 あ、う、徳島のホテルに予約金を払うのを忘れまして、
- seg.22-031 ただ今、ちょっと席を外しておりますまして、すぐもどると思えますが。

2. 「ましょう(か)」「ませんか」の形で提案したり、誘ったりする。

- seg.04-033 先生に言いましょうか。
- seg.06-027 じゃあ、ごちそうになりましょ。
- seg.06-029 じゃ、みんな松にしましょ。
- seg.06-044 この次は中華料理、食べに行きましょよ。

- seg.07-017 早く帰らましよう。
- seg.08-024 ああ、わたちやいましようか。
- seg.09-006 先に八百屋へ行きましよう。
- seg.10-039 さあ、食べましよう。
- seg.10-047 じゃあ、やりましようか。
- seg.13-034 今度いっしょに行きましようか。
- seg.19-020 んー、水族館にしましよう。
- seg.19-027 雨が降つたら、日光でボーリングをしましよう。
- seg.19-039 では、手をあげて決めましよう。
- seg.21-055 わたしが行ってるスクール、紹介しましようか。
- seg.22-034 何かお伝えいたしましようか。
- seg.24-018 先生が出発する前に、パーティーをしましよう。
- seg.24-022 うん、やりましよう。
- seg.24-027 あした、学校できいてみましよう。
- seg.26-025 ちよつと、帯を合わせてみましようね。
- seg.30-023 ええと、そろそろ入りましようか。
- seg.36-001 ええ、それでは、ここでみなさんにインタビューをしてみましよう。
- seg.38-025 じゃ、話が済んだら、僕の部屋に来ませんか。
- seg.40-014 じゃあ、荷物、持ちましよう、玄関まで。

まず

- seg.03-013 まず、ここにこのスタンプを押してください。
- seg.15-027 じゃまず、高松のホテルを予約して。
- seg.17-014 まずそれをファクスに乗せて、コピーみたいに。
- seg.19-040 まず、日光へ行きたい人は、手を上げてください。…
- seg.26-018 まず、こうして、肩にかけてから、手を入れてくださいね。
- seg.36-004 それでは、まず張さん。

まずい

- seg.15-038 なんか、まずいこと？

また

- seg.05-015 では、またその時に。
- seg.06-052 じゃ、また。
- seg.06-053 はい、また大学で。
- seg.14-041 またいつか、おじやましたいと思います。
- seg.16-032 また来ますから。
- seg.22-032 あらあ、じゃあ、またかけます。
- seg.39-023 ……また日本にも来ますよ。

まだ

- seg.06-017 いや、まだ。
- seg.07-002 まだ、雨が降っています。
- seg.15-025 高松ならまだ空いているそうですが。
- seg.18-024 まだわからないよ。
- seg.32-033 まだ、49歳。
- seg.37-007 まだ、起きられないんですか。
- seg.37-029 まだ、ちよつとね。
- seg.40-003 おれ、まだしばらくかかりそうだよ。

マダイ

- seg.21-023 あれは、マダイでしよう。

まちあわせ 待ち合わせ

seg.37-012 え、いや、……ちょっと、待ち合わせに遅れそうになって。

まちがう 間違う

seg.29-008 それで、山田さん、日本語の間違っているところをなおしていただけますか。

まちがえる 間違える

seg.01-033 あのう、電車を間違えて……。
seg.34-014 それがさ、僕が、場所を間違えたらしい。
seg.37-034 いやあ、僕が間違えたせいだから。

まつ 松

seg.06-029 じゃ、みんな松にしましょう。
seg.06-030 えっ、まつですか。
seg.06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。
seg.06-034 松、3人前、お願いします。

まつ 待つ

seg.05-026 はい、少々お待ちください。
seg.06-004 待った？
seg.08-002 待ちましたか。
seg.10-033 ちょっとまっててください。
seg.17-010 ええと、ちょっと待っててください。
seg.22-018 少々お待ちください。
seg.22-024 こちらでちょっとお待ちください。
seg.22-027 ええ、少々お待ちください。
seg.30-002 待った？
seg.34-012 私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。
seg.36-037 ちょっと待って。

◇おまたせしました／おまたせいたしました

seg.08-015 お待たせしました。
seg.16-001 お待たせしました。
seg.22-030 お待たせいたしました。

まっすぐ 真っ直ぐ

seg.31-008 まっすぐじゃなくて、少し丸くなりますね。

◇まっすぐに

seg.31-009 こちらは、筆を下ろしてから、真っすぐに払って、今度は、だんだんに力を入れていって、ここで一度止めて、少しずつ少しずつ抜いていきます。
seg.31-018 あ、筆はね、もっと真っすぐに。

まで [副助]

seg.24-011 私は最後まで後藤先生に習いたい。
seg.29-011 いつまでですか。
seg.30-011 いつまで？
seg.33-028 そのかわり、すごく遅くまで働くでしょう。
seg.40-014 じゃあ、荷物、持ちましょう、玄関まで。

◆～までに

seg.15-006 料金の35%を9月5日までに……。
seg.23-031 貸し出しは2週間ですから、3月ついたちまでに返してください。

seg.29-030 だけど、私もあしたの朝までに出さなければならないんですよ。

まとめる

seg.19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。

まよう 迷う

seg.13-011 心理学の講義と同じ時間なんで、迷ってるんです。

まるい 丸い

seg.21-044 丸い小判みたいだからですね。

seg.31-008 まっすぐじゃなくて、少し丸くなりますね。

マルコバン

seg.21-039 マルコバン？

seg.21-041 ええっと、マルコバンでしょう。

まるで

seg.32-037 まるで悪い夢みたいですよ。

まわり 周り

seg.12-029 島のまわりをまわるんです。

まわる 回る

seg.12-029 島のまわりをまわるんです。

まん 万

seg.02-013 どなたか、1万円、細かくしていただけませんか。

まんなか 真ん中

seg.31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通るようにして、一気に引きます。

ま

ま
で
く
ま
ん
な
か

みぎ 右

- seg.01-009 ああ、それじゃあ、あの角を右に曲がって、……
 seg.12-002 その右の方が港になってます。
 seg.31-006 これは、左下からやや右上に。

みずうみ 湖

- seg.19-024 山にのぼったり、湖でボートに乗ったりすると、楽しいと思います。

みせ 店

- seg.05-034 この前言ってた店さあ、行ってみようよ。
 seg.07-008 この店はいつも開いています。
 seg.07-009 とても便利な店です。
 seg.24-032 そうだ、あのビルの中においしいロシア料理の店があるんです。

みせる 見せる

- seg.03-024 できたものは、すぐに見せる。

みたいだ／みたいです 【助動】

- seg.17-014 まずそれをファックスに乗せて、コピーみたいに。
 seg.17-015 コピーみたいに？
 seg.21-044 丸い小判みたいだからですね。
 seg.32-027 いや、それより、……なんだか、頭の中がからっぽになったみたいで。
 seg.32-037 まるで悪い夢みたいですよ。

みち 道

- seg.20-002 その日は友達のいえに泊めてもらうつもりでしたが、道がわからなくなってしまいました。

みつか 三日

- seg.04-018 先月の3日に来ました。

みつける 見つける

- seg.20-003 一軒のお寺をみつけたので、中に入っていました。

みなさん 皆さん →関連みんな

- seg.04-003 みなさん、紹介します。
 seg.04-027 それじゃ、クレイグさん、わからないことは、みなさんにきいてくださいね。
 seg.04-028 みなさんも、よろしく。
 seg.19-001 来月の校外学習について、みなさんの意見を聞きます。
 seg.19-004 みなさん、どこへ行きたいですか。
 seg.36-001 ええ、それでは、ここでみなさんにインタビューをしてみましょう。
 seg.36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヵ月たったわけですが、大学の生活はいかがでしょう。

みなと 港

- seg.12-002 その右の方が港になってます。

みなみ 南

- seg.05-043 ええ、南口の、ええ、改札口ではいかがでしょうか。
 seg.05-044 南口のお、改札口ね。

みる 見る

- seg.12-021 えさをやるところが見られるんです。
seg.23-018 あ、でも、一応見てみます。
seg.23-019 ええと、ここで見ますか。
seg.23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろいろな本が出ているでしょう。
seg.31-030 先生、ちょっと見ていただけますか。
seg.32-042 あ、印刷のときに見ていただきました……内田先生に。
seg.34-022 時々、上の方も見たりしたんだけどね。
seg.34-025 気になって、下へ見にいったの。
seg.38-008 他の先生方が見てくださるんですけど、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまっ

みる [補動]

- ◆～てみる →て[接助]2 (～てみる)

ミルクティー

- seg.08-007 ええと、ミルクティー。

みんな →[関連]みなさん

- seg.03-065 みんな、ご苦労さま。
seg.06-029 じゃ、みんな松にしましょう。
seg.19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。
seg.33-020 みんな、親切だし。

みんよう 民謡

- seg.11-004 あれ、民謡ですか。
seg.11-006 サークルでね、民謡やってるんです。

み

みる
く
みん
よう

むいか 六日

seg.05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日はいかがですか。

seg.05-013 6日の10時ですね。

むかし 昔

seg.21-042 小判って、ほら、昔のお金。

むぎちや 麦茶 →関連ちや

seg.14-002 麦茶，どうぞ。

むこう 向こう

seg.03-056 その向こう。

seg.05-057 向こうの都合を聞いてみます。

seg.12-010 ええと、レストランは山の向こうに4軒あります。

むし 虫

seg.20-007 秋の虫が鳴いていました。

むずかしい 難しい

seg.16-022 それはむずかしいですねえ。

seg.31-033 私には、やはり仮名がむずかしいんです。

seg.36-007 授業はむずかしいですか。

seg.36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関係のこととか、

seg.36-017 いや、その、勉強はむずかしいですか。

seg.36-018 はい、むずかしいです。

seg.39-017 この大学ではむずかしいと思います。

むり 無理

seg.05-054 ええっと、ちょっと無理だなあ。

seg.29-016 無理ですか。

め 目

seg.20-023 目が覚めると、ぼくはふとんの中にいました。

seg.21-030 そうそう、目がない魚ね。

seg.21-031 目がない魚？

seg.21-033 だって、魚の目って、気持ち悪いんですよ。

めいじ 明治

seg.13-013 明治時代の外来語です。

メーカー

seg.16-007 メーカーは、決めてらっしゃいますか。

めす 召す

seg.26-033 こういう袖の長いのが振り袖で、お嬢さんがお召しになるんですね。

メッセージ

seg.05-060 ピーという音の後にメッセージをお入れください。

も [副助]

1. 類同する事柄を累加的に加える。

1. 1. 「が」や「を」が「も」になったもの。

◇主体

- seg.02-035 私も、南海で助手をしてるんですよ。
seg.08-003 いいえ、私も今来たところですから。
seg.13-020 山田さん、わたしも相談していいですか。
seg.13-033 ぼくも、よく行くんですよ。
seg.14-023 わたしも、茶わんを作りました。
seg.19-008 あ、ディスコもいいですよ。
seg.21-024 どれどれ、タイもおいしいんですよ。
seg.21-046 わたしも、早くイルカといっしょに泳げるようになりたあい。
seg.21-052 山田さんも、ダイビング習わなくちゃ。
seg.21-053 僕もやってみようかな。
seg.23-015 それから、これもいいかも知れません。
seg.29-014 僕も、ちょっと書かなきゃならない原稿があるんですよ。
seg.29-030 だけど、私もあしたの朝までに書き出さなければならないんですよ。
seg.32-016 私もです。
seg.34-012 私も 2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。
seg.34-023 わたしもね、
seg.36-030 うちの大学も同じです。
seg.39-022 わたしも残念ですけど、……でもね。
seg.40-005 金沢さんも、お大事に。
seg.40-007 僕ももう退院したいなあ。

◇対象

- seg.10-009 あ、あと、しょうがとにんにくもでしょ？
seg.19-036 近くの海岸で遊ぶこともできます。
seg.34-022 時々、上の方も見たりしたんだけどね。
seg.35-013 これも落として。
seg.38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、励ましてくださったんですよ。

1. 2. 助詞ないし助詞相当句の後ろに「も」がつき、「にも」「でも」などになったもの。

- seg.12-026 あ、そうそう、船にも乗ってみてくださいね。
seg.13-015 心理学は、4年になってからも聞けるからね。
seg.13-023 図書館にも無いんですか。
seg.13-050 中国のお茶は日本でも人気がありますよ。
seg.15-032 一応、部長にも話しよう。
seg.20-020 ぼくにもくれるの？
seg.26-028 お正月にも着ないし。
seg.29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にもも頼んでくださいね。
seg.32-040 内田先生のためにももね、がんばらなくちゃ。
seg.33-052 ああ、人によってもも違うかもしれないね。
seg.39-018 国へ帰ろうかともも思ったんですけどね。
seg.39-023 ……また日本にもも来ますよ。

1. 3. もとは助詞のつかないものに「も」がついたもの。

- seg.04-028 みなさんも、よろしく。
seg.18-007 今日もあの広告会社ですか。
seg.36-036 こないだもね、
seg.39-024 せっかく友達になったんだから、これからもね。
seg.40-032 ……これからもねえ。

- ◇「～も～も」のように、同類の事柄を並べて挙げる。
seg.21-032 ほら、カレイもタコも、切って売ってるでしょう。
- ◇不定称の指示語とともに用い、肯定の語と呼応して全面肯定を表す。
seg.33-051 まあ、どこの国にも、変わった食べ物もあるから。

2. 程度がはなはだしいことを表し、強調の意をこめる。

- seg.07-025 どこへ行ってたの、1週間も。
- ◇「何[助数詞]も」の形で、数量が多いことを表す。
seg.20-022 それから、ぼくたちは、何本も何本も花火をしました。
- ◇なにも～ない
seg.08-017 ああ、何も予定はありません。
- seg.14-047 なんにもありませんけど。
- seg.14-048 なにもないんですか。
- seg.14-049 なんにもないけど、いろいろあるんですよ。

も

もうもうしわけありません

もう [副]

1. すでに起こったことや、すでに決まったことを表す。

- seg.03-023 一応もうできてます。
- seg.03-033 さてと、それは、もうできた？
- seg.05-047 もう大丈夫。
- seg.06-016 もう、頼んだの？
- seg.09-009 あ、今日はもう……。
- seg.13-022 ちょっとほしい本があるんですが、もう売ってないらしいんですよ。
- seg.14-045 あら、もう5時。
- seg.15-024 徳島はもういっぱいなのです。
- seg.30-013 じゃ、もう会えませんね。
- ◇もういい/もういいです
seg.02-029 いいですよ、もう。
- seg.02-045 あ、いや、それはもういいですよ。
- seg.19-037 わたしはその水族館へ行ったことがありますから、もういいです。

2. これから起こることを表す。

- seg.28-027 もうそろそろ来ますよ。
- seg.35-005 もうスタンドを消しなさい。
- seg.40-007 僕ももう退院したいなあ。

3. 数量・程度を付け加える。

- seg.06-014 じゃ、ビール、もう2本。
- ◆もういちど
seg.37-014 深沢さん、明日、もう一度検査をしますから、午前中に。
- ◆もうすこし
seg.12-009 もう少し落ち着いて食べられるところはありませんか。

もう [感]

- seg.21-026 朴さん！もう。
- seg.24-013 もう、ミーチャさんたら、声が大きいんだから。

もうしわけありません/もうしわけございません 申し訳ありません/申し訳 ございません →関連

- seg.05-008 あ、申し訳ありません。
- seg.15-022 はい、もうしわけありません。

- seg.15-033 もうしわけありません。
seg.22-014 申し訳ありません。
seg.22-033 申し訳ございません。

もうす 申す

- seg.02-040 わたくし、教育行政の王と申します。
seg.05-022 あ、ええ、ヤングトラベルの江口と申しますが、
seg.09-025 はじめまして、山田と申します。
seg.09-028 小川と申します。

もくようび 木曜日

- seg.05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日は
いかがですか。

もしもし

- seg.05-027 もしもし、桜井ですが。
seg.05-045 ……もしもし?
seg.32-001 もしもし。

もちあげる 持ち上げる

- seg.26-004 あ、あとですそを持ち上げるんですよ。

もちろん

- seg.06-041 それはもちろん日本料理が好き、と言った方がいいですね。

もつ 持つ

- seg.02-044 バス代を持つて。
seg.03-039 ああ、じゃあ、そこに持つてきてください。
seg.13-024 できれば国へ持つて帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、
seg.13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持つて
いったらいいでしょうか。
seg.20-017 女の子は、浴衣を着て、手に花火を持つていました。
seg.31-017 ちょっと筆を持つてみてください。
seg.40-014 じゃあ、荷物、持ちましょう、玄関まで。

◇せきにんをもつ

- seg.15-021 うーん、自分の仕事には責任を持つてもらわないとね。

もつと

- seg.23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もつといろいろな本が出て
いるでしょう。
seg.31-018 あ、筆はね、もつと真つすぐに。
seg.36-041 うん、もつと もつと勉強しなければ。
seg.39-021 ええ、もつといろいろなことを話したかったなあ。

もどる 戻る

- seg.22-031 ただ今、ちょっと席を外しておりまして、すぐもどると思いましたが。
seg.27-021 もどったら、電話するように言ってください。

もの 物

- seg.03-024 できたものは、すぐに見せる。
seg.09-017 何か忘れた物はない?

- seg.09-034 あのう、つまらないものですが。
- seg.10-008 入れるものは、にんじんに、たけのこに、ねぎに、とり肉に、……。
- seg.13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。
- seg.13-045 そうですねえ、高いものじゃなくていいですよ。
- seg.23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているんですが。
- seg.23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。
- seg.31-015 張さん、なにか好きなものを書いてみてください。
- seg.33-050 他のものは、たいてい好き。

もみじ 紅葉

seg.19-023 10月はもみじがきれいです。

もよう 模様

seg.26-024 張さん、せが高いから、大きい模様の方が似合うんですね。

もらう [補動]

◆～てもらう →て[接助]2 (～てもらう)

もんだい 問題

- seg.19-030 それが問題です。
- seg.23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。
- seg.33-009 プライベートな場所なら、問題ないけど。

や 屋

- seg.07-004 肉屋で買物をします。
seg.07-013 そば屋があります。
seg.07-014 薬はいつもこの薬屋で買います。
seg.09-006 先に八百屋へ行きましょう。
seg.13-024 できれば国へ持って帰りたいんで、古本屋でさがそうと思うんですけど、
seg.13-026 古本屋ってどこにあるんでしょう。

や [並助]

- seg.09-004 卵やビーフンはスーパーでいいですね。
seg.19-009 ボーリングやディスコは勉強になりますか。

やおや 八百屋 →[関連]や

- seg.09-006 先に八百屋へ行きましょう。

やきそば 焼きそば

- seg.12-008 アイスクリームに、焼きそばに、ハンバーガー、……。

やくそく 約束

- seg.22-016 あ、今日ですね、あのう、2時のお約束だったんですが……。
seg.38-024 11時に会う約束です。

やさい 野菜

- seg.10-006 じゃあ、ぼく、野菜を切ります。

やすい

- seg.23-005 はい、何かわかりやすい本はないでしょうか。
seg.23-006 アジアからの輸入についてわかりやすく書いた本。
seg.39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふう
に表現すればわかりやすいか、といったことです。

やすみ 休み →[関連]なつやすみ

- seg.30-015 休みが取れたら、東京に帰ってくるよ。

やだ →いやだ/やだ

やっど

- seg.29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっど出したところ
なんです。

やっぱり →やはり/やっぱり

やね 屋根

- seg.12-001 あの三角の屋根が水族館です。

やはり/やっぱり

- seg.06-038 王さんは、やはり中国料理がいちばん好きですか。
seg.12-025 やっぱり海はいい。
seg.13-017 じゃ、やっぱり川田先生、出ることにします。
seg.13-046 やっぱりお菓子がいいかな。
seg.21-008 でも、やっぱりこわいですよね。

- seg.26-023 やはり, あちらの赤の方がおきれいですかしら。
 seg.31-033 私には, やはり仮名がむずかしいんです。
 seg.33-013 でも, やっぱり, おじさん。

やま 山

- seg.12-010 ええと, レストランは山の向こうに4軒あります。
 seg.19-024 山にのぼったり, 湖でボートに乗ったりすると, 楽しいと思います。

やむ

- seg.07-018 雨はやみました。

やめる 辞める

- seg.39-004 朴さんはね, この大学をやめるって言うんです。

やめる 止める

- seg.21-011 やめてくださいよお。

やや

- seg.31-006 これは, 左下からやや右上に。

やる 1 「与える」の意

- seg.12-018 動物にえさをやるそうですよ。
 seg.12-021 えさをやるところが見られるんです。

やる 2 「する」の意

- seg.10-047 じゃあ, やりましょうか。
 seg.11-006 サークルでね, 民謡やってるんです。
 seg.20-016 花火やりたいの?
 seg.20-018 女の子は, 花火をやりたがっていました。
 seg.20-021 じゃあ, いっしょにやろうか。
 seg.21-027 最近は, やってるんですよ。
 seg.21-053 僕もやってみようかな。
 seg.24-022 うん, やりましょう。
 seg.38-013 だから, 教育学をやろうと思ったんです。

◇「生活する」の意味で用いる。

- seg.36-006 はい, 楽しくやっております。

やる [補助]

- ◆～てやる →て[接助]2 (～てやる)

やれやれ

- seg.05-046 やれやれ。

ゆ 湯

seg.10-001 ビーフンはね、お湯に入れて。

ゆうべ

seg.29-026 いやあ、僕の原稿、ゆうべ徹夜して書いて、今、やっと出したところなんです。

seg.32-026 朴さんは、ゆうべから寝ていないんですよ。

ゆうめい 有名

seg.19-022 日光には有名な神社があります。

ゆかた 浴衣

seg.20-017 女の子は、浴衣を着て、手に花火を持っていました。

ゆき 行き

seg.01-016 この電車は、特急橋本ゆきです。

ゆく 行く →いく/ゆく

ゆっくり

seg.40-009 ゆっくり治してね。

ゆにゆう 輸入

seg.23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているんですが。

seg.23-006 アジアからの輸入についてわかりやすく書いた本。

seg.23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。

seg.23-008 ええ、特に、東南アジアからの輸入品の種類のことを。

ゆめ 夢

seg.18-020 それは夢さ。

seg.32-037 まるで悪い夢みたいですよ。

seg.38-020 まあ、夢なんですよ。

seg.38-021 ふーん。大きな夢ですよええ。

ゆるい 緩い

seg.31-007 それから、左へゆるく払います。

よ [終助]

1. 相手が知らないと思っている情報や評価を伝える際に、伝え方を強める。

- seg.01-027 あ、府中は方向が違いますよ。
seg.02-024 いいえ、いいんですよ。
seg.02-029 いいですよ、もう。
seg.02-035 私も、南海で助手をしてるんですよ。
seg.02-045 あ、いや、それはもういいですよ。
seg.03-011 このパンフレット、急いで送ることになったんですよ。
seg.03-058 え、これ、違いますよ。
seg.05-041 うん、いいよ。
seg.06-021 大丈夫ですよ。
seg.06-025 ボーナスが出たんですよ。
seg.06-031 定食は、松、竹、梅の3種類で、松がいちばん高いんですよ。
seg.07-026 心配してたのよ。
seg.08-009 ええ、大学の友達がね、イギリスに留学してるんですよ。
seg.10-035 はい、いいですよ。
seg.12-018 動物にえさをやるそうですよ。
seg.12-022 あとでご案内しますよ。
seg.12-030 気持ちいいですよ。
seg.13-005 あ、いいですよ。
seg.13-022 ちょっとほしい本があるんですが、もう売ってないらしいんですよ。
seg.13-027 ああ、神保町に行けば、たくさんありますよ。
seg.13-033 ぼくも、よく行くんですよ。
seg.13-045 そうですねえ、高いものじゃなくていいですよ。
seg.13-050 中国のお茶は日本でも人気がありますよ。
seg.14-007 よかったですよ。
seg.14-049 なんにもないけど、いろいろあるんですよ。
seg.16-013 イラストが書けるし、カラー印刷とか、機能が多いんですよ。
seg.17-008 簡単だよ。
seg.18-021 歌手になっても、生活できないよ。
seg.18-022 ……歌は、続けるよ。
seg.18-024 まだわからないよ。
seg.18-028 だいじょうぶだよ。
seg.19-008 あ、ディスコもいいですよ。
seg.21-020 シマアジだそうですよ。
seg.21-024 どれどれ、タイもおいしいんですよ。
seg.21-027 最近は、やってるんですよ。
seg.21-033 だって、魚の目って、気持ち悪いんですよ。
seg.21-037 そうそう、カマボコはサメから作るですよ。
seg.23-016 工業製品については、これがいちばん詳しいと思いますよ。
seg.24-026 外国へ行く前だから、とても忙しいはずですよ。
seg.26-004 あ、あとですそを持ち上げるんですよ。
seg.27-016 だけど、日本語はこれしか知らないんですよ。
seg.27-027 日本人だってわかんないわよ、そんなの。
seg.28-027 もうそろそろ来ますよ。
seg.29-014 僕も、ちょっと書かなきゃならない原稿があるんですよ。
seg.29-018 だれか他の人に頼んだ方がいいですよ。
seg.29-030 だけど、私もあしたの朝までに出さなければならぬんですよ。
seg.30-015 休みが取れたら、東京に帰ってくるよ。
seg.30-021 ……電話するよ。
seg.31-028 ああ、勢いよく書いてしまえばだいじょうぶですよ。
seg.31-035 でも、うまく書けていますよ。
seg.32-026 朴さんは、ゆうべから寝ていないんですよ。

- seg.32-034 早すぎますよ。
- seg.32-037 まるで悪い夢みたいですよ。
- seg.34-012 私も2, 3分遅れたけど, 1階の入り口で待ってたのよ。
- seg.34-019 ああ, いちばん下は, 地下1階なのよ。
- seg.34-038 東京だよ。
- seg.35-011 違うよ。
- seg.35-012 倒れたんだよ。
- seg.35-014 僕じゃないよ。
- seg.35-017 自然に壊れたんだよ。
- seg.38-011 ええ, ……私の例の論文もね, 読んでくださって, これは非常におもしろい, いい観点だって, 励ましてくださったんですよ。
- seg.38-020 まあ, 夢なんですよ。
- seg.39-019 アメリカは, そういう研究が進んでるんですよ。
- seg.39-023 ……また日本にも来ますよ。
- seg.40-003 おれ, まだしばらくかかりそうだよ。
- seg.40-006 深沢さん, うらやましいよ。
- seg.40-008 焦らないほうがいいよ。
- seg.40-012 大丈夫ですよ。
- seg.40-015 あ, いや, いいですよ。
- seg.40-028 いやあ, 失敗したよ。
- seg.40-034 大丈夫よ, 信じてるから。
- seg.40-037 だいじょぶよ。

◇～よね

- seg.16-018 10万8千円で, けっこう安いですよねえ。
- seg.19-019 近いし, 雨が降っても行けるし……, 勉強になりますよね。
- seg.21-008 でも, やっぱりこわいですよね。
- seg.21-022 お刺身にすると, おいしいのよね。
- seg.23-007 うーん, 輸入というと, どんな物を輸入しているかとか, どうやって運ぶかとか, いろいろな問題がありますよねえ。
- seg.26-024 張さん, せが高いから, 大きい模様の方が似合うんですよ。
- seg.27-006 じゃあ, スキーなんかとんでもないよねえ。
- seg.30-019 飛行機なら, すぐよね。
- seg.33-005 あれって, なんか, はずかしいよねえ。
- seg.33-012 学生は, ときどきいるよね。
- seg.33-026 社員の人は, なかなか始めませんよねえ。
- seg.33-038 帰りにくいんですよ。
- seg.34-008 きょう, 4時だったよね。
- seg.36-011 わからないよねえ。
- seg.38-021 ふーん。大きな夢ですよええ。
- seg.39-025 ええ, ずっと友達ですよえ。

2. 依頼・勧誘・命令などの表現と共に用い, 強める。

- seg.02-042 今度, 遊びに来てくださいよ。
- seg.03-007 で, 池田さんはDMのリストを調べてよ。
- seg.06-044 この次は中華料理, 食べに行きましょうよ。
- seg.06-049 ぜひごちそうしてくださいよ。
- seg.10-045 そうだ, 今度は韓国料理, 教えてくださいよ。
- seg.21-011 やめてくださいよえ。
- seg.35-003 早く寝なさいよ。

よい/いい 良い →関連よく

1. 好ましい・望ましいことを表す。

- seg.06-045 ああ, いいね。

- seg.06-048 それはいい。
 seg.08-010 へえ、いいですねえ。
 seg.08-020 わあ、いいですねえ。
 seg.12-025 やっぱり海はいい。
 seg.13-001 ここは静かでいいですねえ。
 seg.13-049 あ、いいかもしれませんね。
 seg.14-007 よかったですよ。
 seg.19-008 あ、ディスコもいいですよ。
 seg.23-015 それから、これもいいかも知れません。
 seg.26-030 うーん、二人とも、いいですね。
 seg.29-007 へえ、それはいいですねえ。

◇「いい [名詞]」の形で、[名詞]の性質が良いことを表す。

- seg.12-024 いい景色ですねえ。
 seg.32-030 いい先生だったのに……。
 seg.38-010 内田先生、いい先生だったようですね。
 seg.38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、励ましてくださったんですよ。
 seg.39-007 シカゴの近くの私立大学なんですけど、いい先生がいるんです。

◇「～がいい」の形で、好ましいものを選択する。

- seg.06-018 定食がいいかな。
 seg.13-046 やっぱお菓子がいいかな。
 seg.19-005 カラオケがいいです。
 seg.19-012 え、それがいいですね。
 seg.19-013 10月は台風が来るかもしれないから、雨が降っても行けるところがいいと思うんです。
 seg.19-021 わたしたちは、日光へ行くのがいいと思います。
 seg.19-033 わたしたちは、水族館がいいと思います。
 seg.24-029 どこがいい?
 seg.24-030 プレゼントは、何がいい?

◆～ほうがいい

- seg.16-006 まあ、安い方がいいですけど。
 seg.19-007 わたしは、歌が下手ですから、ボーリングの方がいいです。

◆～たほうがいい／～ないほうがいい

- seg.04-042 医務室へ行ったほうがいいですね。
 seg.05-052 ああ、早くした方がいいね。
 seg.06-041 それはもちろん日本料理が好き、と言った方がいいですね。
 seg.13-008 ええと、川田先生のゼミ、出たほうがいいでしょうか。
 seg.13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。
 seg.29-018 だれか他の人に頼んだ方がいいですよ。
 seg.40-008 焦らないほうがいいよ。

◆～といい

- seg.28-007 うーんと、気に入ってくださるといいんですけど。

◆～たらいい

- seg.13-044 先生のお宅にうかがうのは初めてなんですけど、どんなものを持っていったらいいでしょうか。

◆～ばいい

- seg.14-033 ええと、どんなふうに書けばいいですか。
 seg.26-012 えりは、どんなふうにすればいいですか。
 seg.32-031 これからどうすればいいか……。
 seg.39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふうに表現すればわかりやすいか、といったことです。

◆～ばよかった

- seg.29-036 はっきり断ればよかったですね。

◇よかった

- seg.29-003 よかった。
 seg.34-006 よかった。
 seg.40-021 よかった。
 seg.40-029 でも、よかった、早くよくなって。

◇よかったら

- seg.02-014 あのう、これ、よかったらどうぞ。

◇「いいなあ」の形で羨望の気持ちをあらわす。

- seg.17-037 いいなあ、若い人は。
 seg.21-045 いいなあ。

◇容認したり許可を求めたりするときに用いられる。

- seg.05-041 うん、いいよ。
 seg.06-023 あら、いいのお?
 seg.10-032 いいですか。
 seg.10-035 はい、いいですよ。
 seg.12-016 ……ま、いっか。
 seg.29-009 ええ……、いいですけど……、僕は教育のこと、わからないからなあ。
 seg.33-006 自分のうちで飲むならね、いんだけど。

◆～でいい／～でよかった（容認したり許可を求めたりするときに用いられる。）

- seg.05-010 うーん、その日は、午後の新幹線で帰りたいんですが、午前中でいいですか。
 seg.06-012 ビールでいい?
 seg.09-004 卵やビーフンはスーパーでいいですね。
 seg.10-004 これでいいかしら。
 seg.10-021 これくらいでいいですか。
 seg.23-010 日本語でいいですね。
 seg.27-023 ねえ、今の、いらっしゃいましたでよかった?
 seg.29-010 いえ、日本語としておかしいところだけでいいですから。

◆～でいい／～でもいい → [接助] 2 (～でいい／～でもいい)

2. 十分でそれ以上必要ないことを表す。

- seg.02-016 いえ、いいですから。
 seg.02-024 いいえ、いいんですよ。
 seg.19-037 わたしはその水族館へ行ったことがありますから、もういいです。
 seg.40-017 じゃ、いいですね。

◇相手の申し出を断るときに用いられる。

- seg.02-029 いいですよ、もう。
 seg.02-045 あ、いや、それはもういいですよ。
 seg.40-015 あ、いや、いいですよ。

よう [助動] →う／よう

よう 用

- seg.29-005 え、何か用ですか。

ようお願い

- seg.14-046 張さん、晩ご飯用意してありますからね。
 seg.15-030 エレンさんは、新しいスケジュール表の用意を頼む。
 seg.26-001 お着物と、帯と、襦袢と、あとひもなんかはお貸ししますので、足袋はお客さまの方で用意していただけますか。

ようしよく 洋食

- seg.12-015 洋食じゃないなあ。

ようだ／ようです [助動]

1. 不確かな断定を表す。

- seg.15-024 徳島はもういっぱいのようです。
seg.33-036 ちょっとお、悪いような気がして。
seg.38-010 内田先生、いい先生だったようですね。

2. 比況(たとえ)を表す。

- seg.21-004 海の底にいるようですねえ。

3. 目的・目標・内容を表す。

◆～ように

- seg.31-001 点は、小さな三角を書くように。
seg.38-018 新しい教え方を勉強できるようにね。

◆～ようにする

- seg.31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通るようにして、一気に引きます。
seg.31-022 それで、一度に下ろさないようにして、動かしてみてください。

◆～ようになる

- seg.21-046 わたしも、早くイルカといっしょに泳げるようになりたあい。

4. 要求の内容を引用する。

◆～ように

- seg.27-021 もどったら、電話するように言ってください。

よく

1. 頻度を表す。

- seg.13-033 ぼくも、よく行くんですよ。

2. 程度を表す。

- seg.17-006 ファックスの使い方、よくわからないんですが。
seg.36-032 さあ、それはよくわかりません。

よこ 横

- seg.31-002 横の線は、下ろして、筆の先を残して引きます。

よさん 予算

- seg.16-005 ええと、ご予算はどのくらい。
seg.19-003 予算は一人2500円です。

よし

- seg.03-045 よし。
seg.17-023 よし、じゃあ、送信ていうのを押して。

よっぱらう 酔っ払う

- seg.33-003 酔っ払ってる人がいるじゃない。

よてい 予定

- seg.08-017 ああ、何も予定はありません。

よぶ 呼ぶ

- seg.37-016 9時半ごろに、呼びに来ます。

よむ 読む

- seg.29-022 ああ、一応読んでみますけど、だれか他の人にも頼んでくださいね。
 seg.29-025 原稿、読んでいただきましたか。
 seg.29-027 今から読ませてもらいます。
 seg.38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、励ましてくださったんですよ。

<よめる>

- seg.29-015 読めるかなあ。

よやく 予約

- seg.15-001 池田さん、徳島のホテル、予約をキャンセルしましたか。
 seg.15-003 江口さん、徳島のホテルの予約金、払ってないの？
 seg.15-014 あのう、徳島のホテルに予約金を払うのを忘れてまして、
 seg.15-027 じゃまず、高松のホテルを予約して。

より [格助]

- seg.19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょうか。

よる 夜

- seg.33-001 夜、電車に乗るとね、

よる

◆~によって

- seg.33-052 ああ、人によっても違うかもしれないね。

よろしい

- seg.09-035 まあ、そんなこと、よろしいのに。
 ◇よろしかったら
 seg.12-003 よろしかったら、こちらへ。

よろしく

- seg.03-062 あ、じゃ、よろしく。
 seg.04-028 みなさんも、よろしく。
 seg.08-028 わたしはインドネシアですから、父と母をよろしくね。
 ◇よろしくおねがいます／よろしくおねがいたします
 seg.04-011 どうぞよろしくお願いします。
 seg.04-029 よろしくお願いします。
 seg.04-030 よろしくお願いします。
 seg.09-029 よろしくお願いします。
 seg.16-034 じゃ、よろしくお願いします。
 seg.22-036 はい、よろしくお願いいたします。
 seg.29-021 よろしくお願いします。

よわい 弱い

- seg.12-033 わたし、船に弱いんです。

よん／よ 四

- seg.02-004 あ、た、よんにいとというのが行きます。
 seg.02-007 あ、多42ですか。
 seg.12-010 ええと、レストランは山の向こうに4軒あります。
 seg.13-015 心理学は、4年になってからも聞けるからね。

らいげつ 来月

seg.05-004 ええと、来月です。

seg.19-001 来月の校外学習について、みなさんの意見を聞きます。

seg.39-006 来月からアメリカへ行きます。

らいしゅう 来週

seg.05-055 来週は、水曜日以外は大丈夫。

seg.05-063 こちらは、できれば来週、……

seg.13-039 じゃあ、来週は、……火曜の午後、どうですか。

seg.24-024 来週の金曜日はどう？

seg.29-012 締め切りは来週なんです。

らいねん 来年

seg.02-050 来年は、大学院を受けるんですか。

らしい [助動]

seg.13-022 ちょっとほしい本があるんですが、もう売ってないらしいんですよ。

seg.34-014 それがさ、僕が、場所を間違えたらしい。

ラベル

seg.03-043 ラベルはできてるの？

seg.03-046 じゃあ、封筒に入れて、ラベルを貼って。

られる [助動] →れる／られる

りか 理科

seg.39-012 いえ、数学とか理科とか社会とか、ね。

リスト

seg.03-007 で、池田さんはDMのリストを調べてよ。

seg.17-009 僕の机の上の山形県のホテルリスト。

seg.23-024 あと、その本の参考文献のリストを見ると、もっといろんな本が出ているでしょう。

りっぱ 立派

seg.14-018 立派な灰皿ねえ。

seg.31-012 立派な字だわ。

りゅうがく 留学

seg.08-009 ええ、大学の友達がね、イギリスに留学してるんですよ。

りょう 寮

seg.36-019 それから、寮が遠くて、大学へ行くだけでつかれてしまいます。

りょう 利用

seg.01-015 毎度ご利用くださりまして、ありがとうございます。

りょうきん 料金

seg.15-006 料金の35%を9月5日までに……。

りょうり 料理

seg.05-035 ああ、あのインド料理？

seg.06-038 王さんは、やはり中国料理がいちばん好きですか。

seg.06-040 日本料理と西洋料理と、どちらが好きですか。

seg.06-041 それはもちろん日本料理が好き、と言った方がいいですね。

seg.06-044 この次は中華料理、食べに行きましょうよ。

seg.06-047 え、中華料理を？

seg.10-044 王さん、料理、上手ですねえ。

seg.10-045 そうだ、今度は韓国料理、教えてくださいよ。

seg.21-025 小川さん、魚の料理はしないんでしょう。

seg.24-032 そうだ、あのビルの中においしいロシア料理の店があるんです。

るす 留守

seg.05-059 ただいま留守にしております。

る

る
す

れい 礼

seg.14-029 お礼の……，あ，手紙ですか。

れい 例

◇れいの

seg.38-011 ええ，……私の例の論文もね，読んでくださって，これは非常におもしろい，いい観点だって，励ましてくださったんですよ。

れいじょう 礼状

seg.14-027 お礼状は，出したの？

seg.14-028 お礼状？

seg.14-044 じゃあ，すぐにお礼状，書きます。

れきし 歴史

seg.36-008 そんなにむずかしくはありませんけど，日本人の名前とか，歴史の関係のことばとか，

レストラン

seg.12-010 ええと，レストランは山の向こうに4軒あります。

seg.12-013 レストランって，どちらですか。

レタス

seg.09-014 たら，たまご，小麦粉，ビーフン，とり肉，レタス，プチトマト。

レポート

seg.16-010 ええっと，レポートを書いたり，資料を作ったり。

れる／られる [助動]

1. 受け身を表す。

seg.13-042 金曜は，内田先生のお宅に招待されてるんです。

seg.39-009 ええ。……教育には，必ずことばが使われるでしょう。

2. 可能を表す。

seg.12-006 お昼は，一応ここで食べられるんですが。

seg.12-009 もう少し落ち着いて食べられるところはありませんか。

seg.12-021 えさをやるところが見られるんです。

seg.33-040 食べられないんですか。

seg.37-007 まだ，起きられないんですか。

れんらく 連絡

seg.06-050 今度，連絡します。

seg.15-028 それからバス会社に連絡します。

ろく 六

seg.05-037 6時に新宿でいかがでしょうか。

seg.05-040 6時ね。

seg.17-035 9月26日, 美香誕生日。

seg.17-036 6時, 四谷ミステイ。

seg.26-010 5, 6本ぐらいですね。

seg.28-031 10, 9, 8, 7, 6, 5, ……

seg.36-003 ええ, みなさんは, それぞれ大学に入学して, 6ヵ月たったわけですが, 大学の生活はいかがでしょう。

ろっぴゃく 六百

seg.09-021 はい, 610円のお返しになります。

ろんぶん 論文

seg.29-006 ええ, これ, 教育学部の論文集に出そうと思うんです。

seg.38-011 ええ, ……私の例の論文もね, 読んでくださって, これは非常におもしろい, いい観点だって, 励ましてくださったんですよ。

ろ

ろくろろんぶん

わ [終助]

- seg.04-037 パチャリーさん、顔が赤いわね。
seg.04-041 熱があるわ。
seg.06-054 とっても楽しかったわ。
seg.14-005 あら、わたし行ったことがないわ。
seg.14-022 灰皿には、ちょっと深すぎるわね。
seg.27-027 日本人だってわかんないわよ、そんなの。
seg.31-012 立派な字だわ。
seg.37-023 あ、こっち、おいとくわね。

わあ

- seg.08-020 わあ、いいですねえ。
seg.10-038 わあ、すごい。
seg.21-001 わあ。
seg.26-007 わあ、しめて、しめて。
seg.40-024 わあー。

ワープロ

- seg.16-003 ワープロですか。
seg.16-023 ワープロでハングルはねえ。
seg.16-024 パソコンにワープロソフトを乗つける形なら、使えるのがあるかもしれませんが。
seg.16-027 ワープロのソフトウェアですね。
seg.16-028 パソコンの上でワープロソフトを走らせるわけですけど。
seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。
seg.16-037 ワープロソフトは、たとえばこんなのですから。

ワイン

- seg.18-004 あ、キウイのワインがある。

わかい 若い

- seg.17-037 いいなあ、若い人は。
seg.33-011 若い人は、あんまりいないかなあ。
seg.33-015 今の若い人が中年になったら、どうなるのかな。

<わかさ> →関連さ

- seg.28-008 ああ、若さがない！

わかる 分かる

- seg.04-027 それじゃ、クレイグさん、わからないことは、みなさんにきいてくださいね。
seg.08-004 すぐにわかりました？
seg.16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらってからにします。
seg.17-006 ファックスの使い方、よくわからないんですが。
seg.18-024 まだわからないよ。
seg.18-026 そのあと、どこへ行くことになるかわからない。
seg.20-002 その日は友達のいえに泊めてもらうつもりでしたが、道がわからなくなってしまうました。
seg.23-005 はい、何かわかりやすい本はないでしょうか。
seg.23-006 アジアからの輸入についてわかりやすく書いた本。……
seg.27-027 日本人だってわかんないわよ、そんなの。

- seg.29-009 ええ……、いいですけど……、僕は教育のこと、わからないからなあ。
 seg.36-011 わからないよねえ。
 seg.36-032 さあ、それはよくわかりません。
 seg.39-013 数学を教えるときに、どんなことばで説明すればいいか、どんなふう
 に表現すればわかりやすいか、といったことです。

◇「わかりました」の形で、応答に用いる。

- seg.05-012 わかりました。
 seg.05-056 わかりました。
 seg.15-031 わかりました。
 seg.27-022 はい、わかりました。
 seg.29-038 ……わかりました。
 seg.37-017 わかりました。

わかれる 分かれる

- seg.19-011 みんなで話すより、グループに分かれて意見をまとめたらどうでしょう
 うか。

わけ

◆～わけだ／～わけです

- seg.16-028 パソコンの上でワープロソフトを走らせるわけですけど。
 seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんが、ハンゲルと日
 本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。
 seg.36-003 ええ、みなさんは、それぞれ大学に入学して、6ヵ月たったわけです
 が、大学の生活はいかがでしょうか。
 seg.38-015 それが、教育行政っていうわけですね。

わしよく 和食

- seg.12-011 池田さん、タコ焼きって、和食ですか。
 seg.12-012 和食？

わすれもの 忘れ物

- seg.30-024 忘れ物はないの？

わすれる 忘れる

- seg.09-017 何か忘れた物はない？
 seg.15-008 忘れてました。
 seg.15-014 あ、う、徳島のホテルに予約金を払うのを忘れまして、

わたくし 私 →関連ぼく、わたし

- seg.02-040 わたくし、教育行政の王と申します。
 seg.36-005 あ、わたくしですか。

わたし 私 →関連ぼく、わたくし

- seg.02-035 私も、南海で助手をしてるんですよ。
 seg.04-043 先生、私が。
 seg.06-032 じゃあ、わたしは梅にします。
 seg.06-046 そうだ、わたしが作りますから、食べにきてください。
 seg.08-003 いいえ、私も今来たところですから。
 seg.08-019 私は、大晦日からバリ島へ泳ぎに行くんです。
 seg.08-028 私はインドネシアですから、父と母をよろしくね。
 seg.12-031 わたし、ちょっと遠慮します。
 seg.12-033 わたし、船に弱いんです。

- seg.13-020 山田さん、わたしも相談していいですか。
 seg.14-005 あら、わたし行ったことがないわ。
 seg.14-023 わたしも、茶わんを作りました。
 seg.17-005 今、わたししかいないんです。
 seg.19-007 わたしは、歌が下手ですから、ボーリングの方がいいです。
 seg.19-037 わたしはその水族館へ行ったことがありますから、もういいです。
 seg.21-046 わたしも、早くイルカといっしょに泳げるようになりたあい。
 seg.21-048 あ、わたし、最近ダイビングを習ってるの。
 seg.21-055 わたしが行ってるスクール、紹介しましょうか。
 seg.24-011 私は最後まで後藤先生に習いたい。
 seg.29-030 だけど、私もあしたの朝までに出さなければならぬんですよ。
 seg.31-033 私には、やはり仮名がむずかしいんです。
 seg.32-016 私もです。
 seg.34-012 私も2、3分遅れたけど、1階の入り口で待ってたのよ。
 seg.34-023 わたしもね、
 seg.36-020 わたしの下宿はね、
 seg.37-033 わたし、全然気が付かなかった。
 seg.38-011 ええ、……私の例の論文もね、読んでくださって、これは非常におもしろい、いい観点だって、励ましてくださったんですよ。
 seg.38-017 わたしはね、国へ帰ったら、学校の先生たちのために研修のシステムを作りたいんです。
 seg.39-022 わたしも残念ですけど、……でもね。
 seg.40-030 わたしと付き合うのは骨が折れるでしょ。

◇わたしたち → 関連たち

- seg.19-021 わたしたちは、日光へ行くのがいいと思います。
 seg.19-033 わたしたちは、水族館がいいと思います。
 seg.33-032 ……でも、わたしたちは、アルバイトだから。

わたる 渡る

- seg.08-024 ああ、わたっちゃいましょうか。
 seg.08-025 こういうとき、日本人はわたりませんね。

わりに 割に

- seg.03-064 ああ、割に早かったな。
 seg.21-017 わりに大きくなって、銀色で、しっぽの方に黄色い線がある。

わるい 悪い

- seg.06-028 でも、悪いですねえ。
 seg.32-037 まるで悪い夢みたいですよ。
 seg.33-036 ちょっとお、悪いような気がして。

◇きもちわるい

- seg.21-033 だって、魚の目って、気持ち悪いんですよ。
 seg.33-042 なんか、気持ち悪くて。

◇わるいけど

- seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思えますね。

を [格助]

1. 動作の対象を表す。

- seg.03-013 まず、ここにこのスタンプを押してください。
seg.05-025 桜井さんをお願いします。
seg.07-005 挽肉を買いました。
seg.10-006 じゃあ、ぼく、野菜を切ります。
seg.15-001 池田さん、徳島のホテル、予約をキャンセルしましたか。
seg.16-010 ええっと、レポートを書いたり、資料を作ったり。
seg.17-004 今ね、浅野交通さんにいるんだけど、ちょっと資料をファックスしてほしいんだ。
seg.23-007 うーん、輸入というと、どんな物を輸入しているかとか、どうやって運ぶかとか、いろいろな問題がありますよねえ。
seg.24-025 先生の都合をきかなくちゃ。
seg.39-015 それを研究していらっしやったのが、内田先生でした。

以下セグメント番号—文番号のみ

seg.01-033	seg.02-028	seg.02-035	seg.02-044
seg.02-050	seg.03-007	seg.03-046	seg.04-019
seg.05-005	seg.05-016	seg.05-057	seg.05-060
seg.06-047	seg.07-004	seg.07-010	seg.08-028
seg.10-011	seg.10-030	seg.12-018	seg.12-021
seg.13-044	seg.14-016	seg.14-019	seg.14-023
seg.15-006	seg.15-010	seg.15-014	seg.15-021
seg.15-027	seg.15-030	seg.16-024	seg.16-028
seg.16-030	seg.17-012	seg.17-014	seg.17-023
seg.19-001	seg.19-011	seg.19-027	seg.19-039
seg.19-040	seg.20-001	seg.20-003	seg.20-005
seg.20-017	seg.20-018	seg.20-019	seg.20-022
seg.20-025	seg.21-048	seg.23-003	seg.23-008
seg.23-012	seg.23-024	seg.24-018	seg.26-004
seg.26-005	seg.26-006	seg.26-013	seg.26-018
seg.26-025	seg.26-026	seg.29-008	seg.31-001
seg.31-002	seg.31-009	seg.31-015	seg.31-017
seg.31-025	seg.33-004	seg.34-014	seg.35-005
seg.36-001	seg.37-014	seg.38-008	seg.38-013
seg.38-014	seg.38-017	seg.38-018	seg.39-004
seg.39-010	seg.39-013	seg.39-021	

◇省略や言いさしにより、動詞が後に現れない形。

- seg.02-028 じゃ、今度、お金を……。
seg.05-005 あ、では、その時に詳しいお話を。
seg.05-016 どうも、お忙しいところを。
seg.06-047 え、中華料理を？
seg.08-028 わたしはインドネシアですから、父と母をよろしくね。
seg.14-019 あのう、それ、……、ええっと、お花を……。
seg.15-006 料金の35%を、9月5日までに……。
seg.23-008 ええ、特に、東南アジアからの輸入品の種類のことを。
seg.23-012 できるだけ新しいのを……。

2. 移動を表す動詞と共に用い、移動の場所や起点を表す。

- seg.01-009 ああ、それじゃあ、あの角を右に曲がって、……
seg.12-029 島のまわりをまわるんです。
seg.22-031 ただ今、ちょっと席を外しておりまして、すぐもどると思いますが。
seg.31-004 縦の線は、筆の先が真ん中を通るようにして、一気に引きます。

ん [終助] →のだ/のです/の

ん [助動]

- seg.07-007 花は買いません。
seg.07-016 子供は嫌いではありませんけど、今日は遊びません。
seg.07-021 そこにはいません。
seg.08-017 ああ、何も予定はありません。
seg.08-023 ……車、来ませんね。
seg.08-025 こういうとき、日本人はわたりませんね。
seg.14-047 なんにもありませんけど。
seg.15-022 はい、もうしわけありません。
seg.16-008 いや、別に考えていません。
seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。
seg.16-031 ううん、ちょっとわかりませんから、友達に教えてもらってからにします。
seg.19-031 たぶん、一人2000円ぐらい集めなければなりません。
seg.19-038 でも他の人は行ったことがありません。
seg.24-005 へえ、知りませんでした。
seg.26-009 ま、そんなにたくさんじゃありません。
seg.26-027 いいえ、ほとんどありませんね。
seg.30-013 じゃ、もう会えませんね。
seg.31-014 うまくいきませんね。
seg.33-026 社員の人は、なかなか始めませんよねえ。
seg.36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の関係のことばとか、
seg.36-032 さあ、それはよくわかりません。

◇～ませんか

- seg.01-026 府中は、止まりませんか。
seg.02-011 細かいのありませんか。
seg.02-013 どなたか、1万円、細かくしていただけませんか。
seg.12-009 もう少し落ち着いて食べられるところはありませんか。
seg.16-020 あのう、ハングルが使えるのはありませんか。
seg.29-008 それで、山田さん、日本語の間違っているところをなおしていただけませんか。
seg.38-025 じゃ、話が済んだら、僕の部屋に来ませんか。

ん/んん →ううん、うん/ううん/ん/んん

んだ/んです →のだ/のです/の

ん

ん
ん
だ

固有名詞表

あかまつしょう 赤松小

(架空。ストーリーIで、赤松小学校の略。)

seg.01-002 あかまつしょうはどこですか。

seg.01-003 あかまつしょう、ですか。

seg.01-008 ええ、ええ、赤松小。

あきこ 亜紀子

(架空。村井亜紀子。ストーリーIVに登場。深沢良昭の恋人。)

seg.34-002 あ、あのう深沢ですが、亜紀子さん……。

あけみ 明美

(架空。小川明美。ストーリーIIに登場。山田康浩のガールフレンド。)

seg.06-006 こちらが小川明美さん。

あさのこうつう 浅野交通

(架空。ストーリーIIIに登場する会社の名。)

seg.17-004 今ね、浅野交通さんにいるんだけど、ちょっと資料をファックスしてほしいんだ。

アジア

(実在。地域名。)

seg.23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているんですが。

seg.23-006 アジアからの輸入についてわかりやすく書いた本…。

seg.23-014 ええと、「アジアの経済と日本」、現代経済研究所編。

あっこ

(架空。村井亜紀子の愛称。ストーリーIVに登場。深沢良昭の恋人。)

seg.28-032 あれ、あっこ。

seg.34-004 あっこ？

アデレード

(実在。地名。)

seg.24-007 アデレードだそうです。

seg.24-008 アデレードって、どこですか。

アメリカ

(実在。国名。)

seg.04-010 アメリカのサンディエゴから来ました。

seg.39-006 来月からアメリカへ行きます。

seg.39-019 アメリカは、そういう研究が進んでるんですよ。

あらき 荒木

(架空。荒木智恵子。ストーリーIIに登場。王崇梁のホームステイ先の主婦。)

seg.09-024 荒木です。

イギリス

(実在。国名。)

seg.08-009 ええ、大学の友達がね、イギリスに留学してるんですよ。

いけだ 池田

(架空。池田洋子。ストーリーIIに登場。旅行会社ヤングトラベルの社員。)

seg.03-006 ええと、池田さん、それはね、サイモン君に頼んで。

seg.03-007 で、池田さんはDMのリストを調べてよ。

- seg.12-011 池田さん、タコ焼きって、和食ですか。
 seg.15-001 池田さん、徳島のホテル、予約をキャンセルしましたか。
 seg.22-001 ええっとお、池田さん、いらっしゃいます？
 seg.22-013 池田さんは、いらっしゃいますでしょうか。
 seg.22-015 池田は、今日外へ出ておりますが。
 seg.22-019 江口さん、サクラツアーズさんなんですけど、池田さんから聞いてますか。

インド

(実在。国名。)

- seg.05-035 ああ、あのインド料理？

インドネシア

(実在。国名。)

- seg.08-028 わたしはインドネシアですから、父と母をよろしくね。

うちだ 内田

(架空。ストーリーⅡで、南海大学助教授。朴海煥の指導教官。)

- seg.13-042 金曜は、内田先生のお宅に招待されてるんです。
 seg.32-005 内田先生がね、
 seg.32-006 内田先生？
 seg.32-028 内田先生は、朴さんの指導教官だったんですね。
 seg.32-040 内田先生のためにもね、がんばらなくちゃ。
 seg.32-042 あ、印刷のときに見ていただきました……内田先生に。
 seg.32-043 内田先生に……
 seg.38-007 内田先生が指導なさっていた学生は？
 seg.38-010 内田先生、いい先生だったようですね。
 seg.39-015 それを研究していらっしゃったのが、内田先生でした。

エーティーエー A T A

(架空。ストーリーⅢで、旅行会社ヤングトラベルの取引先の会社名。)

- seg.05-051 あのう、A T Aのキムさんとの打ち合せですが。
 seg.05-058 はい、A T Aでございます。

えぐち 江口

(架空。江口徹。ストーリーⅢに登場。ヤングトラベルの社員。)

- seg.03-020 江口君。
 seg.05-022 あ、ええ、ヤングトラベルの江口と申しますが、
 seg.15-003 江口さん、徳島のホテルの予約金、払ってないの？
 seg.15-017 ホテルの担当は……、江口君か？
 seg.17-002 あ、江口だけど。
 seg.17-003 ああ、江口さん。
 seg.22-019 江口さん、サクラツアーズさんなんですけど、池田さんから聞いてますか。

エスポワール

(架空。ストーリーⅡで、喫茶店の名。)

- seg.39-002 ……今、エスポワールにいるんです。

エレン

(架空。エレン・ソウザ。ストーリーⅢに登場。ブラジル人。)

- seg.03-035 エレンさん、
 seg.05-061 ヤングトラベルのエレンです。

- seg.15-030 エレンさんは、新しいスケジュール表の用意を頼む。
 seg.27-007 エレンさん、お弁当は自分で作るんですか。

おう 王

(架空。王崇梁。ストーリーIIに登場。南海大学大学院生。中国人。)

- seg.02-040 わたくし、教育行政の王と申します。
 seg.06-038 王さんは、やはり中国料理がいちばん好きですか。
 seg.09-026 あ、王さんがいつもお世話になりました。
 seg.10-018 王さん、ニンジンはどうなふうに切ります？
 seg.10-044 王さん、料理、上手ですねえ。
 seg.29-002 ああ、王さん。
 seg.29-024 ああ、王さん。
 seg.32-041 王さん、ずっと気になってたんですけど、……いつかの原稿。
 seg.38-022 王さん、今日は授業ですか。

オーストラリア

(実在。国名。)

- seg.24-009 オーストラリアです。

おおのちゅうおうびょういん 大野中央病院

(架空。ストーリーIIに登場する病院の名。)

- seg.06-007 大野中央病院に勤めています。

おがわ 小川

(架空。小川明美。ストーリーIIに登場。山田康浩のガールフレンド。)

- seg.06-006 こちらが小川明美さん。
 seg.09-027 こちら、小川さんです。
 seg.09-028 小川と申します。
 seg.10-011 小川さん、それ、皮と骨を取って、適当に切ってください。
 seg.10-027 小川です。
 seg.21-025 小川さん、魚の料理はしないんでしょう。

かさい 葛西

(実在。地名。)

- seg.19-017 葛西です。
 seg.19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。

かなざわ 金沢

(架空。金沢省二。ストーリーIVに登場。深沢良昭と同室の入院患者。)

- seg.40-005 金沢さんもお大事に。

かわだ 川田

(架空。ストーリーIIに登場。南海大学国語学科の教員。)

- seg.13-008 ええと、川田先生のゼミ、出たほうがいいでしょうか。
 seg.13-014 あ、それじゃ川田先生は3年生のうちに取った方がいいな。
 seg.13-017 じゃ、やっぱり川田先生、出ることにします。

かんこく 韓国

(実在。国名。)

- seg.10-045 そうだ、今度は韓国料理、教えてくださいよ。

キム

(架空。ストーリーⅢに登場。ヤングトラベルの取引先A T Aの担当者。)

seg.05-051 あのう、A T Aのキムさんとの打ち合せですが。

クラウディア

(架空。クラウディア・ロッシ。ストーリーⅢに登場。イタリア人。)

seg.12-004 クラウディアさん。

seg.22-028 クラウディアさん、課長は？

seg.27-010 ……ねえ、クラウディアさん、

クレイグ

(架空。クレイグ・ホーン。ストーリーⅠに登場。張玉萍の同級生。アメリカ人。)

seg.04-004 こちらは、クレイグ・ホーンさんです。

seg.04-009 クレイグ・ホーンです。

seg.04-014 クレイグさんは、いつ日本に来ましたか。

seg.04-027 それじゃ、クレイグさん、わからないことは、みなさんにきいてくださいね。

けいおうたまセンター 京王多摩センター

(実在。駅名。)

seg.01-017 次は、京王多摩センターに止まります。

seg.01-025 京王多摩センターです。

げんだいけいざいけんきゅうじょ 現代経済研究所

(架空。ストーリーⅠに登場する出版物の発行所名。)

seg.23-014 ええと、「アジアの経済と日本」、現代経済研究所編。

ごとう 後藤

(架空。後藤紀子。ストーリーⅠに登場。張玉萍たちが通う日本語学校の教師。)

seg.24-004 後藤先生は、外国へ行ってしまうそうです。

seg.24-011 私は最後まで後藤先生に習いたい。

サイモン

(架空。サイモン・マッコイ。ストーリーⅢに登場。オーストラリア人。)

seg.03-003 ああ、サイモン君。

seg.03-006 ええと、池田さん、それはね、サイモン君に頼んで、

seg.03-009 じゃ、サイモンさん。

さくらい 桜井

(架空。桜井美香。ストーリーⅢに登場。江口徹のガールフレンド。)

seg.05-025 桜井さんをお願いします。

seg.05-027 もしもし、桜井ですが。

サクラツアーズ

(架空。ストーリーⅢで登場する旅行社ヤングトラベルの取引先会社名。)

seg.22-012 サクラツアーズの山内でございますが、

seg.22-019 江口さん、サクラツアーズさんなんですけど、池田さんから聞いてますか。

さっぽろ 札幌

(実在。地名。)

seg.18-012 本社は北海道の、ええと、札幌で、中野は支店だって。

seg.18-025 あの会社に就職したら、たぶん、研修は札幌だろうけど。

seg.30-008 実はね、札幌の本社へ行くことになっちゃったんだ。

seg.34-035 今, 札幌?

サンディエゴ

(実在。地名。)

seg.04-010 アメリカのサンディエゴから来ました。

seg.04-021 ええ, サンディエゴの日本語学校で勉強していました。

シカゴ

(実在。地名。)

seg.39-007 シカゴの近くの私立大学なんですけど, いい先生がいるんです。

しがらき 信楽

(実在。地名。)

seg.14-004 張さん, 夏休みに信楽へ行ったんですって。

しこく 四国

(実在。地方名。)

seg.15-012 課長, あのう, 11月の四国ツアーなんですけど,

じゅん 純

(架空。荒木純子の愛称。ストーリーIIに登場。王崇梁のホームステイ先の娘。)

seg.10-024 山田さん, 純ちゃんです。

じゅんこ 純子

(架空。荒木純子。ストーリーIIに登場。王崇梁のホームステイ先の娘。)

seg.10-028 純子, ごあいさつは。

しんじゆく 新宿

(実在。地名。)

seg.05-037 6時に新宿でいかがでしょうか。

seg.13-030 こっちが新宿, こっちが東京。

じんぼうちょう 神保町

(実在。地名。)

seg.13-027 ああ, 神保町に行けば, たくさんありますよ。

seg.13-028 じんぼうちょうって, どの辺ですか。

すいどうばし 水道橋

(実在。駅名。)

seg.13-029 ええっと, 水道橋の駅から……歩いて, 10分ぐらいですね。

すぎやま 杉山

(架空。杉山直樹。ストーリーIVに登場。深沢良昭の後輩。)

seg.25-003 尺八伴奏は, 商学部3年, 杉山直樹君です。

た 多

(バス路線の記号。)

seg.02-004 あ, た, よんにいというのが行きます。

seg.02-005 た, ですか。

seg.02-007 あ, 多42ですか。

タイ

(実在。国名。)

seg.36-039 たとえば, タイはどこにあるか, 知ってますか?

たかまつ 高松

(実在。地名。)

- seg.15-025 高松ならまだ空いているようですが。
 seg.15-027 高松のホテルを予約して。

たにやま 谷山

(架空。谷山治男。ストーリーⅢに登場。ヤングトラベル企画課長。)

- seg.22-026 あのう、谷山さん、いらっしゃる？
 seg.27-017 谷山くん、どこにいます？

たまセンター 多摩センター

(実在。駅名。「京王多摩センター」の略。)

- seg.01-023 ええ、多摩センターでしょう。
 seg.01-024 たません……。

ちゅうごく 中国

(実在。国名。)

- seg.02-047 中国です。
 seg.06-038 王さんは、やはり中国料理がいちばん好きですか。
 seg.13-048 中国茶。
 seg.13-050 中国のお茶は日本でも人気がありますよ。
 seg.13-053 中国茶はお好きですか。

ちょう 張

(架空。張玉萍。ストーリーⅠに登場。中国人。)

- seg.01-032 張さん、どうしたんですか。
 seg.04-044 え、じゃ、張さん、いっしょに行ってください。
 seg.08-016 張さん、お正月はどうします？
 seg.14-004 張さん、夏休みに信楽へ行ったんですって。
 seg.14-046 張さん、晩ご飯用意してありますからね。
 seg.24-001 ああ、張さん。
 seg.26-024 張さん、せが高いから、大きい模様の方が似合うんですよね。
 seg.31-015 張さん、なにか好きなものを書いてみてくださいね。
 seg.36-004 それでは、まず張さん。
 seg.36-026 その辺、張さんはいかがですかあ。

ちょうふ 調布

(実在。駅名。)

- seg.01-028 ええと、調布で乗り換えですね。
 seg.01-029 調布ですね。

とうきょう 東京

(実在。地名。)

- seg.05-003 この次は、いつ東京へ。
 seg.13-030 こっちが新宿、こっちが東京。
 seg.18-027 東京にいて。
 seg.19-018 東京駅から電車で10分ぐらいです。
 seg.19-034 東京駅から電車で10分ぐらいの葛西というところにあります。
 seg.30-015 休みが取れたら、東京に帰ってくるよ。
 seg.34-037 東京なの？
 seg.34-038 東京だよ。

とうこうぎんこう 東光銀行

(架空。ストーリーⅢに登場する、江口徹のガールフレンドが勤める銀行の名。)

seg.05-021 はい、東光銀行が替部でございます。

とうなんアジア 東南アジア

(実在。地域名。)

seg.23-008 ええ、特に、東南アジアからの輸入品の種類のことを。

どうなんじょうほう 道南情報

(架空。ストーリーⅣに登場する、深沢良昭が就職する会社の名。)

seg.18-009 道南情報。

とくしま 徳島

(実在。地名。)

seg.15-001 池田さん、徳島のホテル、予約をキャンセルしましたか。

seg.15-003 江口さん、徳島のホテルの予約金、払ってないの？

seg.15-014 あのう、徳島のホテルに予約金を払うのを忘れまして、

seg.15-024 徳島はもういっぱいようです。

seg.15-036 実は、11月の徳島のことなんです、

なおき 直樹

(架空。杉山直樹。ストーリーⅣに登場。深沢良昭の歌の伴奏をする後輩。)

seg.25-003 尺八伴奏は、商学部3年、杉山直樹君です。

なかの 中野

(実在。地名。)

seg.18-011 中野の方。

seg.18-012 本社は北海道の、ええと、札幌で、中野は支店だって。

なんかい 南海

(架空。ストーリーⅡに登場する、王・山田・朴が所属する大学の名。)

seg.02-003 すいません、このバスは南海大学へ行きますか。

seg.02-032 あのう、南海大学の方ですか。

seg.02-035 私も、南海で助手をしてるんですよ。

なんぶうしおいうた 南部牛追唄 →うた

(実在。民謡の曲名。)

seg.25-002 曲は、南部牛追唄。

にっこう 日光

(実在。地名。)

seg.19-021 わたしたちは、日光へ行くのがいいと思います。

seg.19-022 日光には有名な神社があります。

seg.19-027 雨が降ったら、日光でボーリングをしましょう。

seg.19-028 日光は、かなり遠いんじゃないかと思えますけど。

seg.19-040 まず、日光へ行きたい人は、手を上げてください。

にほん 日本

(実在。国名。)

seg.04-014 クレイグさんは、いつ日本に来ましたか。

seg.04-022 日本は、はじめてですか？

seg.04-024 なぜ日本へ来たのですか。

seg.04-025 あのう、日本の大学に入りたいです。

- seg.06-040 日本料理と西洋料理と、どちらが好きですか。
 seg.06-041 それはもちろん日本料理が好き、と言った方がいいですね。
 seg.13-050 中国のお茶は日本でも人気がありますよ。
 seg.23-003 あのう、日本がアジアから輸入している物のことを調べているんですが。
 seg.23-014 ええと、「アジアの経済と日本」、現代経済研究所編。
 seg.26-036 日本文化、勉強してください。
 seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思えますね。
 seg.39-023 ……また日本にも来ますよ。

◇にほんご → 関連ご

- seg.04-019 今まで、どこで日本語を勉強していましたか。
 seg.04-021 ええ、サンディエゴの日本語学校で勉強していました。
 seg.16-030 ええ、日本語のワープロは日本語しか使えませんから、ハングルと日本語が使えるワープロのソフトをパソコンに乗せて使うわけですね。
 seg.19-006 日本語の勉強になります。
 seg.21-034 あ、あれ、日本語で何と言いますか。
 seg.23-010 日本語でいいんですね。
 seg.27-016 だけど、日本語はこれしか知らないんですよ。
 seg.29-008 それで、山田さん、日本語の間違っているところをなおしていただけますか。
 seg.29-010 いえ、日本語としておかしいところだけでいいですから。

◇にほんじん

- seg.08-025 こういうとき、日本人はわかりませんね。
 seg.27-027 日本人だってわかんないわよ、そんなの。
 seg.36-008 そんなにむずかしくはありませんけど、日本人の名前とか、歴史の關係のこととか、
 seg.36-022 んー、日本人の大学生は、授業が終わると、すぐに帰ってしまって、

パク 朴

(架空。朴海煥。ストーリーIIに登場。南海大学大学院生。韓国人。)

- seg.21-026 朴さん！ もう。
 seg.32-002 朴です。
 seg.32-019 朴さんに聞いていただけますか。
 seg.32-024 朴さん、お疲れさま。
 seg.32-026 朴さんは、ゆうべから寝ていないんですよ。
 seg.32-028 内田先生は、朴さんの指導教官だったんですね。
 seg.32-038 朴さん、元気出して。
 seg.38-008 他の先生方が見てくださるんですけど、朴さんなんか、すっかり元気をなくしてしまって。
 seg.38-023 いえ、朴さんが話があるっていうんで。
 seg.39-001 山田さん、……ええと、朴さんの話……できたらいっしょに聞いてもらいたいと思うんですが。
 seg.39-004 朴さんはね、この大学をやめるっていうんです。
 seg.39-008 朴さんのテーマは、どんなことでしたっけ。
 seg.39-020 朴さんに会えなくなると、寂しいなあ。

はしもと 橋本

(実在。駅名。)

- seg.01-016 この電車は、特急橋本ゆきです。
 seg.01-018 京王多摩センターの次は、終点橋本です。

パチャリー

(架空。パチャリー・ラタナーワン。ストーリーIに登場。張玉萍の同級生。タイ人。)

- seg.04-031 パチャリーさん、大丈夫？
 seg.04-035 先生、パチャリーさんは病気だと思います。
 seg.04-037 パチャリーさん、顔が赤いわね。
 seg.36-013 それでは、パチャリーさんはいかがですか。
 seg.36-038 パチャリーさん、どうぞ。

はやし 林

(架空。ストーリーIIに登場。南海大学教育学部教授。)

- seg.38-006 ええ、林教授がなさるそうです。

バリとう バリ島

(実在。地名。)

- seg.08-019 わたしは、大みそかからバリ島へおよぎに行くんです。

ハワイ

(実在。地名。)

- seg.05-009 1日からハワイへ出張で、5日に帰ってきますので、6日の木曜日は
 いかがですか。

ふかざわ 深沢

(架空。深沢良昭。ストーリーIVに登場。村井亜紀子の恋人。)

- seg.25-001 次は、経済学部4年、深沢良昭君。
 seg.28-010 深沢先輩ですか。
 seg.28-018 深沢先輩、北海道の会社ですってえ？
 seg.34-002 あ、あのう深沢ですが、亜紀子さん……。
 seg.37-014 深沢さん、明日、もう一度検査をしますから、午前中に。
 seg.40-006 深沢さん、うらやましいよ。
 seg.40-010 あ、深沢さん、おうちの方はいらっしゃらないんですか。

ふちゅう 府中

(実在。駅名。)

- seg.01-026 府中は、止まりませんか。
 seg.01-027 あ、府中は方向が違いますよ。

ホーン

(架空。クレイグ・ホーン。ストーリーIに登場。張玉萍の同級生。アメリカ人。)

- seg.04-004 こちらは、クレイグ・ホーンさんです。
 seg.04-009 クレイグ・ホーンです。

ほっかいどう 北海道

(実在。地名。)

- seg.18-012 本社は北海道の、ええと、札幌で、中野は支店だつて。
 seg.18-023 ……北海道、行っちゃうんですか。
 seg.28-018 深沢先輩、北海道の会社ですってえ？
 seg.28-022 いっしょに北海道行きたいでしょう。

ミーチャ

(架空。ストーリーIに登場。張玉萍の同級生。ロシア人。)

- seg.24-012 ミーチャさん。
 seg.24-013 もう、ミーチャさんたら、声が大いいんだから。

みか 美香

(架空。桜井美香。ストーリーⅢに登場。江口徹のガールフレンド。)

seg.05-028 美香さん？

seg.17-035 9月26日、美香誕生日。

ミステイ

(架空。ストーリーⅢに登場するレストランの名。)

seg.17-036 6時、四谷ミステイ。

むらい 村井

(架空。村井亜紀子。ストーリーⅣに登場。深沢良昭の恋人。)

seg.34-001 はい、村井でございます。

やまうち 山内

(架空。山内孝雄。ストーリーⅢに登場。サクラツアーズ社員。)

seg.22-012 サクラツアーズの山内でございますが、……

やまがた 山形

(実在。県名。)

seg.17-009 僕の机の上の山形県のホテルリスト。

やまだ 山田

(架空。山田康浩。ストーリーⅡに登場。王崇梁の友人。南海大学国語学科助手。)

seg.02-038 国語学科の山田と言います。

seg.09-025 はじめまして、山田と申します。

seg.10-024 山田さん、純ちゃんです。

seg.10-025 山田です。

seg.13-003 山田さん、あのう、……

seg.13-020 山田さん、わたしも相談していいですか。

seg.13-052 ところで、山田さんは？

seg.21-052 山田さんも、ダイビング習わなくちゃ。

seg.29-001 山田さん。

seg.29-008 それで、山田さん、日本語の間違っているところをなおしていただけますか。

seg.29-023 山田さあん。

seg.29-034 ええ、山田さんが火曜日って言ったから……。

seg.32-022 山田さん、手伝わせてしまって、すいませんでした。

seg.38-001 山田さん。

seg.39-001 山田さん、……ええと、朴さんの話……できたらいっしょに聞いてもらいたいと思うんですが。

ヤングトラベル

(架空。ストーリーⅢに登場する、主人公たちが働く旅行会社の名。)

seg.05-022 あ、ええ、ヤングトラベルの江口と申しますが、

seg.05-061 ヤングトラベルのエレンです。

seg.17-001 はい、ヤングトラベル企画課でございます。

seg.22-025 はい、ヤングトラベル企画課でございますが。

よしあき 良昭

(架空。深沢良昭。ストーリーⅣに登場。村井亜紀子の恋人。)

seg.25-001 次は、経済学部4年、深沢良昭君。

よしこ 芳子

(架空。武田芳子。ストーリーIに登場。張玉萍の保証人の娘。)

seg.08-011 芳子さん、あそびに行きたいでしょう。

seg.08-018 芳子さんは？

seg.08-029 じゃ、芳子さんのかわりに、明けましておめでとうございます。

seg.26-026 芳子さんは着物を着ることがありますか。

seg.36-002 やあだ、芳子さん、それ、なに？

よつや 四谷

(実在。地名。)

seg.17-036 6時、四谷ミスティ。

ロシア

(実在。国名。)

seg.24-032 そうだ、あのビルの中においしいロシア料理の店があるんです。

卷末資料

巻末資料について

○あいさつ表現

『初級編』に登場するあいさつ表現をカテゴリー化して示す。ここでのあいさつ表現とは、いわゆる（一般的な）あいさつのことばとして定型化・固定化したものにとどまらず、人と会った時、別れる時、感謝・謝罪等の意を表す場面などで、相手とのコミュニケーションを円滑に進めていくために用いられる表現とする。

☆をつけたものは、各カテゴリーの意を表しているだけではなく、同時に、相手に会ってコミュニケーションを始める際にも用いられ、相手との接触を開始する際のマーカーとしての機能も果たしていると考えられるものである。

◇がついているものは、各カテゴリーの意を表すと同時に、別れの場面や、コミュニケーションを終了する際にも用いられ、相手との接触を終了させるマーカーとしての機能も果たしていると考えられるものである。

基本的にその表現を含む一文で示したが、前後の文脈（発話）が、その機能を理解するために必要と思われるものに関しては改行し、斜体で補足した。さらに話者の交代がある場合には、相手の発話を [] 内に収めた。

例：seg.01-019 あのうち……，…………… 当該の発話
 【はい？】…………… 相手の発話
 つぎは、どこに止まりますか。…………… 当該の発話者による発話

また、状況の説明が必要な場合は、《 》内に記した。機能がわかりにくいものについては、見出しの下に説明を付した。

○動詞に接続する表現—活用形別一覧—

語彙・文型表で取り上げた◆◇の表現と、助動詞・補助動詞で動詞に接続するものが、動詞とどのような形で接続するかを、「辞書形」「て形」「ます形」「た形」「仮定形」「ない形」の順に示した。

○可能の動詞

以下の3種類を、一覧で提示した。

- ①五段活用の可能形
- ②一段活用の動詞に助動詞「れる・られる」が接続した形
- ③「できる」

並べ方については、①は可能動詞の活用語尾の音によってア行から順に提示し、②は上一段活用、下一段活用の順に提示した。

○自動詞

○他動詞

自他の対応があるものに関しては「を格」をとるものは他動詞、とらないものは自動詞とした。経路・起点を表わすものは「を格」をとっていても自動詞に分類した。

あいさつ表現

人に会って、コミュニケーションを始める場面で用いられている表現

おはよう／おはようございます

- seg.03-001 おはようございます。
 seg.03-002 おはようございます。
 seg.03-004 おはようございます。
 seg.03-005 おはよう。
 seg.03-019 おはようございまーす。
 seg.04-001 おはようございます。
 seg.04-002 おはようございます。
 seg.38-002 ああ、おはようございます。

こんにちは

- seg.09-030 こんにちは。
 seg.10-026 こんにちは。
 seg.10-029 こんにちは。

ごめんください

- seg.22-011 ごめんください。

失礼します

- seg.15-034 失礼します。

おじゃまします

- seg.09-031 お邪魔します。

いらっしゃいませ

- seg.06-001 いらっしゃいませ。
 seg.06-011 いらっしゃいませ。
 seg.08-006 いらっしゃいませ。

お帰り／お帰りなさい

- seg.07-023 お帰りなさい。
 seg.07-024 まあ、お帰り。
 seg.10-023 あ、お帰り。

ひさしぶり

- seg.09-032 お久しぶり。

はじめまして

- seg.04-008 はじめまして。
 seg.06-008 はじめまして。
 seg.09-025 はじめまして、山田と申します。

もしもし

- seg.05-027 もしもし, 桜井ですが。
 seg.05-045 ……もしもし?
 seg.32-001 もしもし。

その他

- seg.03-048 ただいま帰りました。

接触のきっかけとして用いられている表現

あのう

- seg.01-019 あのう……,
 [はい?]
 つぎは, どこに止まりますか。
-
- seg.02-001 あのう, ……。
 [はい。]
 すいません, このバスは南海大学へ行きますか。
-
- seg.02-009 あのう, すいません, おつり, ありますか。
-
- seg.04-012 あのう。
 [はい。]
 クレイグさんは, いつ日本に来ましたか。
-
- seg.13-003 山田さん, あのう, ……
 《研究室に入ってきた学生が, 室内の山田に話しかける。》
-
- seg.31-036 あのう……これ, なんて書いてあるんですか。

すみません/すいません

- seg.01-001 すみません。
 赤松小はどこですか。
-
- seg.02-003 すいません, このバスは南海大学へ行きますか。
-
- seg.16-035 ああ, ちょっとすいません。
 これ, ご参考に。
-
- seg.23-001 すいません, ……。
 [はい。]
 あのう, 日本がアジアから輸入している物のことをしらべているんですが。

コミュニケーションを終わらせ、別れる場面で用いられている表現

では／じゃ

- seg.02-019 じゃあ。
 seg.05-015 では、またその時に。
 seg.05-048 じゃ、あとでね。
 seg.05-050 じゃあね。
 seg.06-052 じゃ、また。
 seg.16-034 じゃ、よろしくお願ひします。
 seg.29-020 じゃあ、ちょっと急ぎますから、これで。
 seg.30-029 じゃな。

それでは／それじゃ

- seg.05-020 それじゃ。
 seg.17-031 それじゃ。
 seg.37-018 それじゃ、あたしは。
 seg.40-026 それじゃ、お大事に。

失礼します／失礼しました／失礼いたしました

- seg.05-019 失礼いたしました。
 seg.13-019 失礼します。

ってきます

- seg.30-028 ってきます。

おやすみなさい

- seg.06-055 おやすみなさい。

その他

- seg.14-041 またいつか、おじゃましたいと思います。

感謝の意を表すのに使われる表現

(どうも) ありがとう / (どうも) ありがとうございます

- ☆ seg.01-015 毎度ご利用くださいます、ありがとうございます。
《電車の車内アナウンス》
- ◇ seg.02-008 どうもありがとうございます。
- seg.02-020 ありがとうございます。
- seg.09-037 ありがとうございます。
- seg.14-009 あらあ、どうもありがとう。
- ◇ seg.17-029 どうもありがとう。
- seg.23-023 はい、ありがとうございます。
- seg.28-040 ありがとう。
- seg.32-013 どうもありがとうございます。
- seg.32-018 ありがとうございます。
- ◇ seg.37-020 ……どうもありがとう。

(どうも) ありがとうございました

- ◇ seg.01-014 ありがとうございました。
- ◇ seg.01-030 どうもありがとうございました。
- seg.02-022 どうもありがとうございました。
- ◇ seg.05-018 ありがとうございました。
- ◇ seg.09-022 ありがとうございました。
- seg.14-035 ええっと……、その節はありがとうございました。
- ◇ seg.16-002 どうもありがとうございました。
- ◇ seg.16-039 ありがとうございました。
- ◇ seg.23-033 どうもありがとうございました。
- ◇ seg.36-012 ありがとうございました。

たすかりました

seg.02-023 助かりました。

ごちそうさま / ごちそうさまでした

seg.06-042 ごちそうさまでした。

すみません / すいません

seg.10-005 あ、すみません。

お世話になります／お世話になりました

- ☆ seg.05-023 お世話になっております。
- seg.09-026 あ、王さんがいつもお世話になりまして。
- ◇ seg.40-001 いろいろお世話になりました。
- ◇ seg.40-018 お世話になりました。

どういたしまして

感謝に対する返答として用いられる。

- seg.06-043 どういたしまして。

謝罪の意を表すのに用いられる表現

ごめん／ごめんなさい

- ☆ seg.08-001 あつ、ごめんなさい。
待ちましたか。
-
- seg.11-001 ああ、ごめんなさい。
-
- seg.14-020 あ、ごめんなさい。
-
- ☆ seg.18-001 ごめんなさい。
授業が長くなっちゃって。
-
- seg.22-002 あ、ごめん。
-
- seg.30-010 ……ごめん。
-
- ☆ seg.32-003 朝早くごめんなさい。
-
- seg.34-007 すぐに電話できなくて、ごめん。
-
- seg.37-032 ごめんなさい。
わたし、ぜんぜん気がつかなかった。

もうしわけありません／もうしわけございません

- seg.05-008 あ、申し訳ありません。
- seg.15-022 はい、もうしわけありません。
- seg.15-033 もうしわけありません。
- seg.22-014 申し訳ありません。
池田は、今日外へ出ておりますが。
- seg.22-033 申し訳ございません。

すみません／すいません／すみませんでした／すいませんでした

- seg.01-031 すみません……。
- seg.03-025 すいません。
- seg.09-010 すいません。
- seg.13-004 あ、すいません。
- seg.13-007 すいません。
- seg.15-018 すいません！
- seg.16-033 すいません。
- seg.18-014 すいません、ちょっと。
- seg.24-015 すみません。
- seg.29-035 すいません。
はっきりことわればよかったですね。
- seg.32-022 山田さん、手伝わせてしまって、すいませんでした。

失礼いたしました

- seg.22-023 失礼いたしました。
- seg.14-039 遅くなって、失礼いたしました。

お待たせしました／お待たせいたしました

- ☆ seg.08-015 お待たせしました。
- ☆ seg.16-001 お待たせしました。
- seg.22-030 お待たせいたしました。

その他

- ☆ seg.06-003 遅くなりました。

ねぎらい・励ましの意を表すのに用いられる表現

おつかれさま

- ☆ seg.30-001 お疲れさま。
- seg.32-024 朴さん、お疲れさま。

ごくろうさま／ごくろうさん

- seg.03-032 ご苦労さん。
- seg.03-049 あ、ご苦労さま。
- seg.03-065 みんな、ご苦労さま。
- seg.03-067 ご苦労さま。

がんばって

- seg.03-017 がんばってね。
- ◇ seg.30-022 お仕事、がんばってね。

気をつけて

- ◇ seg.30-026 体に気をつけてね。

お元気で

- ◇ seg.14-042 お元気で、とかね。

お大事に

- seg.40-004 お大事に。
- seg.40-005 金沢さんも、お大事に。
- ◇ seg.40-026 それじゃ、お大事に。

その他

- seg.01-035 それは大変でしたね。
- seg.14-011 たいへんだったでしょう？
- seg.38-004 いやあ、いろいろ大変だったでしょう。
- seg.32-038 朴さん、元気出して。

依頼の場面で用いられている表現

よろしく／お願いします／よろしくをお願いします

- seg.03-062 あ、じゃ、よろしく。
 seg.04-028 みなさんも、よろしく。
 seg.08-028 わたしはインドネシアですから、父と母をよろしくね。
 seg.12-023 お願いします。
 seg.13-035 あ、ぜひお願いします。
 ◇ seg.16-034 じゃ、よろしくお願いします。
 ◇ seg.22-036 はい、よろしくお願いいたします。
 ◇ seg.29-021 よろしくお願いします。

(どうぞ) よろしくをお願いします

初対面の相手と初めて関係を構築する際に用いられる。

- seg.04-011 どうぞよろしくお願いします。
 seg.04-029 よろしくお願いします。
 seg.04-030 よろしくお願いします。
 seg.09-029 よろしくお願いします。

その他

その他の表現をここに列挙する。

おめでとう／おめでとうございます

- seg.08-029 じゃ、芳子さんのかわりに、明けておめでとうございまーす。
 seg.28-038 卒業、おめでとう。
 seg.40-002 おめでとう。

いただきます

- seg.10-040 いただきまーす。
 seg.14-003 いただきます。

かしこまりました

店員が客に対して用いる。

- seg.06-015 かしこまりました。
 seg.06-035 かしこまりました。

少々お待ち下さい

店や職場などで、客や外部の者に対して用いられる。

- seg.05-026 はい、少々お待ちください。
 seg.22-018 少々お待ちください。
 seg.22-027 ええ、少々お待ちください。

失礼ですけど・悪いけど

プライベートな事柄に関して質問したり、言いにくいことを言う際の前置きとして用いられる。

- seg.02-046 失礼ですけど、お国は？
 seg.36-033 でもね、悪いけど、日本の大学生は、外国のこと、あまり知らないんじゃないかと思えますね。

よかったら／よろしかったら

勧誘の前置きとして用いられる。

- seg.02-014 あのう、これ、よかったらどうぞ。
 seg.12-003 よろしかったら、こちらへ。

どうぞ

- seg.02-014 あのう、これ、よかったらどうぞ。
 seg.02-017 どうぞ。
 seg.09-033 さあさあ、どうぞ。
 seg.09-038 さ、どうぞ。
 seg.12-014 あ、どうぞこちらへ。
 seg.13-006 どうぞ。
 seg.14-002 麦茶、どうぞ。
 seg.23-022 じゃ、こちらへどうぞ。
 seg.23-029 はい、どうぞ。
 seg.28-002 どうぞ。
 seg.36-038 パチャリーさん、どうぞ。

どうも

限定的な意味を担わず、その場に応じて様々なニュアンスを表す。

seg.05-016 どうも、お忙しいところを。

[お世話になっております。]

seg.05-024 ああ、どうも。

seg.13-018 どうも。

失礼します。

[これ、ごさんこうに。ワープロソフトは、たとえばこんなのですから。]

seg.16-038 ああ、どうも。

ええっとお、池田さんいらっしゃいます？

<中略>

[午前中は、いるはず。]

はい。

◇ seg.22-009 どうも。

[はい、どうぞ。]

seg.23-030 どうも。

seg.32-014 この度はどうも……。

seg.38-003 お葬式の時は、どうも。

つまらないものですが

物の献上の際に儀礼的に用いられる。

seg.09-034 あのう、つまらないものですが。

なんにもありませんけど

食事をふるまう際に儀礼的に用いられる。

seg.14-047 なんにもありませんけど。

動詞に接続する表現—活用形別—覧—

辞書形

ことがある	seg.26-026		
ことがない	seg.33-010		
ことができる	seg.19-036		
ことにする	seg.13-017	seg.20-004	
ことになる	seg.03-011	seg.18-026	seg.30-008
つもりだ	seg.08-012	seg.20-002	
と	seg.16-029	seg.19-024	seg.20-019
	seg.20-023	seg.21-022	seg.23-007
	seg.23-024	seg.33-001	seg.33-044
	seg.36-022	seg.39-020	
といい	seg.28-007		
まえに	seg.24-018		
ように	seg.21-046	seg.27-021	seg.31-001
	seg.31-004	seg.38-018	

て形

(て) いる	seg.02-035	seg.03-043	seg.03-050
	seg.04-019	seg.04-021	seg.05-034
	seg.06-007	seg.06-051	seg.07-002
	seg.07-008	seg.07-020	seg.07-025
	seg.07-026	seg.08-009	seg.11-002
	seg.11-005	seg.11-006	seg.12-002
	seg.13-011	seg.13-022	seg.13-042
	seg.14-016	seg.15-003	seg.15-008
	seg.15-023	seg.15-025	seg.16-008
	seg.20-001	seg.20-007	seg.20-017
	seg.20-018	seg.21-027	seg.21-032
	seg.21-048	seg.21-055	seg.22-003
	seg.22-020	seg.23-003	seg.23-007
	seg.23-017	seg.23-024	seg.24-003
	seg.29-008	seg.31-035	seg.32-026
	seg.32-041	seg.33-003	seg.33-024
	seg.34-012	seg.34-027	seg.34-033
	seg.35-009	seg.36-016	seg.36-021
	seg.36-031	seg.36-039	seg.37-026
	seg.38-007	seg.38-014	seg.39-019
	seg.40-034		
(て) おる	seg.05-023	seg.05-059	seg.22-015
	seg.22-031	seg.27-025	seg.36-006
(て) いらっしゃる	seg.16-007	seg.39-015	
(て) ある	seg.14-046	seg.20-027	seg.21-009
	seg.31-036		
(て) おく	seg.15-032	seg.37-023	
(て) いく	seg.31-009		
(て) くる	seg.03-039	seg.05-009	seg.07-001
	seg.10-030	seg.14-031	seg.22-004
	seg.30-015	seg.37-004	

(て) やる	seg.20-019		
(て) くれる	seg.20-005	seg.28-009	seg.39-016
(て) くださる	seg.28-007	seg.38-008	seg.38-011
(て) もらう	seg.15-021	seg.16-031	seg.20-002
	seg.20-004	seg.29-027	seg.39-001
(て) いただく	seg.32-042		
(て) いただける	seg.02-013	seg.26-001	seg.29-008
	seg.29-025	seg.31-030	seg.32-019
	seg.39-003		
(て) ください	seg.02-030	seg.02-042	seg.03-013
	seg.03-039	seg.04-006	seg.04-027
	seg.04-044	seg.06-046	seg.06-049
	seg.10-011	seg.10-017	seg.10-033
	seg.10-045	seg.12-026	seg.14-012
	seg.17-010	seg.19-040	seg.21-011
	seg.23-025	seg.23-031	seg.26-018
	seg.26-036	seg.27-021	seg.29-022
	seg.31-015	seg.31-017	seg.31-019
	seg.31-022	seg.32-017	
(て) ほしい	seg.17-004		
(て) みる	seg.05-034	seg.05-057	seg.12-026
	seg.13-032	seg.14-012	seg.15-009
	seg.18-005	seg.21-053	seg.23-018
	seg.24-027	seg.26-025	seg.27-004
	seg.29-022	seg.31-015	seg.31-017
	seg.31-022	seg.36-001	
(て) しまう	seg.08-024	seg.15-016	seg.18-002
	seg.18-023	seg.20-002	seg.20-024
	seg.24-004	seg.24-010	seg.27-001
	seg.28-029	seg.29-004	seg.30-004
	seg.30-008	seg.31-027	seg.31-028
	seg.32-022	seg.34-010	seg.36-019
	seg.36-022	seg.37-004	seg.38-008
(て) い	seg.13-020	seg.27-012	

ます形

にいく	seg.06-044	seg.08-011	seg.08-019
	seg.27-019	seg.34-025	
にくる	seg.06-044	seg.08-011	seg.08-019
	seg.27-019	seg.34-025	seg.02-042
	seg.06-046	seg.08-026	seg.30-016
	seg.37-016		
そうだ(様態)	seg.18-016	seg.37-012	seg.40-003
たい	seg.04-025	seg.04-026	seg.05-010
	seg.08-011	seg.11-007	seg.13-024
	seg.14-041	seg.19-004	seg.19-040
	seg.20-016	seg.21-046	seg.24-011
	seg.24-017	seg.28-022	seg.38-017
	seg.39-001	seg.39-010	seg.39-021
	seg.40-007		
なさい	seg.10-030	seg.35-003	seg.35-005
	seg.35-008		

にくい	seg.33-038		
やすい	seg.23-005	seg.23-006	seg.39-013
お~する／お~いたす	seg.04-011	seg.04-029	seg.04-030
	seg.05-025	seg.06-034	seg.08-015
	seg.09-029	seg.12-023	seg.13-035
	seg.14-040	seg.16-001	seg.16-034
	seg.22-034	seg.26-001	seg.32-017
お~ください	seg.05-026	seg.05-060	seg.22-018
	seg.22-024	seg.22-027	
お~です	seg.18-013		
お~になる	seg.16-009	seg.26-033	

た形

(た) ことがある	seg.19-037		
(た) ことがない	seg.10-014	seg.14-005	seg.19-038
(た) ほうがいい	seg.04-042	seg.05-052	seg.06-041
	seg.13-008	seg.13-014	seg.29-018
(た) リ～(た) リ	seg.16-010	seg.19-024	seg.34-022
(た) ところだ	seg.08-003	seg.29-026	
(た) ばかりだ	seg.16-019		
(た) らいい	seg.13-044		
(た) らどう	seg.19-011		

仮定形

(ば) いい	seg.14-033	seg.26-012	seg.32-031
	seg.39-013		
(ば) よかった	seg.29-036		

ない形

(ない) ほうがいい	seg.40-008		
(ない) てください／(ない) で	seg.02-030		seg.06-033
	seg.31-019		
(ない) と	seg.15-021		seg.28-029
(なけれ) ばいけない／(なけれ) ばならない	seg.19-031		seg.29-014
	seg.29-030		seg.36-041
(なく) てはいけない／(なく) てはならない	seg.08-027		seg.14-031
	seg.15-010		seg.21-052
	seg.24-025		
	seg.32-040		
(なく) ていい／(なく) てもいい	seg.27-012		
(なく) なる	seg.39-020		
(ない) ように	seg.31-022		

可能の動詞

あえる 会える	seg.30-013	seg.34-039	seg.39-020
つかえる 使える	seg.16-020	seg.16-024	seg.16-030
いける 行ける	seg.19-013	seg.19-019	
かける 書ける	seg.16-013	seg.31-035	
きける 聞ける	seg.13-015		
いただける	seg.02-013	seg.26-001	seg.29-008
	seg.29-025	seg.31-030	seg.32-019
	seg.39-003		
およげる 泳げる	seg.21-046		
はなせる 話せる	seg.36-024		
よめる 読める	seg.29-015		
とれる 取れる	seg.30-015		

みられる 見られる	seg.12-021		
おきられる 起きられる	seg.37-007		
たべられる 食べられる	seg.12-006	seg.12-009	seg.33-040

できる	seg.05-063	seg.13-024	seg.18-021
	seg.19-036	seg.23-012	seg.34-007
	seg.38-018	seg.39-001	

自動詞

自他の区別については247ページ参照

あう 遭う
 あく 空く
 ある
 いそぐ 急ぐ
 うかがう 伺う
 おくれる 遅れる
 おどろく 驚く
 おわる 終わる
 かわる 変わる
 きまる 決まる
 こまる 困る
 さめる 覚める
 すすむ 進む
 すわる 座る
 たつ 経つ
 つかれる 疲れる
 つく 付く
 でかける 出かける
 とおる 通る
 とれる 取れる
 なる
 のぼる 登る
 はじまる 始まる
 はなせる 話せる
 ふる 降る
 まよう 迷う
 やめる 辞める
 よっぱらう 酔っ払う
 わたる 渡る

あう 会う
 あせる 焦る
 あるく 歩く
 いらっしゃる
 うごく 動く
 おちつく 落ち着く
 およぐ 泳ぐ
 かえる 帰る
 がんばる
 きれる 切れる
 こわれる 壊れる
 さわる 触る
 すむ 済む
 たおれる 倒れる
 たりる 足りる
 つきあう 付き合う
 つく 点く
 できる
 とどく 届く
 なく 鳴く
 にあう 似合う
 のる 乗る
 はしる 走る
 ふく 吹く
 まがる 曲がる
 まわる 回る
 やむ
 わかる 分かる

あく 開く
 あそぶ 遊ぶ
 いく 行く
 いる
 おきる 起きる
 おちる 落ちる
 おれる 折れる
 かかる
 きえる 消える
 くる 来る
 サボる
 すく
 する
 たずかる 助かる
 ちがう 違う
 つく 着く
 つとめる 勤める
 でる 出る
 とまる 止まる
 なくなる 亡くなる
 ねる 寝る
 はいる 入る
 はたらく 働く
 ぶつかる
 まちがう 間違う
 もどる 戻る
 ゆく 行く
 わかれる 分かれる

他動詞

自他の区別については247ページ参照

あきらめる 諦める
 あげる
 あわせる 合わせる
 いただく
 うごかす 動かす
 おく 置く
 おしえる 教える
 おとす 落とす
 かう 買う
 かける 掛ける
 かんがえる 考える
 きる 切る
 けす 消す
 さがす 探す
 しめる 締める
 しんじる 信じる
 たおす 倒す
 たべる 食べる
 つける 付ける
 つづける 続ける
 とめる 泊める
 なくす 無くす
 ぬく 抜く
 のこす 残す
 のむ 飲む
 はこぶ 運ぶ
 はなす 話す
 ひく 引く
 まつ 待つ
 みつける 見つける
 もうす 申す
 やめる 止める
 よぶ 呼ぶ

あける 開ける
 あつめる 集める
 いう 言う
 いれる 入れる
 うたう 歌う
 おくる 送る
 おす 押す
 おもう 思う
 かえす 返す
 かす 貸す
 きく 聞く
 きる 着る
 ことわる 断る
 さしあげる 差し上げる
 しらべる 調べる
 する
 だす 出す
 つかう 使う
 つける 点ける
 つだう 手伝う
 とる 取る
 なさる
 ねがう 願う
 のせる 乗せる
 はかる 計る
 はじめる 始める
 はらう 払う
 またせる 待たせる
 まとめる
 みる 見る
 もちあげる 持ち上げる
 やる1
 よむ 読む

あげる 上げる／挙げる
 あらう 洗う
 いたす
 うける 受ける
 うる 売る
 おごる
 おそわる 教わる
 おろす 下ろす
 かく 書く／描く
 かりる 借りる
 きめる 決める
 くれる
 こわす 壊す
 しく 敷く
 しる 知る
 そだてる 育てる
 たのむ 頼む
 つくる 作る
 つたえる 伝える
 とめる 止める
 なおす 直す／治す
 ならう 習う
 ねかす 寝かす
 のつける 乗つける
 はげます 励ます
 はずす 外す
 はる 貼る
 まちがえる 間違える
 みせる 見せる
 めす 召す
 もつ 持つ
 やる2
 わすれる 忘れる

形容詞

あかい 赤い	seg.04-037		
あたたかい 暖かい	seg.07-027		
あたらしい 新しい	seg.15-030	seg.23-012	seg.38-018
あつい 暑い	seg.14-001		
あつい 熱い	seg.04-039		
いけない	seg.37-008		
いそがしい 忙しい	seg.05-016	seg.24-026	
いたい 痛い	seg.37-027		
うまい	seg.10-043	seg.31-014	seg.31-035
うらやましい	seg.40-006		
うるさい	seg.13-002		
うれしい	seg.20-019		
おいしい	seg.06-037	seg.10-041	seg.10-042
	seg.21-022	seg.21-024	seg.24-032
	seg.33-049		
おおい 多い	seg.02-006	seg.16-013	
おおきい 大きい	seg.10-015	seg.17-024	seg.21-017
	seg.24-013	seg.26-024	seg.33-004
	seg.38-021		
おかしい	seg.03-059	seg.29-010	
おしい 惜しい	seg.32-036		
おそい 遅い	seg.06-003	seg.14-039	seg.33-028
おとなしい	seg.26-021		
おもい 重い	seg.14-010		
おもしろい	seg.12-017	seg.21-003	seg.38-011
きいろい 黄色い	seg.21-017	seg.21-018	
くわしい 詳しい	seg.05-005	seg.23-016	
こまかい 細かい	seg.02-011	seg.02-013	
こわい	seg.20-010	seg.21-008	seg.33-010
さびしい 寂しい	seg.39-020		
さむい 寒い	seg.07-019	seg.08-014	
すごい	seg.10-038	seg.33-028	
すずしい 涼しい	seg.20-009		
たかい 高い	seg.06-020	seg.06-031	seg.13-045
	seg.26-024		
たのしい 楽しい	seg.06-054	seg.14-038	seg.19-024
	seg.33-017	seg.36-006	
ちいさい 小さい	seg.09-001	seg.20-027	seg.31-001
ちかい 近い	seg.13-002	seg.19-019	seg.19-035
	seg.19-036	seg.39-007	
つまらない	seg.09-034		
つめたい 冷たい	seg.33-044		
とおい 遠い	seg.19-028	seg.36-019	
とんでもない	seg.27-006		

ない	seg.02-010	seg.02-012	seg.09-017
	seg.10-014	seg.13-023	seg.14-005
	seg.14-048	seg.14-049	seg.21-030
	seg.21-031	seg.23-005	seg.23-021
	seg.28-008	seg.28-026	seg.30-024
	seg.33-009	seg.33-010	seg.37-025
ながい 長い	seg.06-036	seg.18-002	seg.26-003
	seg.26-033		
はずかしい 恥ずかしい	seg.33-005		
はやい 早い	seg.03-064	seg.05-052	seg.07-017
	seg.21-046	seg.28-029	seg.32-003
	seg.32-034	seg.35-003	seg.35-008
	seg.40-029		
ひどい	seg.27-003		
ひろい 広い	seg.20-005		
ふかい 深い	seg.14-022		
ふるい 古い	seg.23-017		
ほしい 欲しい	seg.13-022	seg.17-004	
ほそながい 細長い	seg.10-019		
まずい	seg.15-038		
まるい 丸い	seg.21-044	seg.31-008	
むずかしい 難しい	seg.16-022	seg.31-033	seg.36-007
	seg.36-008	seg.36-017	seg.36-018
	seg.39-017		
ゆるい 緩い	seg.31-007		
よい/いい 良い	seg.02-014	seg.02-016	seg.02-024
	seg.02-029	seg.02-045	seg.04-042
	seg.05-010	seg.05-041	seg.05-052
	seg.06-012	seg.06-018	seg.06-023
	seg.06-041	seg.06-045	seg.06-048
	seg.08-010	seg.08-020	seg.09-004
	seg.10-004	seg.10-021	seg.10-035
	seg.12-016	seg.12-024	seg.12-025
	seg.13-001	seg.13-005	seg.13-008
	seg.13-014	seg.13-020	seg.13-044
	seg.13-045	seg.13-046	seg.13-049
	seg.14-007	seg.14-033	seg.16-006
	seg.17-006	seg.17-037	seg.19-005
	seg.19-007	seg.19-008	seg.19-012
	seg.19-013	seg.19-021	seg.19-033
	seg.19-037	seg.21-045	seg.23-010
	seg.23-015	seg.24-029	seg.24-030
	seg.26-012	seg.26-030	seg.27-012
	seg.27-023	seg.28-007	seg.29-003
	seg.29-007	seg.29-009	seg.29-010
	seg.29-018	seg.29-036	seg.32-030
	seg.32-031	seg.33-006	seg.34-006
	seg.36-032	seg.38-010	seg.38-011
	seg.39-007	seg.39-013	seg.40-008
	seg.40-015	seg.40-017	seg.40-021
	seg.40-029		
よろしい	seg.09-035	seg.12-003	

形容詞

よわい 弱い
わかい 若い
わるい 悪い

seg.12-033
seg.17-037
seg.06-028
seg.36-033

seg.33-011
seg.32-037

seg.33-015
seg.33-036

形容動詞

いろいろだ	seg.23-007	seg.23-024	
おなじだ 同じだ	seg.36-030	seg.36-030	
かんたんだ 簡単だ	seg.17-008		
きらいだ 嫌いだ	seg.07-016		
きれいだ	seg.07-006	seg.19-015	seg.19-023
	seg.20-008	seg.21-012	seg.26-020
	seg.26-023		
けっこうだ 結構だ	seg.17-033	seg.22-035	
げんきだ 元気だ	seg.14-042		
ざんねんだ 残念だ	seg.24-016	seg.32-035	seg.39-022
しずかだ 静かだ	seg.13-001		
しつれいだ 失礼だ	seg.02-046		
じゅうようだ 重要だ	seg.38-014		
じょうずだ 上手だ	seg.10-044	seg.31-011	
しんせつだ 親切だ	seg.33-020		
すきだ 好きだ	seg.06-038	seg.06-040	seg.31-015
	seg.06-041	seg.13-053	seg.31-015
	seg.33-050		
だいじょうぶだ	seg.04-034	seg.06-021	seg.09-016
	seg.18-028	seg.19-035	seg.29-019
	seg.31-028	seg.40-012	seg.04-031
	seg.05-047	seg.05-055	seg.17-007
	seg.40-020	seg.40-034	seg.40-037
だいすきだ 大好きだ	seg.07-011		
たいせつだ 大切だ	seg.38-012		
たいへんだ 大変だ	seg.14-011	seg.38-004	seg.38-019
	seg.01-035		
たのしみだ 楽しみだ	seg.05-002		
だめだ	seg.33-039	seg.31-013	
てきとうだ 適当だ	seg.10-011		
ハンサムだ	seg.21-050		
プライベートだ	seg.33-009		
へただ 下手だ	seg.19-007		
へんだ 変だ	seg.21-040	seg.33-046	seg.28-004
べんりだ 便利だ	seg.07-009		
まっすぐだ 真っすぐだ	seg.31-008	seg.31-009	seg.31-018
むりだ 無理だ	seg.05-054	seg.29-016	
ゆうめいだ 有名だ	seg.19-022		
りっぱだ 立派だ	seg.14-018	seg.31-012	

『日本語教育映像教材初級編 日本語でだいじょうぶ 語彙・文型表』
作成関係者一覧

【担当者】

福永由佳 (国立国語研究所研究員)
植木正裕 (国立国語研究所研究員)
稲垣陽子 (国立国語研究所非常勤職員)
柴倉映子 (東京外国語大学大学院生)

【協力者】

井上 優 (国立国語研究所主任研究員)
山口知才子 吉田由梨 大角千恵 大淵裕子

【刊行物検討委員会】 (国立国語研究所員)

杉戸清樹 伊藤雅光 小椋秀樹 植木正裕 福永由佳

『日本語教育映像教材初級編 日本語でだいじょうぶ』
作成関係者一覧

(所属職名等は平成8年3月1日現在)

【日本語教育映画等企画協議会委員】

(所外委員)

カッケンブッシュ 寛子 (国際基督教大学教授)
高木 裕子 (山形大学助教授)
土井 真美 (国立国語研究所客員研究員)
山下早代子 (国際基督教大学講師)
山元 啓史 (筑波大学助手)

(所内委員)

相澤 正夫 (日本語教育センター第1研究室長)
石井恵理子 (日本語教育研修室研究員)
熊谷 康雄 (情報資料研究部第2研究室主任研究官)
杉戸 清樹 (言語行動研究部第1研究室長)

【国立国語研究所内関係者】

水谷 修 (所長) 甲斐 陸朗 (日本語教育センター長)
西原 鈴子 (日本語教育指導普及部長) 中道真木男 (日本語教育教材開発室長)
熊谷 智子 (日本語教育指導普及部主任研究官)

【企画・シナリオ執筆協力者】

有賀千佳子 稲葉みどり 小川早百合 北野美穂 黒野敦子
田中真理 玉置亜衣子 寺田裕子 土井真美 四方田千恵

独立行政法人国立国語研究所監修・編集の
教材・参考図書

『日本語教育映画基礎編』(略称「基礎編」)(1974~1983)

映像本体 ビデオテープ/16mmフィルム(各巻5~7分;全30巻)

補助教材 『シナリオ集』(1985) 『総合語彙表』(1986) 『総合文型表』(1987)
『れんしゅうちょう』(1985) 『教師用マニュアル』(1985)

『日本語教育映像教材中級編』(略称「中級編」)(1986~1989)

映像本体 ビデオテープ(各セグメント5~8分;全4ユニット[24セグメント])

関連教材 『伝えあうことば』 1 シナリオ集(1990) 2 語彙表(1990)
3 映像解説書(1992) 4 機能一覧表(1993)

『日本語教育映像教材初級編「日本語でだいじょうぶ」』(略称「初級編」)(1993~1997)

映像本体 ビデオテープ(各セグメント3分,全4ユニット[40セグメント])

関連教材 『シナリオ集』(1996) 『語彙表』(1997) 『解説書』(2000)

(以下企画中)

※上記のうち『中級編』関連教材「伝えあうことば」のみ大蔵省印刷局販売。
他は日本シネセル株式会社販売。

視聴覚教育に関する活動

▽「日本語教育映画ワークショップ」(1986年開催)

[報告書:国立国語研究所1987]

『映像教材による教育の現状と可能性—日本語教育映画ワークショップ報告』
日本シネセル株式会社販売

▽「視聴覚教材フォーラム」(1990年開催)

[報告書:『視聴覚教材フォーラム記録』(内部資料)]

「視聴覚教材フォーラム 2」(1994年開催)

「視聴覚教材フォーラム 3」(1996年開催)

[報告書:『視聴覚教材フォーラム3記録』(内部資料)]

「視聴覚教材フォーラム 4」(1997年開催)

[報告書:『視聴覚教材フォーラム4記録』(内部資料)]

「視聴覚教材フォーラム 5」(1999年開催)

▽「映像教材の利用に関するアンケート」(1989年実施)

[報告書:『映像教材の利用に関するアンケート結果報告書』(内部資料)]

「映像教材の利用に関するアンケート[予備調査]」(1997年実施)

▽「映像教材モニター」(1991年実施)

[報告書:『映像教材モニター報告』(内部資料)]

「映像教材モニター」(1996~98年実施)

▽「初級編検討会」(1998~)

『日本語教育映像教材初級編「日本語でだいじょうぶ」』

全4ユニット (40 セグメント)

ビデオテープ

(各ユニット約 30 分 計約 120 分 各規格・方式に対応可能)

関連教材 ・「シナリオ集」

・「語彙表」

・「解説書」

いずれも、発売元は 日本シネセル株式会社

『日本語教育映像教材初級編「日本語でだいじょうぶ」』
語彙・文型表

平成 15 年 (2003 年) 3 月 31 日 発行

企画・監修 独立行政法人国立国語研究所
〒115 - 8620 東京都北区西が 3 - 9 - 14
TEL 03 - 3900 - 3111 (代表)